

SC-P9050/SC-P7050 SC-P8050/SC-P6050

ユーザーズガイド

本製品の基本的な操作方法、日常お使いいただく上で必要な事項などを説明しています。

商標

「EPSON」、「EPSON EXCEED YOUR VISION」、「EXCEED YOUR VISION」はセイコーエプソン株式会社の登録商標または商標です。

Mac、Mac OS、Bonjour、Safari および ColorSync は米国およびその他の国で登録された Apple Inc. の商標です。

Microsoft、Windows、Windows Vista、PowerPoint は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。

Adobe、Reader、Adobe RGB (1998)、Photoshop、Lightroom は Adobe Systems Incorporated (アドビシステムズ社) の米国ならびにその他の国における商標または登録商標です。

ご注意

- 本書の内容の一部または全部を無断転載することを禁止します。
- 本書の内容は将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容にご不明な点や誤り、記載漏れなど、お気付きの点がございましたら弊社までご連絡ください。
- 運用した結果の影響については前項に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本製品が、本書の記載に従わずに取り扱われたり、不適當に使用されたり、弊社および弊社指定以外の、第三者によって修理や変更されたことなどに起因して生じた障害等の責任は負いかねますのでご了承ください。

インクカートリッジは純正品をお勧めします

プリンター性能をフルに発揮するためにエプソン純正品のインクカートリッジを使用することをお勧めします。純正品以外のものをご使用になりますと、プリンター本体や印刷品質に悪影響が出るなど、プリンター本来の性能を発揮できない場合があります。純正品以外の品質や信頼性について保証できません。非純正品の使用に起因して生じた本体の損傷、故障については、保証期間内であっても有償修理となります。

もくじ

ご使用の前に 6

マニュアルの種類と使い方 6

- マニュアルの構成 6
- マークの意味 6
- 掲載画面 6
- OS の表記 6
- 掲載イラスト 7
- PDF マニュアルの見方 7

各部の名称と働き 8

- 正面 8
- 背面 9
- ロール紙アダプター 10
- 操作パネル 10
- 画面の見方 12

特長 14

- 高画質を実現 14
- 優れた使いやすさ 14
- 多様なオプション 15

使用・保管時のご注意 15

- 設置スペース 15
- 使用時のご注意 15
- 使用しないときのご注意 16
- インクカートリッジ取り扱い上のご注意 16
- 用紙取り扱い上のご注意 16

ソフトウェアの紹介 18

- ソフトウェアディスクに収録 18
- ホームページ上に公開 21
- Remote Manager 22

ソフトウェアの起動と終了 22

- 起動方法 22
- 終了方法 22

ソフトウェアの削除 23

- Windows 23
- Mac OS X 23

基本の操作 24

ロール紙のセットと取り外し 24

- ロール紙のセット方法 24
- ロール紙のカット設定 27
- ロール紙の取り外し方 28

単票紙のセットと取り外し 30

A3 以上の単票紙・ボード紙のセット方法 30

A3 未満の単票紙のセット方法 31

単票紙の取り外し方 32

用紙種類の確認と設定 33

- 用紙種類の確認 33
- 用紙種類の設定 33

排紙バスケットの使い方 34

- 本機後方への排紙 35
- 本機前方への排紙 37
- 収納方法 38

自動巻き取りユニットの使い方（SC-P9050/SC-P8050 のみ） 38

- 操作パネルの使い方 39
- 用紙の取り付け 39
- 巻き取った用紙の取り外し 43

基本的な印刷方法 44

- 印刷の実行（Windows） 44
- 印刷の実行（Mac OS X） 45
- 印刷の中止（Windows） 47
- 印刷の中止（Mac OS X） 47
- 印刷の中止（本機から） 47

印刷可能領域 48

- ロール紙の印刷可能領域 48
- 単票紙の印刷可能領域 49

ブラックインク種類の切り替え 49

- 自動で切り替え 49
- 手動で切り替え 50

電源オフタイマーによる電源の切断 51

ハードディスクユニットの使い方（オプション） 52

機能概要 52

- 拡張される機能 52
- 印刷ジョブの操作手段 52
- ハードディスク内のデータ 52

印刷ジョブを保存 53

保存したジョブの確認・印刷 54

プリンタードライバーの使い方 (Windows) 56

設定画面の表示	56
スタートボタンから表示する	56
ヘルプの表示方法	57
ヘルプボタンをクリックして表示する	57
確認したい項目上で右クリックして表示する	57
プリンタードライバーのカスタマイズ	58
各種設定をお気に入りとして保存	58
用紙種類の追加	58
表示項目の整理	59
ユーティリティタブの概要	60

プリンタードライバーの使い方 (Mac OS X) 62

設定画面の表示	62
ヘルプの表示方法	62
プリセットの使い方	62
プリセットに保存	62
プリセットから削除	63
Epson Printer Utility 4 の使い方	64
Epson Printer Utility 4 の起動方法	64
Epson Printer Utility 4 の機能	64

目的別印刷 65

写真を自動色補正して印刷 (オートフォトファイン!EX)	65
色補正して印刷	68
モノクロ写真印刷	70
フチなし印刷	73
フチなし印刷方法の種類	73
対応用紙	74
ロール紙カット動作について	75
印刷の設定手順	76
拡大/縮小印刷	78
フィットページ/用紙サイズに合わせる	79
ロール紙の幅に合わせる (Windows のみ)	80
任意倍率設定	81
割り付け印刷	82

ポスター印刷 (拡大分割して印刷 Windows のみ)	83
印刷の設定手順	84
出力紙の貼り合わせ方	85
定形外サイズの印刷	89
長尺印刷 (ロール紙へのバナー印刷)	91
ポスターレイアウト (Windows のみ)	93
印刷の設定手順	94
設定の保存と呼び出し	95

カラーマネジメント印刷 96

カラーマネジメントについて	96
カラーマネジメント印刷の設定	96
プロファイルの設定方法	97
アプリケーションソフトでカラーマネジメント設定を行う	97
プリンタードライバーでカラーマネジメント設定を行う	99
ホスト ICM 補正によるカラーマネジメント印刷 (Windows)	99
ColorSync によるカラーマネジメント印刷 (Mac OS X)	100
ドライバー ICM 補正によるカラーマネジメント印刷 (Windows のみ)	100

操作パネルのメニューの使い方 103

メニューの操作	103
メニュー一覧	104
メンテナンスメニュー	104
印刷ジョブメニュー	104
用紙メニュー	105
プリンター設定メニュー	106
ステータスの確認メニュー	107
オプション設定メニュー	107
ネットワーク設定メニュー	107
一般設定メニュー	108
管理者メニュー	108
メニューの説明	109
メンテナンス	109
印刷ジョブ	110
用紙	111
プリンター設定	115

ステータスの確認	116
オプション設定	117
ネットワーク設定	117
一般設定	118
管理者メニュー	118

メンテナンス 120

プリントヘッドのメンテナンス	120
メンテナンスの種類	120
ノズルの目詰まりチェック	121
プリントヘッドのクリーニング	122
印刷位置ズレの調整（ギャップ調整）	124
消耗品の交換	127
使用済み消耗品の処分	127
インクカートリッジの交換	127
メンテナンスボックスの交換	129
カッターの交換	130
本機のお手入れ	133
外装のお手入れ	133
内部のお手入れ	133

困ったときは 135

メッセージが表示されたとき	135
自動測色器エラー	138
メンテナンスコール/サービスコールが発生したときは	139
トラブルシューティング	140
印刷できない（プリンターが動かない）	140
プリンターは動くが印刷されない	142
印刷品質/印刷結果のトラブル	142
給紙ミス/排紙のトラブル	145
その他	148
お問い合わせいただく前に	150
エプソンのホームページのQ&A	150
プリンタードライバーのバージョンアップ	150
ファームウェアのバージョンアップ	150
トラブルが解消されないときは	150

付録 151

消耗品とオプション	151
エプソン製専用紙	151
インクカートリッジ	151

その他	152
使用可能な用紙	153
エプソン製専用紙一覧	153
使用可能な市販用紙	171
市販用紙に印刷する前に	173
移動・輸送時のご注意	175
移動時のご注意	175
輸送時のご注意	175
使用再開前のご注意	176
システム条件	177
プリンタードライバーのシステム条件	177
仕様一覧	178
サービス・サポートのご案内	180
各種サービス・サポートについて	180
保守サービスのご案内	180
お問い合わせ先	182
製品に関する諸注意と適合規格	183

ご使用前に

マニュアルの種類と使い方

マニュアルの構成

本機には以下のマニュアルが付属しています。
PDF マニュアルは、本機付属のソフトウェアディスクに収録されています。PDF マニュアルは、Adobe Reader や
プレビュー (Mac OS X) などをご覧ください。

セットアップガイド (冊子)	本機を箱から取り出した以降から、本機を使用可能にするまでの作業を説明しています。作業を安全に行うために、必ずご覧ください。
ユーザーズガイド (本書)	本機の基本的な操作方法や日常お使いいただく上で必要な事項、プリンタードライバーの使い方、さまざまな目的ごとの印刷方法、エプソン製専用紙についてのご案内、困ったときの対処方法などを説明しています。
ネットワークガイド (PDF)	ネットワークプリンターとして使用するための情報を記載しています。
EpsonNet Print の使い方 (PDF)	EpsonNet Print を使用するための情報を掲載しています。EpsonNet Print は、Windows 標準のネットワーク印刷以外で印刷するときに使用するソフトウェアです。ソフトウェアディスクに収録されています。

製品マニュアルの最新版 PDF データをダウンロードできるサービスを提供しています。
<http://www.epson.jp/support/>

マークの意味

安全に関するマーク

マニュアルでは、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、危険を伴う操作や取り扱いを次の記号で警告表示しています。内容をご理解の上で本文をお読みください。

 警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
---	--



注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および財産の損害の可能性が想定される内容を示しています。

一般情報に関する表示

 重要	必ず守っていただきたい内容を記載しています。この内容を無視して誤った取り扱いをすると、製品の故障や、動作不良の原因になる可能性があります。
 参考	補足説明や参考情報を記載しています。
	関連した内容の参照ページを示しています。参照先が青字で記載されているときは、青字の部分をクリックすると該当のページが表示されます。
[プリンター設定]	操作パネルやコンピューターの画面に表示される文字列は[]で囲んで示します。
【OK】ボタン	操作パネルのボタン名称を示しています。

掲載画面

- 本書の画面は実際の画面と多少異なることがあります。また、OS の違いや使用環境によっても異なる画面となることがありますので、ご注意ください。
- 本書に掲載する画面は、特に記載がない限り SC-P9050 でバイオレットインクセット使用時の画面を使用しています。
- 本書に掲載する Windows の画面は、特に指定がない限り Windows 7 の画面を使用しています。
- 本書に掲載する Mac OS X の画面は、特に指定がない限り Mac OS X v 10.8.x の画面を使用しています。

OS の表記

Windows の表記

Microsoft® Windows® XP operating system 日本語版
Microsoft® Windows Vista® operating system 日本語版
Microsoft® Windows® 7 operating system 日本語版
Microsoft® Windows® 8 operating system 日本語版
Microsoft® Windows® 8.1 operating system 日本語版
Microsoft® Windows Server® 2003 operating system 日本語版

Microsoft® Windows Server® 2008 operating system 日本語版

Microsoft® Windows Server® 2008 R2 operating system 日本語版

Microsoft® Windows Server® 2012 operating system 日本語版

本書では、上記の OS（オペレーティングシステム）をそれぞれ「Windows XP」、「Windows Vista」、「Windows 7」、「Windows 8」、「Windows 8.1」、「Windows Server 2003」、「Windows Server 2008」、「Windows Server 2008 R2」、「Windows Server 2012」と表記しています。またこれらの総称として「Windows」を使用しています。

Mac OS の表記

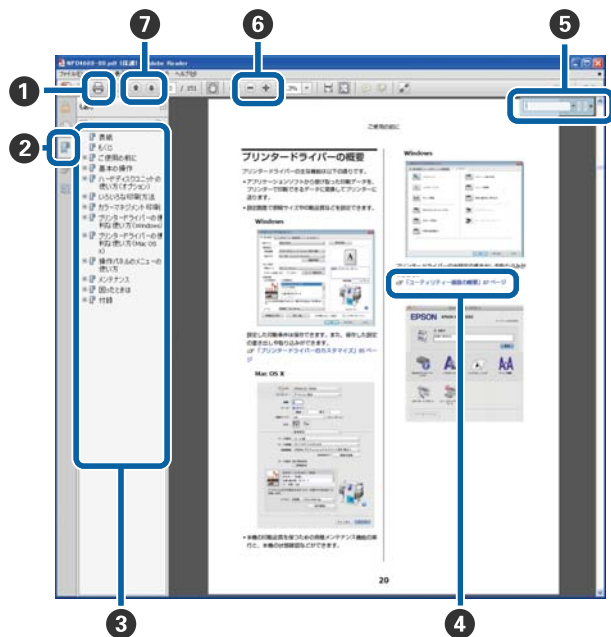
本書では、OS X Yosemite、OS X Mavericks、OS X Mountain Lion、Mac OS X v10.7.x、Mac OS X v10.6.8 の総称として「Mac OS X」を使用しています。

掲載イラスト

本書では、特に記載がない限り SC-P9050 のイラストを掲載しています。

PDF マニュアルの見方

Adobe Reader で PDF マニュアルを見る際の基本的な操作を Adobe Reader X で表示したときを例に説明します。



① PDF マニュアルを印刷するときにクリックします。

② クリックするたびに、しおりを閉じたり表示したりします。

③ タイトルをクリックすると該当のページが表示されます。

「+」をクリックすると、下の階層のタイトルが表示されます。

④ 参照先が青字で記載されているときは、青字の部分ををクリックすると該当のページが表示されます。元のページに戻るときは、以下のように行います。

Windows の場合

「Alt」キーを押したまま「←」キーを押します。

Mac OS X の場合

「command」キーを押したまま「←」キーを押します。

⑤ 確認したい項目名などキーワードを入力して検索ができます。

Windows の場合

PDF マニュアルのページ上で右クリックし、表示されたメニューで「簡易検索」を選択すると、検索ツールバーが表示されます。

Mac OS X の場合

「編集」メニューで「簡易検索」を選択すると、検索ツールバーが表示されます。

⑥ 表示中の文字が小さくて見えにくいときは「+」をクリックすると拡大します。「-」をクリックすると縮小します。イラストや画面図など拡大する部分を指定するには、以下のように行います。

Windows の場合

PDF マニュアルのページ上で右クリックし、表示されたメニューで「マーカーズーム」を選択します。ポインターが虫眼鏡に変わりますので拡大したい箇所を範囲指定します。

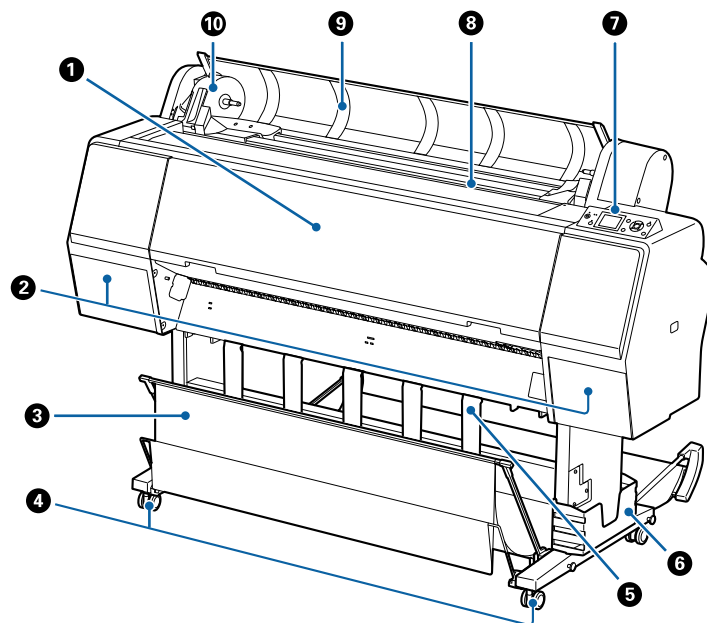
Mac OS X の場合

「表示」メニュー - 「ズーム」 - 「マーカーズーム」の順にクリックすると、ポインターが虫眼鏡に変わります。そのまま虫眼鏡のポインターで拡大したい箇所を範囲指定します。

⑦ 前ページ/次ページを表示します。

各部の名称と働き

正面



① 前面カバー

内部の清掃、紙詰まり時などに開けます。

② インクカバー（左右 2箇所）

インクカートリッジ取り付け時に開けます。操作パネルの  ボタンを押すと 5mm ほど開きます。

 「インクカートリッジの交換」 127 ページ

③ 排紙バスケット

排紙された用紙を收容し、汚れや折れを防ぎます。

 「排紙バスケットの使い方」 34 ページ

④ キャスター

左右のスタンドに 2 つずつ付いています。本機を設置後はキャスターを常にロックした状態でお使いください。

⑤ 排紙サポート

ロール紙の排紙方向を調節するときに使用します。

⑥ マニュアルボックス

マニュアルなどを入れるボックスです。左右どちらにも取り付けことができます。

⑦ 操作パネル

 「操作パネル」 10 ページ

⑧ 給紙スロット

用紙の挿入口です。

 「ロール紙のセットと取り外し」 24 ページ

 「単票紙のセットと取り外し」 30 ページ

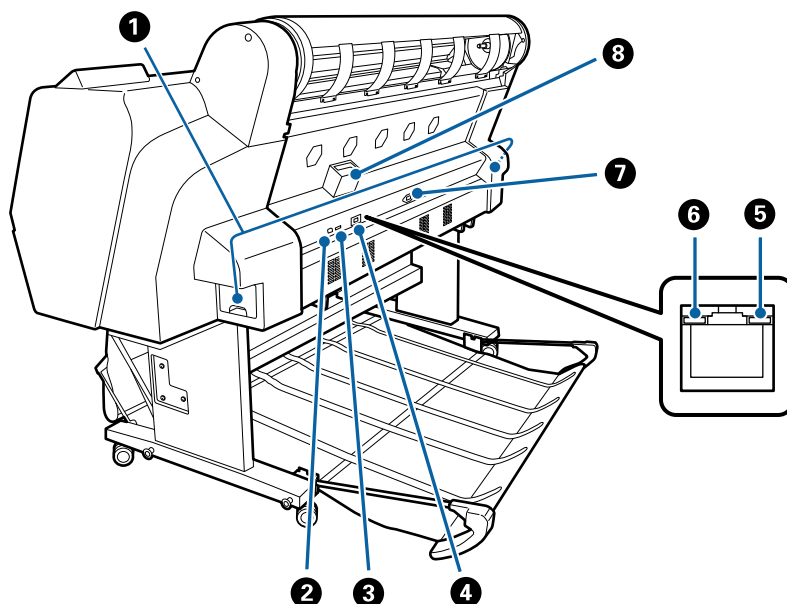
⑨ ロール紙カバー

ロール紙をセットするときに開けます。

⑩ アダプターホルダー

ロール紙のセット時にロール紙アダプターを装着します。

背面



① メンテナンスボックス

廃インクを吸収します。SC-P9050/SC-P8050 は左右 2 箇所、SC-P7050/SC-P6050 は右側 1 箇所にあります。

🔗 [「メンテナンスボックスの交換」129 ページ](#)

② USB ポート

USB ケーブルを接続します。

③ オプションポート

オプションの自動測色器マウンタや自動巻き取りユニット（SC-P9050/SC-P8050 のみ使用可能）を接続します。

④ LAN ポート

LAN ケーブルを接続します。

⑤ データランプ

ネットワークの接続状態またはデータの受信状態が点灯/点滅で示されます。

点灯 : 接続状態です。

点滅 : データ受信中です。

⑥ ステータスランプ

ネットワークの通信速度が色で示されます。

消灯 : 10Base-T

赤色 : 100Base-TX

緑色 : 1000Base-T

⑦ 電源コネクタ

付属の電源コードを接続します。

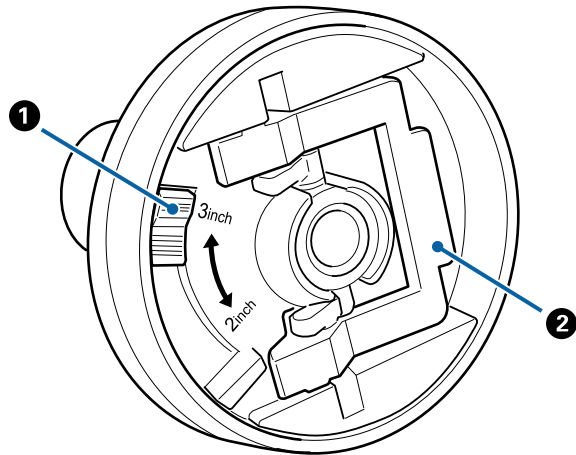
⑧ オプションスロット

オプションのハードディスクユニットを装着するスロットです。

ロール紙アダプター

付属のロール紙アダプターは、ロール紙を本機にセットする際に使用します。

📖 「ロール紙のセットと取り外し」 24 ページ



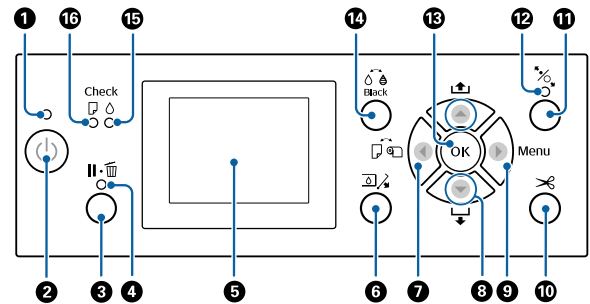
① サイズ切り替えレバー

取り付けるロール紙の紙管サイズに応じて切り替えます。

② アダプターロックレバー

レバーを起こすとロックが外れ、倒すとロックされます。ロール紙に取り付けるときはロックを外し、取り付けた後でロックします。

操作パネル



① 電源ランプ

本機の動作状態が点灯/点滅で示されます。

点灯 : 電源が入っています。

点滅 : データ受信中または本機の電源を切る、ヘッドクリーニングなどの処理中です。

消灯 : 電源が入っていません。

② 電源ボタン【⏻】

本機の電源を入/切します。

③ ポーズ/キャンセルボタン【⏸/✂】

- 印刷中に押すと、一時停止（ポーズ）状態になります。ポーズ状態を解除するには、再度【⏸/✂】ボタンを押すか、画面の【ポーズ解除】を選択して【OK】ボタンを押します。画面で【ジョブキャンセル】を選択して【OK】ボタンを押すと処理中の印刷をキャンセルできます。

- メニュー表示中に押すと、メニューを終了し印刷可能状態に戻ります。

④ ポーズランプ

印刷可能状態になっているかが示されます。

点灯 : 印刷できません。（ポーズ中、ジョブキャンセル中、メニュー表示中、エラー発生時など）

消灯 : 印刷できます。

⑤ 画面

本機の状態やメニュー、エラーメッセージなどが表示されます。

📖 「画面の見方」 12 ページ

📖 「メッセージが表示されたとき」 135 ページ

⑥ インクカバー開放ボタン【🔓】

インクカートリッジ交換時などインクカバーを開けるときに押します。開放するインクカバーを選択し、【OK】ボタンを押すと、選択したインクカバーが5mmほど開きます。

印刷中やクリーニング中は、ボタン操作は無効です。

⑦ 用紙選択ボタン【◀】

- 用紙セット前に押すと、用紙選択画面が表示され、ロール紙が単票紙かを選択できます。
- メニュー表示中に押すと、一つ上の階層に戻ります。

⑧ 用紙送りボタン【▲】 / 【▼】

- ロール紙がセットされているときに、【▼】ボタンを押すとロール紙が送られます。【▲】ボタンを押すと戻ります。【▼】ボタンを押し続けるとロール紙を最大 3m まで送れます。【▲】ボタンを押し続けるとロール紙を最大 20cm まで戻せます。
- 用紙押さえを解除した状態で押すと、給紙経路に用紙を吸着する力を 3 段階で調整できます。
- 用紙の厚さが 0.5mm 未満の単票紙をセットするときに【▼】を押すと、給紙を開始し、印刷可能状態にします。
📖「単票紙のセットと取り外し」30 ページ
- 単票紙がセットされているときに【▼】を押すと排紙します。
📖「単票紙の取り外し方」32 ページ
- メニュー表示中にメニュー項目や設定値を選択するときに押します。

⑨ Menu ボタン【▶】

- メニュー移行可能状態（印刷可能状態または用紙なし状態）で押すと、設定メニューが表示されます。
📖「操作パネルのメニューの使い方」103 ページ
- メニュー表示中に押すと、一つ下の階層に進みます。

⑩ 用紙カットボタン【✂】

ロール紙を内蔵カッターで手動カットするときに押します。

📖「手動カットの方法」27 ページ

⑪ 用紙セットボタン【%】

- 用紙押さえをロック/解除します。用紙のセット時、一度押してロックを解除してから、用紙をセット位置に合わせます。再度押すと、給紙し印刷可能な状態にします。
- 用紙メニューの「用紙残量設定」を「ON」に設定しているときに押すと、ロール紙の先端にバーコードを印刷し、用紙押さえを解除します。

⑫ 用紙セットランプ

用紙押さえの状態が点灯/消灯で示されます。

点灯 : 用紙押さえが解除されています。点灯中は印刷できません。

消灯 : 用紙押さえがロックされています。

⑬ OK ボタン【OK】

- メニューで設定値を選択した状態で押すと、その設定値が有効に設定されるか、あるいは実行されます。
- 用紙がセットされていない状態で押すと、用紙セット方法メニューが表示されます。用紙種類を選択すると、セット方法が確認できます。
- インク乾燥中、カラーチャート乾燥中に押すと、乾燥を中止します。

⑭ ブラックインク切り替えボタン

- ブラックインクの種類を変更します。
📖「ブラックインク種類の切り替え」49 ページ
- 用紙設定名やパスワードの入力画面で押すと、文字の種類を変更できます。

⑮ インクチェックランプ

インクの状態が点灯/点滅で示されます。

点灯 : インク残量限界値以下またはインクカートリッジ未装着、インクカートリッジ違いなどのエラーが生じています。エラーの内容は操作パネルの画面で確認できます。

点滅 : インクが残り少なくなりました。印刷途中でインクが限界値以下になることがありますので、できるだけ早くインクカートリッジを交換することをお勧めします。

消灯 : 問題ありません。

⑯ 用紙チェックランプ

用紙の状態が点灯/点滅で示されます。

点灯 : 用紙なしまたは用紙設定違いのエラーが生じています。エラーの内容は操作パネルの画面で確認できます。

点滅 : 用紙詰まりまたは用紙斜行などのエラーが生じています。エラーの内容は操作パネルの画面で確認できます。

消灯 : 問題ありません。

画面の見方



1. メッセージ

本機の状態や、操作・エラーメッセージを表示します。

☞ 「メッセージが表示されたとき」 135 ページ

☞ 「操作パネルのメニューの使い方」 103 ページ

2. 用紙選択

用紙選択（ロール紙または単票紙）とロール紙の自動カットの設定を下表のアイコンで表示します。

アイコンの右側には、[用紙種類] で選択した用紙名が表示されます。[ユーザー用紙] を選択したときは、用紙のアイコン上に番号が表示されます。

☞ 「用紙」 111 ページ

アイコン	説明
	ロール紙に印刷します。1 ページ印刷するごとに自動カットします。
	ロール紙に印刷します。自動カットしません。
	単票紙に印刷します。

3. 【プラテンギャップ設定】

【プラテンギャップ設定】 の設定を表示します。

☞ 「ユーザー用紙設定」 113 ページ

☞ 「プリンター設定」 115 ページ

アイコン	説明
	【標準】 を選択
	【狭くする】 を選択
	【広くする】 を選択
	【より広くする】 を選択

アイコン	説明
	【最も広くする】 を選択

4. 【ロール紙余白】

【ロール紙余白】 で設定した値を表示します。

- Auto : 【標準】 に設定
- 15mm : 【先端&後端 15mm】 に設定
- 35/15mm : 【先端 35mm/後端 15mm】 に設定
- 150/15mm : 【先端 150mm/後端 15mm】 に設定
- 3mm : 【四辺 3mm】 に設定
- 15mm : 【四辺 15mm】 に設定

☞ 「用紙」 111 ページ

5. 各色インク残量の目安

各色のインク残量を表示します。

インクの略号

SC-P9050/SC-P7050	
C	シアン
OR	オレンジ
Y	イエロー
LC	ライトシアン
MB	マットブラック
BK	フォトブラック
VM	ビビッドマゼンタ
GY	グレー
GR	グリーン
LGY/V*	ライトグレー/バイオレット
VLM	ビビッドライトマゼンタ

* お使いのインクセットによって表示が異なります。

SC-P8050/SC-P6050	
C	シアン
Y	イエロー
LC	ライトシアン
MB	マットブラック
BK	フォトブラック
VM	ビビッドマゼンタ

SC-P8050/SC-P6050	
GY	グレー
LGY	ライトグレー
VLM	ビビッドライトマゼンタ

インク残量（シアンの表示例）

アイコン	インクカートリッジ残量
	問題ありません。インジケータの高さはカートリッジ内のインクの量に応じて変わります。
	インクが残り少ないため、新しいインクカートリッジの準備が必要です。
	インク残量が限界値以下のため、新しいインクカートリッジと交換してください。
	エラーが生じています。画面のメッセージを確認し、エラーを解除してください。

6. オプションの使用状況

オプションの使用可能状況をアイコンで表示します。
未接続のときは、何も表示されません。

自動巻き取りユニット*

* SC-P9050/SC-P8050 のみ対応

アイコン	状態
	使用可能
	使用不可能

自動測色器マウンタ（24） / （44）

アイコン	状態
	使用可能
	使用不可能

ハードディスクユニット

アイコン	状態
	使用可能
	通信中
	使用不可能

7. ブラックインクの使用状況

選択されているブラックインクを表示します。

8. メンテナンスボックスの空き容量の目安

メンテナンスボックス空き容量を表示します。
SC-P9050/SC-P8050 の場合はアイコンが 2 つ、SC-P7050/
SC-P6050 の場合はアイコンが 1 つあります。

アイコン	メンテナンスボックスの空き容量
	問題ありません。インジケータの高さは空き容量に応じて変わります。
	空き容量が残り少ないため、新しいメンテナンスボックスの準備が必要です。
	メンテナンスボックスの空き容量が限界値以下になりました。新しいメンテナンスボックスと交換してください。

9. ロール紙残量

用紙メニューの【用紙残量設定】を【ON】に設定していると、セットしているロール紙の残量が表示されます。
この残量が、【ロール紙長さ警告】で設定した長さ以下になると、アイコン上に が表示され、ロール紙が残り少ないことをお知らせします。

[「用紙」 111 ページ](#)

特長

本機の主な特長は以下の通りです。

高画質を実現

新開発のインクテクノロジーによりフォト、ファインアート、ブルーフ用途に応える高画質を実現できます。

優れた耐性を持つ顔料インク

従来品より耐光性に優れ、印刷結果の美しさや鮮やかさを長期間にわたって維持できます。より色あせしにくく、光の当たる場所でも安心して掲示できます。また、耐水性、耐オゾン性に優れ、写真の印刷はもちろん、店舗のディスプレイやバナー（長尺紙）、ポスターなど短期屋外掲示にも対応できます。屋外用途では、ラミネート加工をしてお使いください。

最大黒濃度（Dmax）が向上した 2 種類のブラックインク

光沢紙で滑らかな仕上がりを実現するフォトブラックと、マット系用紙で高濃度の発色が得られるマットブラックの 2 種類のブラックインクを用紙に応じて自動で切り替えて使用できます。いずれのブラックインクも従来品より最大黒濃度（Dmax）が向上しており、暗部の微妙な階調表現が実現できます。

📖 [「ブラックインク種類の切り替え」49 ページ](#)

多彩なインクバリエーション

用途に応じて選択可能な 2 種類の 10 色インク（SC-P9050/SC-P7050）

Epson UltraChrome HDX (SC-P9050/SC-P7050) の 2 種類のインクセットの特徴は、以下の通りです。使用開始後、インクセットの変更はできません。

- 階調性に優れたライトグレーインクセット
フォトブラック、グレー、ライトグレーの 3 種類の濃度のブラックインクにより、きめ細かいモノクロ写真の階調表現が可能です。
また、カラーインクにオレンジ、グリーンを含む 7 色を搭載し、明るく鮮やかなグリーンからイエローやイエローからレッドの色域の再現性に優れています。
- 広範な色再現領域を持つバイオレットインクセット
オレンジ、グリーンに加え、新開発のバイオレットを含む 8 色のカラーインクを搭載しています。明るく鮮やか

なグリーンからイエローやイエローからレッドの色域に加え、ブルーの暗部の色再現性にも優れ、業界最高の PANTONE カバー率を達成しています。

3 種類のブラックインクを含む基本の 8 色インク（SC-P8050/SC-P6050）

Epson UltraChrome HD (SC-P8050/SC-P6050) インクは、フォト・ブルーフ用途の基本カラーインク 5 色に加え、フォトブラック、グレー、ライトグレーの 3 種類の濃度のブラックインクにより、きめ細かいモノクロ写真の階調表現が可能です。

優れた使いやすさ

ロール紙のセットが簡単なスピンドルレス型のロール紙アダプター

スピンドルを必要としないため、狭い場所でも容易にロール紙の交換ができます。本機上面にロール紙を載せて両端にロール紙アダプターを取り付けるだけでセットできます。

📖 [「ロール紙のセット方法」24 ページ](#)

色補正機能の充実（Epson Color Calibration Utility）

ソフトウェアディスクに収録の標準添付ソフトウェア Epson Color Calibration Utility では、本機に内蔵のセンサーを使用して、手軽に色バラつきを補正する簡易キャリブレーションが行えます。

一度のキャリブレーションで全ての印刷を補正

補正値を本機に保存するので、用紙・モードごとのキャリブレーションは必要ありません。また、複数ユーザーでプリンターを共有するときでも、個別にキャリブレーションする必要はありません。

複数プリンターの色管理が可能

同一機種、同一インクセットを使用する複数台のプリンター間の色管理ができます。

詳細は Epson Color Calibration Utility のマニュアルをご覧ください。

スリープモード・電源オフタイマーで省エネの向上

印刷ジョブの受け付けがない状態や何も操作しない状態が続くとスリープモードになり消費電力を抑えられます。さらに、電源オフタイマー機能を有効にすると、エラーが発生していない状態で印刷ジョブの受信や操作パネルなどの操作が何も行われない状態が、設定した時間以上続くと自動的に本機の電源を切ることができ無駄な電力を削減できます。

☞「電源オフタイマーによる電源の切断」51 ページ

多様なオプション

印刷を効率化（ハードディスクユニット）

ハードディスクユニットを装着すると、印刷ジョブの保存・保留・再印刷ができます。保存した印刷ジョブは本機の操作パネルからも印刷できます。コンピューターを立ち上げて、アプリケーションから印刷する手間が省け、急な再印刷にもスピーディに対応できます。

☞「ハードディスクユニットの使い方（オプション）」52 ページ

色管理工程を自動化（自動測色器マウンタ）

自動測色器マウンタ（24） / （44）を装着すると、ロール紙への印刷・乾燥・測色が一連の作業で実現できます。別オプションの測色器 ILS30EP は新しい測色基準である M1 を含む多様な測色条件で使用できます。（M0/M1/M2 に対応）

また、44 インチモデルは、従来品に比べてより早く（従来品比 2 倍）、より正確に（測定位置ズレ防止機能を追加）、より節約（チャート印刷に使用する用紙を従来品比 1/2 に削減）を実現しています。

使用時には、市販のソフトウェア RIP が別途必要です。

ロール紙への連続印刷を効率化（自動巻き取りユニット）

SC-P9050/SC-P8050 専用オプションの自動巻き取りユニットを使用すると、印刷後のロール紙を自動的にきれいに巻き取り、連続印刷が効率化できます。

☞「自動巻き取りユニットの使い方（SC-P9050/SC-P8050 のみ）」38 ページ

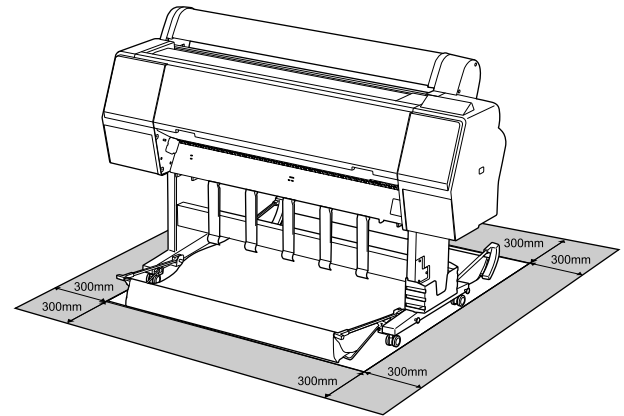
使用・保管時のご注意

設置スペース

排紙や消耗品の交換を支障なく行うために、本機の前後左右に 300mm 以上を加えたスペースを確保して物などを置かないでください。

本機の外形寸法は、「仕様一覧」をご覧ください。

☞「仕様一覧」178 ページ



使用時のご注意

本機を使用する際は、故障や誤動作、印刷品質低下の原因となりますので、以下の点に注意してください。

- 「仕様一覧」に記載の温度・湿度範囲を守って使用してください。

☞「仕様一覧」178 ページ

ただし、上記の条件を満たしていても使用する用紙の環境条件を満たしていないと、正しく印刷できないことがあります。必ず用紙の環境条件も満たした場所で使用してください。詳しくは、用紙のマニュアルをご覧ください。

また、乾燥する地域やエアコンが稼動している環境、直射日光が当たる場所で使用するときは、乾燥に注意して条件範囲内の湿度を保つようにしてください。

- 送風機やエアコンなどの風が直接当たる場所、熱源のある場所での使用は避けてください。プリントヘッドのノズルが乾燥し目詰まりが発生することがあります。
- エラーが起こったまま電源を切るとキャッピングされない（プリントヘッドが右端に位置しない）ことがあります。キャッピングとは、プリントヘッドの乾燥を防ぐために自動的にプリントヘッドにキャップ（ふた）をする機能です。この場合は、再度電源を入れてしばらくすると、自動的にキャッピングが行われます。

- 本機の電源が入っている状態で、電源プラグをコンセントから抜いたり、プレーカーを落としたりしないでください。プリントヘッドがキャッピングされないことがあります。この場合は、再度電源を入れてしばらくすると、自動的にキャッピングが行われます。
- プrintヘッドを良好な状態に保つため、印刷時以外にもヘッドクリーニングなどのメンテナンス動作でインクが消費されます。

使用しないときのご注意

本機を使用しないときは、以下の点に注意して保管してください。保管状態が適切でないと、印刷再開時に正しく印刷できないことがあります。

- 印刷しない期間が長くなると、プリントヘッドのノズルが乾燥し目詰まりを起こすことがあります。プリントヘッドの目詰まりを防ぐために、1週間に1度は印刷することをお勧めします。
- 用紙を本機にセットしたまま放置すると、表面にローラーの跡が付くことがあります。また、用紙が波打ったり、反ったりして給紙不良やプリントヘッドのこすれの原因となります。保管時は用紙を取り外してください。
- プrintヘッドがキャッピングされている（プリントヘッドが右端に位置している）ことを確認してから本機を保管してください。キャッピングせずに長時間放置すると、印刷不良の原因となります。

参考

キャッピングされていないときは、本機の電源を入れ、再度切ってください。

- ホコリが入らないようカバーなどを全て閉めて保管してください。
また、長期間使用しないときは、静電気の発生しにくい布やシートなどを掛けておくことをお勧めします。
プリンターのノズルは大変小さいものです。そのため、目に見えない小さなホコリがプリントヘッドに付着すると、目詰まりして正しく印刷できないことがあります。
- 本機を長期間使用しなかったときは、電源を入れると良好な印刷品質を保つために、自動でヘッドクリーニングが実施されることがあります。

🔗 [「タイマークリーニング」120 ページ](#)

インクカートリッジ取り扱い上のご注意

インクカートリッジは、良好な印刷品質を保つために、以下の点に注意して取り扱ってください。

- 付属のインクカートリッジおよびメンテナンスボックスは初回充填用です。交換用のインクカートリッジおよびメンテナンスボックスをお早めにご準備ください。
- インクカートリッジは直射日光を避けて常温で保管し、個装箱に印刷されている期限までに使用することをお勧めします。
- 良好な印刷品質を得るために、装着から6カ月以内に使い切ることをお勧めします。
- インクカートリッジを寒い所に長時間保管していたときは、4時間以上室温で放置してからお使いください。
- インクカートリッジ上のICチップは触らないでください。正常に印刷できなくなるおそれがあります。
- インクカートリッジは、全スロットに装着してください。全スロットに装着していないと印刷できません。
- インクカートリッジを取り外した状態で本機を放置しないでください。本機内部のインクが乾燥し、正常に印刷できなくなるおそれがあります。本機を使用しないときも、インクカートリッジは全スロットに装着したままにしてください。
- インクカートリッジは、ICチップでインク残量などの情報を管理しているため、本機から取り外しても再装着して使用できます。
- 使用途中で取り外したインクカートリッジは、インク供給孔部にホコリが付かないように保管してください。インク供給孔内には弁があるため、ふたや栓をする必要はありません。
- 取り外したインクカートリッジはインク供給孔部にインクが付いていることがありますので、周囲を汚さないようにご注意ください。
- 本機はプリントヘッドの品質を維持するため、インクが完全になくなる前に動作を停止するように設計されており、使用済みインクカートリッジ内にインクが残ります。
- インクカートリッジに再生部品を使用している場合がありますが、製品の機能および性能には影響ありません。
- インクカートリッジを分解または改造しないでください。正常に印刷できなくなるおそれがあります。
- インクカートリッジを落とすなど、強い衝撃を与えないでください。カートリッジからインクが漏れることがあります。

用紙取り扱い上のご注意

用紙の取り扱いや保管の際は、以下の点にご注意ください。用紙の状態が悪いと、良好な印刷結果が得られません。

必ず各用紙のマニュアルも併せてご覧ください。

取り扱い上のご注意

- エプソン製の専用紙は一般室温環境下（温度 15～25℃、湿度 40～60%）でお使いください。
 - 用紙を折り曲げたり、印刷面を傷付けたりしないように注意してください。
 - 用紙の印刷面には触れないでください。手の皮脂や水分が印刷品質に影響します。
 - 用紙の端を持って取り扱ってください。また綿製の手袋を着用することをお勧めします。
 - 用紙は、温度や湿度などの環境の変化により、波打ったり、反ったりすることがあります。以下の点を守ってください。
 - 用紙は、印刷直前にセットする。
 - 波打ったり反ったりした用紙を使用しない。
ロール紙は、波打ったり反ったりしている部分を切り取って、セットし直してください。
単票紙は、新しい用紙をお使いください。
 - 用紙を濡らさないでください。
 - 個装箱や個装袋は、用紙の保管時に使用しますので、捨てないでください。
 - 高温、多湿、直射日光を避けて保管してください。
 - 開封後の単票紙を保管する際は、個装袋に戻して個装箱に入れて水平な状態で保管してください。
 - 使用しないロール紙は、本機から取り外し、巻き直してから梱包されていた個装袋に包んで個装箱に入れて保管してください。長期間セットしたまま放置すると、用紙品質が低下するおそれがあります。
- 十分乾燥させずにアルバムなどに保存すると、にじむことがあります。
 - ドライヤーなどを使用して乾燥させないでください。
 - 直射日光に当てないでください。
 - 印刷後は、変色を防ぐために用紙のマニュアルの指示に従って展示/保存してください。

参考

一般的に印刷物や写真などは、空気中に含まれるさまざまな成分や光の影響などで退色（変色）していきます。エプソン製の専用紙も同様ですが、保存方法に注意することで、変色の度合いを低く抑えることができます。

- 各エプソン製専用紙の詳しい印刷後の取り扱い方法は、専用紙のマニュアルをご覧ください。
- 写真やポスターなどの印刷物は照明（光源*）の違いなどによって、色の見え方が異なります。本機の印刷物も光源の種類によって色が異なって見えることがあります。
*光源には太陽光、蛍光灯、白熱灯などの種類があります。

出力紙取り扱い上のご注意

印刷後は、良好な印刷結果を長期間保持するために以下の点に注意して適切に取り扱ってください。

- 印刷物をこすったり引っかいたりしないでください。こすったり引っかいたりするとインクが剥がれることがあります。
- 印刷物の表面は触らないでください。インクが剥がれることがあります。
- 印刷後の用紙は、重ねたり折り曲げたりせずに十分に乾燥させてください。乾燥させずに重ねると、重なった部分の色が変わる（重なった部分に跡が残る）ことがあります。この跡はすぐに用紙を剥がして乾燥させればなくなりますが、そのまま放置すると跡が消えなくなります。

ソフトウェアの紹介

本機ではプリンタードライバーの他にも、ネットワーク項目を簡単に設定するソフトウェアや、市販のソフトウェアに機能を追加するプラグインソフトウェアなどを用意しています。これらのソフトウェアは、付属のソフトウェアディスクや、エプソンのホームページからダウンロードしてインストールできます。

🔗 [「ソフトウェアディスクに収録」 18 ページ](#)

🔗 [「ホームページ上に公開」 21 ページ](#)

またインストールせずに、ネットワーク経由で Web ブラウザーを使用して使えるソフトウェアもあります。

🔗 [「Remote Manager」 22 ページ](#)

ソフトウェアディスクに収録

付属のソフトウェアディスクには、以下のソフトウェアが収録されています。使い方など詳細は、各ソフトウェアの PDF マニュアルやオンラインヘルプをご覧ください。

参考

収録ソフトウェアは、バージョンアップされることがあります。最新版は、エプソンのホームページでご確認ください。
<http://www.epson.jp>

ソフトウェア名称	説明
プリンタードライバー	本機を使用するには、プリンタードライバーをインストールしてください。付属の「セットアップガイド」に従って作業をすると、インストールされます。 🔗 「プリンタードライバーの概要」 19 ページ
ネットワークユーティリティ	付属の「セットアップガイド」に従ってネットワーク接続をすると、ネットワークに関連したモジュールがインストールされます。 詳細は、「ネットワークガイド」(PDF) や「EpsonNet Print の使い方」(PDF) をご覧ください。
EpsonNet Config	コンピューターから本機のネットワークに関する各種設定をするソフトウェアです。キーボードを使ってアドレスや名称を入力できるので便利です。 インストール方法 🔗 「個別にインストール」 19 ページ
LFP リモートパネル 2	コンピューターからユーザー用紙登録などをするソフトウェアです。 インストール方法 🔗 「個別にインストール」 19 ページ
Epson Color Calibration Utility	本機内蔵のセンサーを使用して、キャリブレーションするソフトウェアです。 インストール方法 🔗 「個別にインストール」 19 ページ

プリンタードライバーの概要

プリンタードライバーの主な機能は以下の通りです。

- アプリケーションソフトから受け取った印刷データを、プリンターで印刷できるデータに変換してプリンターに送ります。
- 設定画面で原稿サイズや印刷品質などを設定できます。

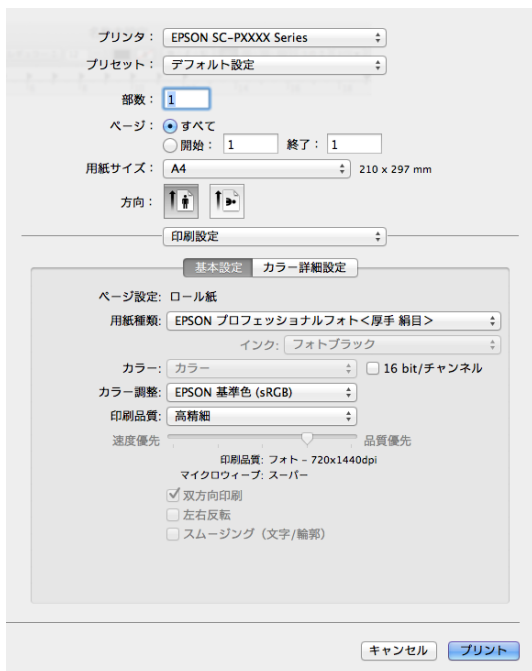
Windows



設定した印刷条件は保存できます。また、保存した設定の書き出しや取り込みができます。

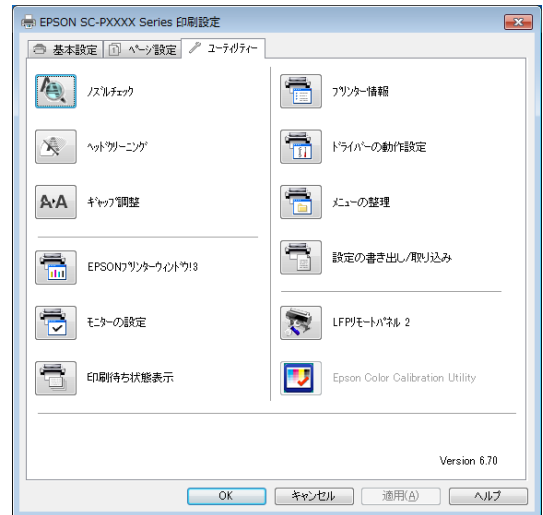
🔗 [「プリンタードライバーのカスタマイズ」58 ページ](#)

Mac OS X



- 本機の印刷品質を保つための各種メンテナンス機能の実行と、本機の状態確認などができます。

Windows



プリンタードライバーの全設定の書き出しや取り込みができます。

🔗 [「ユーティリティタブの概要」60 ページ](#)

Mac OS X



個別にインストール

ソフトウェアディスクをディスクドライブにセットすると表示される画面の指示に従って進めます。

表示される画面はお使いの OS によって以下のように異なります。

Windows

「電子マニュアルとソフトウェアのご案内」をクリックします。

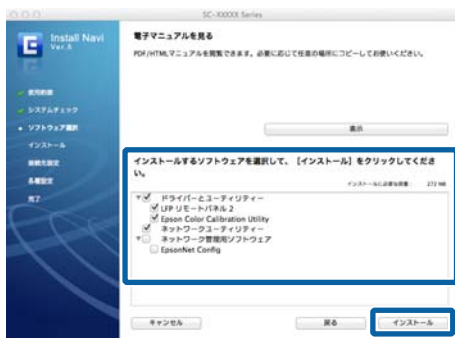
必要なソフトウェアの収録フォルダーを確認して、インストールしてください。



Mac OS X

必要なソフトウェアにチェックを付けて「インストール」をクリックします。

既にインストールしているソフトウェアのチェックは外してください。



以降は画面の指示に従ってインストールしてください。

ソフトウェアの起動・終了方法は、以下をご覧ください。

[🔗 「ソフトウェアの起動と終了」 22 ページ](#)

ホームページ上に公開

エプソンのホームページには、ソフトウェアディスクの収録ソフトウェア以外にも本機で使用可能な最新のソフトウェアが公開されています。必要に応じてダウンロードしてください。

<http://www.epson.jp>

使い方など詳細は、各ソフトウェアの PDF マニュアルやオンラインヘルプをご覧ください。

ソフトウェアの起動・終了方法は、以下をご覧ください。

 [「ソフトウェアの起動と終了」22 ページ](#)

ソフトウェア名称	説明
LFP Print Plug-In for Office*	Microsoft Office アプリケーション（Word、Excel、PowerPoint）用のプラグインソフトウェアです。インストールすると、Office アプリケーションの画面上にリボンが表示され、簡単な操作で横断幕や垂れ幕、拡大印刷ができます。 インストールするときは、事前に以下の点を確認してください。 • Office アプリケーションをインストールしていること。 • Office アプリケーションを起動していないこと。
LFP HDD ユーティリティ*	オプションのハードディスクユニットに保存した印刷ジョブを操作するユーティリティです。本機とコンピューターを USB 接続しているときにお使いください。
Epson Print Layout	Adobe Photoshop、Adobe Lightroom のプラグインソフトウェアです。 • Adobe Photoshop、Adobe Lightroom と連携して、正しいカラーマネージメント設定を簡単にできます。 • モノクロ写真の調整イメージを画面で確認できます。 • お気に入りの用紙種類や用紙サイズを保存して簡単に呼び出せます。 • 写真を簡単にレイアウトして印刷できます。
LFP アカウンティングツール*	印刷物のコスト算出やジョブ情報の集計などができるソフトウェアです。

* Windows のみ

Remote Manager

本機のネットワークインターフェイスに内蔵されており、コンピューターとネットワーク経由で接続するだけで使用できるソフトウェアです。本機の状態の確認やネットワーク設定、オプションのハードディスクユニットに保存した印刷ジョブの操作などができます。ハードディスクユニットに保存した印刷ジョブには、以下の操作ができます。

- 印刷待ちジョブの個別キャンセル
- 保留ジョブの個別キャンセル
- 保留ジョブの印刷再開



起動方法

お使いのコンピューターの Web ブラウザーから本機に設定されている IP アドレスを入力します。



使い方の詳細は、Remote Manager のヘルプをご覧ください。

ソフトウェアの起動と終了

起動方法

以下のいずれかの方法で起動します。

デスクトップ上のショートカットアイコンをダブルクリック

お使いのソフトウェアによっては、インストール時にショートカットアイコンは作成されません。

メニューから起動

- Windows 8.1/Windows 8
検索チャームでソフトウェア名を入力して表示されたアイコンを選択します。
- Windows 8.1/Windows 8 以外
スタートボタンをクリックして、[すべてのプログラム]（または [プログラム]）からインストールしたソフトウェア名称または [EPSON] フォルダをクリックして、起動するソフトウェアを選択します。
- Mac OS X
[アプリケーション] でインストールしたソフトウェア名称または EPSON の名称が付いたフォルダをクリックして、起動するソフトウェアを選択します。

デスクトップのタスクバーにあるアイコンをクリック（Windows のみ）

アイコンをクリックして表示されたメニューから起動するソフトウェアを選択します。

終了方法

以下のどちらかの方法で終了します。

- ボタンをクリックする（[終了]、[閉じる]、 など）。
- ツールバーのいずれかのメニューから [終了] を選択する。

ソフトウェアの削除

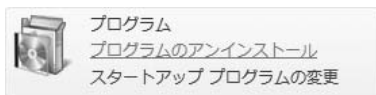
Windows

！重要

- 管理者権限のあるユーザーでログオンしてください。
- Windows 7/Windows Vista で管理者のパスワードまたは確認を求められたときは、パスワードを入力して操作を続行してください。

1 本機の電源を切り、インターフェイスクーブルを外します。

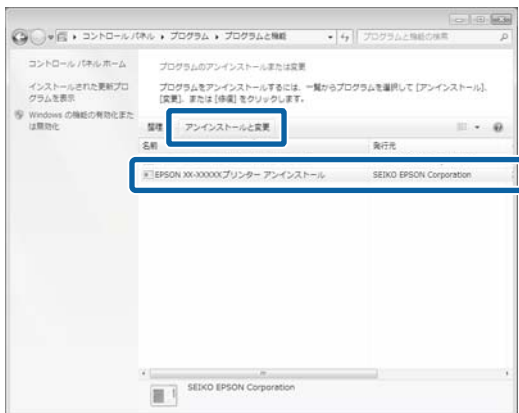
2 [コントロールパネル] の [プログラム] - [プログラムのアンインストール] をクリックします。



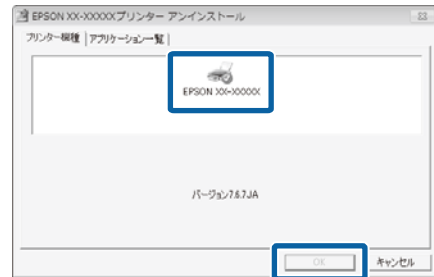
3 削除するソフトウェアを選択して [アンインストールと変更] (または [変更と削除] / [追加と削除]) をクリックします。

[EPSON SC-XXXXX プリンタ アンインストール] を選択すると、プリンタードライバーと EPSON プリンターウィンドウ3 を削除できます。

[LFP リモートパネル 2] を選択すると、LFP リモートパネル 2 を削除できます。



4 本機のアイコンをクリックして、[OK] をクリックします。



5 この後は、画面の指示に従ってください。

削除を確認するメッセージが表示されたら [はい] をクリックします。

プリンタードライバーを再インストールするときは、コンピュータを再起動してください。

Mac OS X

プリンタードライバーやその他のソフトウェアを再インストールしたりバージョンアップするときは、以下の手順で対象のソフトウェアを削除してから行います。

プリンタードライバー

「Uninstaller」を使います。

入手方法

「Uninstaller」をエプソンのホームページからダウンロードしてください。

<http://www.epson.jp/>

操作手順

「Uninstaller」を入手時に手順も確認いただき、その手順に従ってください。

その他のソフトウェア

[アプリケーション] フォルダー内のソフトウェア名称が付いたフォルダーごと、[ゴミ箱] にドラッグ&ドロップして削除します。

基本の操作

ロール紙のセットと取り外し

ロール紙のセット方法

ロール紙は、付属のロール紙アダプターに取り付けてから本機にセットします。

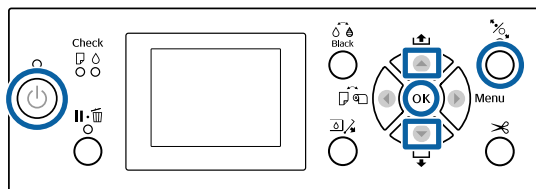
！重要

用紙は印刷直前にセットしてください。本機にセットしたまま放置すると、表面にローラーの跡が付くことがあります。

参考

- 本機で使用する用紙の詳細は、以下をご覧ください。
☞ [「使用可能な用紙」 153 ページ](#)
- 本機に用紙がセットされていない状態で【OK】ボタンを押すと、用紙のセット方法を確認できます。

以下の操作で使用するボタン

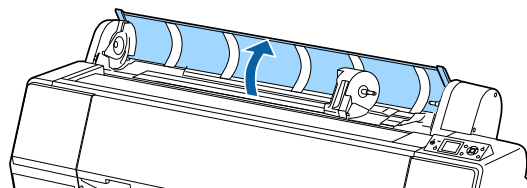


1 【】 ボタンを押して本機の電源を入れます。

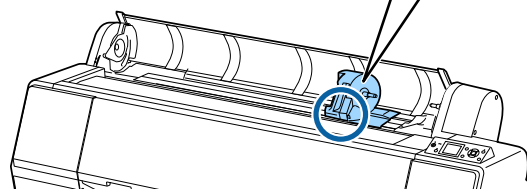
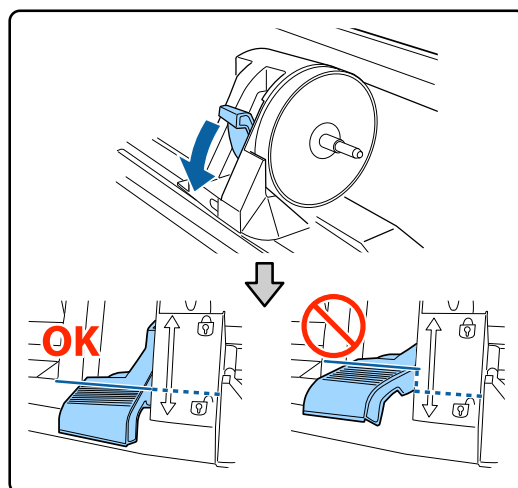
2 【】 ボタンを押して、用紙選択メニューで【ロール紙】を選択します。

印刷後に自動カットするときは、[ロール紙 (自動カット ON)] を選びます。カットしないときは、[ロール紙 (自動カット OFF)] を選びます。

3 ロール紙カバーを開けます。

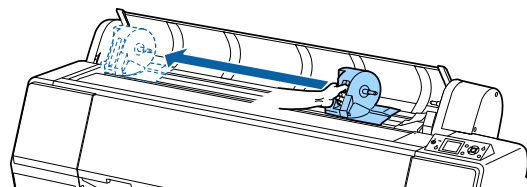


4 アダプターホルダーのロックレバーを下げて、ロックを解除します。

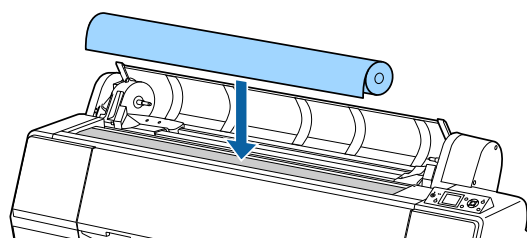


5 アダプターホルダーを左側に移動します。

アダプターホルダーを移動する際は、必ず取っ手を持って操作してください。



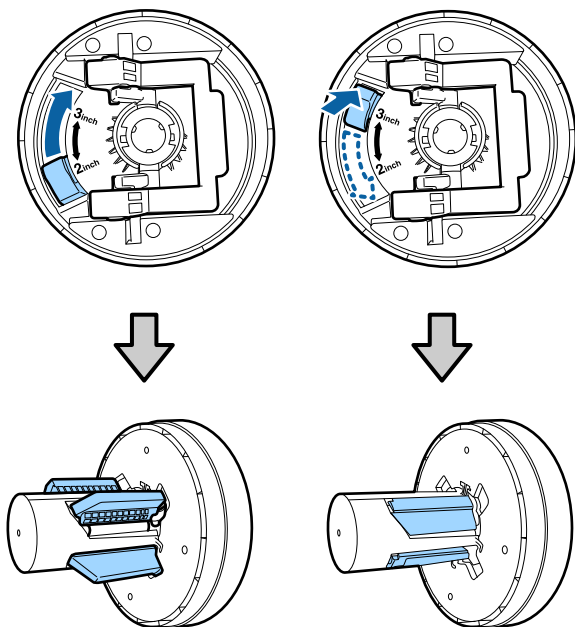
6 ロール紙を本機上面に置きます。



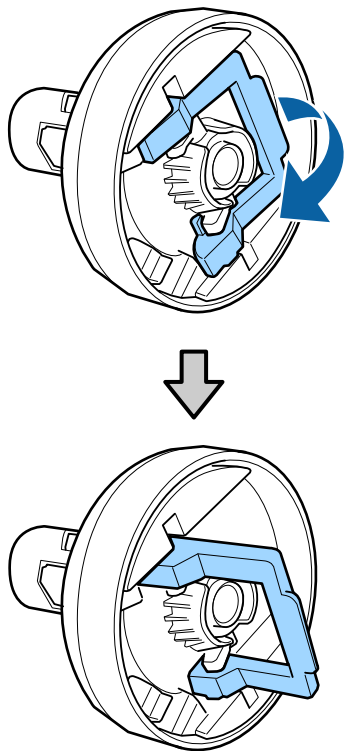
- 7** ロール紙の紙管サイズに応じてロール紙アダプターのサイズを切り替えます。

ロール紙アダプターは2つとも同じサイズに切り替えます。

3インチ紙管のとき 2インチ紙管のとき

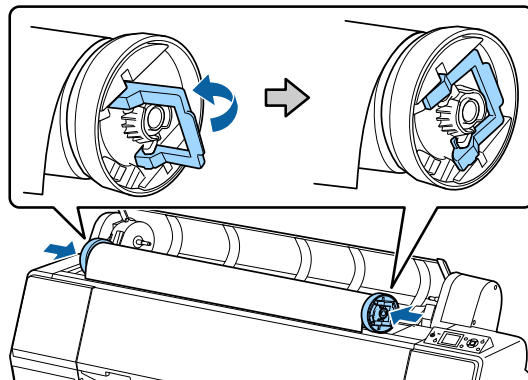


- 8** ロール紙アダプターは2つとも、アダプターロックレバーを起こしてロックを解除します。

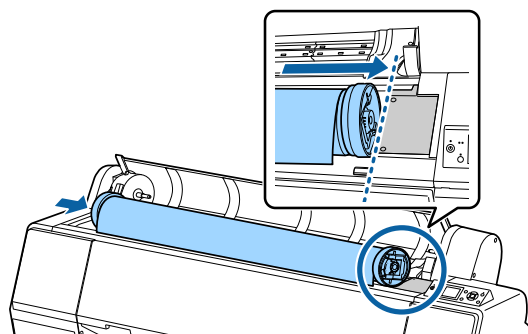


- 9** ロール紙の両端にロール紙アダプターを取り付け、左右のアダプターロックレバーを倒してロックします。

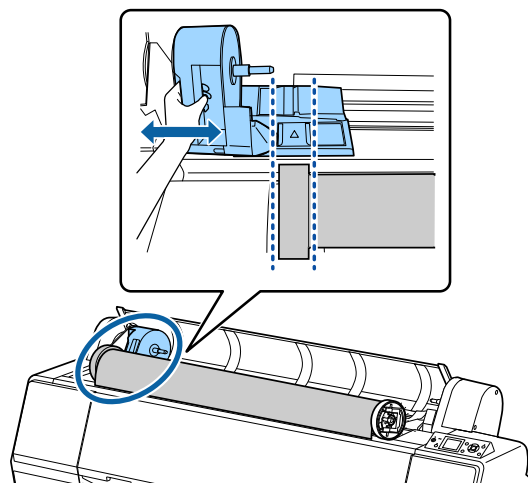
奥までしっかり押し込んでからロックしてください。



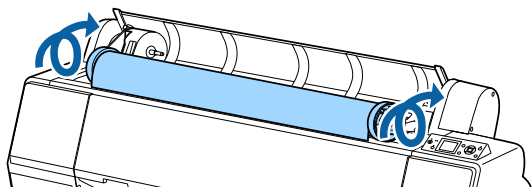
- 10** ロール紙を、ロール紙セットガイドに当たるまで右に寄せます。



- 11** 左側のロール紙アダプターとアダプターホルダー上の【▲】が一直線になるように、アダプターホルダーを移動します。

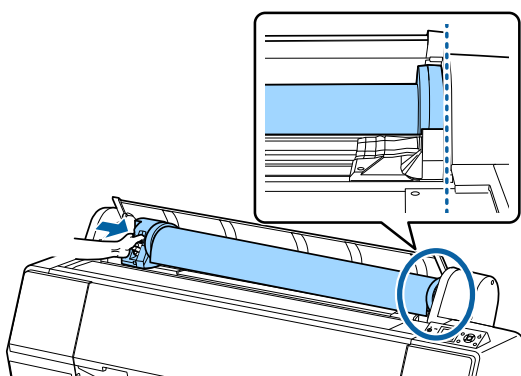


- 12** ロール紙をゆっくり転がして奥まで移動します。

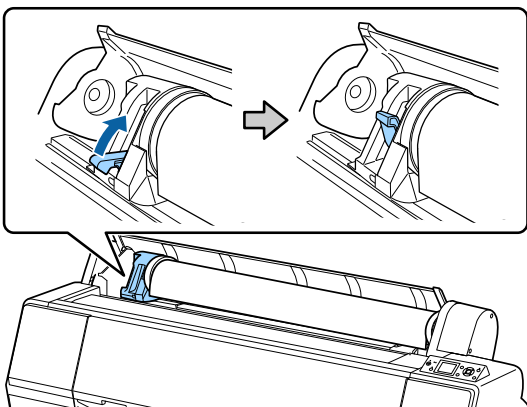


- 13** アダプターホルダーの取っ手を握り、右にスライドさせて、ホルダー軸にしっかりとはめ込みます。

ロール紙の両端が奥までしっかりとセットされていることを確認してください。



- 14** アダプターホルダーのロックレバーを上げロックします。

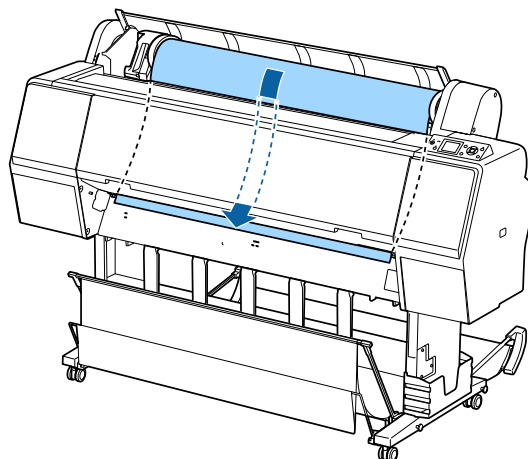


- 15** 操作パネルの【%】ボタンを押します。

用紙押さえが解除されます。

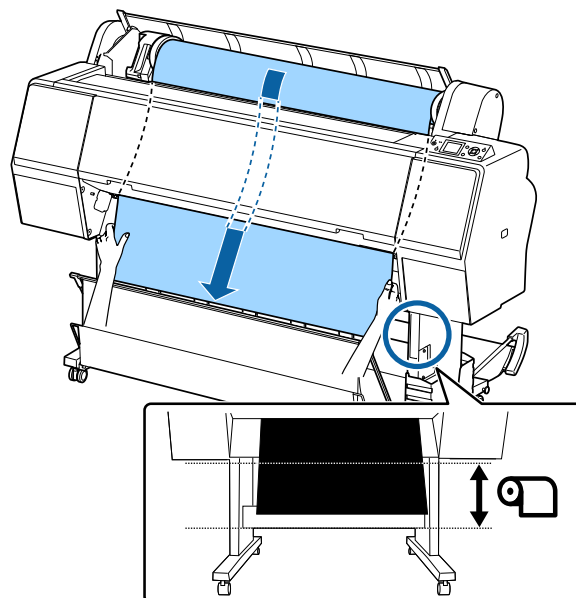
- 16** ロール紙の先端を給紙スロットに挿入して、前面カバーの下側から先端が出るまでロール紙を手で送り出します。

ロール紙の先端が出てこないときは、【▲】または【▼】ボタンで吸着力を調節してください。

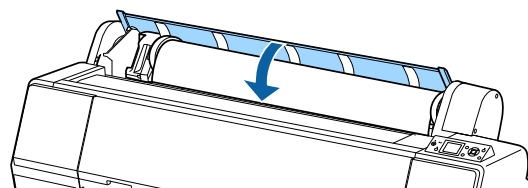


- 17** ロール紙の先端がスタンドの真ん中辺り（ラベルの図の位置）に届くまで、両手で引き出します。

ロール紙がたるんだり、先端が折れたりしていないことを確認してください。



- 18** ロール紙カバーを閉めます。



19 【%】ボタンを押します。

数秒後に用紙が印刷開始位置まで移動します。

【⏮️】ボタンを押すと、すぐに移動を開始します。

参考

【%】ボタンを押してから、3秒以内に【✂️】ボタンを押すと、内蔵カッターでロール紙先端をカットできます。ロール紙の先端が水平になっていないときやきれいにカットされていないときにお使いください。

20 用紙種類を確認します。

🔗 [「用紙種類の確認と設定」33ページ](#)

ロール紙のカット設定

本機は内蔵カッターを装備しています。印刷後のロール紙を以下のどちらかでカットできます。

- 自動カット：
プリンタードライバーや操作パネルのメニューでの設定に従って、1ページ印刷するごとに決まった位置で自動的にカットされます。
- 手動カット：
操作パネルでカット位置を設定してカットします。手動カット時は、切り取り線が印刷されますので、切り取り線を目安に内蔵カッターでカットできます。

！重要

以下のような市販の用紙種類を内蔵カッターでカットすると、きれいにカットできないことがあります。また、内蔵カッターの損傷や寿命を縮めるおそれがあります。

- ファインアート紙系
- キャンバス系
- 塩ビ系
- マットボード紙系
- のり付き用紙
- ターボリン

これらの用紙は、市販のカッターやはさみを使って以下の手順でカットしてください。

前面カバーを閉めた状態で本機内部を見ながら、カットする位置が前面カバーの下に出て来るまで操作パネルの【▼】ボタンを押し続けます。市販のカッターやはさみを使ってカットします。

自動カットの設定方法

設定は、操作パネルとプリンタードライバーの両方で行えます。ただし、プリンタードライバーを介して印刷するときは、プリンタードライバーの設定が有効になります。

参考

- オプションの自動巻き取りユニットは、本機とプリンタードライバーの自動カットの設定を無効にしてお使いください。
- カットするまでに時間が掛かることがあります。

コンピューターでの設定方法

プリンタードライバーの【プロパティ】（または【印刷設定】）- 【ロール紙オプション】の【オートカット】で設定します。

本機での設定方法

【◀️】ボタンを押して用紙選択画面で設定できます。

🔗 [「操作パネル」10ページ](#)

参考

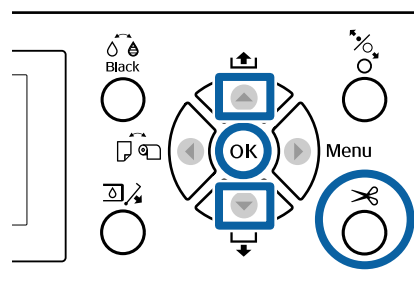
用紙メニューの【ロール紙設定】- 【自動カット】でも設定できます。

🔗 [「用紙メニュー」105ページ](#)

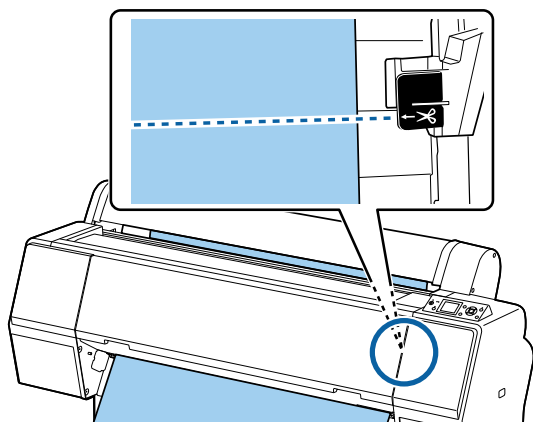
手動カットの方法

プリンタードライバーや操作パネルで【カットなし】または【自動カット】を【OFF】に設定しているときは、印刷後に次の手順で、任意の箇所をカットできます。

以下の操作で使用するボタン



- 1 前面カバーを閉めた状態で本機内部を見ながら、カットする位置がラベルの位置に来るまで操作パネルの【▼】ボタンを押し続けます。



参考

内蔵カッターでカットするには、カット位置から用紙先端までの長さが60～127mm が必要です。必要な長さは用紙種類によって異なり、変更できません。必要な長さに満たないときは、自動的に用紙が送り出されて余白ができます。不要な余白は市販のカッターなどでカットしてください。

- 2 【↯】ボタンを押します。

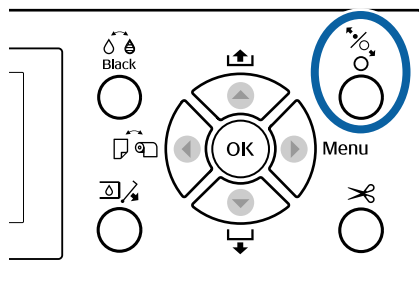
確認画面が表示されます。【OK】ボタンを押すと、内蔵カッターでカットされます。

【◀】ボタンを押すと、元の画面に戻ります。

ロール紙の取り外し方

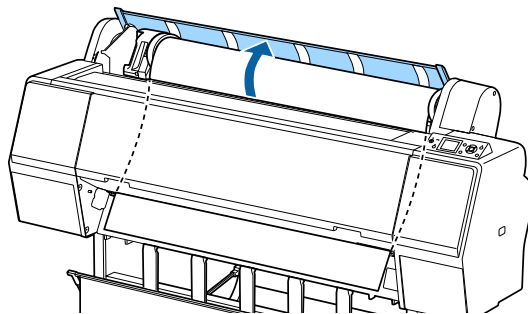
印刷終了後、ロール紙を本機から取り外して保管する手順を説明します。ロール紙をセットしたまま放置すると、表面に用紙押さえローラーの跡が付くことがあります。

以下の操作で使用するボタン



- 1 本機の電源が入っていることを確認します。

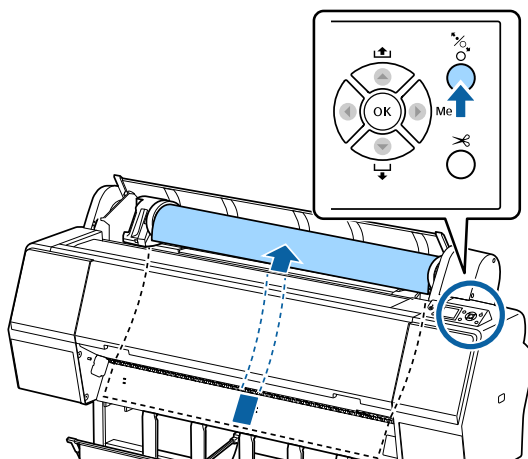
- 2 ロール紙カバーを開けます。



- 3 操作パネルの【↯】ボタンを押して用紙押さえを解除します。

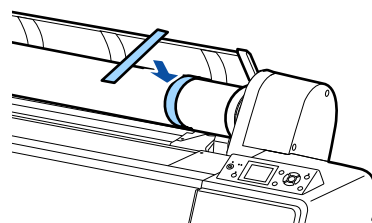
カット後および印刷待機状態では、ロール紙が自動で巻き戻されます。[用紙残量設定] を [ON] にしているときは、用紙情報が印刷されてから巻き戻されます。オプションの自動巻き取りユニットを使用しているときは巻き戻されません。

自動で巻き戻されないときは、手で巻き戻してください。

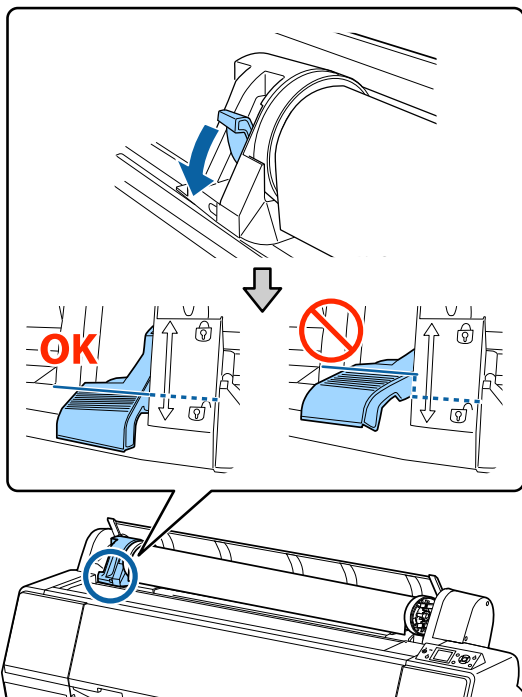


参考

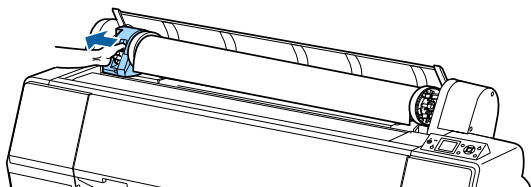
ロール紙を取り外す際は、オプションのロール紙固定ホルダーを巻いておくと、巻きほぐれを防止できます。



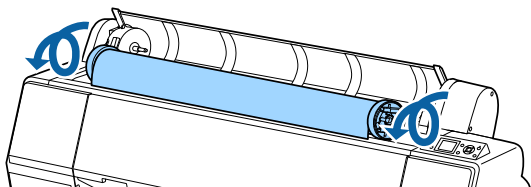
- 4** アダプターホルダーのロックレバーを下げて、ロックを解除します。



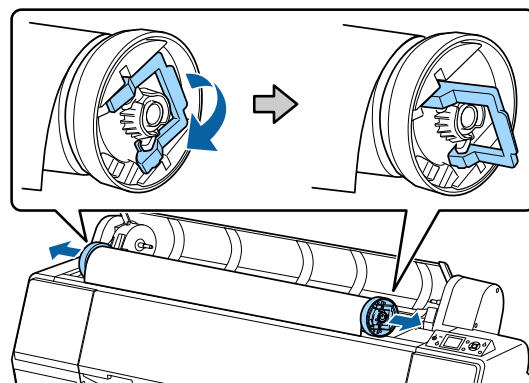
- 5** アダプターホルダーを左側に移動します。
アダプターホルダーを移動する際は、必ず取っ手を持って操作してください。



- 6** ロール紙をゆっくり転がし、本機上面に移動します。

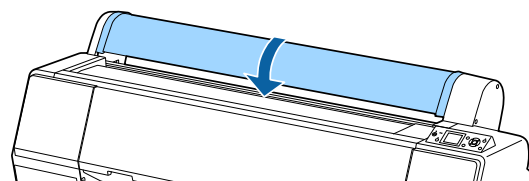


- 7** アダプターロックレバーを起こしてロックを解除し、ロール紙アダプターをロール紙から取り外します。



ロール紙はきちんと巻き直してから購入時に梱包されていた個装袋に包み、個装箱に入れ保管してください。

- 8** ロール紙カバーを閉めます。



続けて作業するときは、操作パネルの【%】ボタンを押してください。

単票紙のセットと取り外し

単票紙のセット方法は、A3 以上の用紙・ボード紙（用紙厚 0.5mm 以上の厚紙）とその他の用紙で異なります。

☞ 「A3 以上の単票紙・ボード紙のセット方法」 30 ページ

☞ 「A3 未満の単票紙のセット方法」 31 ページ

！重要

用紙が波打ったり、反ったりしているときは新しい用紙をお使いください。波打ったり、反ったりしている用紙をセットすると、用紙サイズの検知や給紙、印刷が正しく行えないことがあります。開封後の用紙は個装袋に戻して水平な状態で保管し、印刷の直前に袋から取り出して使うことをお勧めします。

A3 以上の単票紙・ボード紙のセット方法

！重要

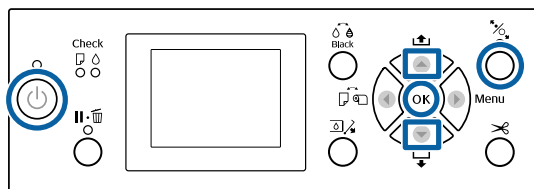
- 用紙は印刷直前にセットしてください。本機にセットしたまま放置すると、表面にローラーの跡が付くことがあります。
- ロール紙がセットされているときは、ロール紙を巻き戻してから単票紙をセットしてください。

☞ 「ロール紙の取り外し方」 28 ページ

参考

- 本機で利用できる用紙の詳細は、以下をご覧ください。
☞ 「使用可能な用紙」 153 ページ
- 本機に用紙がセットされていない状態で【OK】ボタンを押すと、用紙のセット方法を確認できます。

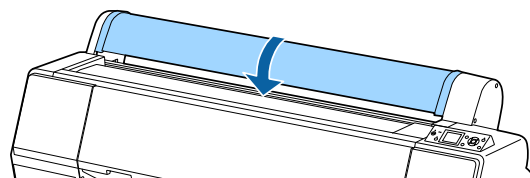
以下の操作で使用するボタン



- 1 【】 ボタンを押して本機の電源を入れます。

- 2 【】 ボタンを押して用紙選択メニューで「単票紙」を選択します。

- 3 ロール紙カバーを閉めます。

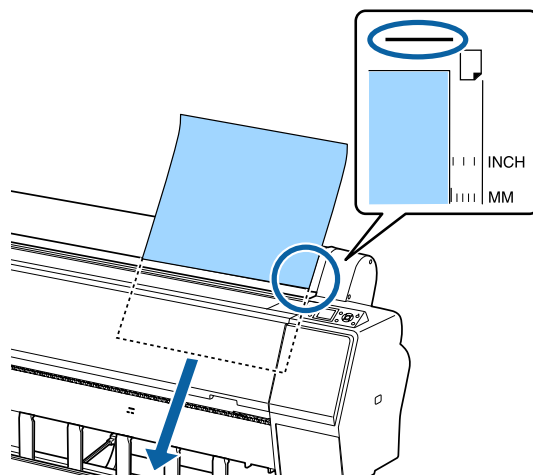


- 4 【】 ボタンを押します。

用紙押さえが解除されます。

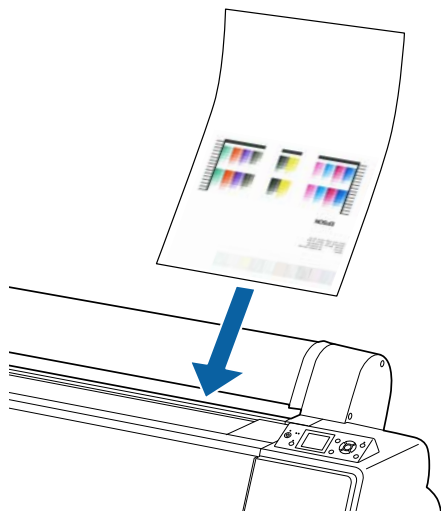
- 5 用紙の後端が、ロール紙カバーのセット位置より下に来るまで挿入します。

通常は、縦長に挿入してください。
厚紙は、用紙長 762mm まで対応しています。ただし、SC-P9050/SC-P8050 は、用紙を横長にセットする事で用紙長が 762mm を超える厚紙にも対応できます。

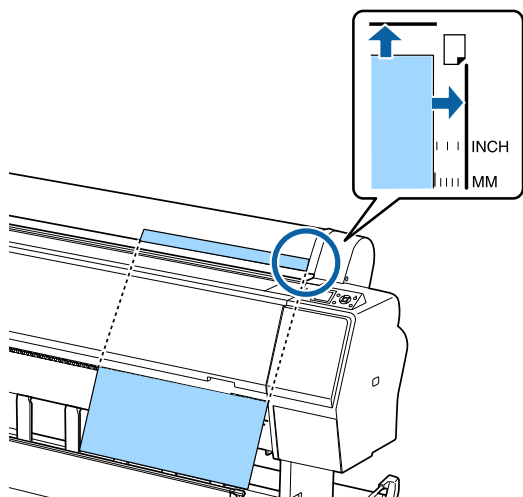


参考

Epson Color Calibration Utility のカラーチャートは、印刷面が見える状態でページの先頭から挿入してください。



- 6** 用紙の右端と後端をセット位置に合わせます。
厚紙の位置を合わせにくいときは、【▲】または【▼】ボタンで吸着力の強弱を調節してください。



- 7** 【%】ボタンを押します。
用紙が印刷開始位置まで移動します。

- 8** 用紙種類を確認します。
☞ [「用紙種類の確認と設定」 33 ページ](#)

A3 未満の単票紙のセット方法

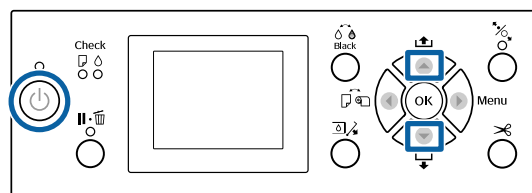
！重要

- 用紙は印刷直前にセットしてください。本機にセットしたまま放置すると、表面に加圧ローラーの跡が付くことがあります。
- ロール紙がセットされているときは、ロール紙を巻き戻してから単票紙をセットしてください。
☞ [「ロール紙の取り外し方」 28 ページ](#)

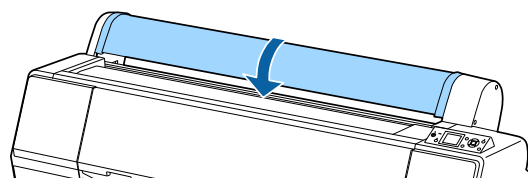
参考

- 本機で利用できる用紙の詳細は、以下をご覧ください。
☞ [「使用可能な用紙」 153 ページ](#)
- 本機に用紙がセットされていない状態で【OK】ボタンを押すと、用紙のセット方法を確認できます。

以下の操作で使用するボタン



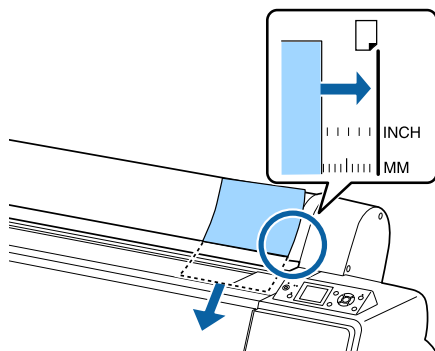
- 1** 【】ボタンを押して本機の電源を入れます。
- 2** 【】ボタンを押して用紙選択メニューで【単票紙】を選択します。
- 3** ロール紙カバーを閉めます。



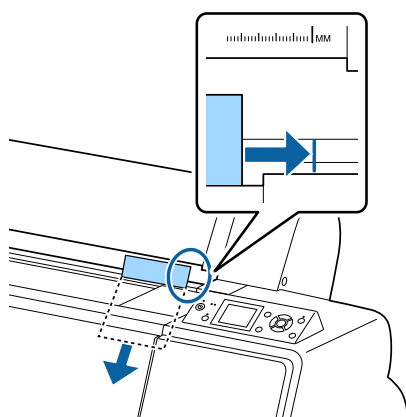
- 4** 用紙の右端をロール紙カバーのセット位置に合わせ、本機に挿入します。

！重要

単票紙は縦長にセットしてください。



A4 サイズ以下の用紙は、用紙の右端を給紙スロット下の補助線に合わせて挿入します。



画面に「▼ ボタンを押してください」と表示されます。

- 5** 【▼】 ボタンを押します。

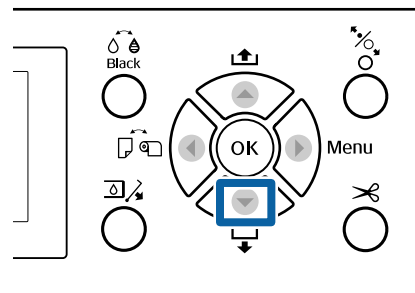
用紙が印刷開始位置まで移動します。

- 6** 用紙種類を確認します。

👉 「用紙種類の確認と設定」 33 ページ

単票紙の取り外し方

以下の設定で使用するボタン



- 1** 操作パネルの画面に表示されているメッセージを確認します。

【印刷可能】と表示されているとき

【▼】 ボタンを押して、排紙位置まで用紙を送り出します。

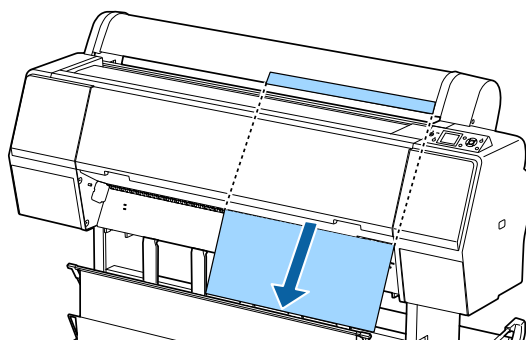
その他のメッセージ

手順 2 に進みます。

！重要

電源ランプまたはポーズランプが点滅しているときは、ボタンを操作しないでください。

- 2** 【▼】 ボタンを押して、用紙を受け取ります。



！重要

送り出された用紙が下に落ちることがあります。落下の際に、用紙端に傷が付かないように受け取ってください。

用紙種類の確認と設定

印刷を開始する前に、本機にセットした用紙の種類を操作パネルの画面で確認し、異なるときは設定し直してください。異なったまま使用すると、用紙に最適な印刷結果が得られません。

用紙種類の確認

以下のどちらかの画面が表示されます。



- **【インフォメーション】画面**
バーコード印刷がないロール紙、または単票紙をセットしたときに表示されます。以降をご覧ください。
🔗 [「用紙種類の設定」33 ページ](#)
- **【印刷可能】画面**
バーコード印刷があるロール紙をセットしたときに表示されます。自動的にバーコードを読み取り、用紙種類と用紙残量が表示されます。そのまま印刷を開始できます。

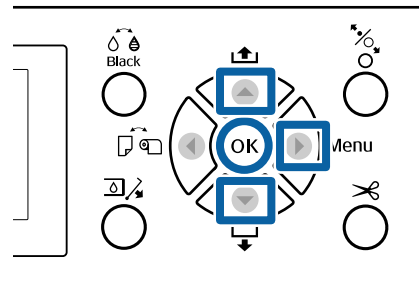
参考

バーコードは、用紙メニューの【ロール紙残量】-【用紙残量設定】を【ON】にしていると、ロール紙取り外し時に、ロール紙先端に自動的に印刷されます。次回、このロール紙をセットすると自動的にバーコードが読み取られ用紙設定がされるので、何種類かのロール紙を使用する際に、効率良く交換できます。

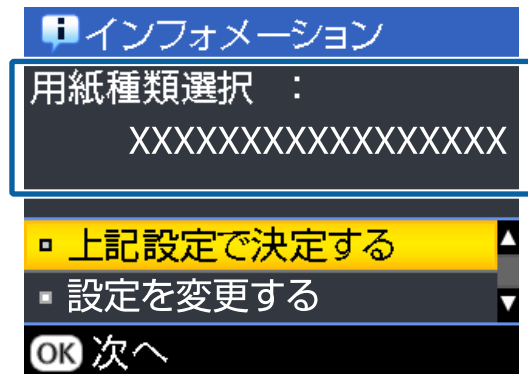
🔗 [「用紙」111 ページ](#)

用紙種類の設定

以下の設定で使用するボタン



- 1 画面の表示内容を確認します。



設定を変更して印刷するとき

【▼】/【▲】ボタンを押して、【設定を変更する】を選択し、【OK】ボタンを押します。続いて手順2に進みます。

現在の設定で印刷するとき

【上記設定で決定する】が選択された状態で【OK】ボタンを押して、手順4に進みます。

市販用紙を初めて使用するとき

ユーザー用紙情報の登録が必要です。【上記設定で決定する】が選択された状態で【OK】ボタンを押して、手順4に進みます。

- 2 用紙種類を選択して【OK】ボタンを押します。
- 3 用紙名を選択して【OK】ボタンを押します。

- 4** 【用紙残量設定】を【ON】に設定したときは、
【▼】 / 【▲】 ボタンを押して、セットしたロール紙の長さを **5.0～99.5m** の範囲で設定し、
【OK】 ボタンを押します。

0.5m 単位で設定できます。

- 5** 画面が【印刷可能】になることを確認します。

続けて印刷するとき

コンピューターから印刷するデータを送信してください。

市販用紙を初めて使用するとき

ユーザー用紙設定をしてください。

🔗 [「市販用紙に印刷する前に」 173 ページ](#)

参考

プリンタードライバーを介した印刷時で、本機とプリンタードライバーの用紙種類の設定が一致しないときは、以下になります。

- 本機でエプソン製専用紙に設定時：
プリンタードライバーの設定が有効になります。
- 本機でユーザー用紙に設定時：
本機の設定が有効になります。

排紙バスケットの使い方

排紙バスケットを使用すると、印刷された用紙の汚れや折れなどを防止し、スムーズに排紙できます。排紙バスケットの使用方法是用紙の仕様によって異なります。

本機後方に排紙する（通常印刷時）

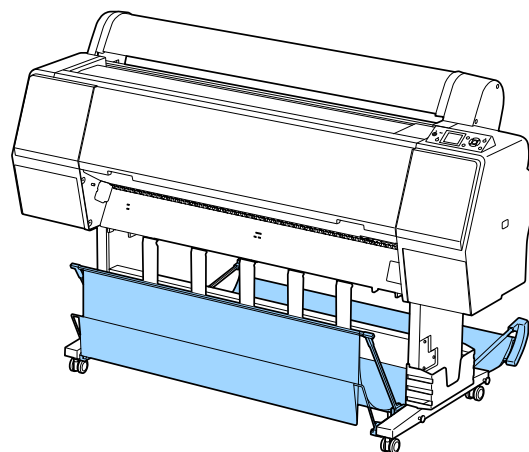
排紙された用紙を排紙バスケットに収容します。

下表の仕様を満たすロール紙・単票紙で使用可能です。

	SC-P9050/ SC-P8050	SC-P7050/ SC-P6050
用紙厚	0.5mm 未満	0.5mm 未満
用紙長	1580mm 未満	914.4mm 未満

！重要

排紙バスケットへの収容は、1 回 1 枚にしてください。
用紙を連続して複数枚収容すると、排紙サポートと排紙バスケットの隙間が狭くなり、正常に排紙できなくなるおそれがあります。



本機後方に排紙する方法は以下をご覧ください。

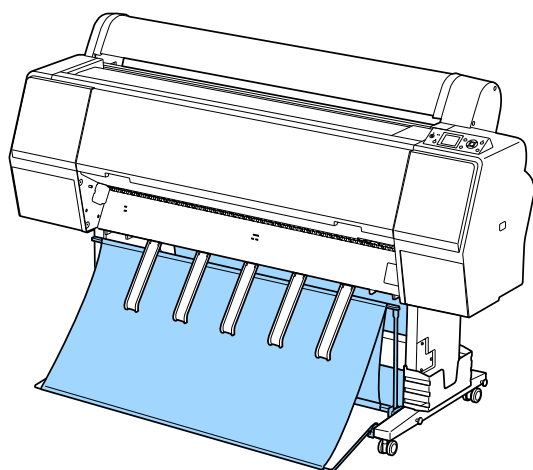
🔗 [「本機後方への排紙」 35 ページ](#)

本機前方に排紙する（長尺印刷や厚手単票紙印刷時）

ロール紙で長尺印刷するときや厚手の単票紙を使用するときは、用紙を本機前方に排紙します。

下表の仕様を満たすロール紙・単票紙で使用可能です。

	SC-P9050/ SC-P8050	SC-P7050/ SC-P6050
用紙厚	0.5mm 以上	0.5mm 以上
用紙長	1580mm 以上	914.4mm 以上



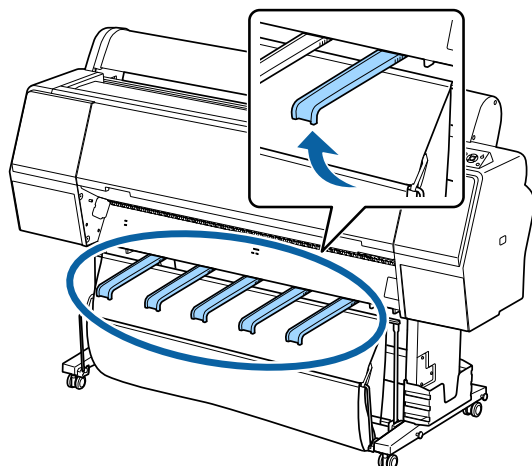
本機前方に排紙する方法は以下をご覧ください。

🔗 [「本機前方への排紙」 37 ページ](#)

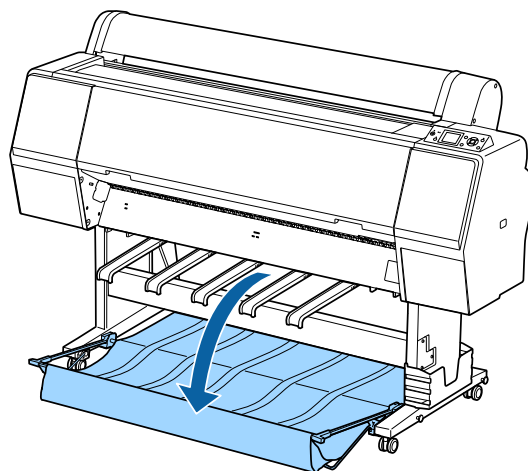
本機後方への排紙

ここでは、収納状態から排紙バスケットを使用可能な状態にする手順を説明します。

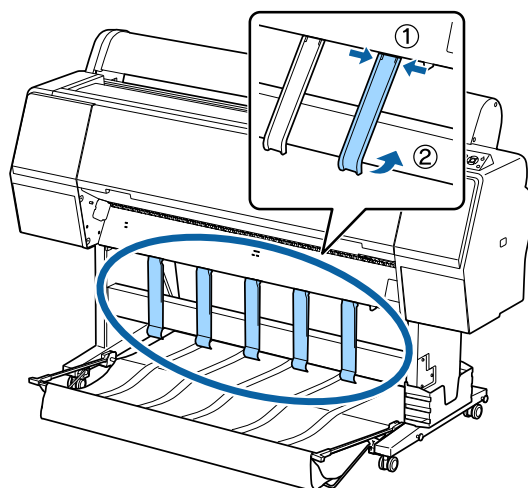
- 1 排紙サポートを水平位置まで起こします。



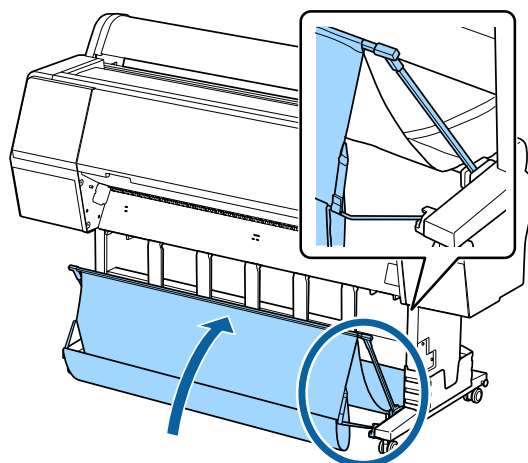
- 2 正面のバスケットを床面と水平になるまで倒します。



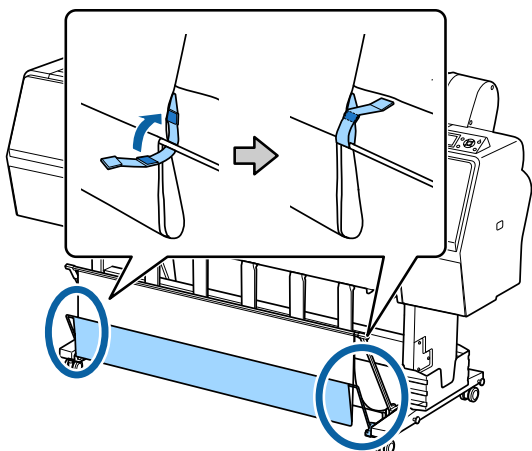
- 3 排紙サポートの左右を押しながら、図のように垂直状態になるまで下げます。



- 4 正面のバスケットをゆっくりと1段階起こします。

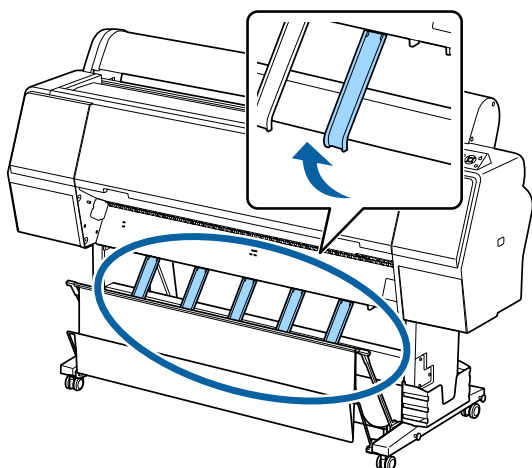


排紙布が床面に触れるときは、面ファスナーテープを図の位置で止めてください。



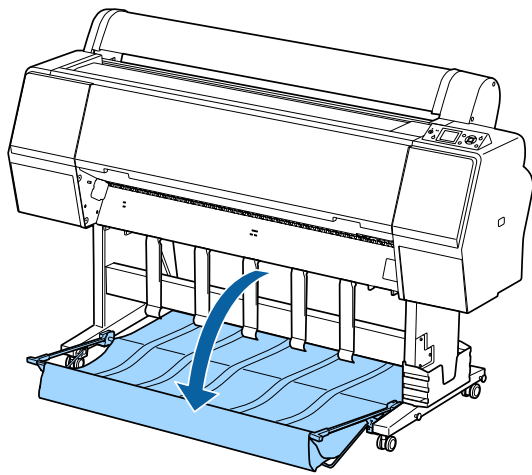
！重要

MC 厚手マット紙ロールまたは PX/MC プレミアムマット紙ロールで、画質が乱れるときは、全ての排紙サポートを 1 段階起こしてください。



参考

PX/MC プレミアムマット紙ロールは、正面のバスケットを床面と水平にすると、複数枚を連続収容できますが、画質が乱れたり、傷や汚れがつくことがあります。

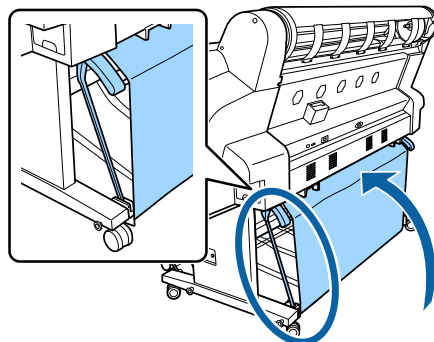


SC-P9050/SC-P8050 は、手順 5 へ進みます。

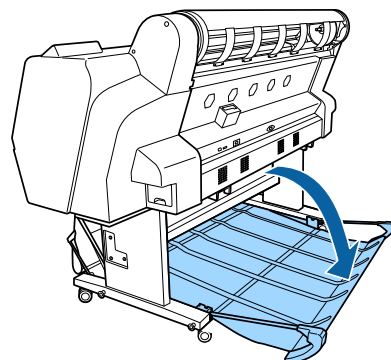
SC-P7050/SC-P6050 は、以上で終了です。

5 印刷する用紙の長さに合わせて背面のバスケットの位置を切り替えます。

用紙長 1189mm (A1 縦) 以下のとき
バスケットを垂直にします。



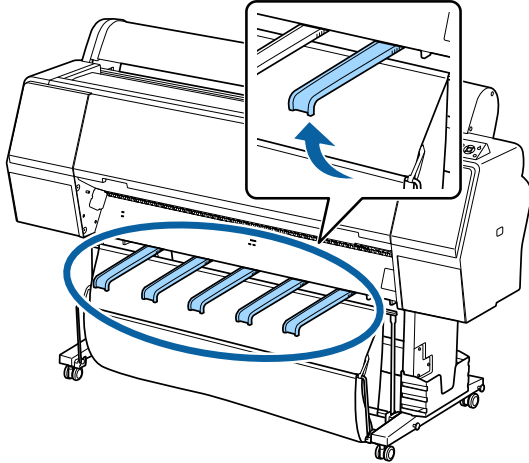
用紙長 1189mm (A1 縦) より長いとき
バスケットを水平にします。



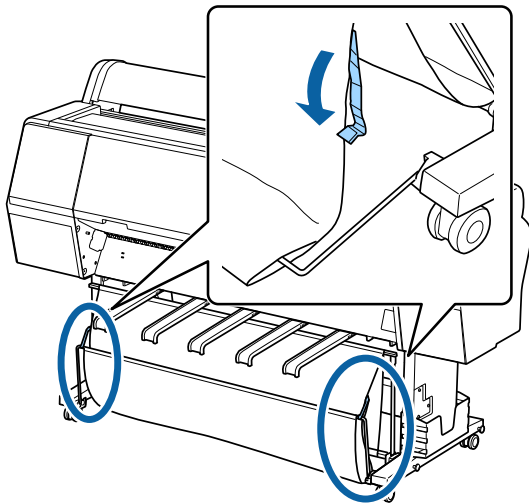
本機前方への排紙

ここでは、収納状態から排紙バスケットを使用可能な状態にする手順を説明します。

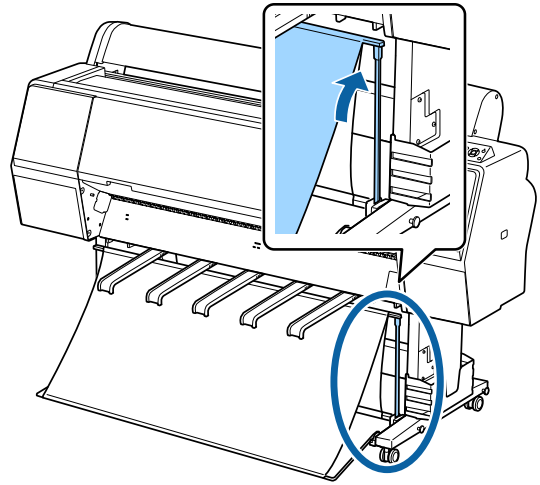
- 1** 排紙サポートを水平位置まで起こします。



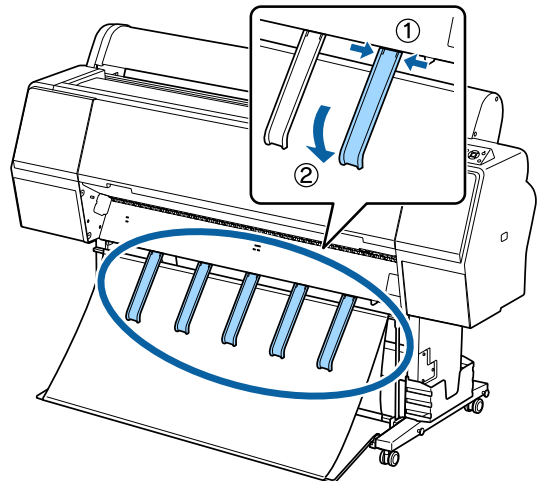
- 2** 面ファスナーテープを外します。



- 3** 正面のバスケットを垂直に立てます。
排紙布がピンと張った状態にしてください。



- 4** 排紙サポートを図のように左右から押しながら、排紙布に沿うようになるまで下げます。



収納方法

用紙をセットするときや本機を移動するとき、排紙バスケットを収納してください。

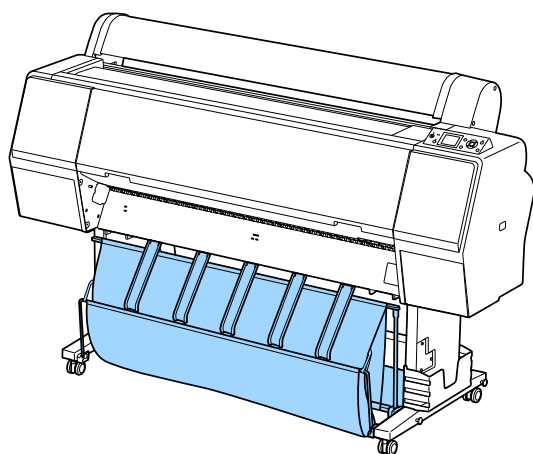
収納時は各排紙方法の手順を逆順に行い、図のように正面と背面の排紙バスケットを垂直にします。

☞ 「本機後方への排紙」 35 ページ

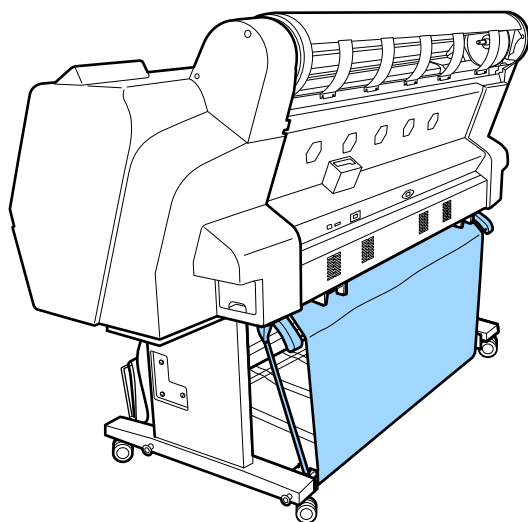
☞ 「本機前方への排紙」 37 ページ

正面

排紙サポートを図の状態にしておくと、前面の排紙バスケットが倒れて床面の汚れが付着するのを防ぐことができます。



背面



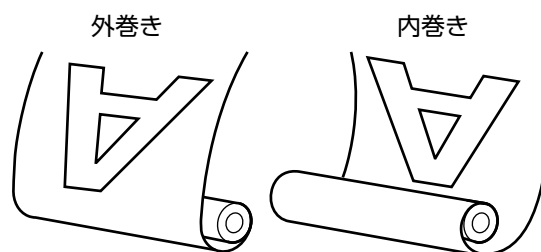
自動巻き取りユニットの使い方 (SC-P9050/SC-P8050 のみ)

オプションの自動巻き取りユニットを使うと、印刷後の用紙を自動で巻き取りながら印刷できます。ロール紙に連続して大量印刷するときや長尺印刷をするときに効率の良い作業ができます。

本機の自動巻き取りユニットは、以下のどちらかの方向で巻き取れます。用紙によっては、巻き取り非対応のものや巻き取り方向が制限されるものがあります。

用紙の巻き取り対応や巻き取り方向は、以下をご覧ください。

☞ 「エプソン製専用紙一覧」 153 ページ



外巻き(Forward)は、印刷面を外側にして巻き取ります。

内巻き(Backward)は、印刷面を内側にして巻き取ります。

⚠ 注意

- 自動巻き取りユニットの紙管は、マニュアルをご覧ください。になり正しく固定してください。
紙管が落下すると、けがをするおそれがあります。
- 自動巻き取りユニット動作中は、手や髪の毛などが稼動部に巻き込まれないように注意してください。
けがをするおそれがあります。

! 重要

ロール紙の先端部が垂直にカットされていることを確認してください。先端部が波打ったり、曲がったりしていると、正しく巻き取れません。

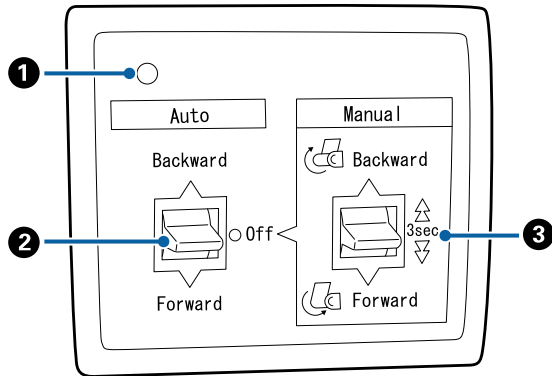
☞ 「手動カットの方法」 27 ページ

参考

自動巻き取りユニットの取り付け方は、自動巻き取りユニットに付属のマニュアルをご覧ください。

操作パネルの使い方

自動巻き取りユニットの操作パネルの使い方を説明します。



① 電源ランプ

自動巻き取りユニットの状態を示します。

- 点灯 : 使用可能な状態です。
- 速めの点滅 : 動作中です。
- 遅めの点滅 : 省電力状態です。
- 間隔の長い点滅 : エラーが発生しています。
- 消灯 : 電源が入っていません。

② Auto スイッチ

自動巻き取りの方向を設定するスイッチです。

- Backward : 印刷面を内側にして巻き取ります。
- Forward : 印刷面を外側にして巻き取ります。
- Off : 巻き取りません。

③ Manual スイッチ

手動巻き取りの方向を設定するスイッチです。

Auto スイッチが Off のときに機能します。

- Backward : 印刷面を内側にして巻き取ります。
3 秒以上押し続けると速くなります。
- Forward : 印刷面を外側にして巻き取ります。
3 秒以上押し続けると速くなります。

用紙の取り付け

ここでは、ロール紙を自動巻き取りユニットの紙管に取り付ける手順を説明します。

巻き取り方向により、取り付け方が異なります。

！重要

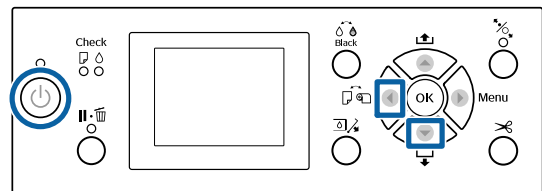
取り付け作業をする前に、本機メニューの「自動カット」の設定を「OFF」にしてください。「ON」にしたまま自動巻き取りユニットを使用すると、エラーになります。

📖 「ロール紙のカット設定」 27 ページ

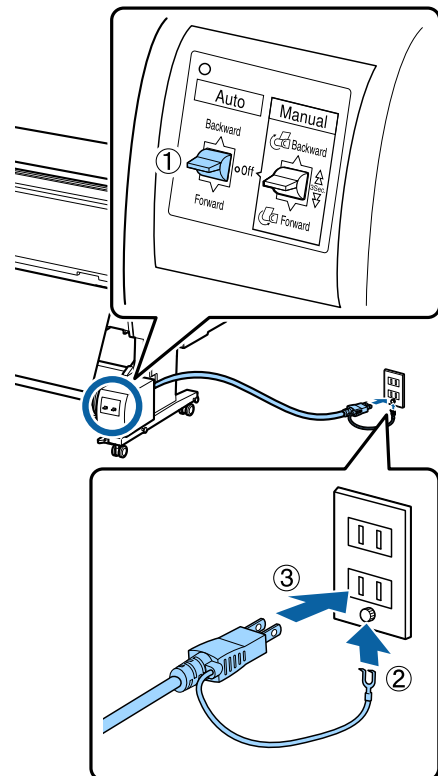
外巻きでの巻き取り

紙管の取り付け方法は、オプションの自動巻き取りユニットに付属の『セットアップガイド』をご覧ください。

以下の操作で使用するボタン



- 1 自動巻き取りユニットの **Auto** スイッチを **Off** にします。コンセントに電源コードのプラグを差し込み、電源ランプが点灯したことを確認します。

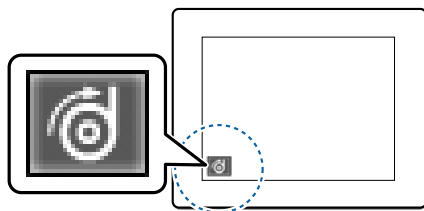


- 2 本機の【**⏻**】ボタンを押して本機の電源を入れます。

3 ロール紙が本機に正しくセットされていることを確認します。

4 本機の画面に自動巻き取りユニットのアイコンが表示されていることを確認します。

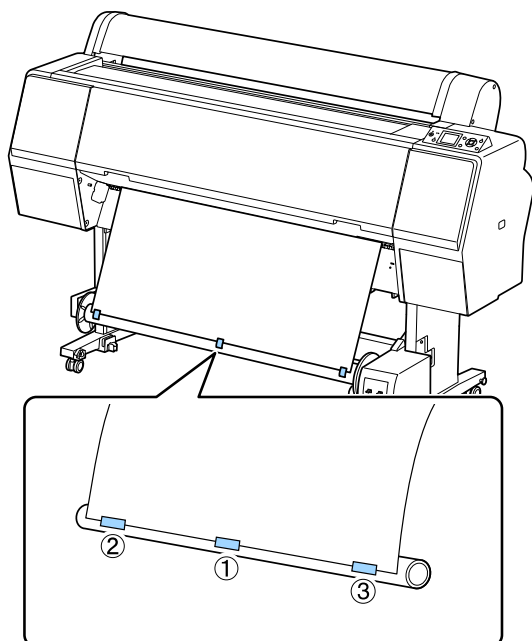
アイコンが表示されていないときは、自動巻き取りユニットが正しく接続されているか電源が入っているか確認してください。



5 本機の【◀】ボタンを押して用紙選択メニューで【ロール紙】を選択します。

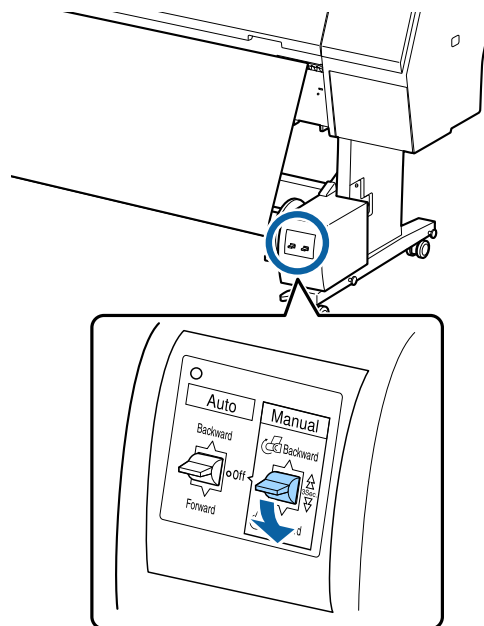
6 本機の【▼】ボタンを押し続けて用紙の先端を紙管の位置まで送り出します。

7 用紙の先端を紙管に貼り付けます。
市販のテープで中央、左右の順に貼り付けます。



8 本機の【▼】ボタンを押し続けて、紙管 3 周分程度用紙をたるませます。

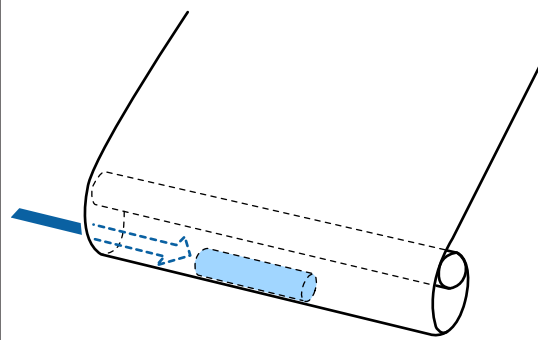
9 自動巻き取りユニットの **Manual** スイッチを **Forward** 側に押し続け、用紙を紙管に 3 周巻き取らせます。



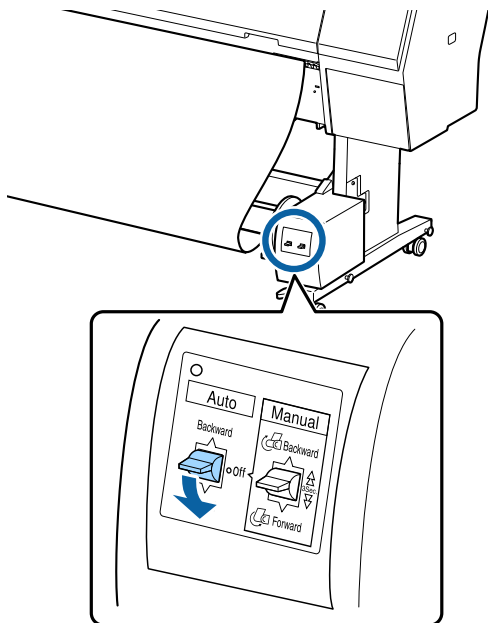
巻き付け後に、用紙と紙管の間に十分なたるみを持たせてください。

参考

用紙によっては、自動巻き取りユニットに付属のテンショナーを使用します。テンショナーは図のように、ロール紙をたるませた中央付近に入れてください。テンショナーが必要な用紙は、以下をご覧ください。
📄 [「エプソン製専用紙一覧」153 ページ](#)

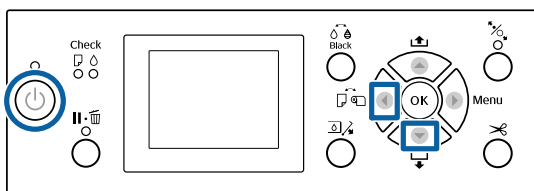


- 10** 自動巻き取りユニットの **Auto** スイッチを **Forward** 側にセットします。

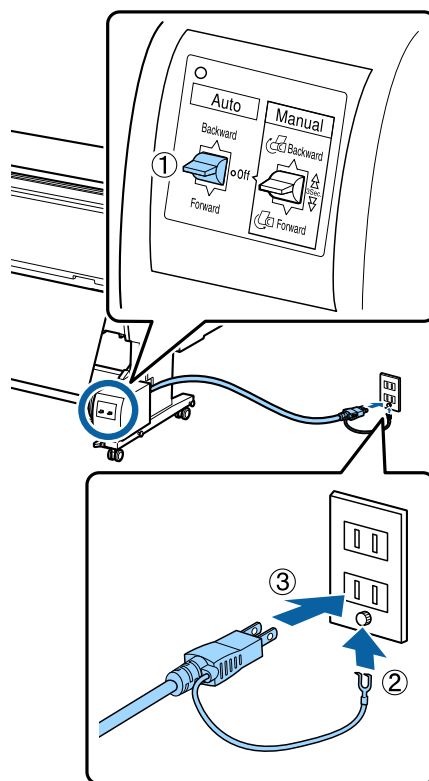


内巻きでの巻き取り

紙管の取り付け方法は、オプションの自動巻き取りユニットに付属の『セットアップガイド』をご覧ください。
以下の操作で使用するボタン



- 1** 自動巻き取りユニットの **Auto** スイッチを **Off** にします。コンセントに電源コードのプラグを差し込み、電源ランプが点灯したことを確認します。

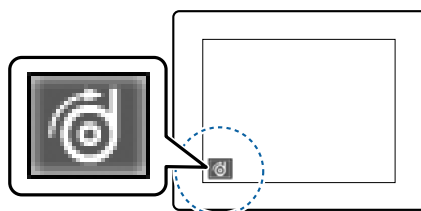


- 2** 本機の【**⏻**】ボタンを押して本機の電源を入れます。

- 3** ロール紙が本機に正しくセットされていることを確認します。

- 4** 本機の画面に自動巻き取りユニットのアイコンが表示されていることを確認します。

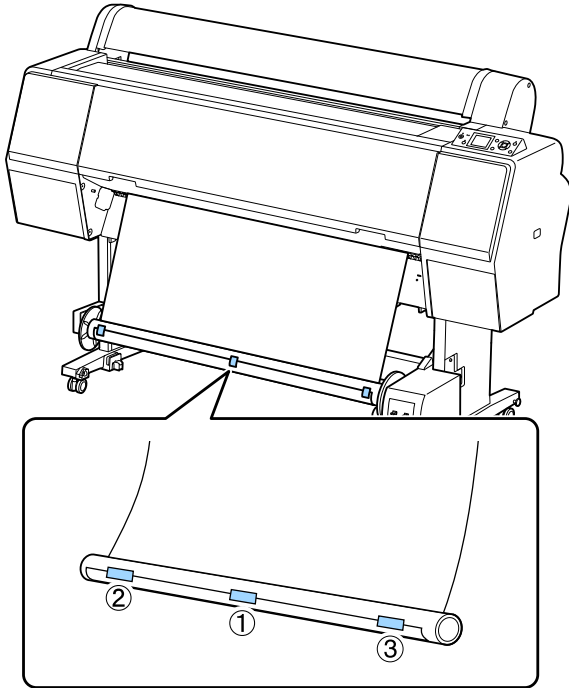
アイコンが表示されていないときは、自動巻き取りユニットが正しく接続されているか電源が入っているか確認してください。



- 5** 本機の【**◀**】ボタンを押して用紙選択メニューで【**ロール紙**】を選択します。

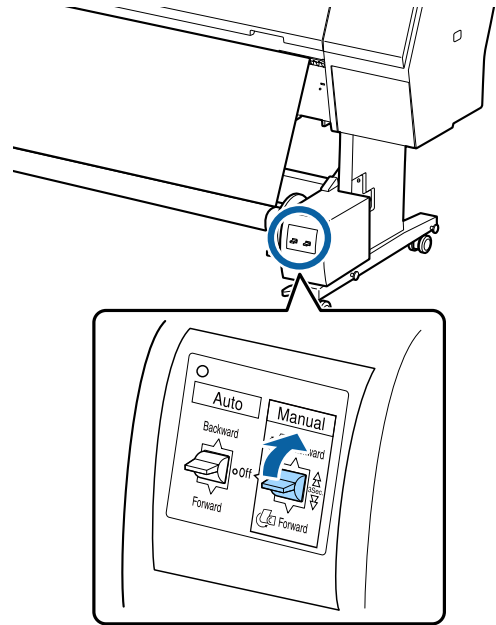
6 本機の【▼】ボタンを押し続けて用紙の先端を紙管の位置まで送り出します。

7 用紙の先端を紙管に貼り付けます。
市販のテープで中央、左右の順に貼り付けます。



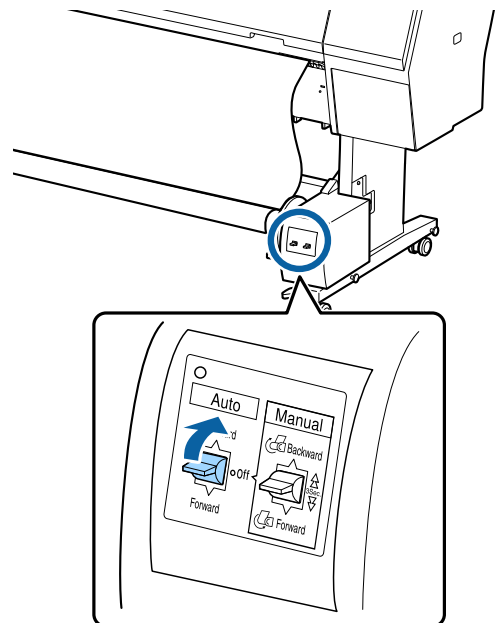
8 本機の【▼】ボタンを押し続けて、紙管 3 周分程度用紙をたるませます。

9 自動巻き取りユニットの **Manual** スイッチを **Backward** 側に押し続け、用紙を紙管に 3 周巻き取らせます。



巻き付け後に、用紙と紙管の間に十分なたるみを持たせてください。

10 **Auto** スイッチを **Backward** 側にセットします。



巻き取った用紙の取り外し

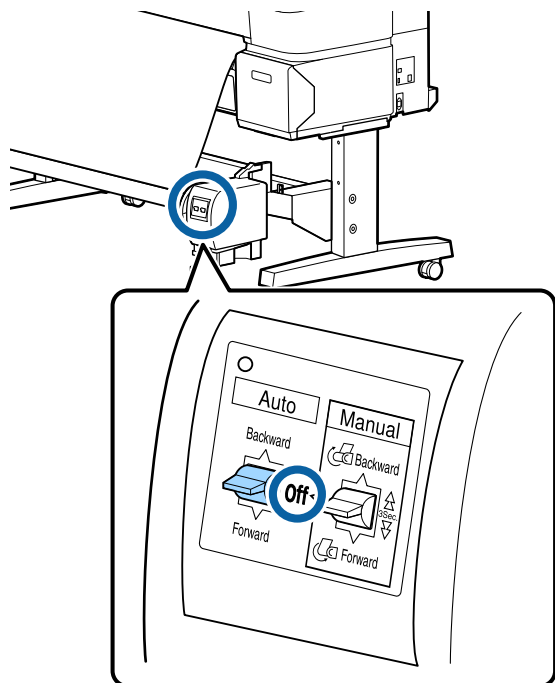
巻き取り終わった用紙の取り外し方を説明します。

⚠ 注意

自動巻き取りユニットから巻き取った印刷物を取り外す作業は、左右をそれぞれ1人で持って行ってください。

1人で行うと、巻き取った印刷物が落下して、けがをするおそれがあります。

- 1 自動巻き取りユニットの **Auto** スイッチを **Off** にします。



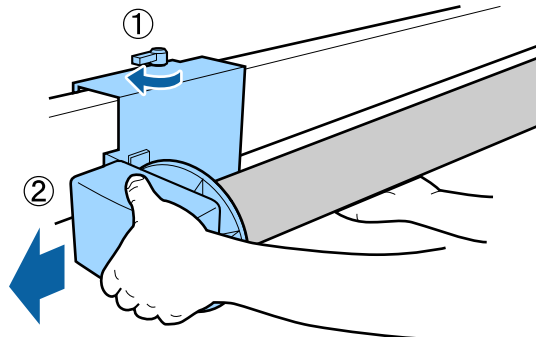
- 2 用紙をカットし、切り離れた用紙を最後まで巻き取ります。

🔗 [「手動カットの方法」 27 ページ](#)

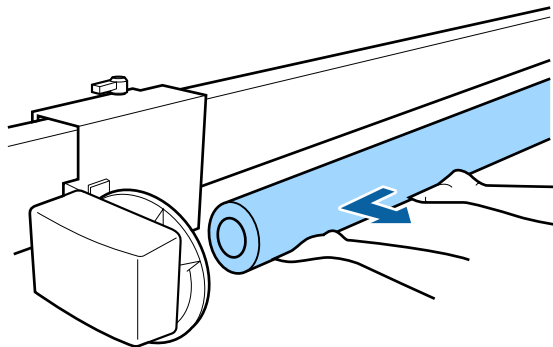
カット後は、印刷面が床に接触しないように手で支えながら用紙を最後まで巻き取ります。Manual スイッチを巻き取りの方向に応じて Forward 側または Backward 側に押し続けてください。

- 3 可動ユニットのロックを解除し、可動ユニットを紙管から取り外します。

可動ユニットを取り外すときは、紙管を落とさないように片手で支えてから行ってください。



- 4 紙管を自動巻き取りユニットから取り外します。



基本的な印刷方法

印刷と中止の方法を説明します。

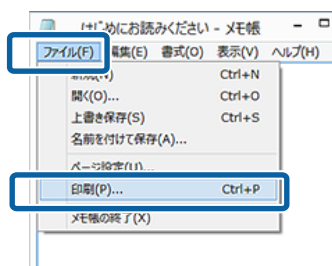
印刷の実行 (Windows)

印刷は接続したコンピューターから用紙サイズや給紙方法などを設定して実行します。

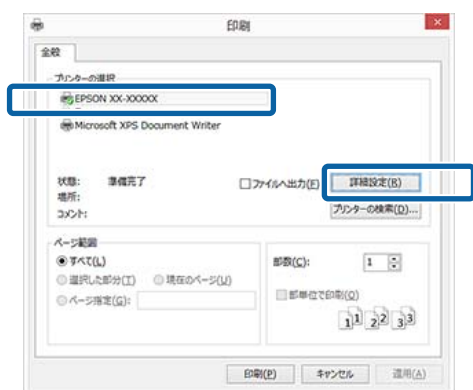
- 1 本機の電源を入れて、印刷する用紙をセットします。

👉 「ロール紙のセットと取り外し」 24 ページ
👉 「単票紙のセットと取り外し」 30 ページ

- 2 データを作成したら【ファイル】メニューの【印刷】（または【プリント】）をクリックします。



- 3 本機が選択されていることを確認し、【詳細設定】または【プロパティ】をクリックして設定画面を表示させます。



- 4 セットした用紙に合わせて【用紙種類】、【カラー】、【印刷品質】、【色補正】、【給紙方法】などを設定します。



- 5 【ページサイズ】または【用紙サイズ】をアプリケーションソフトで設定した用紙サイズに合わせて選択します。

設定が終了したら【OK】をクリックします。



- 6 設定が完了したら、【印刷】をクリックして印刷を実行します。



画面上にプログレスバーが表示され、印刷が始まります。

印刷中の画面

印刷を開始すると以下の画面が表示され、進行状況（コンピュータの処理状況）を示すプログレスバーが表示されます。この画面ではインク残量の目安/型番情報なども確認できます。



印刷中にエラーが生じたときやインクカートリッジの交換が必要なときは、エラーメッセージが表示されます。



印刷の実行 (Mac OS X)

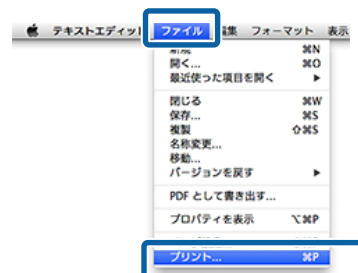
印刷は接続したコンピュータから用紙サイズや給紙方法などを設定して実行します。

1 本機の電源を入れて、印刷する用紙をセットします。

🔗 「ロール紙のセットと取り外し」 24 ページ

🔗 「単票紙のセットと取り外し」 30 ページ

2 データを作成したら、アプリケーションソフトで、[ファイル] メニュー- [プリント] などをクリックします。



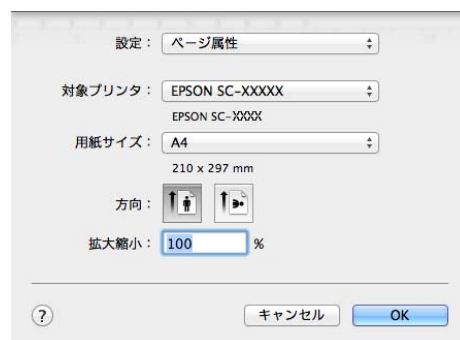
3 画面下の「詳細を表示」をクリックします。



Mac OS X v10.6.8 では、プリンター名の右横の矢印（▼）をクリックするとページ設定画面の項目が設定できます。

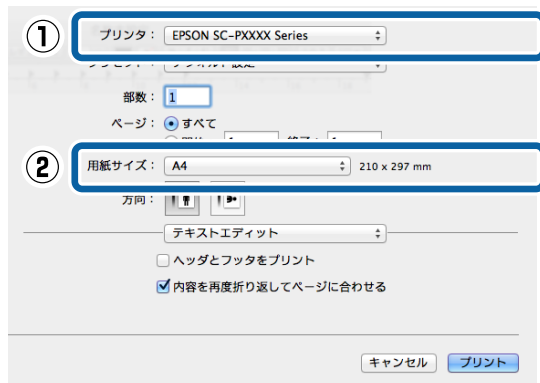
参考

プリント画面にページ設定画面の項目が表示されないときは、アプリケーションソフトで、[ファイル] メニュー- [ページ設定] などをクリックします。



4 本機が選択されていることを確認し、用紙サイズの設定をします。

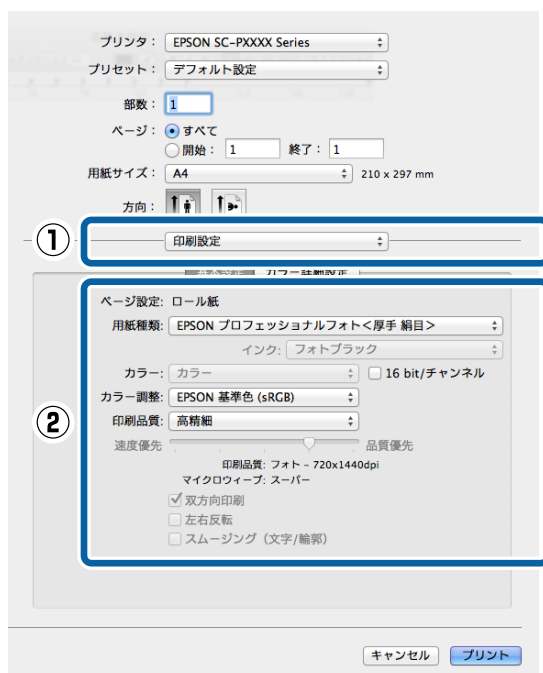
【用紙サイズ】の項目では、用紙サイズ、フチなし方法、給紙方法を設定します。



また、印刷中にエラーが発生すると通知のメッセージが表示されます。



5 一覧から【印刷設定】を選択し、各項目を設定します。



セットした用紙に合わせて【用紙種類】、【カラー】、【印刷品質】などを設定します。通常は【印刷設定】の各項目を設定するだけで正常に印刷できます。

6 設定が完了したら、【プリント】をクリックして印刷を実行します。

印刷中は Dock 内にプリンターアイコンが表示されます。プリンターアイコンをクリックすると進行状況が表示されます。印刷データの情報や印刷待ちデータなどが確認できるほか、印刷の中止などもできます。

印刷の中止 (Windows)

コンピュータから本機へのデータ転送が終了しているときは、コンピュータからは印刷を中止できません。本機で中止してください。

☞ 「印刷の中止 (本機から)」 47 ページ

プログレスバー表示時

[印刷中止] をクリックします。



プログレスバー未表示時

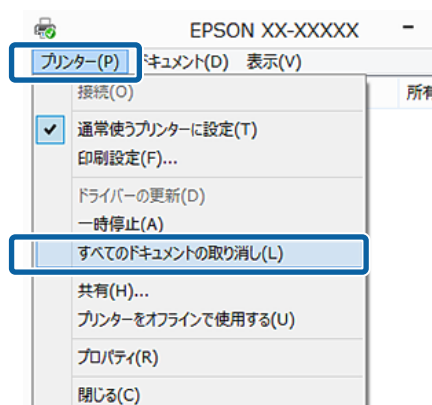
- 1 タスクバーにあるプリンターのアイコンをクリックします。



アイコンが表示される、されないは Windows での設定によります。

- 2 中止したい印刷データを選択し、[ドキュメント]メニューの[キャンセル] をクリックします。

全ての印刷データを中止するときは、[プリンタ]メニューの[すべてのドキュメントの取り消し] をクリックします。



本機へのデータ転送が終了していると、上記画面に印刷データは表示されません。

印刷の中止 (Mac OS X)

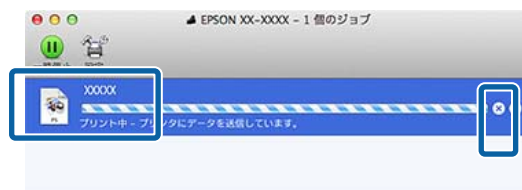
コンピュータから本機へのデータ転送が終了しているときは、コンピュータからは印刷を中止できません。本機で中止してください。

☞ 「印刷の中止 (本機から)」 47 ページ

- 1 Dock 内のプリンターアイコンをクリックします。



- 2 中止したい印刷データをคลิกして、[削除] をクリックします。



本機へのデータ転送が終了していると、上記画面に印刷データは表示されません。

印刷の中止 (本機から)

【⏏】 ボタンを押し、画面で [ジョブキャンセル] を選択して【OK】 ボタンを押します。

印刷途中であっても、印刷をキャンセルします。キャンセル後、印刷可能状態になるまでに時間が掛かることがあります。

参考

上記の操作では、コンピュータの印刷待ちデータは削除できません。印刷待ちデータを削除するときは前項の「印刷の中止 (Windows)」または「印刷の中止 (Mac OS X)」をご覧ください。

印刷可能領域

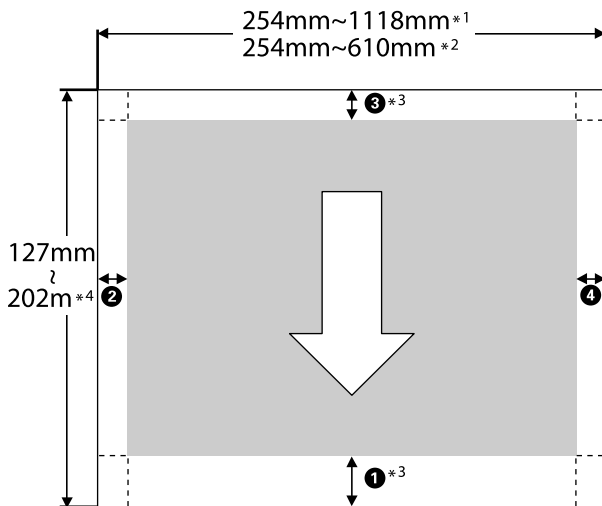
本機で印刷できる領域の説明をします。

以下の設定値を越える値でアプリケーションソフトの余白設定をしているときは、はみ出す部分は印刷されません。例えば、本機のメニューで左右余白を 15mm に設定しているときに、アプリケーションソフトで用紙幅いっぱいを作成したデータを印刷すると左右 15mm 分は印刷されません。

ロール紙の印刷可能領域

下図のグレーの部分が印刷可能領域です。

イラスト内の矢印は、排紙方向を示しています。



*1 SC-P9050/SC-P8050

*2 SC-P7050/SC-P6050

*3 プリンタードライバーの〔給紙方法〕で〔ロール紙 長尺モード〕を選択すると、用紙上下の余白が 0mm になります。

*4 プリンタードライバーで設定可能な用紙長の最大値は以下の通りです。

Windows: 15m (590.6inch)

Mac OS X: 15m24cm (600inch)

それ以上の長さの用紙に印刷するときは、市販の長尺印刷専用アプリケーションソフトが必要です。

また、プリンタードライバーの〔給紙方法〕で〔ロール紙 長尺モード〕を選択してください。

図内の ①～④ は先端、後端、左右の余白を表します。

フチなし印刷時は、以下の値が 0mm になります。

• 左右フチなし印刷時: ②, ④

• 四辺フチなし印刷時: ①, ②, ③, ④

それ以外は、メニューの〔ロール紙余白〕の設定値によって下表のように異なります。

〔ロール紙余白〕の設定 「用紙」111 ページ

はメーカー設定値です。

ロール紙余白の設定値	余白の値
標準	①, ③=15mm*
	②, ④=3mm
先端&後端 15mm	①, ③=15mm
	②, ④=3mm
先端 35mm/後端 15mm	①=35mm
	③=15mm
	②, ④=3mm
先端 150mm/後端 15mm	①=150mm
	③=15mm
	②, ④=3mm
四辺 3mm	①, ②, ③, ④=3mm
四辺 15mm	①, ②, ③, ④=15mm

* 〔標準〕を選択し、以下の用紙を使用するときは ① の値が 20mm になります。

EPSON プロフェッショナルフォト<厚手光沢>/<厚手半光沢>/<厚手絹目>/<厚手微光沢>

また、マット合成紙 2 <のり付>を使用するときは、① の値が 100mm になります。

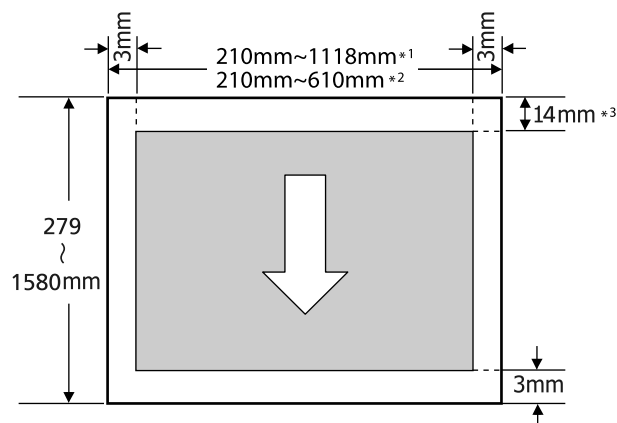
！重要

- ロール紙の最終端が芯から外れるときは印刷が乱れます。最終端が印刷領域に掛からないようにしてください。
- 余白が変わっても印刷されるサイズは変わりません。

単票紙の印刷可能領域

下図のグレーの部分が印刷可能領域です。イラスト内の矢印は、排紙方向を示しています。

左右フチなし印刷時は、左右余白が 0mm になります。



*1 SC-P9050/SC-P8050

*2 SC-P7050/SC-P6050

*3 PX/MC プレミアムマットボード紙で印刷するとき
は 15.5mm

ブラックインク種類の切り替え

本機はフォトブラック、マットブラックの 2 種類のブラックインクを両方セットして、用紙種類に応じて切り替えて印刷できます。

フォトブラックは光沢系用紙において粒状感を軽減し、なめらかな仕上がりを実現します。マットブラックはマット系用紙で高濃度の発色が得られます。

お使いになる用紙に対応するブラックインクの種類は以下をご覧ください。

[「エプソン製専用紙一覧」 153 ページ](#)

参考

ブラックインク種類の切り替えに必要なインク量が残っていないときは、新しいインクカートリッジに交換する必要があります。ブラックインク種類の切り替えに使用出来なかったインクカートリッジは、印刷には使用できる可能性があります。

自動で切り替え

プリンタードライバーからブラックインク種類を切り替えて印刷できます。

あらかじめ、本機の操作パネルのプリンター設定メニューで「ブラックインク自動切替」を「ON」に設定してください。

[「プリンター設定」 115 ページ](#)

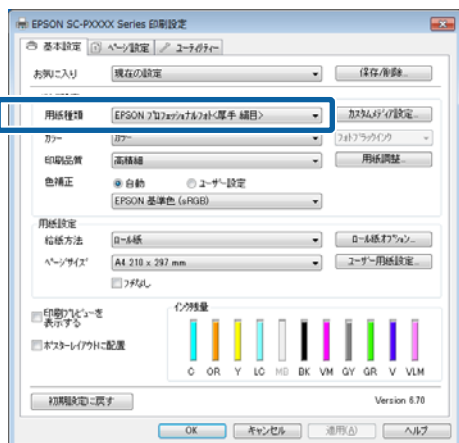
1 プリンタードライバーの基本設定画面を表示します。

[「印刷の実行 \(Windows\)」 44 ページ](#)

[「印刷の実行 \(Mac OS X\)」 45 ページ](#)

- 2 [用紙種類] から印刷する用紙を選択します。
選択した用紙種類によって、印刷時に自動でブラックインク種類の切り替えが行われます。

Windows



Mac OS X



参考

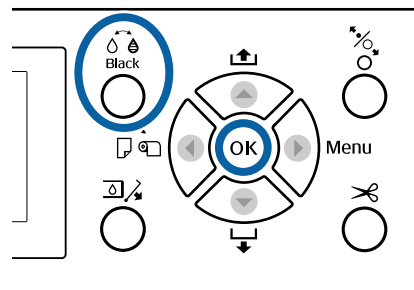
- 用紙種類によって印刷可能なブラックインク種類が異なります。
- フォトブラック、マットブラックの両方のインクで印刷可能な用紙種類のときは、プリンタードライバーでブラックインク種類を選択できます。
[「使用可能な用紙」153 ページ](#)
- 本機の状態が取得できないときは、ブラックインク種類が自動的に切り替わることがあります。

- 3 その他の設定を確認して印刷を実行します。

手動で切り替え

操作パネルで切り替えを行います。

以下の操作で使用するボタン



- 1 【】 ボタンを押して本機の電源を入れます。
- 2  ボタンを押します。
以降は、画面の指示に従ってください。

電源オフタイマーによる電源の切断

本機には、以下の2種類の省電力設定が装備されています。

スリープモード

エラーが発生していない状態で印刷ジョブの受信や操作パネルなどの操作が何も行われない状態が続いたときは、スリープモードに移行します。スリープモードになると操作パネルの画面表示が消え、内部のモーター等がオフになり消費電力が抑えられます。

印刷ジョブを受信したり、操作パネルの任意のボタンを押すと解除されます。

スリープモード移行時間は、5～210分の中から選択して設定できます。メーカー設定値は、何も操作しない状態が15分続くとスリープモードになります。スリープモードに移行するまでの時間は一般設定メニューで変更できます。

 [「一般設定」118ページ](#)

参考

スリープモードになると、本機の電源を切ったときのように操作パネルの画面表示が消えますが、ランプは点灯しています。

電源オフタイマー

電源オフタイマー機能が装備されており、エラーが発生していない状態で、設定した時間を越えて印刷ジョブの受信や操作パネルなどの操作が何も行われない状態が続いたときは、自動で本機の電源が切れます。自動で電源を切るまでの時間は、1～24時間の範囲を1時間単位で設定できます。

メーカー設定値は、[OFF] になっています。電源オフタイマーの設定は一般設定メニューで行います。

 [「一般設定」118ページ](#)

ハードディスクユニットの使い方（オプション）

機能概要

オプションのハードディスクユニット（以降ハードディスク）を装着すると、印刷ジョブを保存したり、再印刷したりできます。

拡張される機能

以下のように印刷ジョブの確認や操作ができます。

印刷待ちジョブの確認

印刷ジョブが多数あり、順番待ち状態の印刷ジョブがあるときは、その印刷待ちジョブの以下の情報を確認できます。

- 予測印刷開始時間
- 印刷に要する予測時間

保留ジョブの確認/再開

給紙方法などの設定が本機と印刷ジョブで違っていると、エラーになり印刷が中断されます。

エラーになると、本機にセットされている用紙を交換するなど、印刷できる状態にしないと印刷再開できません。しかし、ハードディスクに以下の印刷ジョブを保留ジョブとして一時的に保存できます。

このため、セットされている用紙で印刷できる印刷ジョブを全て印刷し終えてから、用紙を交換して保留ジョブを一括して印刷再開でき、効率の良い作業ができます。

- 給紙方法の設定が本機設定と異なる印刷ジョブ
- 用紙種類が本機設定と異なる印刷ジョブ
- 出力用紙サイズ(幅)が本機設定よりも大きな印刷ジョブ

参考

保留ジョブは、操作パネルのプリンター設定メニューで「保留ジョブの保存」を「ON」にすると保存できるようになります。メーカー設定値は「OFF」になっています。

☞ [「プリンター設定」115 ページ](#)

保存ジョブの確認/再印刷

ハードディスクに印刷ジョブを保存して、あとから再印刷できます。

再印刷する際は、ハードディスクから直接印刷できますので、お使いのコンピューターには負荷を与えません。印刷ジョブの保存は、プリンタードライバーで設定します。

☞ [「印刷ジョブを保存」53 ページ](#)

参考

以下のソフトウェアを使用して印刷したときは、必ずハードディスクに印刷ジョブが保存されます。

- LFP Print Plug-In for Office
- EPSON CopyFactory5
- Epson Color Calibration Utility

印刷ジョブの操作手段

操作パネルの印刷ジョブメニューから

詳細な手順 ☞ [「保存したジョブの確認・印刷」54 ページ](#)

Remote Manager から

ハードディスクを装着したプリンターとコンピューターをネットワーク接続しているときは、Remote Manager を使用してください。

☞ [「Remote Manager」22 ページ](#)

LFP HDD ユーティリティから（Windows のみ）

ハードディスクを装着したプリンターとコンピューターを USB 接続しているときは、HDD ユーティリティからも操作できます。ソフトウェアは、エプソンのホームページからダウンロードできます。

☞ [「ホームページ上に公開」21 ページ](#)

ハードディスク内のデータ

ハードディスク内のデータは、コンピューターなどにコピーできません。ハードディスクに印刷ジョブを保存しても、元データはコンピューターで保管してください。ハードディスク内のデータは、次のようなときに消失または破損する可能性があります。

- 静電気や電氣的ノイズの影響を受けたとき
- 誤った使い方をしたとき
- 故障や修理のとき
- 天災による被害を受けたとき

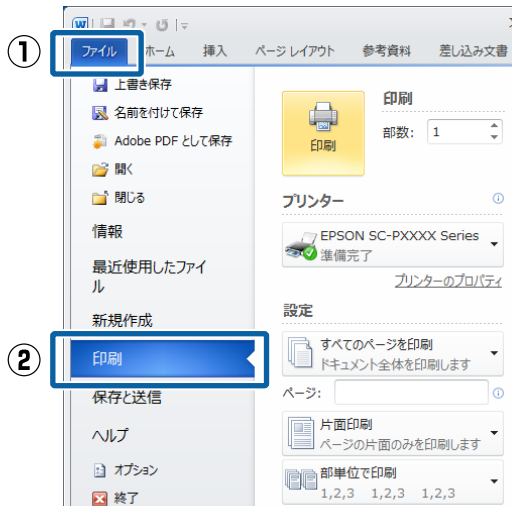
上記に限らず、また保証期間内であってもデータ消失・破損等の責任は負いかねます。消失・破損したデータの復旧も責任を負いかねます。ご了承ください。

印刷ジョブを保存

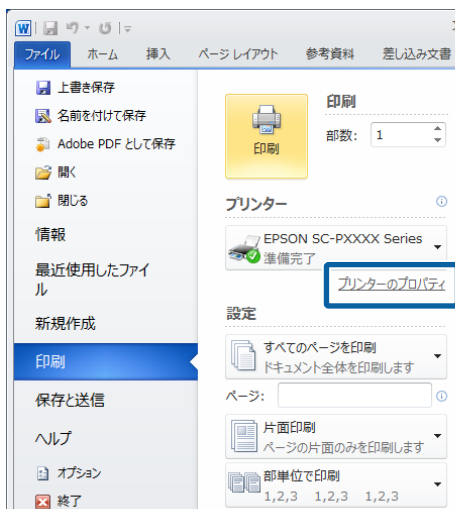
ここでは、プリンタードライバーで印刷ジョブを保存する設定手順を説明します。

Windows での設定

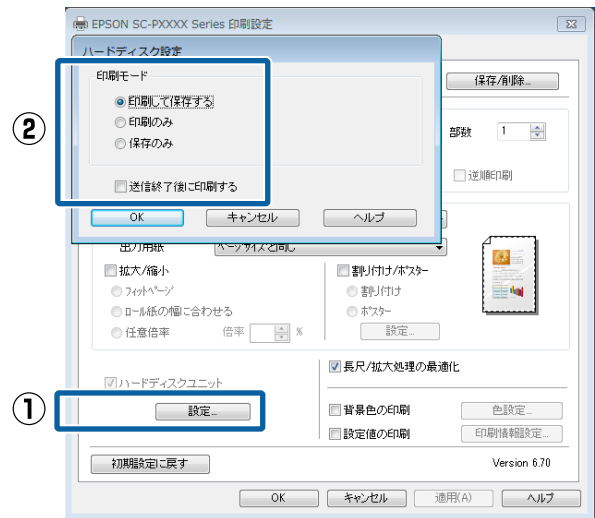
- 1 データを作成したら【ファイル】メニューの【印刷】（または【プリント】）をクリックします。



- 2 本機が選択されていることを確認し、【プリンターのプロパティ】または【プロパティ】をクリックして設定画面を表示させます。



- 3 ページ設定画面でハードディスクユニットの【設定】ボタンをクリックして、【印刷モード】を選択します。



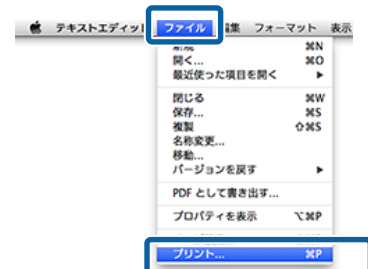
選択した内容により、印刷動作が、以下のように異なります。

- 【印刷して保存する】：
印刷と同時にハードディスクへのジョブ保存が行われます。【送信終了後に印刷する】にチェックを付けると、印刷ジョブをハードディスクに保存し終わってから印刷を開始します。
- 【印刷のみ】：
印刷されるだけでハードディスクにジョブは保存されません。
- 【保存のみ】：
ハードディスクにジョブが保存されるだけで印刷は行われません。

このあとは、通常通り印刷を行います。

Mac OS X での設定

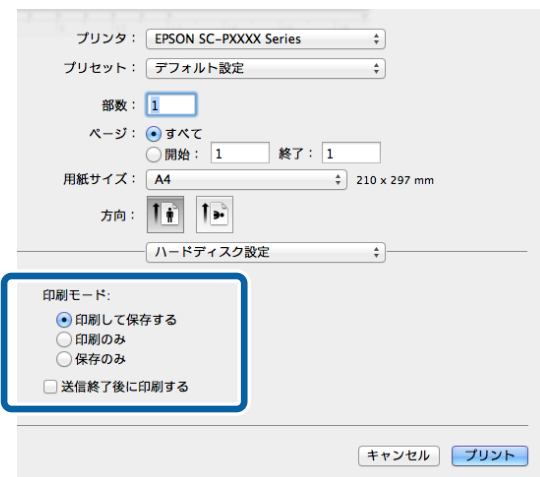
- 1 データを作成したら、アプリケーションソフトで、ファイルメニュー - 【プリント】などをクリックします。



- 2** 本機が選択されていることを確認して一覧から
【ハードディスク設定】を選択します。



- 3** 【印刷モード】を選択します。



選択した内容により【プリント】をクリックした後の動作が、以下のように異なります。

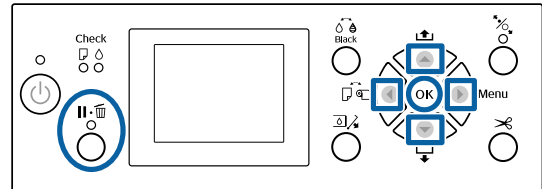
- 【印刷して保存する】：
印刷と同時にハードディスクへのジョブ保存が行われます。【送信終了後に印刷する】にチェックを付けると、印刷ジョブをハードディスクに保存し終わってから印刷を開始します。
- 【印刷のみ】：
印刷されるだけでハードディスクにジョブは保存されません。
- 【保存のみ】：
ハードディスクにジョブが保存されるだけで印刷は行われません。

このあとは、通常通り印刷を行います。

保存したジョブの確認・印刷

ここでは、保存したジョブを操作パネルで確認・印刷する手順を説明します。

以下の操作で使用するボタン



- 1** 印刷可能な状態であることを確認し、【▶】ボタンを押します。

設定メニューが表示されます。

- 2** 【▼】ボタンを押し、【▶】ボタンを押します。

印刷ジョブメニューが表示されます。

- 3** 【▼】 / 【▲】ボタンを押して、【保存ジョブの確認/再印刷】を選択し、【OK】ボタンを押します。

保存されている印刷ジョブの名前が表示されます。

- 4** 【▼】 / 【▲】ボタンを押して、確認・印刷するジョブ名を選択し、【OK】ボタンを押します。

選択した印刷ジョブの詳細な情報が表示されます。
内容の確認だけするときは、確認後【▶】ボタンを押すと、メニューが中止されます。
再印刷をするときは、手順5に進みます。

- 5** 【OK】ボタンを押します。

ファイルの操作画面が表示されます。

6 【▼】 / 【▲】 ボタンを押して、[ファイルの印刷] または [削除] を選択し、【▶】 ボタンを押します。

[削除] 選択時は、確認画面が表示されます。

【OK】 ボタンを押すと削除されます。

[ファイルの印刷] 選択時は、手順 7 に進んでください。

7 【▼】 / 【▲】 ボタンを押して、印刷部数を入力し、【OK】 ボタンを押します。

印刷が始まります。

プリンタードライバーの使い方 (Windows)

設定画面の表示

プリンタードライバーの設定画面は、以下の2通りの方法で表示できます。

- アプリケーションソフトから表示する
[「印刷の実行 \(Windows\)」 44 ページ](#)
- スタートボタンから表示する

スタートボタンから表示する

ノズルチェックやヘッドクリーニングなど本機のメンテナンスを行うときや、アプリケーションソフト共通の設定をするときは、以下の手順で行います。

- 1 [コントロールパネル] の [ハードウェアとサウンド] から [デバイスとプリンターの表示] をクリックします。

Windows 7 の場合

[スタート] - [デバイスとプリンター] の順にクリックします。

Windows Vista の場合

[スタート] - [コントロールパネル] - [ハードウェアとサウンド] の [プリンタ] の順にクリックします。

Windows XP の場合

[スタート] - [コントロールパネル] - [プリンタとその他のハードウェア] - [プリンタと FAX] の順にクリックします。

参考

Windows XP のコントロールパネルの表示を [クラシック表示] にしているときは、[スタート] - [コントロールパネル] - [プリンタと FAX] の順にクリックします。

- 2 本機のプリンターアイコンを右クリックして [印刷設定] をクリックします。



プリンタードライバーの設定画面が表示されます。



この後、各項目を設定します。ここでの設定が、アプリケーションソフトからプリンタードライバーを表示したときの初期設定になります。

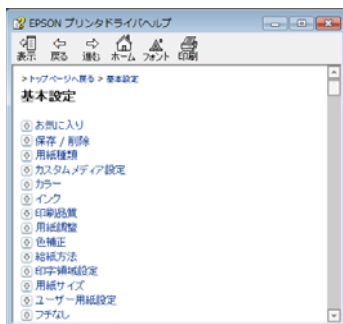
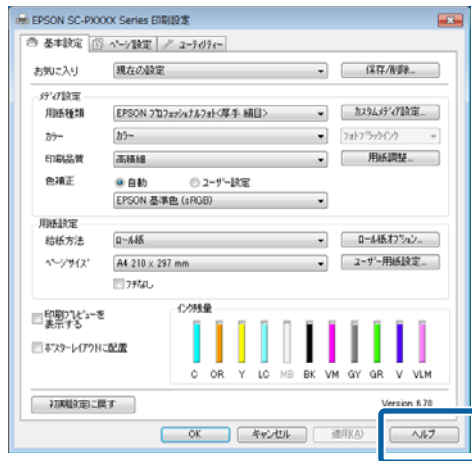
ヘルプの表示方法

プリンタードライバーヘルプは、以下の2通りの方法で表示できます。

- [ヘルプ] をクリックして表示する
- 確認したい項目上で右クリックして表示する

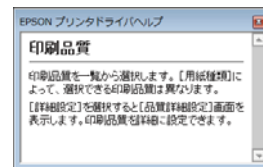
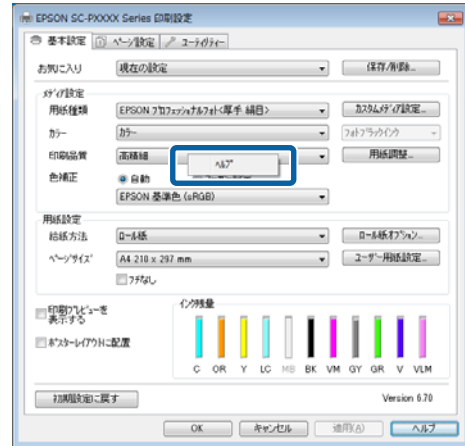
ヘルプボタンをクリックして表示する

ヘルプ画面を表示して、もくじやキーワード検索してヘルプを読むことができます。



確認したい項目上で右クリックして表示する

知りたい項目上で右クリックして、[ヘルプ] をクリックします。



参考

Windows XP では、タイトルバー上の  をクリックして、知りたい項目をクリックするとヘルプが表示されます。

プリンタードライバーのカスタマイズ

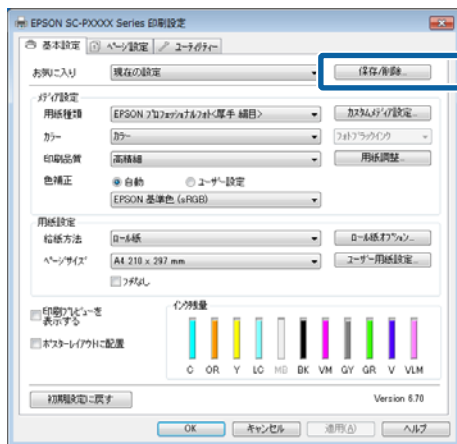
印刷目的や使い勝手に合わせて、設定を保存したり各設定の表示項目を変更したりできます。

各種設定をお気に入りとして保存

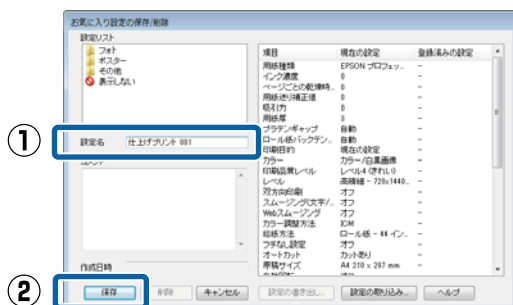
プリンタードライバーの全ての印刷設定値をお気に入りの項目として保存できます。またお気に入りには、あらかじめ目的に応じた推奨の設定値も保存されています。お気に入りの保存した設定を呼び出すことで効率良く、繰り返し同じ設定で印刷できます。

1 【基本設定】画面と【ページ設定】画面の各項目を、お気に入りの保存したい内容に設定します。

2 【基本設定】画面または【ページ設定】画面の【保存/削除】をクリックします。



3 【設定名】にお好きな名称を入力し、【保存】をクリックすると、【設定リスト】に設定が保存されます。



保存した設定は、基本設定画面の【お気に入り】から呼び出すことができます。

参考

- 設定は、最大 100 件まで保存できます。
- 任意の設定を選択して【設定の書き出し】をクリックすると、ファイルとして保存できます。保存したファイルを別のコンピュータで【設定の取り込み】を行うと設定を共有できます。
- 任意の設定を選択して【削除】をクリックすると、設定を削除できます。

用紙種類の追加

ここでは、新しく使用する用紙情報の登録（用紙調整）や用紙に合わせた印刷品質や用紙設定の登録（カスタムメディア設定）ができます。設定を登録すると、基本設定画面の【用紙種類】に選択候補として表示されるようになります。

！重要

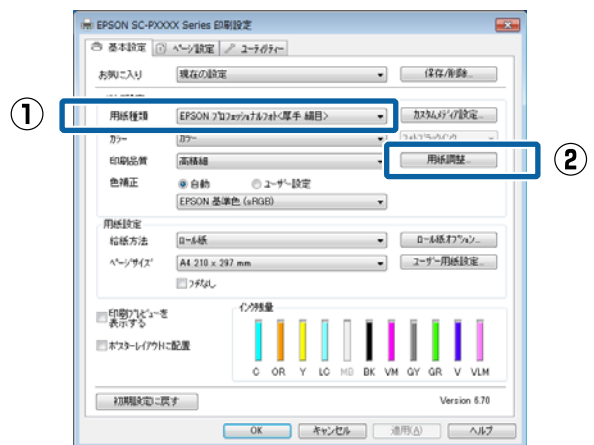
Epson Color Calibration Utility で市販用紙を使用するときは、用紙情報の登録を必ず行ってください。

1 プリンタードライバーの基本設定画面を表示します。

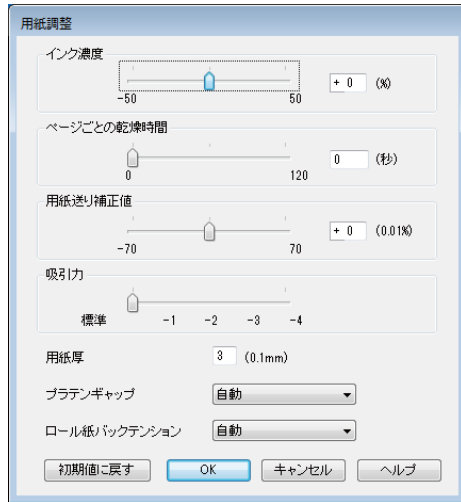
☞ [「印刷の実行 \(Windows\)」44 ページ](#)

2 【用紙種類】を選択し、【用紙調整】をクリックします。

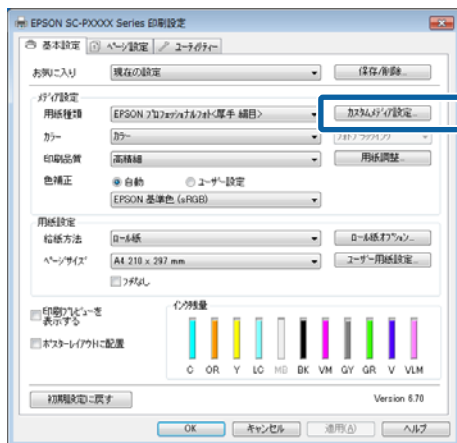
市販用紙をユーザー用紙として登録するときは、使用する用紙に最も近いエプソン製専用紙を選択してください。



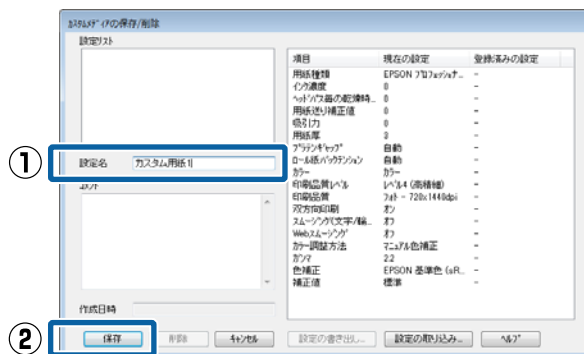
- 3 登録する用紙に合わせて、必要な設定を行い
[OK] をクリックします。



- 4 [カスタムメディア設定] をクリックします。



- 5 [設定名] にお好きな名称を入力し、[保存] を
クリックすると、[設定リスト] に設定が保存さ
れます。



保存した設定は、基本設定画面の [用紙種類] で選択で
きます。

参考

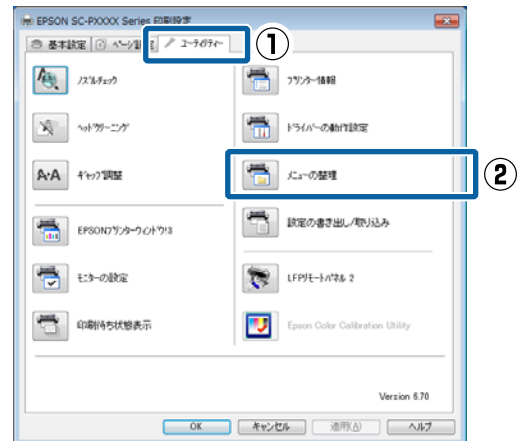
- 設定は、最大 100 件まで保存できます。
- 任意の設定を選択して [設定の書き出し] をクリックする
と、ファイルとして保存できます。保存したファイルを別
のコンピュータで [設定の取り込み] を行うと設定を共
有できます。
- 任意の設定を選択して [削除] をクリックすると、設定を
削除できます。

表示項目の整理

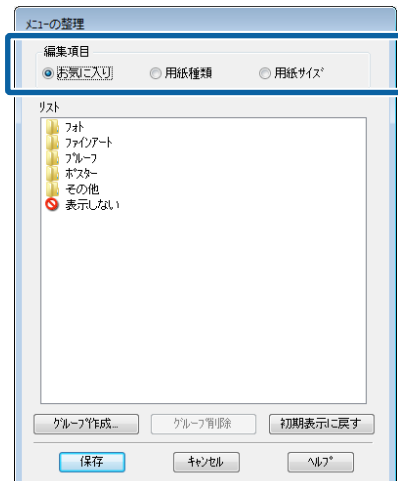
「お気に入り」、[用紙種類]、[用紙サイズ] の表示項目
について、普段使うものがすぐに表示されるように以下
のように整理できます。

- 不要な項目を非表示にする。
- よく使う順に並べ替える。
- グループ (フォルダー) にまとめる。

- 1 [ユーティリティ] タブ- [メニューの整理]
をクリックします。

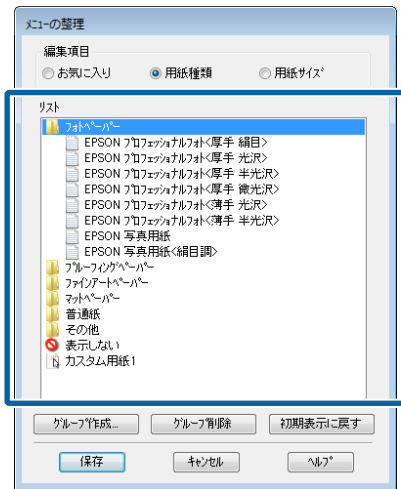


- 2 [編集項目] を選択します。



3 [リスト] の中で、表示順やグループ分けを変更します。

- 項目の移動や表示順を変更するには、選択してドラッグ&ドロップします。
- 新規のグループ（フォルダー）を作成するには、[グループ作成] をクリックします。
- グループ（フォルダー）を削除するには、[グループ削除] をクリックします。
- 使用しない項目は [表示しない] にドラッグ&ドロップします。



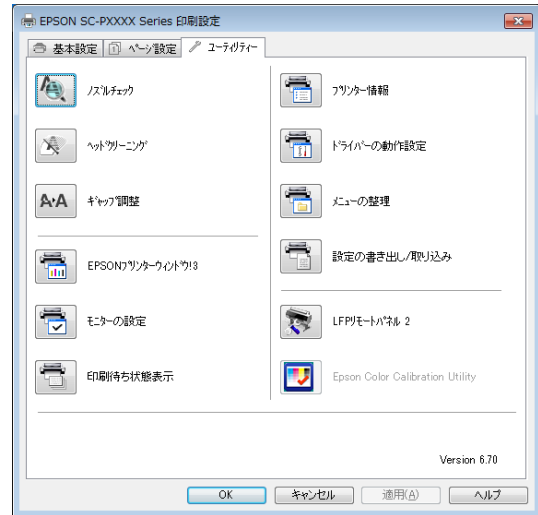
参考

[グループ削除] を実行すると、グループ（フォルダー）は削除されますが、グループ（フォルダー）内の各設定は残ります。保存先の [設定リスト] から個別に削除してください。

4 [保存] をクリックします。

ユーティリティタブの概要

プリンタードライバーの [ユーティリティ] タブから、以下のメンテナンス機能が実行できます。



ノズルチェック

プリントヘッドのノズルが目詰まりしていないかを確認するためのノズルチェックパターンを印刷する機能です。印刷されたパターンがかすれたり、隙間が空いたりしているときは、ヘッドクリーニングを実行して目詰まりを解消してください。

☞ [「ノズルの目詰まりチェック」 121 ページ](#)

ヘッドクリーニング

印刷がかすれたり、隙間が空くようになったら行います。プリントヘッドの表面を清掃する機能です。

☞ [「プリントヘッドのクリーニング」 122 ページ](#)

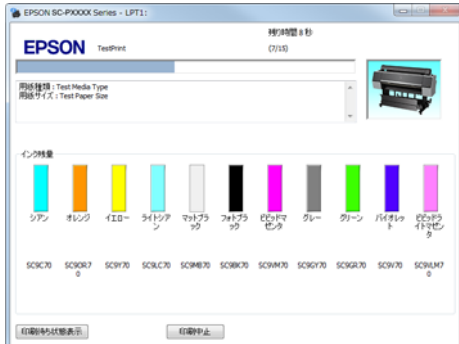
ギャップ調整

印刷結果に粒状感が出るときやピントがずれたようになるときは、ギャップ調整を行います。ギャップ調整は、印刷時のプリントヘッドのズレを調整する機能です。

☞ [「印刷位置ズレの調整（ギャップ調整）」 121 ページ](#)

EPSON プリンターウィンドウ13

インク残量やエラーメッセージなど本機の状態をコンピュータ画面で確認できます。

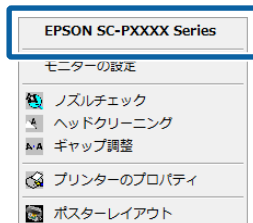


モニターの設定

EPSON プリンターウィンドウ13 画面で通知させるエラー表示の選択やユーティリティ呼び出しアイコンのタスクバーへの登録などを行えます。

参考

【モニターの設定】画面で【呼び出しアイコン】にチェックを付けると、Windows タスクバーにユーティリティ呼び出しアイコンが表示されます。
このアイコンを右クリックすると、以下のメニューが表示されメンテナンス機能を実行できます。
表示されたメニューで本機名称をクリックすると、EPSON プリンターウィンドウ13 が起動します。



印刷待ち状態表示

印刷待ちデータの一覧（印刷キュー）画面を表示します。
印刷待ちデータの一覧（印刷キュー）画面では、印刷待ちデータの情報や印刷待ちデータの削除、再印刷などが実行できます。

プリンター情報 (SC-P9050/SC-P7050 のみ)

インクセットの情報を表示します。通常は、設定を変更しないでください。

インクセットの情報を自動的に取得できないときのみ、本機に装着しているインク種類に応じたインクセットを選択してください。

ドライバーの動作設定

プリンタードライバーの基本動作に関する各種機能が設定できます。

メニューの整理

【お気に入り】、【用紙種類】、【用紙サイズ】それぞれの表示項目をよく使う項目順に並べ替えるなど整理できます。

☞ [「表示項目の整理」59 ページ](#)

設定の書き出し/取り込み

プリンタードライバーの全ての設定をファイルに保存/ファイルから取り込みます。複数のコンピュータに同一のプリンタードライバーの環境を作ることができるので、同じ設定で印刷したいときに便利です。

LFP リモートパネル 2

ユーザー用紙設定などができます。詳細は、LFP リモートパネル 2 のヘルプをご覧ください。

Epson Color Calibration Utility

Epson Color Calibration Utility を起動してキャリブレーションを行います。詳細は、Epson Color Calibration Utility のマニュアルをご覧ください。

参考

LFP リモートパネル 2 と Epson Color Calibration Utility がグレーアウトしているときは、お使いのコンピュータにアプリケーションがインストールされていません。
最新版のアプリケーションは、エプソンのホームページからダウンロードできます。

☞ [「ホームページ上に公開」21 ページ](#)

プリンタードライバーの使い方 (Mac OS X)

設定画面の表示

プリンタードライバーの設定画面は、お使いのアプリケーションソフトまたは OS のバージョンにより表示手順が異なることがあります。

📖 「印刷の実行 (Mac OS X)」 45 ページ

ヘルプの表示方法

プリンタードライバーの設定画面の  をクリックします。



プリセットの使い方

よく使う設定情報（用紙サイズや印刷設定の各項目）や、市販用紙を印刷する時の設定情報は、[プリセット] に名称を付けて保存できます。

保存した設定を選択することで効率良く、繰り返し同じ設定で印刷できます。

参考

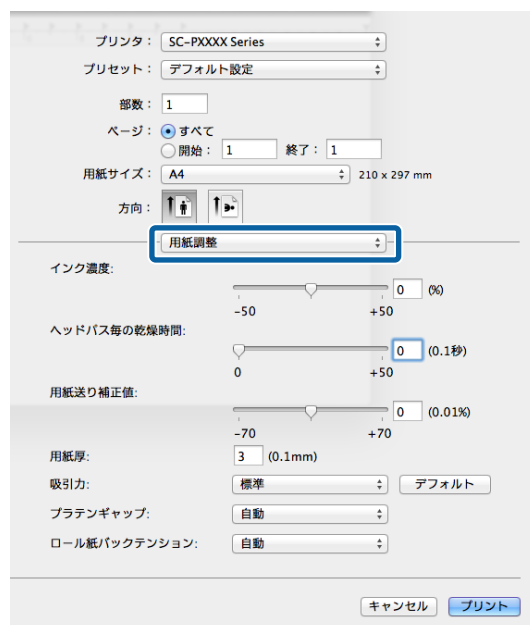
[プリセット] に保存した設定は Epson Color Calibration Utility から選択できます。Epson Color Calibration Utility で市販用紙を使用したいときは、[プリセット] への保存をお勧めします。

プリセットに保存

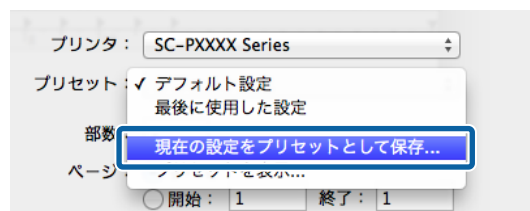
1 用紙サイズや印刷設定の各項目を、プリセットに保存したい内容に設定します。

市販用紙をユーザー用紙として登録するとき

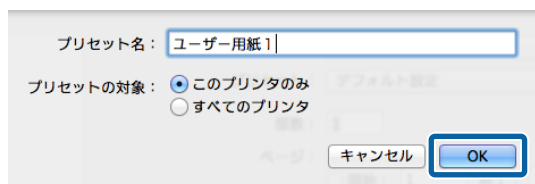
- ① 一覧から [印刷設定] を選択し、[用紙種類] で使用する用紙に最も近いエプソン製専用紙を選択します。
- ② 一覧から [用紙調整] を選択し、登録する用紙に合わせて必要な設定をします。各設定項目の詳細は、プリンタードライバーのヘルプをご覧ください。



2 [プリセット] で [現在の設定をプリセットとして保存...] をクリックします。



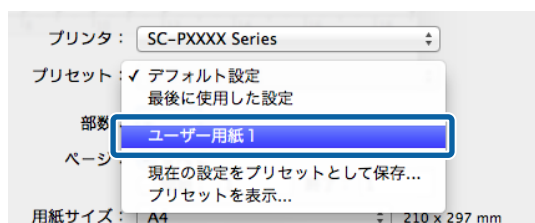
- 3** お好きな名称を入力して【OK】をクリックします。



参考

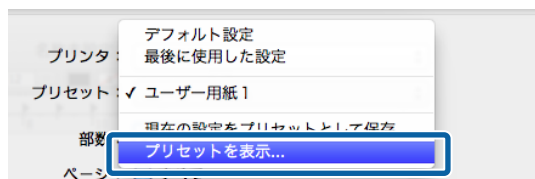
【プリセットの対象】で【すべてのプリンタ】を選択すると、お使いのコンピューターにインストールしている全てのプリンタードライバーから保存したプリセットを選択できます。

【プリセット】に設定が保存されます。
以降は、【プリセット】で保存した設定を選択できます。

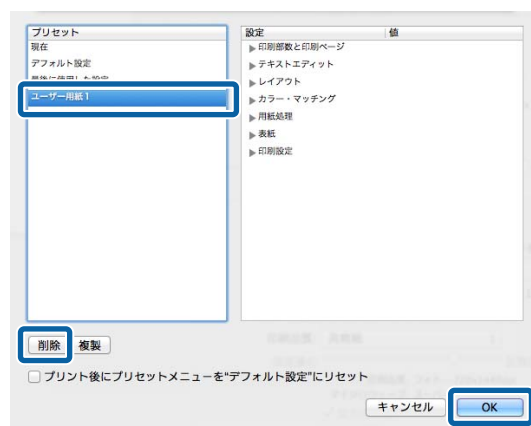


プリセットから削除

- 1** プリント画面の【プリセット】で【プリセットを表示…】をクリックします。



- 2** 削除する設定を選択して【削除】をクリックして、【OK】をクリックします。



Epson Printer Utility 4 の使い方

Epson Printer Utility 4 では、ノズルチェックやヘッドクリーニングなどのメンテナンス機能が実行できます。プリンタードライバーをインストールすると、自動的に一緒にインストールされます。

Epson Printer Utility 4 の起動方法

- 1 アップルメニュー - [システム環境設定] - [プリンタとスキャナ] (または [プリントとファクス]) の順にクリックします。
- 2 プリンターを選択して、[オプションとサプライ] - [ユーティリティ] - [プリンタユーティリティを開く] の順にクリックします。

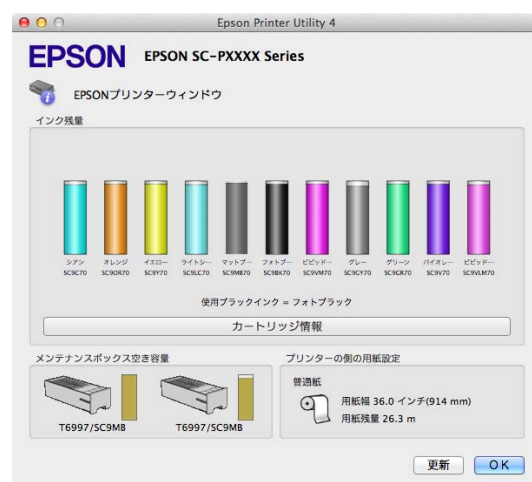
Epson Printer Utility 4 の機能

Epson Printer Utility 4 では、以下のメンテナンス機能を実行できます。



EPSON プリンターウィンドウ

インク残量やエラーメッセージなど本機の状態をコンピュータ画面で確認できます。



ノズルチェック

プリントヘッドのノズルが目詰まりしていないかを確認するためのノズルチェックパターンを印刷する機能です。印刷されたパターンがかすれたり、隙間が空いたりしているときは、ヘッドクリーニングを実行して目詰まりを解消してください。

🔗 [「ノズルの目詰まりチェック」 121 ページ](#)

ヘッドクリーニング

印刷がかすれたり、隙間が空くようになったら行います。プリントヘッドの表面を清掃する機能です。

🔗 [「プリントヘッドのクリーニング」 122 ページ](#)

ギャップ調整

印刷結果に粒状感が出るときやピントがずれたようになるときは、ギャップ調整を行います。ギャップ調整は、印刷時のプリントヘッドのズレを調整する機能です。

🔗 [「印刷位置ズレの調整 \(ギャップ調整\)」 121 ページ](#)

LFP リモートパネル 2

ユーザー用紙設定などができます。詳細は、LFP リモートパネル 2 のヘルプをご覧ください。

参考

LFP リモートパネル 2 がグレーアウトしているときは、お使いのコンピュータにアプリケーションがインストールされていません。最新版のアプリケーションは、エプソンのホームページからダウンロードできます。

🔗 [「ホームページ上に公開」 21 ページ](#)

目的別印刷

写真を自動色補正して印刷 (オートフォトファイン! EX)

本機のプリンタードライバーには、色再現域を最大限に活用し、画像データをより好ましい色に補正して印刷するエプソン独自の機能、オートフォトファイン!EX が搭載されています。

オートフォトファイン!EX を使用すると、被写体の種類（人物、風景、夜景）などに応じて、写真の色を補正して印刷できます。カラーのデータをセピア、モノクロで印刷することもできます。印刷したいモードを選択するだけで、自動的に色を補正します。

参考

使用する画像の色空間は sRGB をお勧めします。

Windows での設定

1 カラーマネージメント機能を持つアプリケーションソフトを使用するときは、アプリケーションソフトでカラー処理の方法を設定します。

カラーマネージメント機能に対応していないアプリケーションソフトを使用するときは、手順 2 から始めてください。

アプリケーションソフトの種類によって、下表の通りに設定してください。

Adobe Photoshop CS3 以降

Adobe Photoshop Elements 6.0 以降

Adobe Photoshop Lightroom 1 以降

OS	カラーマネージメントの設定
Windows 8.1、 Windows 8、 Windows 7、 Windows Vista	プリンタによるカラー管理
Windows XP (Service Pack2 以降 かつ .NET3.0 以降)	
Windows XP (上記以外)	カラーマネージメントなし

その他のアプリケーションソフトでは、[カラーマネージメントなし] に設定してください。

参考

各アプリケーションソフトの対応 OS は製品提供元のホームページをご覧ください。

Adobe Photoshop CS5 の設定例

[プリント] 画面を開きます。

[カラーマネージメント] を選択して、[ドキュメント] を選択します。[カラー処理] で [プリンタによるカラー管理] を選択して、[プリント] をクリックします。

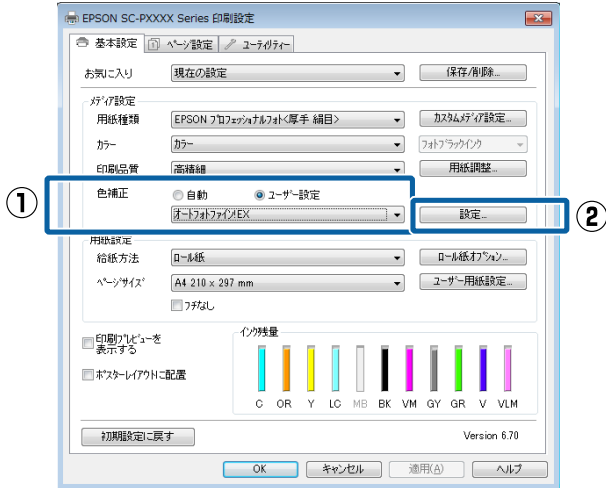


2 プリンタードライバーの [基本設定] 画面を表示します。

[印刷の実行 \(Windows\) 44 ページ](#)

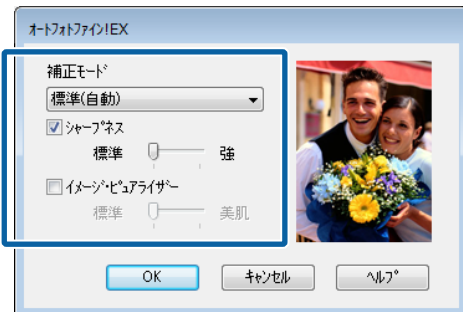
- 3 [色補正] で [ユーザー設定] を選択し、[オートフォトファイン EX!] を選択します。

詳細に調整したいときは、[設定] をクリックして手順 4 に進みます。



- 4 [オートフォトファイン EX] 画面で印刷データに掛ける効果を設定します。

各項目の詳細は、プリンタードライバーのヘルプをご覧ください。



- 5 その他の設定を確認して印刷を行います。

Mac OS X での設定

- 1 カラーマネジメント機能を持つアプリケーションソフトを使用するときは、アプリケーションソフトでカラー処理の方法を設定します。

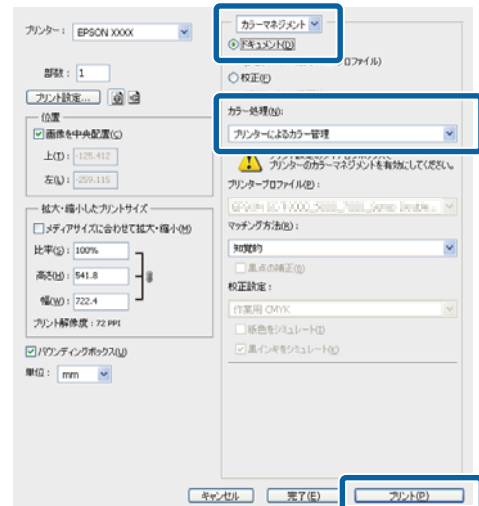
アプリケーションソフトの種類によって、下表の通りに設定してください。

アプリケーションソフト	カラーマネジメントの設定
Adobe Photoshop CS3 以降 Adobe Photoshop Lightroom 1 以降 Adobe Photoshop Elements 6 以降	プリンタによるカラー管理
その他のアプリケーションソフト	カラーマネジメントなし

Adobe Photoshop CS5 の設定例

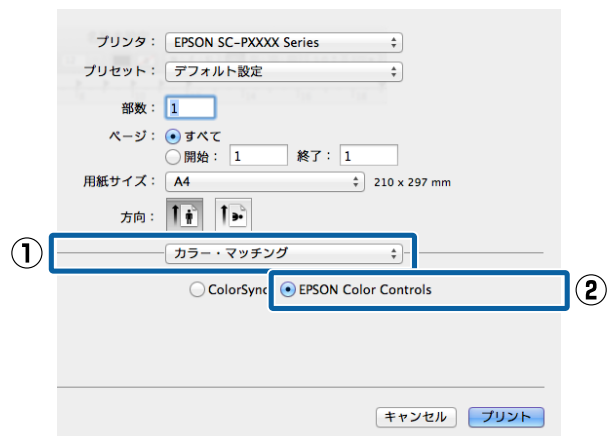
[プリント] 画面を開きます。

[カラーマネジメント] を選択して、[ドキュメント] を選択します。[カラー処理] で [プリンタによるカラー管理] を選択して、[プリント] をクリックします。



- 2 プリント画面を表示し、一覧から [カラー・マッチング] を選択し、[EPSON Color Controls] をクリックします。

「印刷の実行 (Mac OS X)」45 ページ



参考

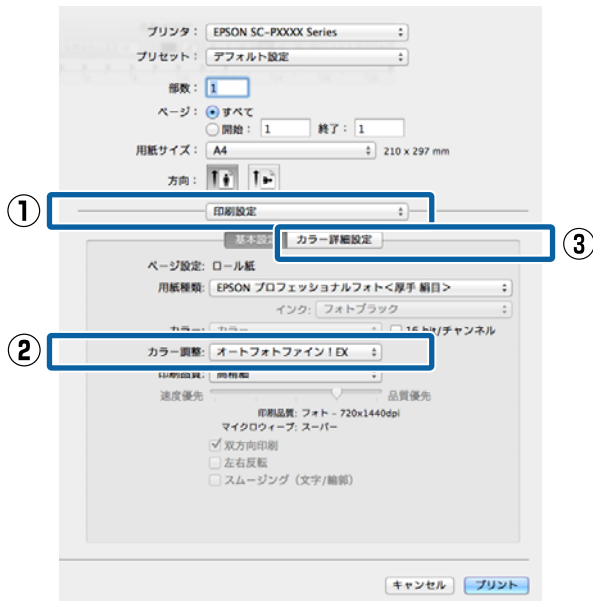
Adobe Photoshop CS3 以降、Adobe Photoshop Lightroom 1 以降、Adobe Photoshop Elements 6 以降をお使いのときは、手順 1 の設定をしていないと [EPSON Color Controls] が選択できません。

5

その他の設定を確認して印刷を行います。

3

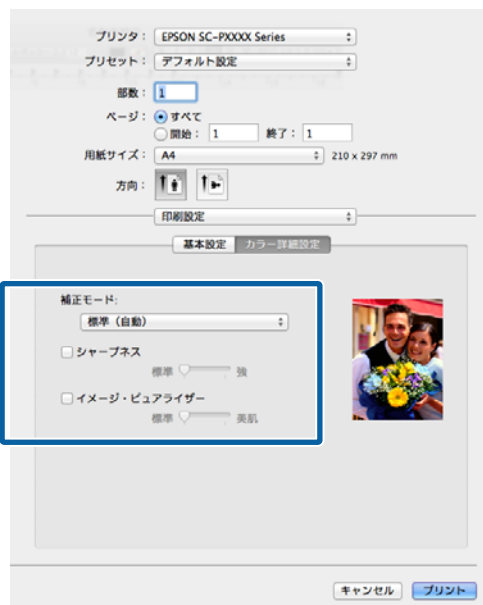
一覧から [印刷設定] を選択し、[カラー調整] で [オートフォトファイン!EX] を選択して、[カラー詳細設定] タブをクリックします。



4

[カラー詳細設定] 画面で印刷データに掛ける効果を設定します。

各項目の詳細は、プリンタードライバーのヘルプをご覧ください。



色補正して印刷

プリンタードライバーがカラー空間にマッチするように自動的に内部で色補正を行う機能です。以下の色補正方法を選択できます。

- EPSON 基準色 (sRGB)

sRGB 空間に最適化して色補正を行います。

- Adobe RGB

Adobe RGB 空間に最適化して色補正を行います。

なお、上記色補正が選択されている状態で、[設定] をクリックすると、各色補正方法に対して、ガンマ、明度、コントラスト、彩度、カラーバランスの微調整ができます。

お使いのアプリケーションソフトに色補正機能がないときなどに使います。

Windows での設定

1 カラーマネージメント機能を持つアプリケーションソフトを使用するときは、アプリケーションソフトでカラー処理の方法を設定します。

カラーマネージメント機能に対応していないアプリケーションソフトを使用するときは、手順 2 から始めてください。

アプリケーションソフトの種類によって、下表の通りに設定してください。

Adobe Photoshop CS3 以降

Adobe Photoshop Elements 6.0 以降

Adobe Photoshop Lightroom 1 以降

OS	カラーマネージメントの設定
Windows 8.1、 Windows 8、 Windows 7、 Windows Vista	プリンタによるカラー管理
Windows XP (Service Pack2 以降 かつ .NET3.0 以降)	
Windows XP (上記以外)	カラーマネージメントなし

その他のアプリケーションソフトでは、[カラーマネージメントなし] に設定してください。

参考

各アプリケーションソフトの対応 OS は製品提供元のホームページをご覧ください。

Adobe Photoshop CS5 の設定例

[プリント] 画面を開きます。

[カラーマネージメント] を選択して、[ドキュメント] を選択します。[カラー処理] で [プリンタによるカラー管理] を選択して、[プリント] をクリックします。

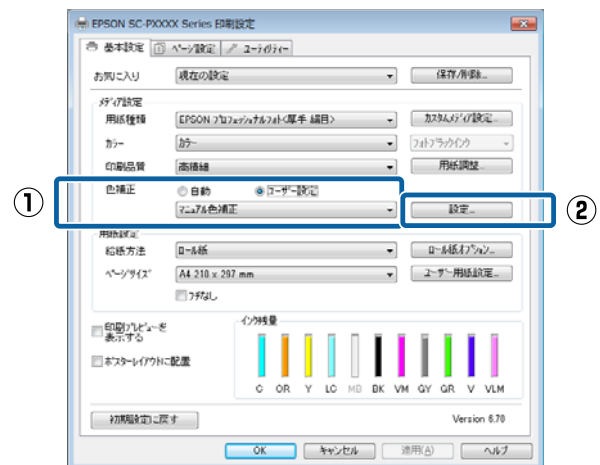


2 プリンタードライバーの [基本設定] 画面を表示します。

🔗 [「印刷の実行 \(Windows\)」44 ページ](#)

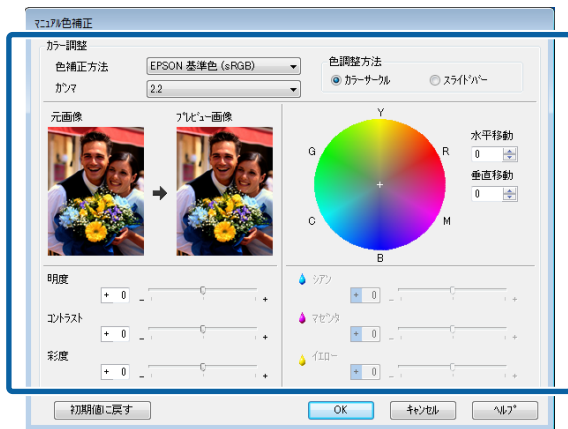
3 [色補正] で [ユーザー設定] を選択し、[マニュアル色補正] を選択します。

詳細に調整したいときは、[設定] をクリックして手順 4 に進みます。



4 各項目を設定します。

各項目の詳細は、プリンタードライバーのヘルプをご覧ください。



参考

画面左側のサンプル画像で確認しながら補正值の調整ができます。また、カラーサークルを使用すれば、カラーバランスの微調整ができます。

5 その他の設定を確認して印刷を行います。

Mac OS X での設定

1 カラーマネージメント機能を持つアプリケーションソフトを使用するときは、アプリケーションソフトでカラー処理の方法を設定します。

カラーマネージメント機能に対応していないアプリケーションソフトを使用するときは、手順 2 から始めてください。

以下のアプリケーションソフトでは、カラーマネージメントの設定を「プリンターによるカラー管理」にしてください。

Adobe Photoshop CS3 以降

Adobe Photoshop Elements 6 以降

Adobe Photoshop Lightroom 1 以降

その他のアプリケーションソフトでは、[カラーマネージメントなし] に設定してください。

参考

各アプリケーションソフトの対応 OS は製品提供元のホームページをご覧ください。

Adobe Photoshop CS5 の設定例

[プリント] 画面を開きます。

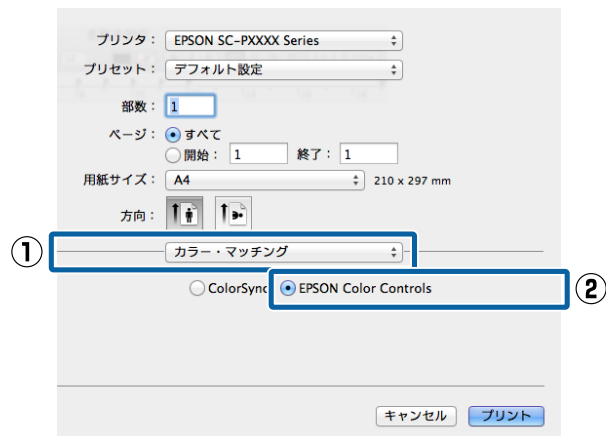
[カラーマネージメント] を選択して、[ドキュメント] を選択します。[カラー処理] で [プリンターによるカラー管理] を選択して、[プリント] をクリックします。



2 プリント画面を表示します。

☞ 「印刷の実行 (Mac OS X)」 45 ページ

3 一覧から [カラー・マッチング] を選択し、[EPSON Color Controls] をクリックします。

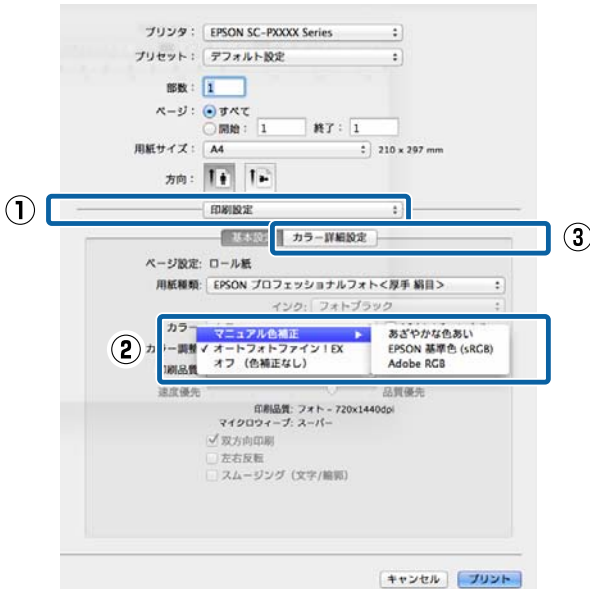


参考

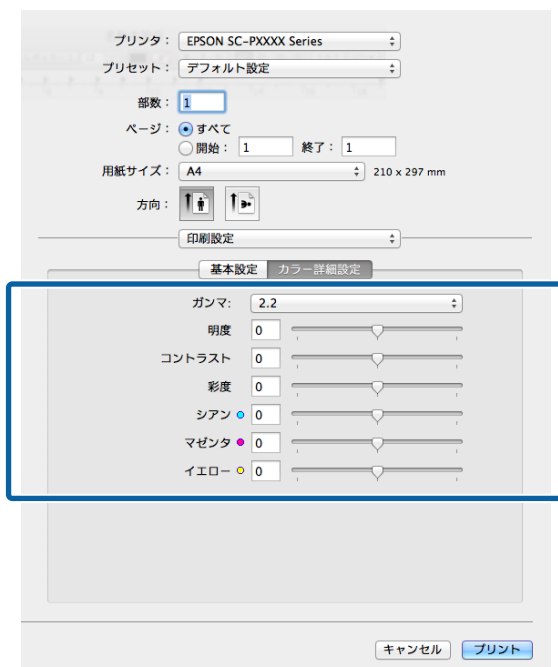
以下のアプリケーションソフトをお使いのときは、手順 1 の設定をしていないと [EPSON Color Controls] が選択できません。

- Adobe Photoshop CS3 以降
- Adobe Photoshop Lightroom 1 以降
- Adobe Photoshop Elements 6 以降

- 4 一覧から【印刷設定】を選択し、【カラー調整】で【マニュアル色補正】からいずれかを選択します。さらに、手動で設定値を調整するときは【カラー詳細設定】をクリックします。



- 5 各項目を設定します。
各項目の詳細は、プリンタードライバーのヘルプをご覧ください。



- 6 その他の設定を確認して印刷を行います。

モノクロ写真印刷

印刷時にプリンタードライバーで印刷対象の画像データをカラー調整することで階調豊かなモノクロ写真が印刷できます。アプリケーションソフトで加工することなく、印刷時に画像データを補正できます。画像データそのものは変更されません。

以下の場合、【モノクロ写真】を選択できません。モノクロ印刷するときは、【黒】(Windows)または【グレースケール】(Mac OS X)を選択してください。

- SC-P9050/SC-P7050 でバイオレットインクセット使用時
- PX マット紙<薄手>、EPSON スーパーファイン紙、普通紙使用時

参考

使用する画像の色空間は sRGB をお勧めします。

Windows での設定

- 1 カラーマネージメント機能を持つアプリケーションソフトを使用するときは、アプリケーションソフトでカラー処理の方法を設定します。

カラーマネージメント機能に対応していないアプリケーションソフトを使用するときは、手順 2 から始めてください。

アプリケーションソフトの種類によって、下表の通りに設定してください。

Adobe Photoshop CS3 以降

Adobe Photoshop Elements 6.0 以降

Adobe Photoshop Lightroom 1 以降

OS	カラーマネージメントの設定
Windows 8.1、 Windows 8、 Windows 7、 Windows Vista	プリンタによるカラー管理
Windows XP (Service Pack2 以降かつ .NET3.0 以降)	
Windows XP (上記以外)	カラーマネージメントなし

その他のアプリケーションソフトでは、【カラーマネージメントなし】に設定してください。

参考

各アプリケーションソフトの対応 OS は製品提供元のホームページをご覧ください。

Adobe Photoshop CS5 の設定例

「[プリント]」画面を開きます。

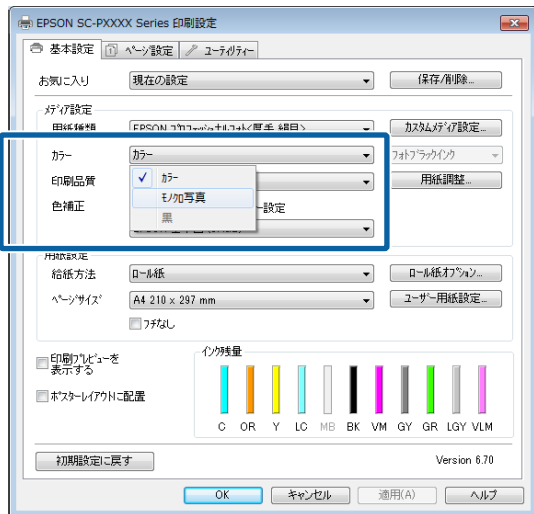
「[カラーマネジメント]」を選択して、「[ドキュメント]」を選択します。「[カラー処理]」で「[プリンタによるカラー管理]」または「[カラーマネジメントなし]」を選択して、「[プリント]」をクリックします。



2 プリンタードライバーの「基本設定」画面を表示します。

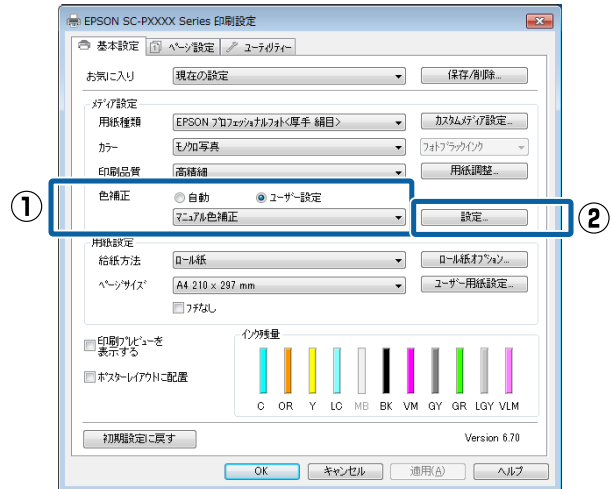
☞ 「印刷の実行 (Windows)」 44 ページ

3 「[カラー]」で「モノクロ写真」を選択します。



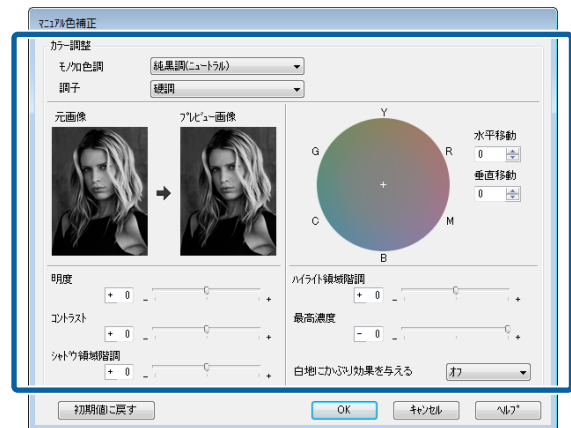
詳細に調整するときは、手順 4 へ進みます。調整しないときは、手順 6 へ進みます。

4 「[色補正]」で「[ユーザー設定]」を選択し、「[設定]」をクリックします。



5 各項目を設定します。

各項目の詳細は、プリンタードライバーのヘルプをご覧ください。



6 その他の設定を確認して印刷を行います。

Mac OS X での設定

1 カラーマネジメント機能を持つアプリケーションソフトを使用するときは、アプリケーションソフトでカラー処理の方法を設定します。

以下のアプリケーションソフトでは、カラーマネジメントの設定を「[プリンタによるカラー管理]」にしてください。

Adobe Photoshop CS3 以降

Adobe Photoshop Elements 6 以降

Adobe Photoshop Lightroom 1 以降

その他のアプリケーションソフトでは、[カラーマネジメントなし] に設定してください。

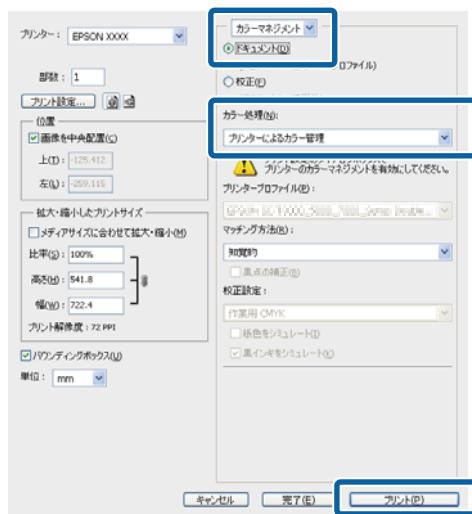
参考

各アプリケーションソフトの対応 OS は製品提供元のホームページをご覧ください。

Adobe Photoshop CS5 の設定例

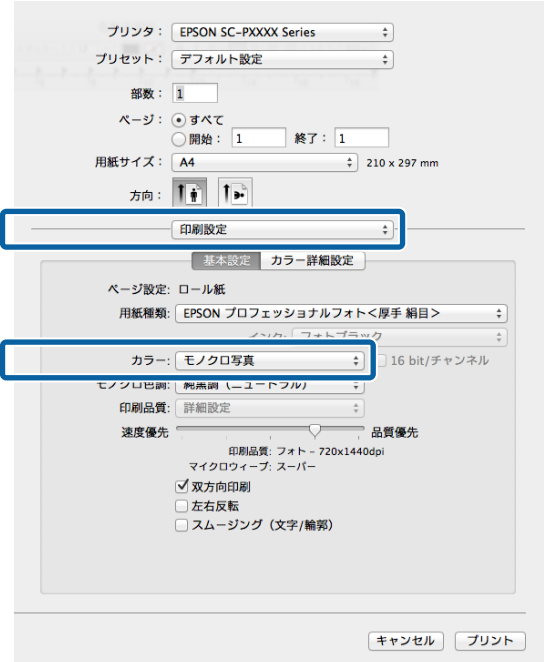
[プリント] 画面を開きます。

[カラーマネジメント] を選択して、[ドキュメント] を選択します。[カラー処理] で [プリンタによるカラー管理] を選択して、[プリント] をクリックします。

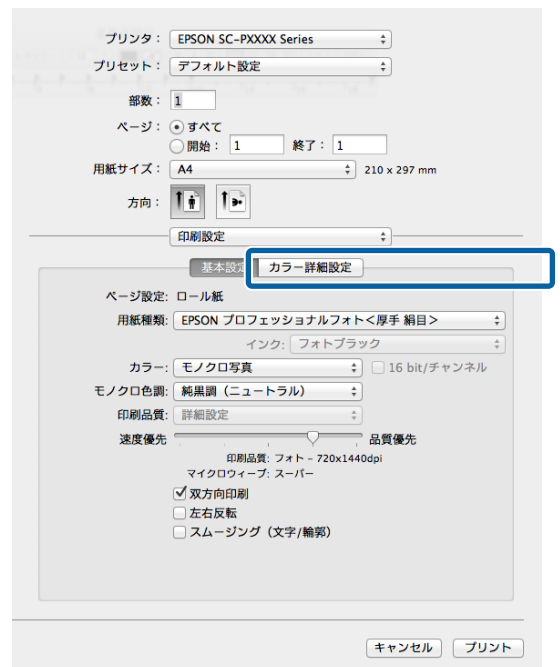


- 2 プリント画面を表示し、一覧から [印刷設定] を選択し、[カラー] で [モノクロ写真] を選択します。

📄 「印刷の実行 (Mac OS X)」 45 ページ

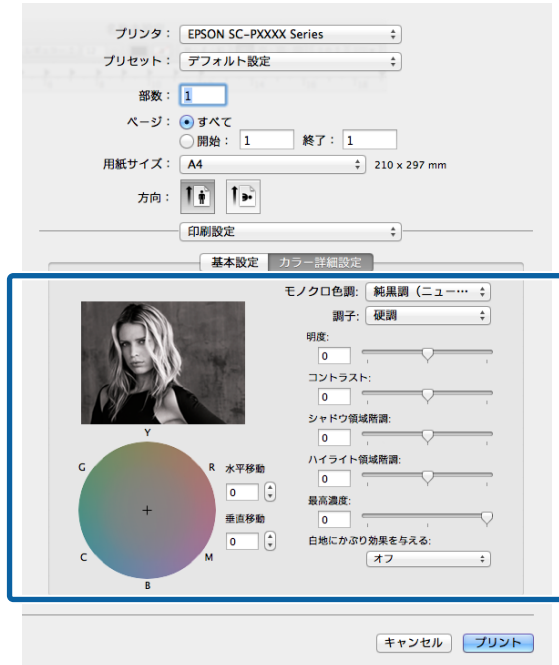


- 3 [カラー詳細設定] をクリックします。



4 各項目を設定します。

各項目の詳細は、プリンタードライバーのヘルプをご覧ください。



5 その他の設定を確認して印刷を行います。

フチなし印刷

フチなし印刷機能によりフチ（余白）のない印刷ができます。

使用する用紙形態により、選択できるフチなし印刷の種類が以下のように異なります。

ロール紙：四辺フチなし、左右フチなし

単票紙：左右フチなしのみ

（ボード紙はフチなし印刷できません）

四辺フチなし印刷では、さらにカット動作を設定できます。

☞「ロール紙カット動作について」75 ページ

左右フチなし印刷では、用紙の上下に余白が生じます。

上下余白の値 ☞「印刷可能領域」48 ページ

フチなし印刷方法の種類

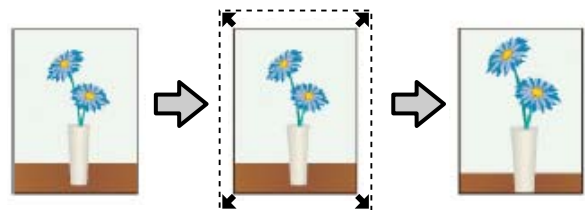
フチなし印刷を行うには、以下の2通りの方法があります。

・自動拡大

プリンタードライバーで画像データを用紙サイズより少し拡大し、はみ出させて印刷します。用紙からはみ出した部分は印刷されませんので、結果としてフチのない印刷になります。

アプリケーションソフトのページ設定などで画像データのサイズを以下のように設定します。

- ・印刷する用紙サイズとページ設定を同じサイズに合わせます。
- ・余白設定できるときは、余白を「0mm」に設定します。
- ・画像データを、用紙サイズいっぱいになるように作成します。



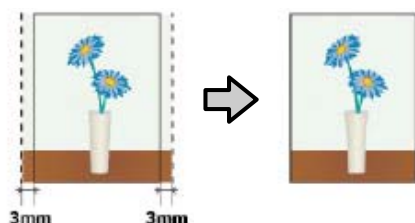
・カスタム設定（原寸維持）

アプリケーションソフトで実際の用紙サイズより大きな印刷データを作成しておくことにより、フチなし印刷を実現します。プリンタードライバーでは画像データを拡大しません。アプリケーションソフトのページ設定などで画像データのサイズを以下のように設定します。

- ・実際の用紙サイズより左右各 3mm（合計 6mm）はみ出すように印刷データを作成します。

- ・余白設定できるときは、余白を「0mm」に設定します。
- ・画像データを、用紙サイズいっぱいになるように作成します。

プリンタードライバーによる画像の拡大を避けたいときに使用します。



対応用紙

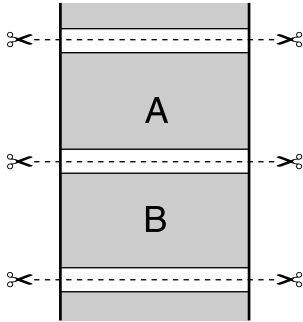
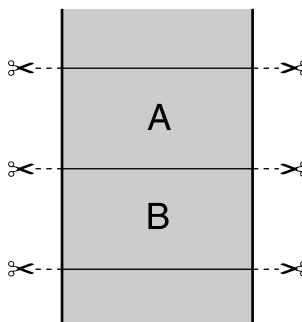
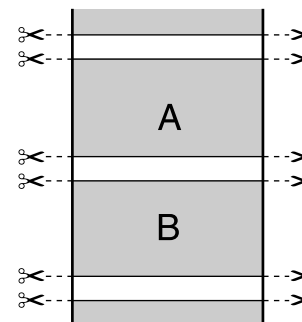
用紙の種類やサイズによっては印刷品質が低下するものや、フチなし印刷を選択できないものがあります。

🔗 [「エプソン製専用紙一覧」 153 ページ](#)

🔗 [「使用可能な市販用紙」 171 ページ](#)

ロール紙カット動作について

ロール紙にフチなし印刷するときは、プリンタードライバーの［ロール紙オプション］で左右フチなしか四辺フチなしかとカット動作を設定します。各設定値のカット動作は下表の通りです。

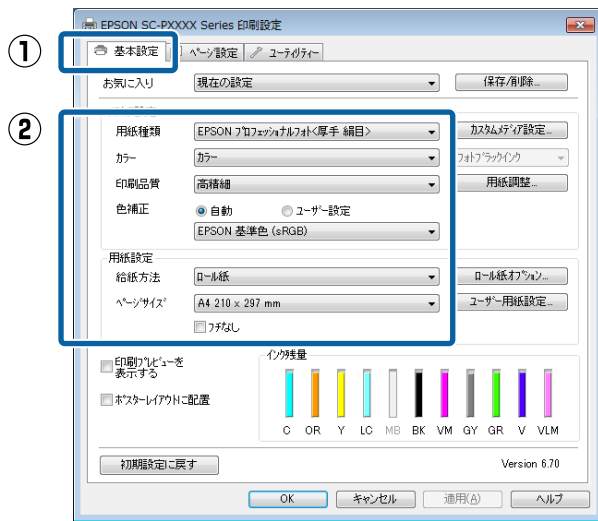
プリンタードライバーの設定	左右フチなし	四辺フチなし 1 カット	四辺フチなし 2 カット
カット動作			
備考	プリンタードライバーの初期設定は［左右フチなし］です。	• 上端は印刷動作を中断してカットするため、画像によっては多少色ムラが発生することがあります。 • カット位置がずれていると連続するページの画像がわずかに上下端に残ることがあります。この場合は、［カット位置調整］を行ってください。 🔗 「メンテナンス」109 ページ • 1 枚だけ印刷したとき、または 1 枚を複数印刷したときは、［四辺フチなし 2 カット］と同じ動作をします。複数枚を連続印刷するときには 1 枚目の上端と連続部の下端のみ、余白が残らないように 1mm 内側をカットします。	• 上端は印刷動作を中断してカットするため、画像によっては多少色ムラが発生することがあります。 • 上下端に余白が残らないように、画像の内側でカットしますので指定サイズより 2mm 程度短くなります。 • 前ページの終端をカットした後、紙送りしてから次ページの上端をカットするため、60～127mm 程度の切れ端が発生しますが、より正確にカットできます。

印刷の設定手順

Windows での設定

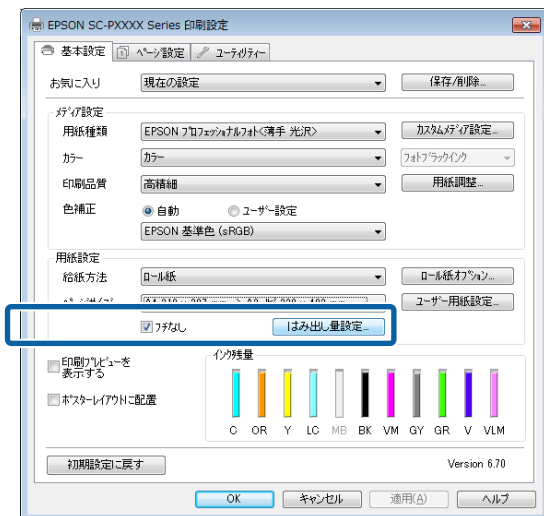
- 1 プリンタードライバーの【基本設定】画面を表示し、【用紙種類】、【給紙方法】、【ページサイズ】または【用紙サイズ】など印刷に必要な設定を行います。

🔗「印刷の実行 (Windows)」44 ページ



- 2 【フチなし】をチェックし、【はみ出し量設定】をクリックします。

【給紙方法】で【ロール紙】または【ロール紙長尺モード】を選択したときは、はみ出し量は設定できません。



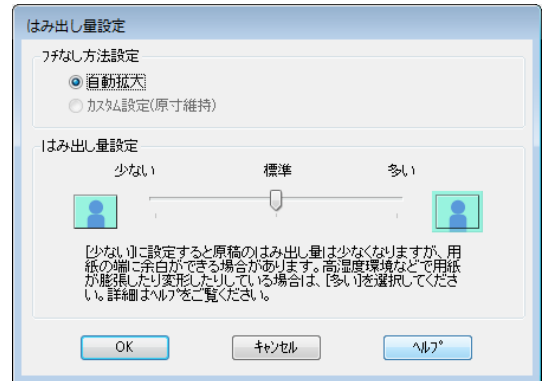
- 3 【フチなし方法設定】を【自動拡大】、【カスタム設定 (原寸維持)】から選択します。

【自動拡大】を選択したときは、はみ出し量を以下から選択します。

多い : 左 3mm、右 5mm (画像の左右方向の中心軸は右に 1mm 偏ります)

標準 : 左右 3mm

少ない : 左右 1.5mm

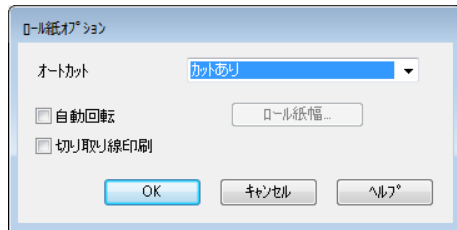
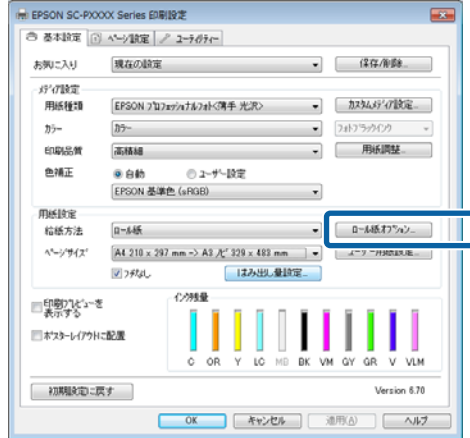


参考

はみ出し量を【少ない】にすると画像データの拡大率が下がります。このため、印刷する用紙や使用環境によっては用紙の端に余白が残ることがあります。

- 4** ロール紙に印刷するときは、[ロール紙オプション] をクリックして、[オートカット] の設定をします。

🔗 「ロール紙カット動作について」 75 ページ



- 5** その他の設定を確認して印刷を行います。

Mac OS X での設定

- 1** プリント画面を表示し、[用紙サイズ] で印刷する用紙サイズとフチなし印刷の方法を選択します。

🔗 「印刷の実行 (Mac OS X)」 45 ページ

フチなし印刷の方法、選択肢が以下のように表示されます。

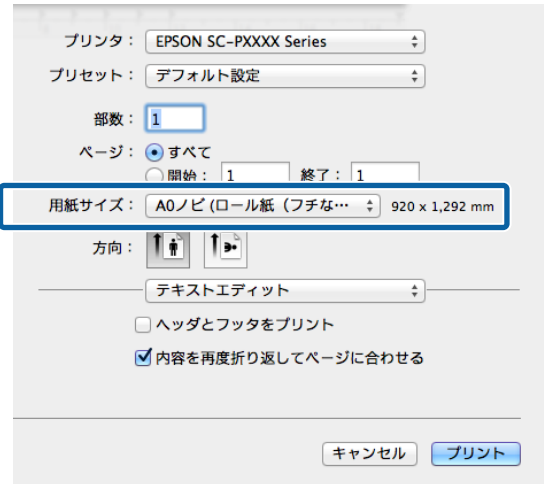
xxxx (ロール紙 - フチなし、自動拡大)

xxxx (ロール紙 - フチなし、原寸維持)

xxxx (単票紙 - フチなし、自動拡大)

xxxx (単票紙 - フチなし、原寸維持)

xxxx には実際は A4 など用紙サイズが表示されます。



参考

お使いのアプリケーションによってプリント画面にページ設定画面の項目が表示されないときは、ページ設定画面を表示して設定します。

2 一覧から【ページレイアウト設定】を選択し、【ロール紙オプション】や【はみ出し量設定】を設定します。

【ロール紙オプション】の【オートカット】の詳細は、以下をご覧ください。

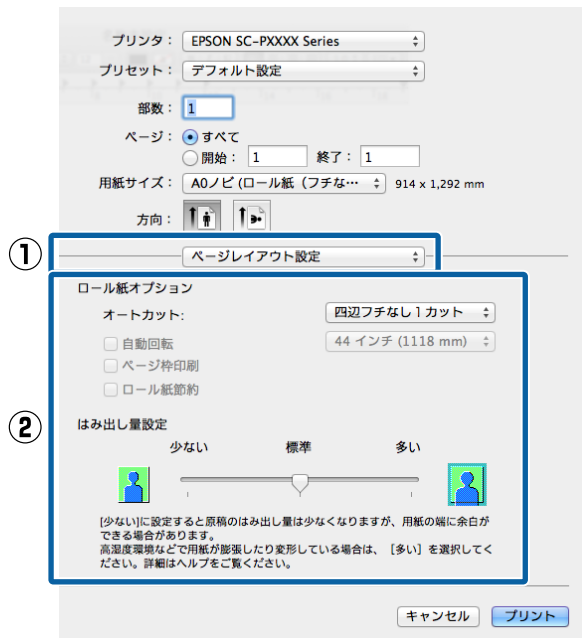
 [「ロール紙カット動作について」75 ページ](#)

【はみ出し量設定】は【用紙サイズ】で【自動拡大】を選択時のみ設定できます。各項目の値は、以下の通りです。

多い : 左 3mm、右 5mm (画像の左右方向の中心軸は右に 1mm 偏ります)

標準 : 左右 3mm

少ない : 左右 1.5mm



参考

はみ出し量を【少ない】にすると画像データの拡大率が下がります。このため、印刷する用紙や使用環境によっては用紙の端に余白が残ることがあります。

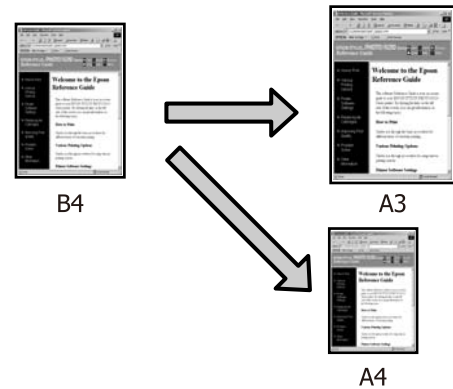
3 その他の設定を確認して印刷を行います。

拡大/縮小印刷

原稿を拡大または縮小して印刷します。設定方法には以下の3通りの方法があります。

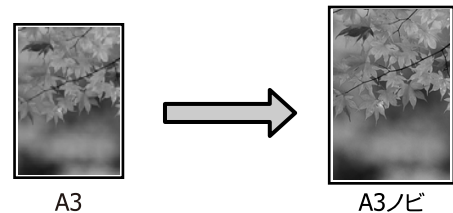
• **フィットページ印刷**

印刷する用紙サイズに合わせて自動的に拡大/縮小して印刷します。



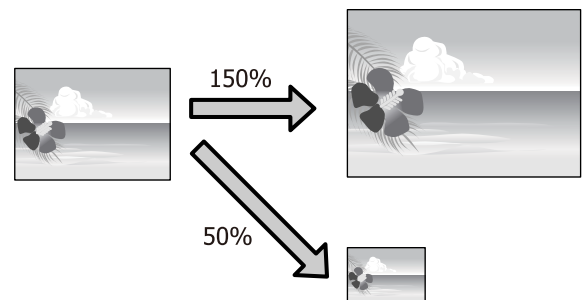
• **ロール紙の幅に合わせる (Windows のみ)**

印刷するロール紙の幅に合わせて自動的に拡大/縮小して印刷します。



• **任意倍率設定**

拡大/縮小率を任意に設定して印刷します。定形外の用紙サイズのときなどに設定します。

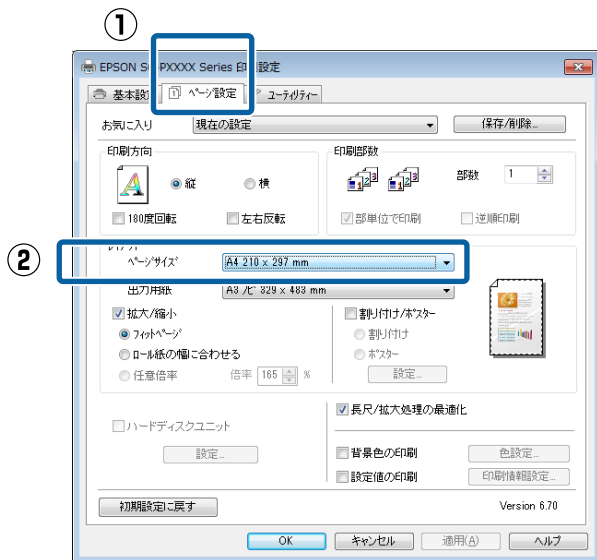


フィットページ/用紙サイズに合わせる

Windows での設定

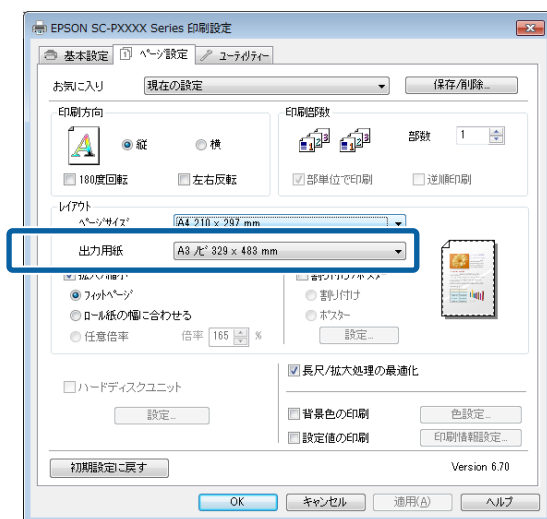
- 1 プリンタードライバーの「ページ設定」画面を表示し、「ページサイズ」または「用紙サイズ」でデータの用紙サイズと同じ用紙サイズを設定します。

「印刷の実行 (Windows)」44 ページ



- 2 「出力用紙」で本機にセットした用紙サイズを選択します。

「拡大/縮小」の「フィットページ」が選択されます。

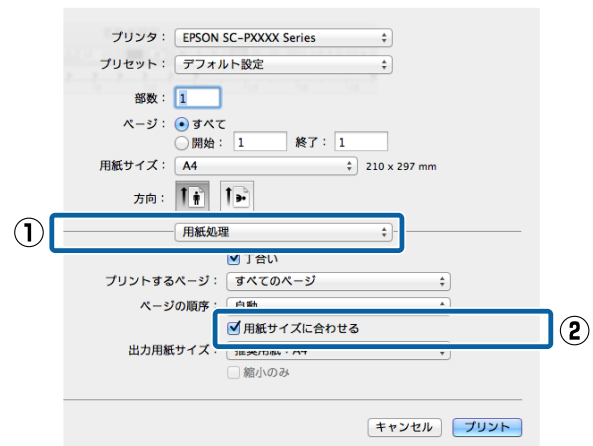


- 3 その他の設定を確認して印刷を行います。

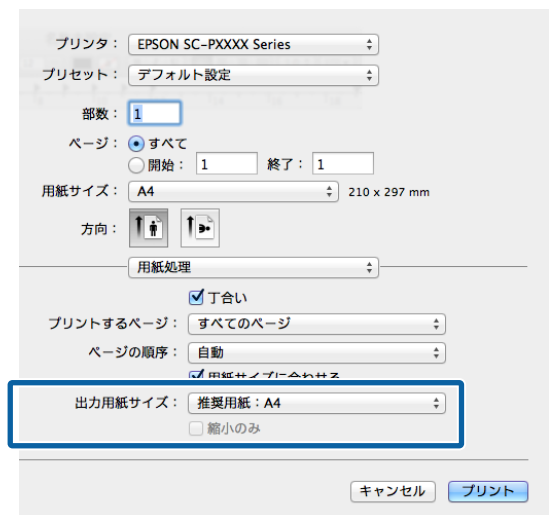
Mac OS X での設定

- 1 プリント画面を表示し、一覧から「用紙処理」を選択し、「用紙サイズに合わせる」をチェックします。

「印刷の実行 (Mac OS X)」45 ページ



- 2 「出力用紙サイズ」で本機にセットした用紙サイズを選択します。



参考

拡大印刷するときは、「縮小のみ」のチェックを外してください。

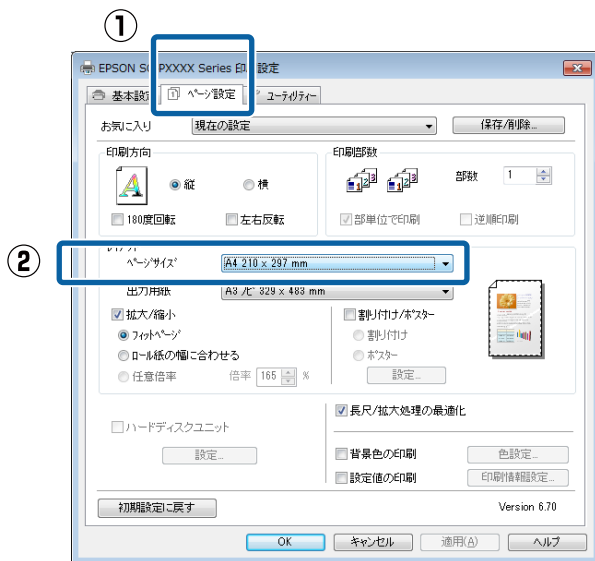
- 3 その他の設定を確認して印刷を行います。

ロール紙の幅に合わせる (Windows のみ)

- 1 プリンタードライバーの「基本設定」画面を表示し、[給紙方法] で「ロール紙」を選択します。

🔗 「印刷の実行 (Windows)」 44 ページ

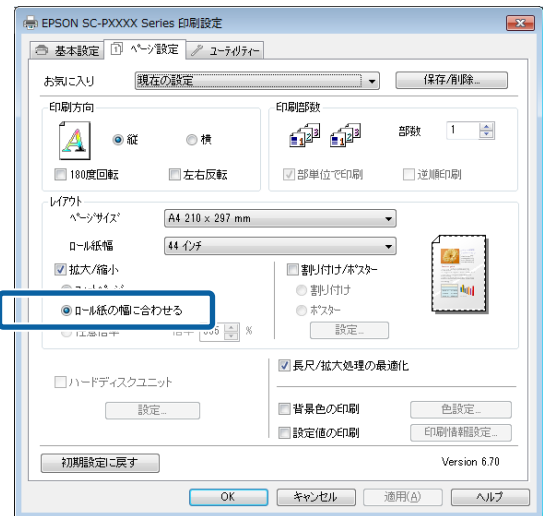
- 2 「ページ設定」画面を表示し、[ページサイズ] でデータの用紙サイズと同じ用紙サイズを設定します。



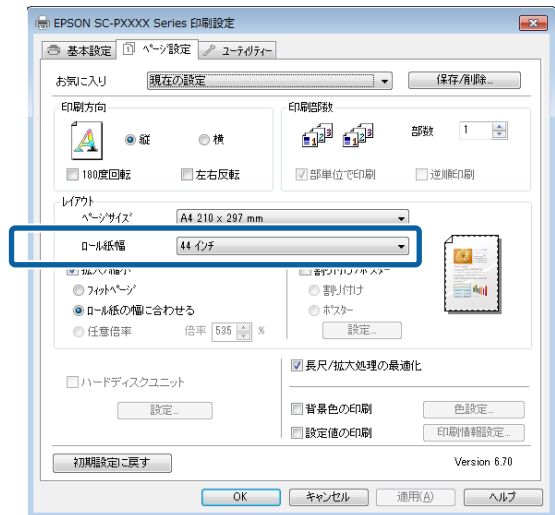
- 3 「出力用紙」で本機にセットした用紙サイズを選択します。

[拡大/縮小] の [フィットページ] が選択されます。

- 4 「ロール紙の幅に合わせる」をクリックします。



- 5 「ロール紙幅」から本機にセットしたロール紙の幅を選択します。



- 6 その他の設定を確認して印刷を行います。

任意倍率設定

Windows での設定

1 プリンタードライバーの【ページ設定】画面を表示し、【ページサイズ】または【用紙サイズ】でデータの用紙サイズと同じ用紙サイズを設定します。

☞「印刷の実行 (Windows)」44 ページ

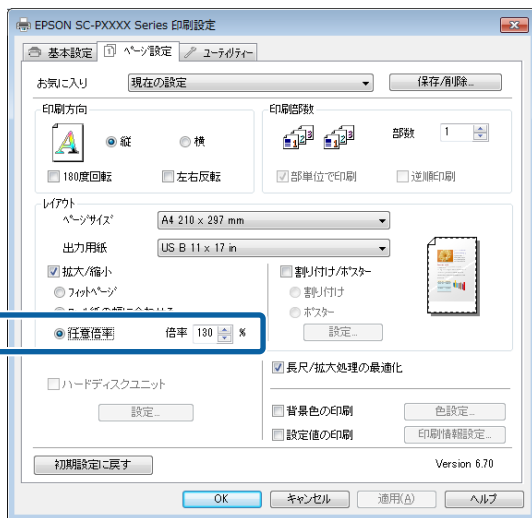
2 【出力用紙】で本機にセットした用紙サイズを選択します。

【拡大/縮小】の【フィットページ】が選択されます。

3 【任意倍率】をクリックして【倍率】を設定します。

倍率は、数値を直接入力するか、右側の三角マークをクリックして設定します。

10～650%の間で倍率を指定できます。

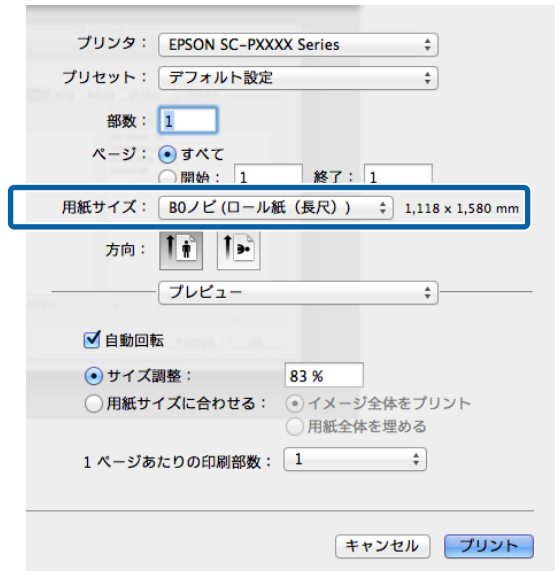


4 その他の設定を確認して印刷を行います。

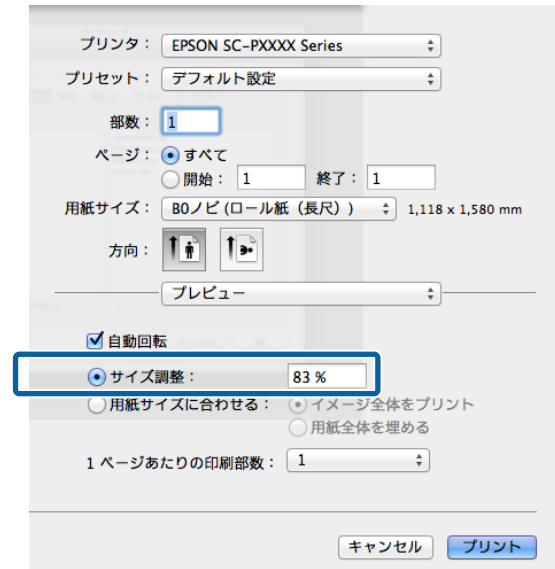
Mac OS X での設定

1 プリント画面を表示し、【用紙サイズ】で本機にセットした用紙サイズを選択します。

☞「印刷の実行 (Mac OS X)」45 ページ

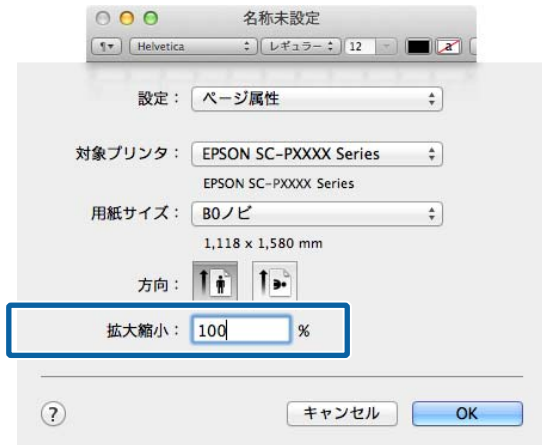


2 【サイズ調整】をクリックして倍率を入力します。



お使いのアプリケーションによって、プリント画面に倍率の入力項目が表示されないときは、ページ設定画面を表示して設定してください。

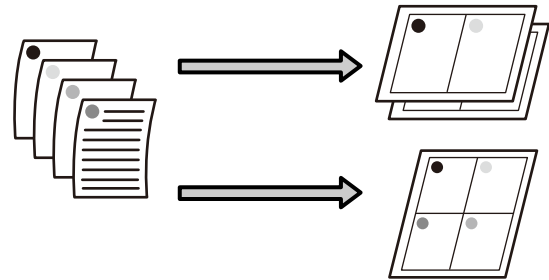
🔗 [「印刷の実行 \(Mac OS X\)」 45 ページ](#)



割り付け印刷

1 枚の用紙に複数ページ分の連続したデータを割り付けて印刷できます。

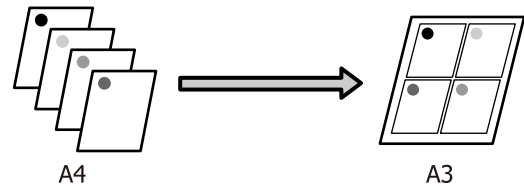
A4 サイズで作成した連続データを割り付け印刷すると以下のように印刷されます。



参考

- Windows での割り付け印刷機能は、フチなし印刷時は使用できません。
- Windows では、拡大/縮小機能（フィットページ機能）を同時に使用することで、印刷データと異なるサイズの用紙にも割り付けて印刷できます。

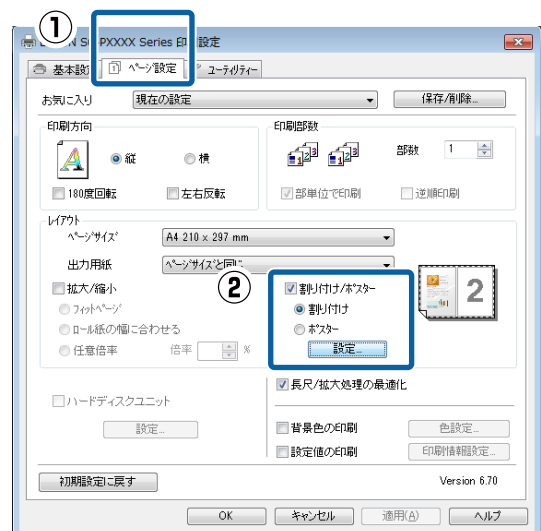
🔗 [「拡大/縮小印刷」 78 ページ](#)



Windows での設定

- 1 プリンタードライバーの【ページ設定】画面を表示し、【割り付け/ポスター】を選択し、【割り付け】 - 【設定】の順でクリックします。

🔗 [「印刷の実行 \(Windows\)」 44 ページ](#)



- 2 [割り付け順設定] 画面で、割り付けるページ数と割り付け順序を設定します。

[枠を印刷] をチェックすると、割り付けたページに枠線が印刷されます。



- 3 その他の設定を確認して印刷を行います。

Mac OS X での設定

- 1 プリント画面を表示し、一覧から [レイアウト] を選択し、割り付けるページ数などを設定します。

[印刷の実行 \(Mac OS X\) 45 ページ](#)



参考

[境界線] で割り付けたページの境界に枠線を印刷できます。

- 2 その他の設定を確認して印刷を行います。

ポスター印刷 (拡大分割して印刷 Windows のみ)

ポスター印刷機能は、印刷データを自動的に拡大分割して印刷する機能です。出力紙をつなぎ合わせて大きなポスターやカレンダーを作ることができます。最大で通常の印刷時の 16 倍 (縦 4 枚×横 4 枚) までの拡大印刷ができます。ポスター印刷には、以下の 2 通りの方法があります。

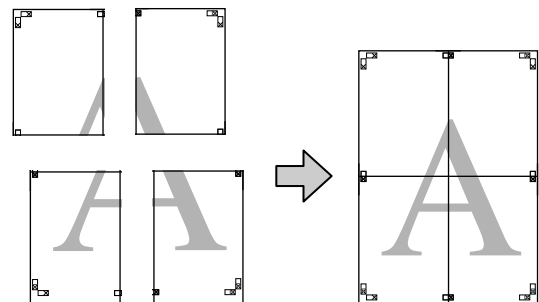
・フチなしポスター印刷

印刷データを自動的に拡大分割して、フチなし印刷をします。出力紙をそのままつなぎ合わせるだけでポスターになります。フチなし印刷するために、印刷データを用紙サイズより少し拡大し、用紙からはみ出すように印刷します。用紙からはみ出した部分は印刷されません。このため、つなぎ目の画が少しずれることがあります。細密に貼り合わせたいときは、以下のフチありポスター印刷を行ってください。



・フチありポスター印刷

印刷データを自動的に拡大分割して、フチあり印刷をします。出力紙の余白を切り落として貼り合わせます。余白を切り落とすため、仕上がりサイズが設定した用紙サイズより少し小さくなりますが、つなぎ目の画がぴったりと合います。



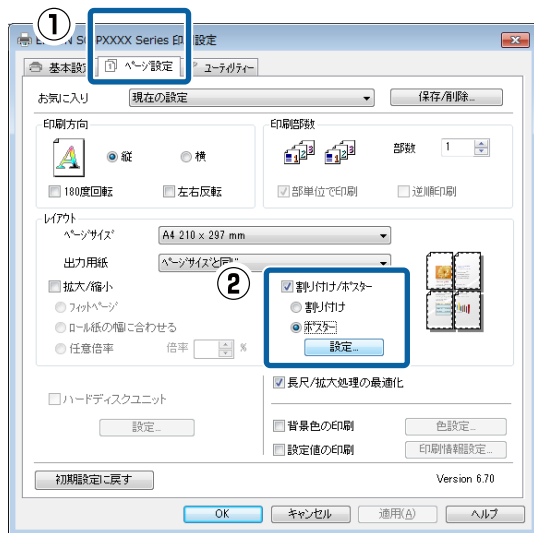
印刷の設定手順

1 アプリケーションソフトで印刷用データを用意します。

画像データは、印刷時にプリンタードライバーにより自動的に拡大されます。

2 プリンタードライバーの「ページ設定」画面を表示し、「割り付け/ポスター」を選択し、「ポスター」 - 「設定」の順でクリックします。

🔗「印刷の実行 (Windows)」44 ページ



3 「ポスター印刷」画面で、ポスター設定枚数を選択します。



4 フチなしポスター印刷かフチありポスター印刷かを選択し、必要に応じて印刷しないページを選択します。

フチなし選択時

「フチなしポスター印刷」にチェックを付けます。



参考

「フチなしポスター印刷」がグレイアウトしているときは、設定している用紙やサイズがフチなしに対応していません。

🔗「エプソン製専用紙一覧」153 ページ

🔗「使用可能な市販用紙」171 ページ

フチあり選択時

「フチなしポスター印刷」のチェックを外します。



参考

貼り合わせ後の仕上がりサイズについて
 「フチなしポスター印刷」のチェックを外してフチありを選択すると、「ガイド印刷」の項目が表示されます。

「枠を印刷」を選択したときとしないときの仕上がりサイズは同じになりますが、「貼り合わせガイドを印刷」を選択すると、重ね合わせ分だけ小さくなります。

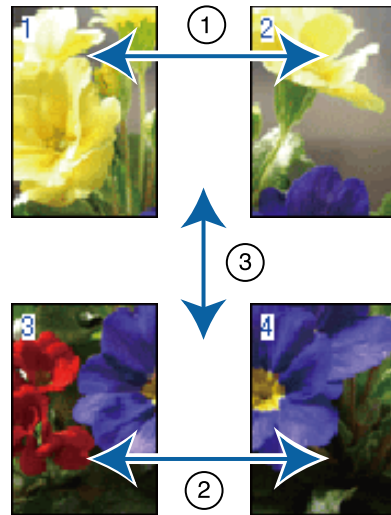
5 その他の設定を確認して印刷を行います。

出力紙の貼り合わせ方

フチなしポスター印刷時の出力紙とフチありポスター印刷時の出力紙では、貼り合わせ方が異なります。

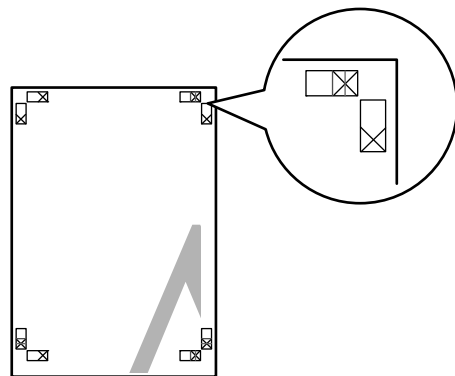
フチなしポスター印刷時

ここでは4枚を例につなぎ合わせ方の説明をします。図柄を確認しながら分割されたそれぞれの印刷結果を合わせ、裏から粘着テープなどを使って下図の順番でつなぎ合わせます。



フチありポスター印刷時

「貼り合わせガイドを印刷」を選択すると、下図のような貼り合わせガイドが（×印の中心線）と切り取りガイド（×印と□印の接線）が印刷されます。

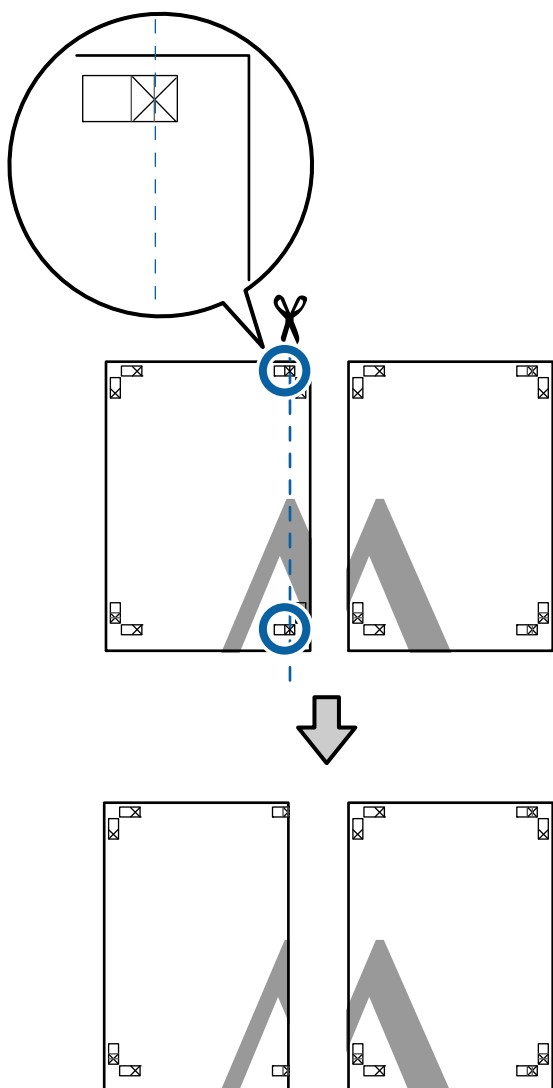


参考

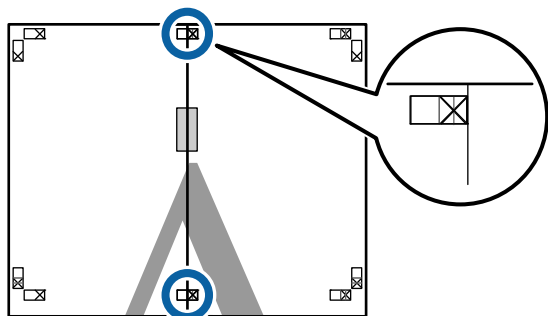
モノクロ印刷での貼り合わせガイドは黒線になります。

以降で、4枚を例に貼り合わせるときの手順を説明します。

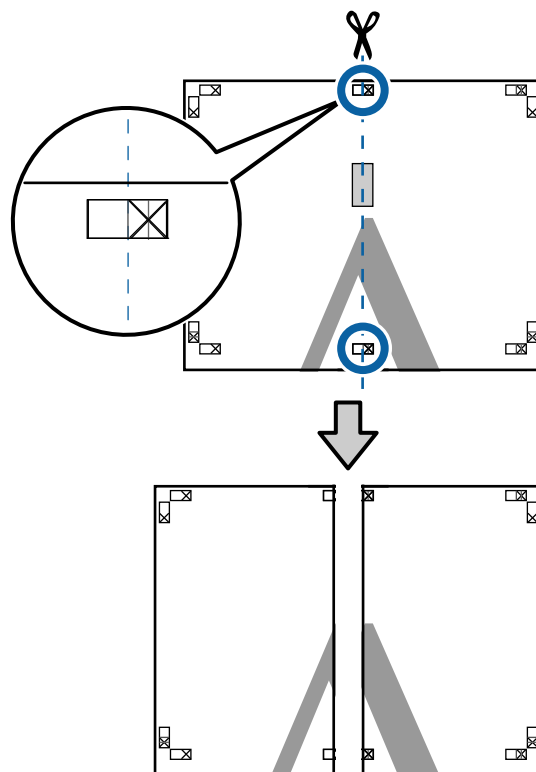
- 1** 上段 2 枚の用紙を用意して、まず左側の用紙の不要部分を貼り合わせガイド（×印の中心）を結ぶ線で切り落とします。



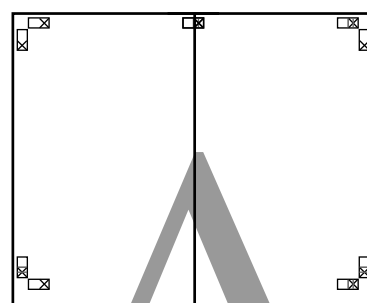
- 2** 右側の用紙の上に左側の用紙を重ねます。このとき、貼り合わせガイドの×印を図のように重ね、裏面にテープを貼って仮止めします。



- 3** 2 枚の用紙を重ねたまま、切り取りガイド（×印の左側）を結ぶ線で切断して、不要部分を取り去ります。

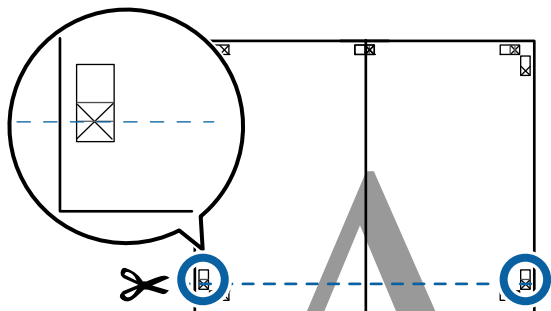


- 4** 切り離れた用紙を再度貼り合わせます。
裏面にテープなどを貼り、つなぎ合わせます。

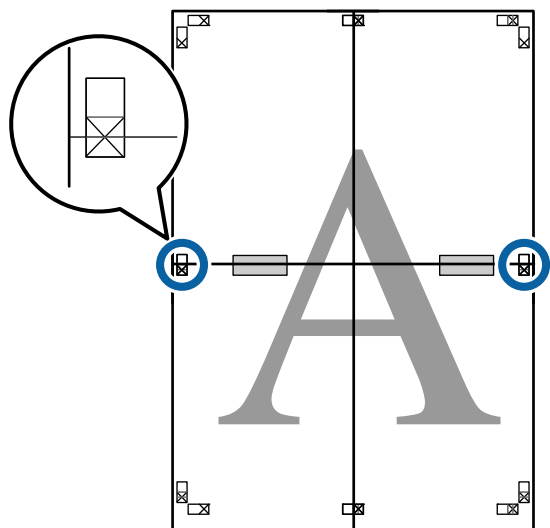


- 5** 下段の 2 枚の用紙も、手順 1～4 に従って貼り合わせます。

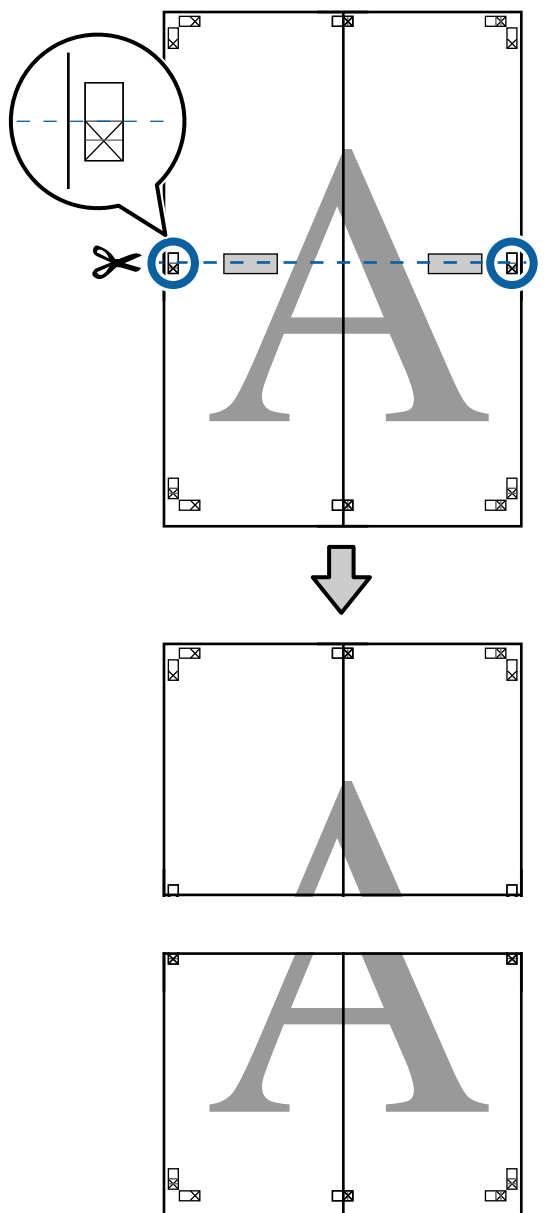
- 6** 上段の用紙の貼り合わせガイド（×印の中心）を結ぶ線で切り落とします。



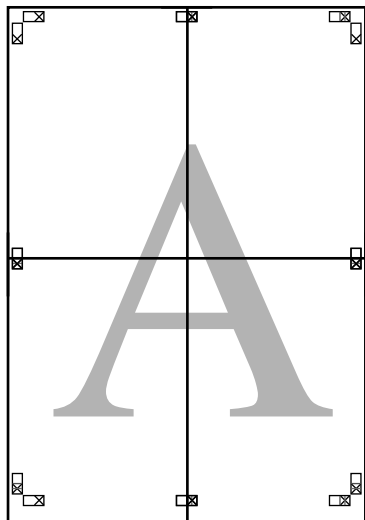
- 7** 下段の用紙の上に上段の用紙を重ねます。このとき、貼り合わせガイドの×印を図のように重ね、裏面にテープを貼って仮止めします。



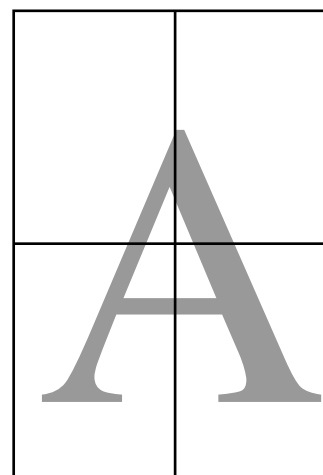
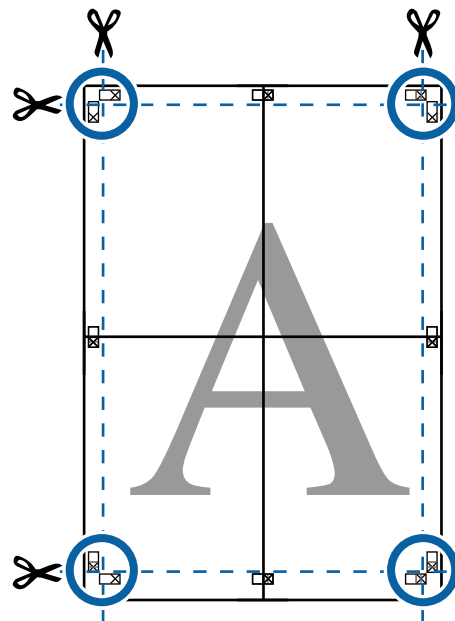
- 8** 2枚の用紙を重ねたまま、切り取りガイド（×印の上側）を結ぶ線で切断して、不要部分を取り去ります。



- 9** 上段と下段の用紙を貼り合わせます。
裏面にテープなどを貼り、つなぎ合わせてください。

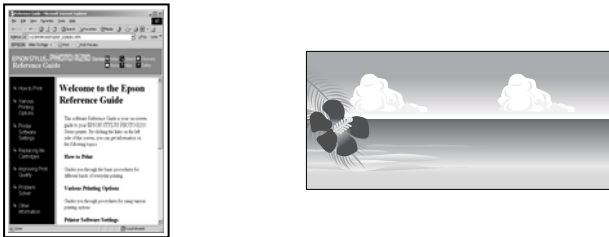


- 10** 全ての用紙を貼り合わせたら、切り取りガイド（×印の内側）に合わせて余白を切り取ります。



定形外サイズの印刷

横断幕や垂れ幕、あるいは正方形のサイズといった定形外用の紙サイズに印刷するときのために、あらかじめこれらの用紙サイズをプリンタードライバーに登録することができます。登録した用紙サイズはアプリケーションソフトの「ページ設定」などから選択できるようになります。



対応用紙サイズ

プリンタードライバーで設定できる用紙サイズは下表のとおりです。本機で印刷可能な用紙サイズは以下をご覧ください。

「印刷可能領域」48 ページ

用紙幅	SC-P9050/SC-P8050	89*1~1118mm
	SC-P7050/SC-P6050	89*1~610mm
用紙長さ	Windows: 127*1~15000mm Mac OS X: 127*1~15240mm*2	

- *1 本機で印刷できる最小用紙サイズは、用紙幅 182mm×用紙長さ 254mm です。プリンタードライバーのユーザー用紙設定でこれより小さな値を設定したときは、不要な余白は切ってお使いください。
- *2 Mac OS X の「カスタム用紙サイズ」では、本機にセットできない大きな用紙サイズを設定できますが、正常に印刷できません。

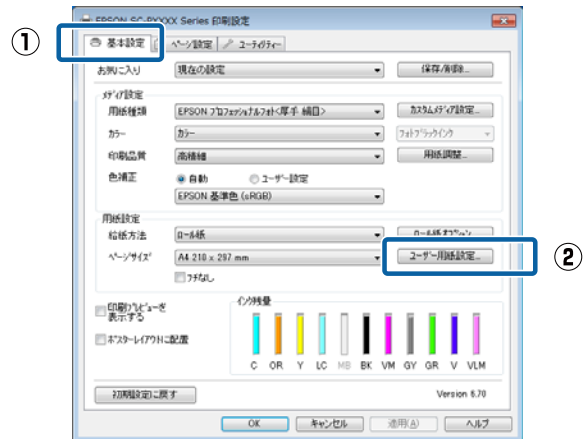
！重要

市販のアプリケーションソフトをお使いのときは、出力可能サイズに制限があることがあります。長尺印刷対応のアプリケーションソフトでは、より長い用紙長さに設定できることがあります。詳細は、アプリケーションソフトのマニュアルをご覧ください。

Windows での設定

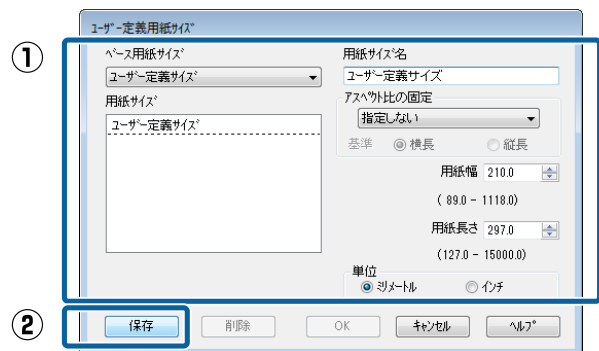
- 1 プリンタードライバーの「基本設定」画面を表示し、「ユーザー用紙設定」をクリックします。

「印刷の実行 (Windows)」44 ページ



- 2 「ユーザー定義用紙サイズ」画面で、使用する用紙サイズを設定し、「保存」をクリックします。

- ・「用紙サイズ名」の入力可能文字数は、全角 12 文字（半角 24 文字）です。
- ・「ベース用紙サイズ」で、使用する用紙に近い定形サイズを選択すると、用紙幅/用紙長さにその数値が表示されます。
- ・縦横比が定形サイズと同じ場合は、「アスペクト比の固定」で比率が同じ定形サイズを選択し、「基準」で「横長」か「縦長」を選択すると、どちらか一方の調整だけになります。



参考

- ・保存した内容を変更するときは、画面左のリストから用紙サイズ名をクリックしてください。
- ・保存した用紙サイズを削除するときは、画面左のリストから用紙サイズ名を選択して「削除」をクリックしてください。
- ・保存できる用紙サイズは 100 個です。

3 [OK] をクリックします。

これで「基本設定」画面の「用紙サイズ」または、「ページサイズ」から、保存した用紙サイズを選択できるようになりました。
この後は、通常通り印刷を行います。

Mac OS X での設定

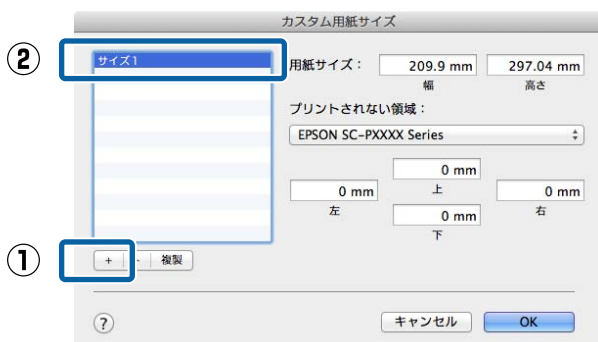
1 プリント画面を表示し、「用紙サイズ」で「カスタムサイズを管理」を選択します。

お使いのアプリケーションによってプリント画面にページ設定画面の項目が表示されないときは、ページ設定画面を表示して設定します。

🔗「印刷の実行 (Mac OS X)」45 ページ

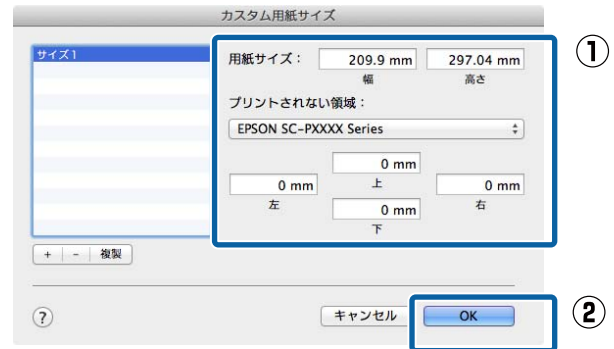


2 [+] をクリックし、用紙サイズ名を入力します。



3 「用紙サイズ」の「幅」と「高さ」、余白を入力して、[OK] をクリックします。

指定できるページサイズの範囲とプリンターの余白は、印刷方法に応じて設定してください。



参考

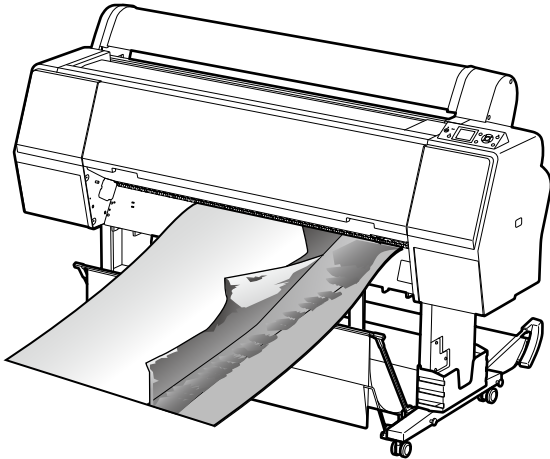
- 保存した内容を変更したいときは、画面左のリストから用紙サイズ名をクリックしてください。
- 保存されている用紙サイズを複製するときは、画面左のリストから用紙サイズ名を選択して「複製」をクリックしてください。
- 保存されている用紙サイズを削除したいときは、画面左のリストから用紙サイズ名を選択して「[-]」をクリックしてください。
- OS のバージョンにより、カスタム用紙の設定方法が異なります。OS 付属のマニュアルやヘルプなどでご確認ください。

4 [OK] をクリックします。

これで用紙サイズのポップアップメニューから、保存した用紙サイズを選択できるようになりました。
この後は、通常通り印刷を行います。

長尺印刷（ロール紙へのバナー印刷）

アプリケーションソフトで長尺印刷向けに印刷データの作成と設定を行うと、横断幕や垂れ幕、パノラマ写真などが印刷できます。



長尺印刷には、以下の2種類があります。

プリンタードライバーの給紙方法	使用可能なアプリケーションソフト
ロール紙	一般的な文書作成ソフト、画像編集ソフトなど*
ロール紙 長尺モード	長尺印刷対応ソフト

* 印刷時のタテヨコ比を維持して、使用するアプリケーションソフトで作成できるサイズで印刷データを作成します。

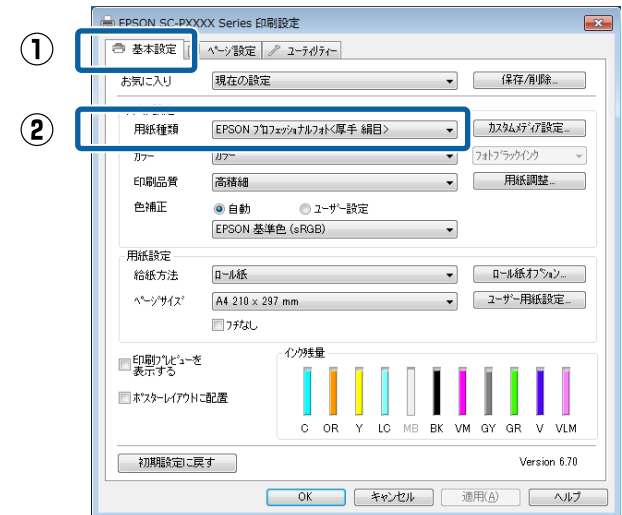
設定できる用紙サイズは、以下をご覧ください。

☞ 「定形外サイズの印刷」 89 ページ

Windows での設定

- 1 プリンタードライバーの「基本設定」画面で「用紙種類」を選択します。

☞ 「印刷の実行（Windows）」 44 ページ



- 2 「給紙方法」で「ロール紙」または「ロール紙 長尺モード」を選択します。



参考

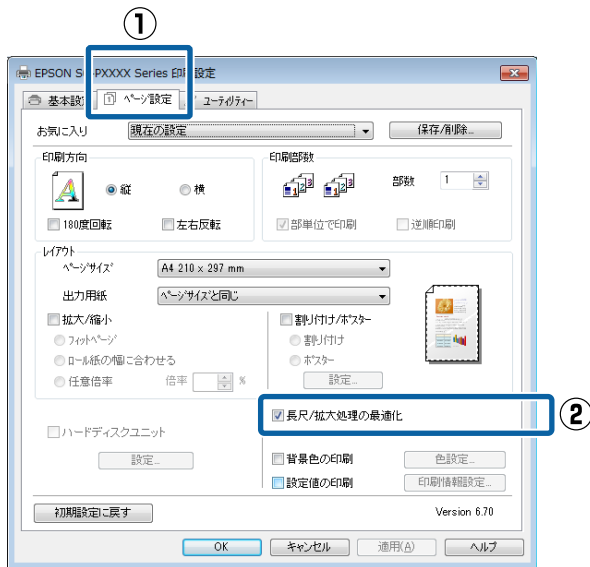
- 「ロール紙 長尺モード」は、長尺印刷対応のアプリケーションソフトでのみ使用できます。
- 「ロール紙 長尺モード」を選択すると、用紙上下の余白が0mmになります。

- 3** 必要に応じて【ユーザー用紙設定】をクリックし、印刷データに合わせた用紙サイズを設定します。

参考

長尺印刷対応のアプリケーションソフトでは、【給紙方法】で【ロール紙 長尺モード】を選択すれば【ユーザー定義サイズ】の設定は不要です。

- 4** ページ設定画面で、【長尺/拡大処理の最適化】がチェックされていることを確認します。



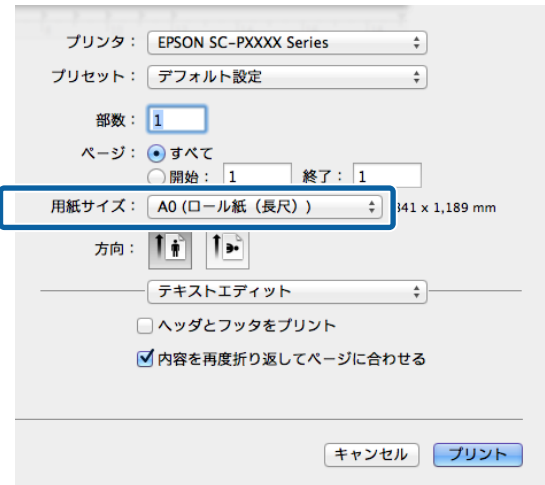
- 5** その他の設定を確認して印刷を行います。

Mac OS X での設定

- 1** プリント画面を表示し、【用紙サイズ】でアプリケーションソフトで作成したデータのサイズを選択します。

お使いのアプリケーションによってプリント画面にページ設定画面の項目が表示されないときは、ページ設定画面を表示して設定します。

「印刷の実行 (Mac OS X)」 45 ページ

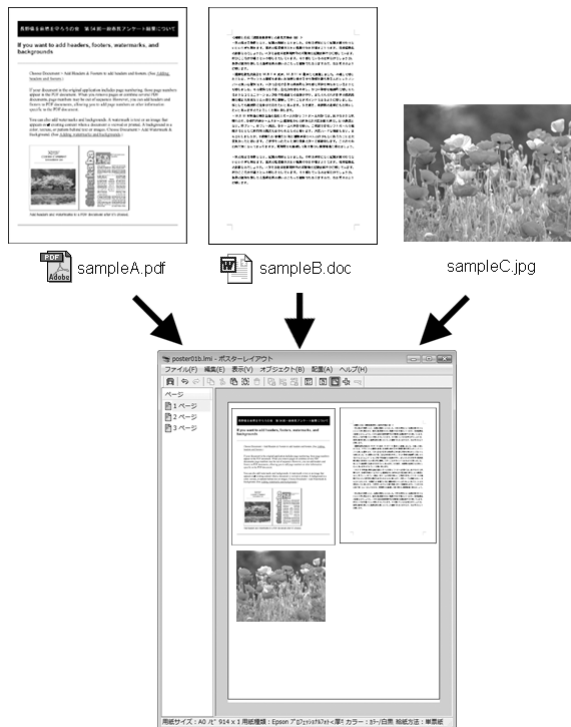


- 2** その他の設定を確認して印刷を行います。

ポスターレイアウト (Windows のみ)

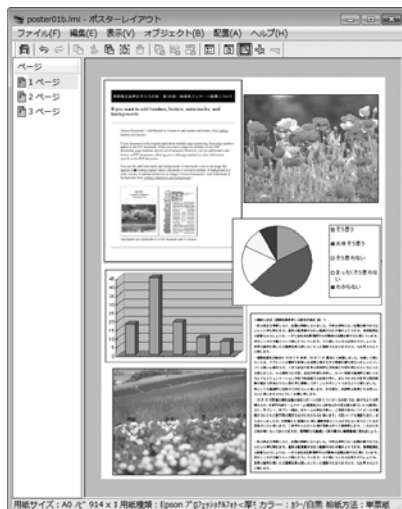
ポスターレイアウト機能は、異なるアプリケーションソフトで作成した複数の印刷データを、用紙上に自由に配置し、1回にまとめて印刷できる機能です。

複数のデータを自由にレイアウトして、ポスターや展示資料を作成できます。また、用紙を効率的に利用して印刷することもできます。

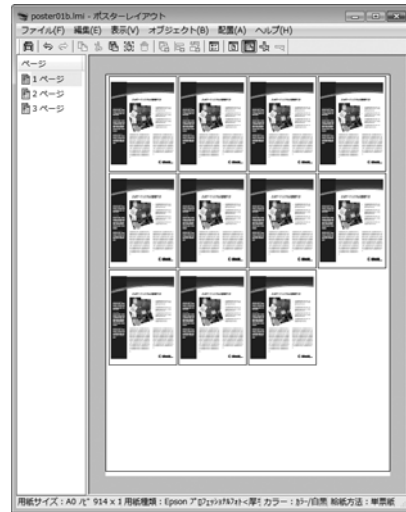


レイアウト例は以下の通りです。

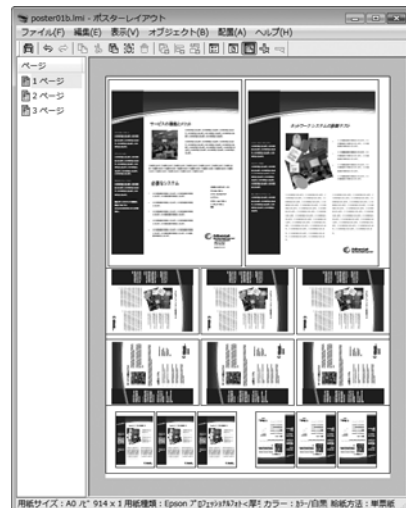
複数のデータをレイアウト



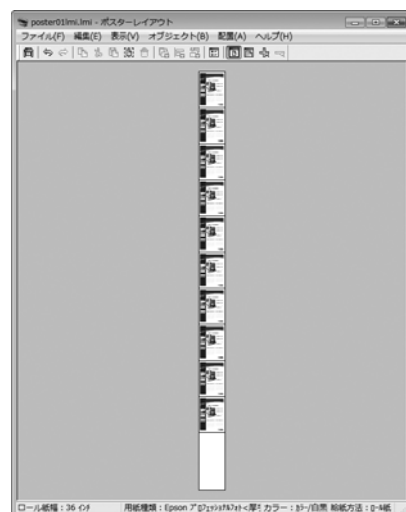
同じデータをレイアウト



縦横自由にレイアウト



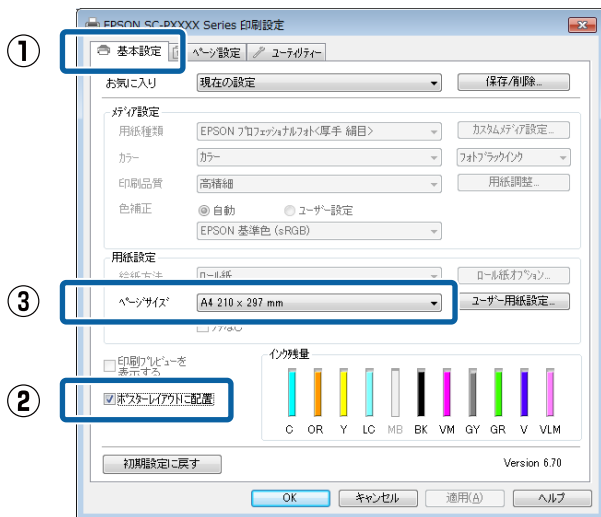
ロール紙にレイアウト



印刷の設定手順

- 1 本機が接続され、印刷可能な状態になっていることを確認します。
- 2 印刷するファイルをアプリケーションソフトで開きます。
- 3 プリンタードライバーの「基本設定」画面で「ポスターレイアウトに配置」を選択し、「用紙サイズ」でアプリケーションソフトで作成した原稿サイズを設定します。

☞ 「印刷の実行 (Windows)」 44 ページ



参考

「用紙サイズ」は「ポスターレイアウト」画面上に配置されるサイズです。実際に印刷する用紙サイズは、手順 7 の画面で設定します。

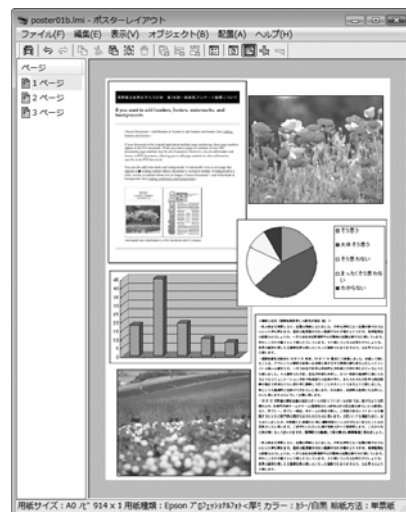
- 4 [OK] をクリックして、アプリケーションソフトで印刷を行うと、「ポスターレイアウト」画面が開きます。
データは印刷されず、1 ページが 1 オブジェクトとして、「ポスターレイアウト」画面の用紙上に配置されます。
- 5 「ポスターレイアウト」画面は開いたままにして、次のデータを配置するために手順 2～4 を繰り返します。
「ポスターレイアウト」画面にオブジェクトが追加されます。

- 6 「ポスターレイアウト」画面でオブジェクトの配置を整えます。

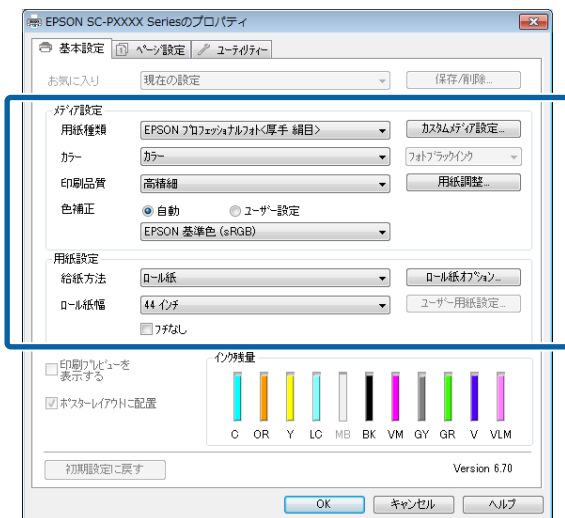
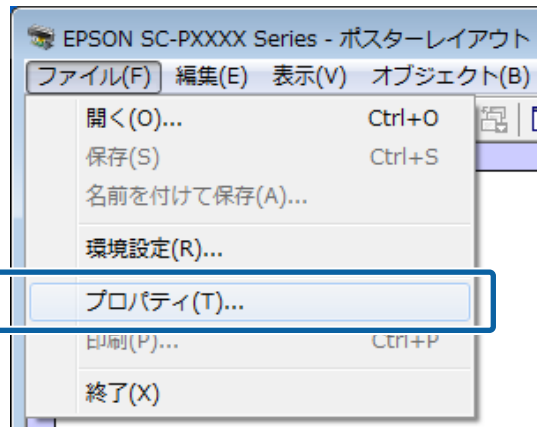
オブジェクトをドラッグして移動やサイズ変更ができるほか、ツールボタンやオブジェクトメニューで整列、回転ができます。

オブジェクト全体のサイズや配置は、ファイルメニューの「環境設定」や「配置メニュー」で変更できます。

各機能の詳細は、「ポスターレイアウト」画面のヘルプをご覧ください。



- 7 [ファイル] メニュー- [プロパティ] をクリックし、プリンタードライバー画面で印刷の設定をします。



【用紙種類】や【給紙方法】、【用紙サイズ】（ロール紙の場合は【ページサイズ】）など各項目を設定します。

- 8 [ポスターレイアウト] 画面で [ファイル] メニューをクリックして、[印刷] をクリックします。

印刷が始まります。

設定の保存と呼び出し

【ポスターレイアウト】画面で配置・設定した内容はファイルとして保存できます。作業の途中で一旦終了するときはファイルに保存し、後で呼び出して作業を継続できます。

保存方法

- 1 【ポスターレイアウト】画面で、[ファイル] メニュー- [名前をつけて保存] の順にクリックします。
- 2 ファイル名を入力して、保存先を選択し [保存] をクリックします。
- 3 【ポスターレイアウト】画面を終了します。

呼び出し方法

- 1 Windows タスクバーのユーティリティ呼び出しアイコン  を右クリックし、表示されたメニューで [ポスターレイアウト] をクリックします。

【ポスターレイアウト】画面が表示されます。

Windows タスクバーにユーティリティ呼び出しアイコンが表示されていないとき [「ユーティリティタブの概要」60 ページ](#)

- 2 【ポスターレイアウト】画面で、[ファイル] メニュー- [開く] の順にクリックします。
- 3 ファイルの保存先を選択し、呼び出すファイルを開きます。

カラーマネージメント印刷

カラーマネージメントについて

同じ画像データでも、原画とディスプレイの表示、さらに本機の印刷結果で色合いが異なって見えることがあります。これは、スキャナーやデジタルカメラなどの入力機器が色を電子データとして取り込んだり、ディスプレイや本機などの出力機器が色データから実際の色に再現したりするときの特性が、それぞれで異なるために生じます。この入出力機器間で色変換するときの特性の違いをできるだけ補正する方法として、カラーマネージメントシステムがあります。カラーマネージメントシステムは、画像処理用のアプリケーションソフトのほか、Windows や Mac OS などの OS にも搭載されています。Windows には ICM、Mac OS X には ColorSync というカラーマネージメントシステムが搭載されています。

カラーマネージメントシステムでは、装置間の色合わせ（カラーマッチング）を行う方法として「プロファイル」と呼ばれる色補正情報の定義ファイルを使用します（ICC プロファイルと呼ばれることもあります）。入力側装置のプロファイルを入力プロファイル（またはソースプロファイル）、プリンター側をプリンタープロファイル（またはアウトプットプロファイル）と呼びます。本機のプリンタードライバーでは用紙種類ごとにプロファイルを用意しています。

入力装置で変換できる色の領域と出力装置で再現できる色の領域は異なっています。そのため、プロファイルを使って色合わせしても、合わせることでできない色領域が存在します。カラーマネージメントシステムでは、プロファイルの指定のほかに、色合わせができない領域の変換条件を「インテント」として指定します。インテントの名称や種類は、使用するカラーマネージメントシステムにより異なります。

入力装置と本機の間でカラーマネージメントしても、印刷結果とディスプレイの表示色を合わせることはできません。ディスプレイの表示と印刷結果の色合わせするためには、入力装置とディスプレイの間でもカラーマネージメントを行う必要があります。

カラーマネージメント印刷の設定

本機のプリンタードライバーを使用したカラーマネージメント印刷には、以下の 2 通りの方法があります。お使いになるアプリケーションソフトや OS などの条件や目的に合わせて最適な方法を選んで印刷してください。

アプリケーションソフトでカラーマネージメント設定を行う

カラーマネージメントに対応したアプリケーションソフトから印刷する方法です。全てのカラーマネージメント処理をアプリケーションソフトのカラーマネージメントシステムが行います。この方法は、異なる OS 環境で共通のアプリケーションソフトを使用し同様のカラーマネージメント印刷結果を得たいときにも有効です。

🔗 [「アプリケーションソフトでカラーマネージメント設定を行う」97 ページ](#)

プリンタードライバーでカラーマネージメント設定を行う

プリンタードライバーが OS のカラーマネージメントシステムを使用して、全てのカラーマネージメント処理を行います。プリンタードライバーでカラーマネージメント設定を行うには、以下の 2 通りの方法があります。

- ホスト ICM 補正 (Windows) /ColorSync (Mac OS X)
カラーマネージメントに対応したアプリケーションソフトから印刷するときに設定します。この方法は、同じ OS 環境で異なるアプリケーションソフトから印刷したときの印刷結果を近づけたいときにも有効です。
🔗 [「ホスト ICM 補正によるカラーマネージメント印刷 \(Windows\)」99 ページ](#)
🔗 [「ColorSync によるカラーマネージメント印刷 \(Mac OS X\)」100 ページ](#)
- ドライバー ICM 補正 (Windows のみ)
カラーマネージメントに対応していないアプリケーションソフトからのカラーマネージメント印刷が可能になります。
🔗 [「ドライバー ICM 補正によるカラーマネージメント印刷 \(Windows のみ\)」100 ページ](#)

プロファイルの設定方法

3種類のカラーマネージメント印刷は、カラーマネージメントエンジンの利用方法が異なるため、入力プロファイル、プリンタープロファイル、インテント（マッチング方法）の設定方法が異なります。下表の通り、プリンタードライバーまたはアプリケーションソフトのどちらかで設定します。

	入力プロファイルの設定	プリンタープロファイルの設定	インテントの設定
ドライバー ICM 補正 (Windows)	プリンタードライバー	プリンタードライバー	プリンタードライバー
ホスト ICM 補正 (Windows)	アプリケーションソフト	プリンタードライバー	プリンタードライバー
ColorSync (Mac OS X)	アプリケーションソフト	プリンタードライバー	アプリケーションソフト
アプリケーションソフト	アプリケーションソフト	アプリケーションソフト	アプリケーションソフト

カラーマネージメント印刷時に必要な用紙ごとのプリンタープロファイルは、本機のプリンタードライバーとともにインストールされ、プリンタードライバーの設定画面で選択できます。

設定方法の詳細は、以下を参照してください。

🔗 [「ドライバー ICM 補正によるカラーマネージメント印刷 \(Windows のみ\)」 100 ページ](#)

🔗 [「ホスト ICM 補正によるカラーマネージメント印刷 \(Windows\)」 99 ページ](#)

🔗 [「ColorSync によるカラーマネージメント印刷 \(Mac OS X\)」 100 ページ](#)

🔗 [「アプリケーションソフトでカラーマネージメント設定を行う」 97 ページ](#)

アプリケーションソフトでカラーマネージメント設定を行う

カラーマネージメントに対応したアプリケーションソフトを利用して印刷します。アプリケーションソフトでカラーマネージメントの設定をし、プリンタードライバーの色補正機能を無効にします。

1 アプリケーションソフトの設定をします。

Adobe Photoshop CS5 の設定例

「[プリント]」画面を開きます。

「[カラーマネージメント]」を選択して、「[ドキュメント]」を選択します。「[カラー処理]」で「[Photoshop によるカラー管理]」を選択し、「[プリンタープロファイル]」と「[マッチング方法]」を選択して、「[プリント]」をクリックします。



2 プリンタードライバーの設定画面 (Windows) またはプリント画面 (Mac OS X) を表示します。

続いて、プリンタードライバーの設定をします。

Windows の場合

🔗 [「印刷の実行 \(Windows\)」 44 ページ](#)

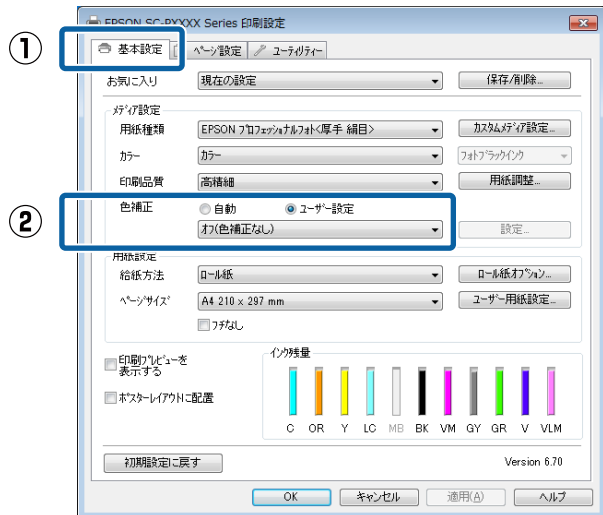
Mac OS X の場合

🔗 [「印刷の実行 \(Mac OS X\)」 45 ページ](#)

3 色補正をオフに設定します。

Windows の場合

〔基本設定〕画面の〔色補正〕で〔ユーザー設定〕を選択し、〔オフ（色補正なし）〕を選択します。



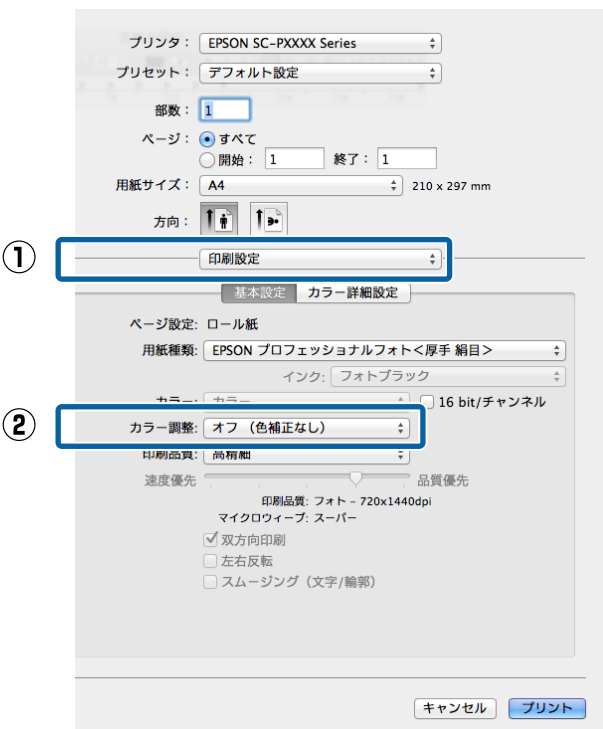
参考

Windows 7/Windows Vista/Windows XP (Service Pack2以降および.NET3.0) は、自動的に〔オフ（色補正なし）〕が選択されます。

4 その他の設定を確認して印刷を行います。

Mac OS X の場合

一覧から〔印刷設定〕を選択し、〔カラー調整〕で〔オフ（色補正なし）〕を選択します。



プリンタードライバーでカラーマネージメント設定を行う

ホスト ICM 補正によるカラーマネージメント印刷 (Windows)

画像データは、あらかじめ入力プロファイルが埋め込まれた状態のものを使用してください。また、アプリケーションソフトは、ICM に対応している必要があります。

1 アプリケーションソフトでカラー処理の方法を設定します。

アプリケーションソフトの種類によって、下表の通りに設定してください。

Adobe Photoshop CS3 以降

Adobe Photoshop Elements 6.0 以降

Adobe Photoshop Lightroom 1 以降

OS	カラーマネージメントの設定
Windows 8.1、 Windows 8、 Windows 7、 Windows Vista	プリンタによるカラー管理
Windows XP (Service Pack2 以降 かつ .NET3.0 以降)	
Windows XP (上記以外)	カラーマネージメントなし

その他のアプリケーションソフトでは、[カラーマネージメントなし] に設定してください。

参考

各アプリケーションソフトの対応 OS は製品提供元のホームページをご覧ください。

Adobe Photoshop CS5 の設定例

[プリント] 画面を開きます。

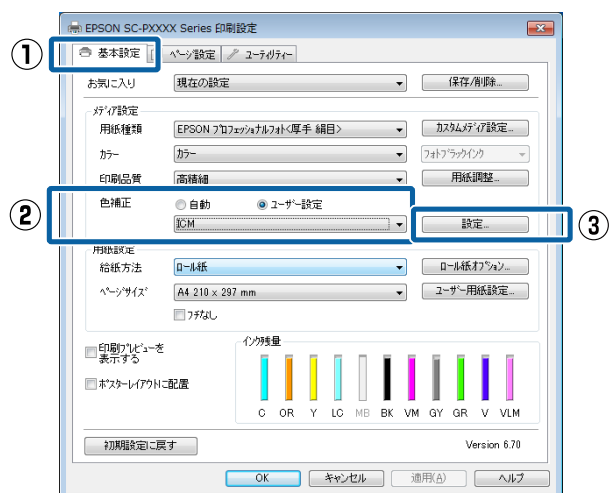
[カラーマネージメント] を選択して、[ドキュメント] を選択します。[カラー処理] で [プリンタによるカラー管理] を選択して、[プリント] をクリックします。



カラーマネージメント機能に対応していないアプリケーションソフトを使用するときは、手順 2 から始めてください。

2 プリンタードライバーの [基本設定] 画面の [色補正] で [ユーザー設定] を選択し、[ICM] を選択して [設定] をクリックします。

「印刷の実行 (Windows)」44 ページ

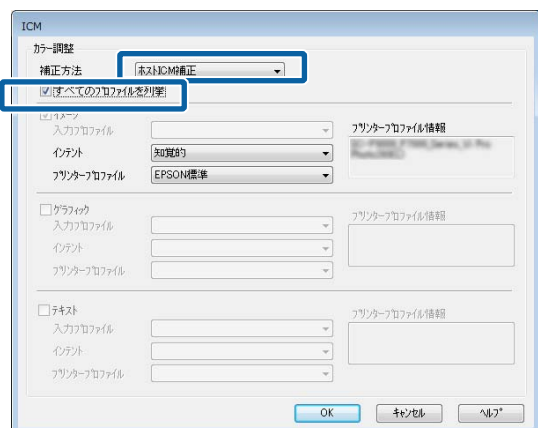


3 カラー調整で [補正方法] を選択します。

詳細はプリンタードライバーのヘルプをご覧ください。

【基本設定】画面の【用紙種類】でエプソン製専用紙を選択すると、用紙に対応したプリンタープロファイルが自動的に指定され、【プリンタープロファイル情報】の欄に表示されます。

プロファイルを変更したいときは、下段の【すべてのプロファイルを列挙】にチェックを付けます。



4 その他の設定を確認して印刷を行います。

ColorSync によるカラーマネージメント印刷 (Mac OS X)

画像データは、あらかじめ入力プロファイルが埋め込まれた状態のものを使用してください。また、アプリケーションソフトは、ColorSync に対応している必要があります。

参考

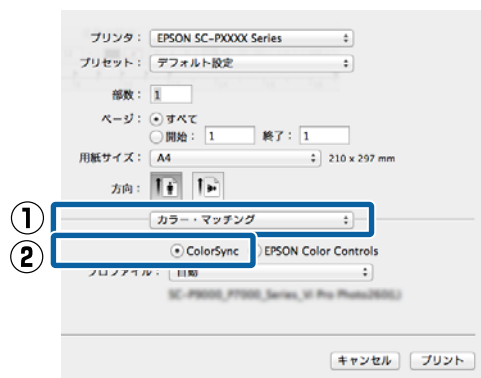
アプリケーションソフトによっては、【ColorSync】によるカラーマネージメント印刷は使用できません。

1 アプリケーションソフトで、カラーマネージメント機能が無効になるように設定します。

2 プリント画面を表示します。

🔗 [「印刷の実行 \(Mac OS X\)」 45 ページ](#)

3 一覧から【カラー・マッピング】を選択し、【ColorSync】をクリックします。



4 その他の設定を確認して印刷を行います。

ドライバー ICM 補正によるカラーマネージメント印刷 (Windows のみ)

プリンタードライバー内部でプリンタープロファイルを使用してカラーマネージメント処理を行います。以下の2種類の色補正方法があります。

- ドライバー色補正 (簡易)
プロファイルとインテントの指定は画像データ全体で1種類を指定して処理します。
- ドライバー色補正 (詳細)
プリンタードライバーが画像データを【イメージ】、【グラフィック】、【テキスト】の3種類の領域に判別して、それぞれの領域で異なるプロファイルとインテントを指定して処理します。

カラーマネージメント機能を持つアプリケーションソフトを使用するときは

プリンタードライバーの設定を行う前にアプリケーションソフトでカラー処理の方法を設定します。

アプリケーションソフトの種類によって、下表の通りに設定してください。

Adobe Photoshop CS3 以降

Adobe Photoshop Elements 6.0 以降

Adobe Photoshop Lightroom 1 以降

OS	カラーマネージメントの設定
Windows 8.1、 Windows 8、 Windows 7、 Windows Vista	プリンタによるカラー管理
Windows XP (Service Pack2 以降かつ.NET3.0 以降)	
Windows XP (上記以外)	カラーマネージメントなし

その他のアプリケーションソフトでは、[カラーマネージメントなし] に設定してください。

参考

各アプリケーションソフトの対応 OS は製品提供元のホームページをご覧ください。

Adobe Photoshop CS5 の設定例

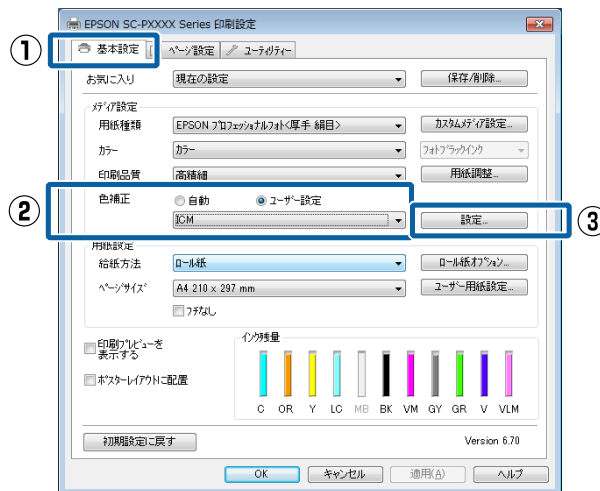
[プリント] 画面を開きます。

[カラーマネージメント] を選択して、[ドキュメント] を選択します。[カラー処理] で [プリンタによるカラー管理] を選択して、[プリント] をクリックします。

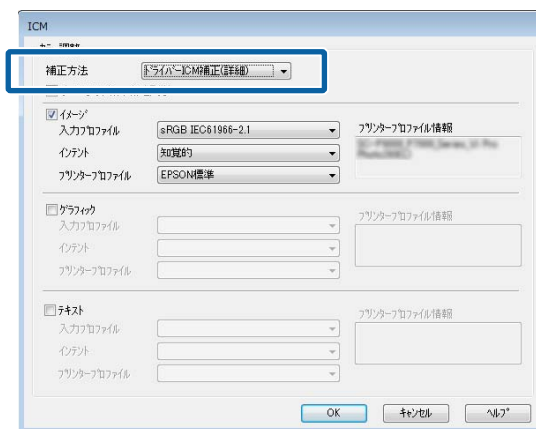


- 1 プリンタードライバーの [基本設定] 画面の [色補正] で [ユーザー設定] を選択し、[ICM] を選択して [設定] をクリックします。

「印刷の実行 (Windows)」 44 ページ



- 2 [ICM] 画面の [補正方法] で [ドライバー ICM 補正 (簡易)] または [ドライバー ICM 補正 (詳細)] を選択します。



[ドライバー ICM 補正 (詳細)] を選択すると、写真などのイメージデータ、グラフィックデータ、テキストデータごとにプロファイルとインテントが指定できます。

インテント	説明
彩度	彩度を保持して変換します。
知覚的	視覚的に自然なイメージになるように変換します。画像データが広範囲な色域を使用しているときに使用します。

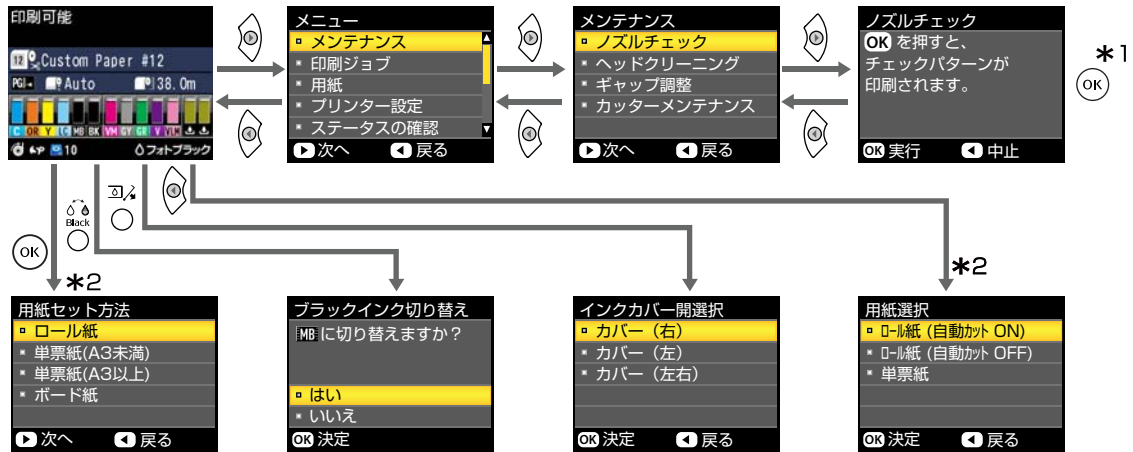
Intent	説明
相対的な色域を維持	元データの色域座標と印刷時の色域座標が一致するように、さらに白色点（色温度）の座標値が一致するように変換します。多くのカラーマッチング時に使用します。
絶対的な色域を維持	元データも印刷データも絶対的な色域座標に割り当てて変換します。したがって、元データと印刷データの白色点（色温度）は色調補正されません。ロゴカラーの印刷など、特殊な用途で使います。

3 その他の設定を確認して印刷を行います。

操作パネルのメニューの使い方

メニューの操作

メニューの操作方法は、以下のとおりです。メンテナンスメニューを例に説明します。



*1 【OK】ボタンを押して決定した後、【◀】ボタンを押すと、メニューの上階層に戻ります。【⏮】ボタンを押すとメニューが終了します。

*2 用紙をセットしているときは、表示されません。

メニュー一覧

メニューで設定・実行できる項目と各設定値は以下の通りです。各項目の詳細は参照ページをご覧ください。

メンテナンスメニュー

 [「メンテナンス」 109 ページ](#)

メニュー項目			内容
ノズルチェック			【OK】で印刷開始
ヘッドクリーニング	全列	通常、強力	【OK】でクリーニング開始
	XX/XX (XX はインク色の略号が表示される)	通常、強力	
ギャップ調整	自動	Uni-D、Bi-D 2 色、Bi-D 全色、Bi-D #1～#4	【OK】で印刷・調整開始
	手動	Uni-D、Bi-D 2 色、Bi-D 全色	【OK】で印刷開始
カッターメンテナンス	カット位置調整		-3～3mm
	交換位置に移動		【OK】で移動開始

印刷ジョブメニュー

本メニューは、オプションのハードディスクユニット装着時のみ表示されます。

 [「印刷ジョブ」 110 ページ](#)

メニュー項目			内容
印刷待ちジョブの確認	XXXXXXXXXX (印刷待ちジョブ名が表示される)		印刷待ちジョブ名、ユーザー、予測開始時間、予測印刷時間が表示される
保留ジョブの確認/再開	保留ジョブの確認	XXXXXXXXXX (保留ジョブ名が表示される)	保留ジョブ名、ユーザー、用紙種類、給紙方法、サイズ、保留理由が表示される
	保留ジョブ一括印刷		【OK】で印刷開始
保存ジョブの確認/再印刷	XXXXXXXXXX (保存ジョブ名が表示される)		保存ジョブ名、ユーザー、用紙長、ページ数、用紙種類、部数、給紙方法、サイズ、予測印刷時間が表示される ジョブ名を選択して【▶】ボタンを押すと、ファイルの操作メニューが表示される。

用紙メニュー

*の付いた項目は、オプションのハードディスクユニット装着時のみ表示されます。

 [「用紙」111 ページ](#)

メニュー項目		内容
用紙種類選択	フォトペーパー	対応するエプソン製専用紙名が表示される
	ブルーフィングペーパー	
	ファインアートペーパー	
	マットペーパー	
	普通紙	
	その他	
	ユーザー用紙	ユーザー用紙設定名が表示される
ユーザー用紙設定		-
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX		ユーザー用紙名が表示される
参照用紙種類	フォトペーパー	対応するエプソン製専用紙名が表示される
	ブルーフィングペーパー	
	ファインアートペーパー	
	マットペーパー	
	普通紙	
	その他	
	非選択	-
プラテンギャップ設定		狭くする、標準、広くする、より広くする、最も広くする
用紙厚検出パターン		【OK】で印刷開始
用紙送り補正	パターン	【OK】で印刷開始
	数値	-0.70～+0.70%
吸着力		-4～0
パスごとの乾燥時間		0～10 秒
ロール紙バックテンション		標準、高い、より高い
斜め給紙軽減動作		ON、OFF
設定名の登録		22 文字以内(半角英数字・記号)
設定初期化		はい、いいえ
用紙設定一覧印刷		【OK】で印刷開始

メニュー項目		内容
ロール紙残量	用紙残量設定	ON、OFF
	ロール紙長さ	5.0～99.5m
	ロール紙長さ警告	1～15m
ロール紙設定	自動カット	ON、OFF
	切り取り線印刷	ON、OFF
	ロール紙余白	標準、先端 15mm/後端 15mm、先端 35mm/後端 15mm、先端 150mm/後端 15mm、四辺 3mm、四辺 15mm
	ロール紙交換後の印刷動作	継続、打ち切り、再印刷*
	ロール紙バックテンション	Lv1～5
	マージンリフレッシュ	ON、OFF

プリンター設定メニュー

*の付いた項目は、オプションのハードディスクユニット装着時のみ表示されます。

 [「プリンター設定」115 ページ](#)

メニュー項目		内容
プラテンギャップ設定		狭くする、標準、広くする、より広くする、最も広くする
用紙幅検出		ON、OFF
斜行エラー検出		ON、OFF
自動ノズルチェック	印刷時設定	ON(定期)、ON(ジョブごと)、OFF
	自動クリーニング回数	1～3 回
タイマークリーニング		XX 時間後、OFF
ページ間ノズルチェック印刷		10 ページごと、1 ページごと、OFF
ブラックインク自動切替		ON、OFF
ブラックインク切替設定		標準、時間短縮
キャリブレーション設定		ON、OFF
保留ジョブの保存*		ON、OFF
設定初期化		はい、いいえ

ステータスの確認メニュー

🔗 [「ステータスの確認」 116 ページ](#)

メニュー項目	内容
ファームウェアバージョン	XXXXXXXX,XX.XX,XXXX
オプションの接続状態	接続されているオプションの名称が表示される
プリンタステータスの印刷	【OK】で印刷開始
キャリブレーション実施日時	YY/MM/DD HH:MM

オプション設定メニュー

以下のメニューは、オプションの自動測色器マウンタや自動巻き取りユニット装着時のみ表示されます。

🔗 [「オプション設定」 117 ページ](#)

メニュー項目	内容
自動測色器	-
自動測色器ステータス	測色器(ILS30)バージョン
	X-Rite ILS30EP vxxxx
	白基準タイル製造番号
	xxxxxx
	測色器(ILS30)温度
	XX℃
自動測色器バージョン	xxxxxx
	外気温度
	XX℃
	バックング色
	装着中のバックング色を表示
自動測色器設定	【OK】で印刷・調整開始
自動巻き取りユニット	xxxxxx

ネットワーク設定メニュー

🔗 [「ネットワーク設定」 117 ページ](#)

メニュー項目	内容
IP アドレス設定	自動
	-
IP アドレス設定	パネル
	IP アドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイ
IPv6 設定	ON、OFF
IEEE802.1X 設定	ON、OFF
HTTPS リダイレクト設定	ON、OFF
ネットワーク設定の印刷	【OK】で印刷開始
ネットワーク設定初期化	はい、いいえ

一般設定メニュー

 [「一般設定」 118 ページ](#)

メニュー項目	内容
表示言語/Language	対応言語が表示される
長さ単位	m、ft/in
温度単位	℃、°F
スリープモード移行時間	5～210 分
電源オフタイマー	OFF、1～24 時間

管理者メニュー

*の付いた項目は、オプションのハードディスクユニット装着時のみ表示されます。

 [「管理者メニュー」 118 ページ](#)

メニュー項目		内容
パスワード変更		パスワードを入力
操作制限	ネットワーク設定	パスワードで管理する、パスワードで管理しない
パワークリーニング	全列	はい、いいえ
	XX/XX (XX はインク色の略号が表示される)	はい、いいえ
日時設定		YY/MM/DD HH:MM
タイムゾーン		GMT との時差を入力
HDD フォーマット*	非セキュア高速	確認メッセージで承諾するとフォーマットが実行されます
	セキュア (高速)	
	セキュア (サニタイジング)	
全設定の初期化		はい、いいえ

メニューの説明

メンテナンス

項目			内容
ノズルチェック			【OK】 ボタンを押すと、チェックパターンが印刷されます。印刷されたチェックパターンを目視で確認し、かすれや欠けがあるときはヘッドクリーニングを行います。 🔗 「ノズルの目詰まりチェック」 121 ページ
ヘッドクリーニング			ヘッドクリーニングするインク色の組み合わせとクリーニングの強さを選択します。本メニューは、ノズルが目詰まりしていたときにのみ実行してください。 🔗 「プリントヘッドのクリーニング」 121 ページ
	全列	通常	クリーニングするインク色の組み合わせ チェックパターンでかすれや欠けがあったインク色を確認し、クリーニングするノズルを指定します。表示項目は、お使いの機種やインクセットによって異なります。 • 全ての色にかすれや欠けが見られるとき: [全列] を選択してください。 • 特定の色のみにかすれや欠けが見られるとき: 対象のインク色を含む項目を選択してください。複数の項目を同時に選択することもできます。 クリーニングの強さ 通常は、[標準] を選択します。[標準] を数回繰り返してもノズルの目詰まりが解消されないときは、[強力] を選択してください。
		強力	
	XX/XX	通常	
		強力	
ギャップ調整			初回設置時と移動・輸送後には必ず行ってください。印刷結果に粒状感やピントのズレが生じるときに行うと、印刷位置ズレが調整されます。通常は、[自動] から行ってください。 🔗 「印刷位置ズレの調整（ギャップ調整）」 124 ページ
	自動	Uni-D、Bi-D 2 色、 Bi-D 全 色、 Bi-D #1～#4	[自動]: 本機が自動で調整パターンを印刷しながらセンサーで読み取り、調整を行います。 [手動]: 印刷された調整パターンを目視で確認し、最適と思う調整値を入力して補正します。自動調整できないときや、[自動] の調整結果に満足できないときに行ってください。
	手動	Uni-D、Bi-D 2 色、 Bi-D 全色	
カッターメンテナンス			本機の内蔵カッターの設定を行います。
	カット位置調整	-3～3mm	ロール紙に四辺フチなし印刷するときのカット位置の微調整ができます。0.2mm きざみで設定できます。
	交換位置に移動		

印刷ジョブ

本メニューは、オプションのハードディスクユニット装着時のみ表示されます。本機に付属のプリンタードライバーを介さずに印刷したときは、下表のジョブ名や予測時間が正しく表示されないことがあります。

項目			内容
印刷待ちジョブの確認			選択した印刷待ちジョブの、印刷開始時間と印刷に要する時間の予測が表示されます。 Remote Manager または LFP HDD ユーティリティでは、印刷不可の理由が確認でき、そのジョブを保留ジョブに移したり、ジョブキャンセルしたりできます。  「機能概要」 52 ページ
XXXXXXXXXXXX (印刷待ちジョブ名が表示される)	印刷待ちジョブ名 ユーザー 予測開始時間 予測印刷時間		
保留ジョブの確認/再開			選択した保留ジョブの中断理由や印刷設定などが表示されます。 印刷設定が本機の設定と異なっているときは、以下の手順で保留ジョブを一括して印刷再開できます。 ① 本機にセットされている用紙を交換するなど、印刷できる状態に整える。 ② 【保留ジョブの一括印刷】 を実行する
保留ジョブの確認			
XXXXXXXXXXXX (保留ジョブ名が表示される)	保留ジョブ名 ユーザー 用紙種類 給紙方法 サイズ 保留理由		
保留ジョブ一括印刷			
保存ジョブの確認/再印刷			【OK】ボタンを押すと、保存されている保留ジョブが一括して印刷再開されます。
XXXXXXXXXXXX (保存ジョブ名が表示される)	保存ジョブ名 ユーザー 用紙長 ページ数 用紙種類 部数 給紙方法 サイズ 予測印刷時間		選択した保存ジョブの、最後に印刷したときの状態が表示されます。 確認後 【▶】 ボタンを押すと、 【ファイルの操作】 メニューが表示されます。 【ファイルの印刷】 選択時 印刷部数の入力を求める画面が表示されます。 【▲】 / 【▼】 ボタンを押して部数を入力すると、予測印刷時間が切り替わります。 【OK】 ボタンを押すと印刷が始まります。 【削除】 選択時 確認画面が表示されます。 【OK】 ボタンを押すと削除されます。

用紙

*はメーカー設定値です。

項目			内容
用紙種類選択	フォトペーパー		セットしている用紙の種類を選択します。市販用紙をセットするときや、用紙設定をカスタマイズして使用するときは、[ユーザー用紙] の設定名を選択します。
	ブルーフィングペーパー		
	ファインアートペーパー		
	マットペーパー		
	普通紙		
	その他		
	ユーザー用紙		
ユーザー用紙設定			市販用紙を使用するときやエプソン製専用紙の用紙設定をカスタマイズして使用するときに、用紙情報を登録します。設定内容は、以下をご覧ください。  「ユーザー用紙設定」 113 ページ
用紙設定一覧印刷			【OK】 ボタンを押すと、ユーザー用紙設定の一覧が印刷されます。
ロール紙残量			これからセットするロール紙長さの設定ができます。
	用紙残量設定	ON	セットしたロール紙の残量を表示・記録する（[ON]） / しない（[OFF]）を選択します。[ON] を選択すると、ロール紙の長さを入力する画面が表示されます。セットしているロール紙の長さを入力すると、ロール紙を取り外す際に、ロール紙の残量、ロール紙残量警告の限界値、用紙種類を自動的にバーコード化してロール紙先端に印刷します。 次回、このロール紙をセットすると自動的にバーコードが読み取られ用紙設定がされるので、何種類かのロール紙を使用する際に、効率良く交換できます。
		OFF *	
	ロール紙長さ	5.0～99.5	【用紙残量設定】 を [ON] に設定すると表示されます。 セットしたロール紙の長さを 5.0～99.5m の範囲で設定します。設定は 0.5m 単位で行えます。
	ロール紙長さ警告	1～15m（5*）	【用紙残量設定】 を [ON] に設定すると表示されます。 ロール紙の残量がどのくらいになったら、警告を表示するか、その値を 1～15m の範囲で設定します。設定は 1m 単位で行えます。
ロール紙設定			ロール紙印刷時のみ有効です。

操作パネルのメニューの使い方

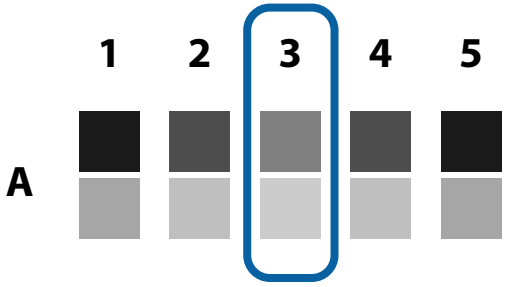
項目		内容
自動カット	ON*	ロール紙に 1 ページ印刷するごとに内蔵カッターで自動的にカットする（[ON]） / しない（[OFF]）を選択します。プリンタードライバーを介して印刷するときは、プリンタードライバーの設定が有効になります。
	OFF	
切り取り線印刷	ON*	〔自動カット〕が〔OFF〕のときに、ロール紙に切り取り線を印刷する（[ON]） / 印刷しない（[OFF]）を選択します。〔自動カット〕が〔ON〕のときや単票紙、ボード紙には印刷されません。 ただし、コンピューターで指定したロール紙幅が本機にセットしているロール紙幅よりも小さいときは、〔自動カット〕の設定に関わらず縦の切り取り線が印刷されます。 プリンタードライバーを介して印刷するときは、プリンタードライバーの設定が有効になります。
	OFF	
ロール紙余白	標準*	〔標準〕にすると、余白が先端と後端 15mm、左右 3mm になります。 〔四辺 15mm〕を除く各設定値の左右の余白は 3mm です。  「印刷可能領域」48 ページ
	先 端 15mm/ 後 端 15mm	
	先 端 35mm/ 後 端 15mm	
	先 端 150mm/ 後 端 15mm	
	四辺 3mm	
	四辺 15mm	
マージンリフレッシュ	ON*	ロール紙に四辺フチなし印刷後、次回フチあり印刷をしたときに、先端に付着することがある汚れ部分を自動的にカットする（[ON]） / カットしない（[OFF]）を選択します。
	OFF	
ロール紙交換後の印刷動作	継続	交換した後のロール紙に、残りのデータを印刷する（〔継続〕） / 印刷しない（〔打ち切り〕） / 初めから改めて印刷する（〔再印刷〕）を選択します。 〔再印刷〕はオプションのハードディスクユニット装着時のみ表示されます。
	打ち切り*	
	再印刷	
ロール紙バックテンション	1～5（3*）	用紙メニューの〔ユーザー用紙設定〕 - 〔ロール紙バックテンション〕、またはプリンタードライバーの〔用紙調整〕 - 〔ロール紙バックテンション〕で〔より高い〕に設定すると、本設定の値が使われます。 上記〔ロール紙バックテンション〕で〔高い〕に設定しても、印刷中に用紙にしわが発生するときは、〔より高い〕を選択し、本設定でバックテンションの強さを設定します。 数値を大きくすると、バックテンションがより高くなります。

ユーザー用紙設定

市販用紙は、下表のすべての項目を用紙の特性に合わせて設定してください。エプソン製専用紙の用紙設定をカスタマイズするときは、[参照用紙種類] で該当の用紙種類を選択して、任意の項目を設定してください。

*はメーカー設定値です。

項目		内容
XXXXXXXXXX		登録した設定名が表示されます。
参照用紙種類	フォトペーパー、ブルーフィニングペーパー、ファインアートペーパー、マットペーパー、普通紙、その他、非選択	使用する用紙に最も近い種類を選択します。特定の用紙種類を指定しないときは、[非選択] を選択してください。 ただし、Epson Color Calibration Utility では [参照用紙種類] が [非選択] の用紙は使用できません。必ず、いずれかの用紙種類を選択してください。
ブラテンギャップ設定	狭くする	ブラテンギャップ（プリントヘッドと用紙の間隔）を選択します。通常は、[標準] のまま使用します。印刷結果がこすれて汚れるときは、広げる設定に変更します。また、ギャップ調整を行ってもなお調整しきれないと感じるときは [狭くする] に設定してください。
	標準*	
	広くする	
	より広くする	
	最も広くする	
用紙厚検出パターン		【OK】 ボタンを押すと、セットした用紙の厚みを検出するためのパターンが印刷されます。印刷結果から一番ズレのないパターンの番号を選択します。 下図の印刷例では、「4」を選択します。 

項目		内容
用紙送り補正	パターン	本設定は、ヘッドクリーニングやギャップ調整を行っても通常印刷領域（単票紙の場合は、終端から 1～2cm を除いた領域）のバンディング（水平方向に走る帯状の模様や色ムラ）が解決できないときに行います。 【パターン】 選択時 【OK】 ボタンを押すと、調整パターンが印刷されます。A～D の行ごとに印刷された調整パターンの中で最も色が薄いパターンを探して、値を入力します。 下図の場合は「3」を選びます。  調整パターンの印刷が終了すると、操作パネルの画面に番号の入力画面が表示されます。【▼】 / 【▲】 ボタンを押して、順に番号を入力して、【OK】 ボタンを押します。 【数値】 選択時 -0.70～+0.70%の範囲で補正値を指定します。 用紙送りが少なすぎると濃い色のバンディングが発生しますので+方向に調整します。逆に用紙送りが多すぎると白い色のバンディングが発生しますので-方向に調整します。
	数値	
吸着力	-4～0 (0*)	用紙とプリントヘッドの距離を適正に保つために、用紙に合った吸着力で印刷することが大切です。薄い用紙や柔らかい用紙は吸着力が強すぎると、プリントヘッドと用紙の距離が広くなりすぎ印刷品質が低下する、または正しく用紙が送られないことがあります。そのようなときは吸着力を弱めます。設定値が小さくなるほど吸着力が弱くなります。
パスごとの乾燥時間	0～10 秒 (0*)	プリントヘッドの移動（パス）を停止させてインクの乾燥を補助するための時間を 0.0～10.0 秒の範囲で設定します。用紙によっては、インクが乾燥しにくいことがあります。印刷結果にインク垂れやにじみが生じるときは、乾燥時間を長めに設定してください。時間を長く設定するほど、印刷時間が長くなります。
ロール紙バックテンション	標準*	ロール紙で印刷中に用紙にしわが発生するときは、[高い] や [より高い] を選択します。 [より高い] に設定すると、用紙メニューの [ロール紙バックテンション] の設定が有効になります。 単票紙では、設定する必要はありません。
	高い	
	より高い	
斜め給紙軽減動作	ON*	ロール紙の斜め給紙を軽減する動作をさせる (ON) / させない (OFF) を選択します。 単票紙では、設定する必要はありません。
	OFF	
設定名の登録		保存するユーザー用紙設定に、半角英数字・記号 22 文字以内で名前を付けられます。区別しやすい名前を付けると、選択時に判別しやすくなります。
設定初期化	はい	選択したユーザー用紙設定の内容をメーカー設定値に戻します。
	いいえ	

プリンター設定

*はメーカー設定値です。

項目		内容
ブラテンギャップ設定	狭くする	ブラテンギャップ（プリントヘッドと用紙の間隔）を選択します。通常は、 【標準】のまま使用します。印刷結果がこすれて汚れるときは、広げる設定に変更します。また、ギャップ調整を行ってもなお調整しきれないと感じるときは【狭くする】に設定してください。
	標準*	
	広くする	
	より広くする	
	最も広くする	
用紙幅検出	ON*	用紙幅を検出する（[ON]）/しない（[OFF]）を選択します。通常は [ON] で使用することをお勧めします。用紙を正しくセットしていても、用紙設定エラーが表示されるときは [OFF] に設定して印刷してみてください。ただし、[OFF] で印刷すると用紙外に印刷されることがあります。用紙外に印刷すると、本機の内部がインクで汚れます。
	OFF	
斜行エラー検出	ON*	用紙が斜めにセットされたときに、操作パネルの画面にエラーを表示して印刷を中止する（[ON]）/ 中止せずに続行する（[OFF]）を選択します。斜めにセットされると、用紙詰まりの原因となりますので、通常は [ON] で使用することをお勧めします。
	OFF	
自動ノズルチェック		設定したタイミングでノズルの状態を確認して、ノズルが目詰まりしていたときは、設定回数まで自動クリーニングを行う機能です。ノズルが目詰まりしていないときは、クリーニングを行いません。 🔗 「ノズルの目詰まりの自動検出」 120 ページ
印刷時設定	ON(定期)*	印刷開始前に自動ノズルチェックを行うタイミングを設定します。 [ON(定期)] : 本機が判断するタイミングで定期的にチェックします。 [ON(ジョブごと)] : ジョブごとに毎回チェックします。 [OFF] : 特定条件時以外はチェックしません。
	ON(ジョブごと)	
	OFF	
自動クリーニング回数	1～3 回（1 回*）	ノズルの目詰まりを検出した際に、クリーニングを自動で繰り返す回数を設定します。
タイマークリーニング	XX 時間後	前回の印刷終了からタイマー設定時間経過後に以下の動作が行われると、自動クリーニングします。ノズルが目詰まりしていなければクリーニングしません。 • 本機の電源を入れる。 • スリープモードから復帰する。
	OFF*	
ページ間ノズルチェック印刷	10 ページごと*	1 ページまたは 10 ページ印刷するごとに、ページの先頭にノズルの目詰まりチェックパターンを印刷します。印刷後にパターンを目視で確認すると、前後の印刷結果に問題がないか判断できます。
	1 ページごと	
	OFF	
ブラックインク自動切替	ON	本機とプリンタードライバーのブラックインク種類の設定が異なるときに、プリンタードライバーの設定に従って、自動的に切り替えるか設定できます。 🔗 「ブラックインク種類の切り替え」 49 ページ [ON] : ブラックインク種類を自動的に切り替えて印刷します。 [OFF] : 操作パネルの画面にエラーメッセージが表示され、印刷が一時的に停止されます。 🔗 「メッセージが表示されたとき」 135 ページ
	OFF*	

操作パネルのメニューの使い方

項目		内容
ブラックインク切替設定	標準*	【時間短縮】を選択すると、ブラックインク種類切り替えの所要時間を短縮できます。ただし、切り替え直後はブラックインクを使った印刷部分に光沢ムラが発生することがあります。 ブラックインク種類の切り替え直後から十分な印刷品質を得るためには、【標準】を選択してください。
	時間短縮	
キャリブレーション設定	ON*	Epson Color Calibration Utility のキャリブレーション補正値を有効にするか設定できます。 キャリブレーション手順など詳細は、ソフトウェアのマニュアルをご覧ください。
	OFF	
保留ジョブの保存	ON	オプションのハードディスクユニット装着時のみ表示されます。用紙種類/給紙方法/出力用紙サイズ(幅)の設定が本機の設定と印刷ジョブで違っているときに、保留ジョブとして保存する（[ON]）/しない（[OFF]）を選択します。 【OFF】にすると、給紙方法が一致しない印刷ジョブがあるとエラーが表示され、印刷が停止します。 【ON】に設定すると、エラーで印刷が停止することなく、設定が一致しない印刷ジョブはハードディスクに保留ジョブとして保存されます。あとで、本機にセットされている用紙を交換するなど、印刷できる状態に整えたら、印刷ジョブメニューから保留ジョブを一括して印刷再開できます。  「機能概要」52 ページ
	OFF*	
設定初期化	はい	【はい】にすると、【プリンター設定】の内容を全てメーカー設定値に戻します。
	いいえ	

ステータスの確認

項目	内容
ファームウェアバージョン	本機のファームウェアバージョンを表示します。
オプションの接続状態	接続され、使用可能な状態のオプションの名称（ハードディスクユニット、自動測色器、自動巻き取りユニット）が表示されます。
プリンターステータスの印刷	【OK】ボタンを押すと、現在の本機の設定が一覧で印刷されます。 個々の情報を一括して確認でき便利です。
キャリブレーション実施日時	最新の Epson Color Calibration Utility 実施履歴を表示します。作業内容など詳細は、Epson Color Calibration Utility で確認できます。

オプション設定

項目		内容
自動測色器		本機に装着中の自動測色器マウンタの状態確認や、初期設定ができます。
	自動測色器ステータス	自動測色器マウンタの状態を確認できます。
	測色器(ILS30)バージョン	装着中の ILS30EP のバージョンが表示されます。
	白基準タイル製造番号	装着中の ILS30EP に付属の白基準タイルの製造番号が表示されます。
	測色器(ILS30)温度	装着中の ILS30EP の機内温度が表示されます。
	自動測色器バージョン	自動測色器マウンタのバージョンが表示されます。
	外気温度	設置場所の気温が表示されます。
	バックング色	本機に装着中のバックング色が表示されます。実際と異なる色が表示される場合は、バックングの状態を確認して正しく装着し直してください。装着手順は、自動測色器マウンタの『セットアップガイド』（冊子）をご覧ください。
	自動測色器設定	自動測色器マウンタの初期設定を本機が自動で行います。手順など詳細は、自動測色器マウンタの『ユーザーズガイド』（PDF）をご覧ください。
自動巻き取りユニット		本機に装着中の自動巻き取りユニットのファームウェアバージョンが表示されます。

ネットワーク設定

*はメーカー設定値です。

項目		内容
IP アドレス設定	自動*	IP アドレスの設定を DHCP を使用して行う（[自動]）/ 手動で行う（[パネル]）を選択します。[パネル] では、[IP アドレス]、[サブネットマスク]、[デフォルトゲートウェイ] を設定します。それぞれの値は、システム管理者にお尋ねください。
	パネル	
IPv6 設定	ON	IPv6 機能を有効にするか、無効にするかを選択します。
	OFF*	
IEEE802.1X 設定	ON	IEEE802.1X 機能を有効にするか、無効にするかを選択します。
	OFF*	
HTTPS リダイレクト設定	ON*	HTTP の HTTPS への自動リダイレクト機能を有効にするか、無効にするかを選択します。
	OFF	
ネットワーク設定の印刷		【OK】ボタンを押すと、現在の [ネットワーク設定] の一覧が印刷されます。ネットワーク設定の個々の情報を一括して確認できます。
ネットワーク設定初期化	はい	[はい] にすると、[ネットワーク設定] の内容を全てメーカー設定値に戻します。
	いいえ	

一般設定

*はメーカー設定値です。

項目		内容
表示言語/Language	日本語 *, English, French, Italian, German, Portuguese, Spanish, Dutch, Russian, Korean, Chinese	操作パネルの画面の表記言語を選択します。
長さ単位	m *	操作パネルの画面の表記やパターン印刷時に使用する長さの単位を選択します。
	ft/in	
温度単位	℃ *	操作パネルの画面の表記に使用する温度の単位を選択します。
	°F	
スリープモード移行時間	5～210 分 (15 *)	エラーが発生していない状態で、印刷ジョブの受信や操作パネルなどの操作が何も行われない状態が続いたときは、自動的にスリープモードに移行します。本設定では、スリープモードに移行するまでの時間を選択します。  「電源オフタイマーによる電源の切断」 51 ページ
電源オフタイマー	OFF *	エラーが発生していない状態で、印刷ジョブの受信や操作パネルなどの操作が何も行われない状態が続くとき、時間を設定して自動で本機の電源を切ることができます。電源が切れるまでの時間は、1～24 時間の範囲を 1 時間単位で設定できます。自動で電源を切りたくないときは、[OFF] にします。
	1～24 時間	

管理者メニュー

管理者メニューを選択すると管理者パスワード入力画面が表示されます。ご購入直後はパスワードは設定されていないので、何も入力せずに【OK】ボタンを押してください。パスワード設定後は、設定したパスワードを入力してください。

*はメーカー設定値です。

項目		内容
パスワード変更		管理者パスワードを、半角英数字・記号 20 文字以内で入力します。管理者メニュー表示時にパスワード入力が求められます。正しく入力しないと管理者メニューが表示できないため、担当以外の方が意図せず設定を変更することがなくなります。パスワードは忘れないように管理してください。万一、設定したパスワードを忘れたときは、エプソンサービスコールセンターにご相談ください。  「お問い合わせ先」 182 ページ
操作制限		操作パネルや Remote Manager から [ネットワーク設定] を実行しようとするとき、管理者パスワードの入力を求めるか、求めないかを選択します。
	ネットワーク設定	
	パスワードで管理する *	
		パスワードで管理しない

操作パネルのメニューの使い方

項目		内容
パワークリーニング	全列	【メンテナンス】メニューの【ヘッドクリーニング】より強力なクリーニングを行います。チェックパターンでかすれや欠けがあったインク色を確認し、クリーニングするノズルを指定してください。表示項目は、お使いの機種やインクセットによって異なります。 • 全ての色にかすれや欠けが見られるとき:【全列】を選択してください。 • 特定の色のみにかすれや欠けが見られるとき:対象のインク色を含む項目を選択してください。複数の項目を同時に選択することもできます。
	XX/XX	
日時設定	YY/MM/DD HH:MM	内蔵時計の日時を設定します。ここで設定した時間は、ジョブ履歴やプリンタステータスの印刷時に使用されます。
タイムゾーン		GMT との時差を入力して地方標準時を設定します。 ここで設定した時刻は、Remote Manager のメール通知機能で本機のエラー発生時にメール送信するときの送信時刻などに使われます。
HDD フォーマット	非セキュア高速	オプションのハードディスクユニット装着時のみ表示されます。フォーマットの種類を選択後に表示される確認メッセージを承諾すると、フォーマットが始まります。フォーマットは、以下の3種類から選択できます。 • 【非セキュア高速】:ハードディスクに保存されているデータのファイル管理情報が消去されます。別のプリンターで使用していたハードディスクを本機に付け替えて使用する時にも行います。 • 【セキュア（高速）】:ハードディスク全体に文字パターンをランダムに上書きします。【非セキュア高速】よりも安全にデータを消去できます。ただし、特殊なデータ復元ツールを使用した場合は、データが復元される可能性があります。 • 【セキュア（サニタイジング）】:米国国防省基準（DoD5220-22m）に準拠したアルゴリズムを使用して 00/FF/ランダムデータを上書きしチェックします。フォーマットが完了するまでの時間は最もかかりますが、最も安全にデータを消去できます。機密性の高いデータを消去するときに選択してください。
	セキュア（高速）	
	セキュア（サニタイジング）	
全設定の初期化	はい	【はい】にすると、一般設定メニューの日時設定、表示言語/Language、長さ単位を除く全ての設定をメーカー設定値に戻します。
	いいえ	

メンテナンス

プリントヘッドのメンテナンス

印刷物に白い線が入る、印刷が汚いなど、印刷結果に問題があるときは、プリントヘッドのメンテナンスが必要です。

メンテナンスの種類

本機には、プリントヘッドを良好な状態に保ち最良の印刷結果を得るために、以下のようなメンテナンス機能があります。印刷結果や状況に応じて、該当するメンテナンスを実行してください。

ノズルの目詰まりの自動検出

ノズルチェックパターンを印刷することなく、プリントヘッドのノズルの目詰まり状態を本機が自動的に判断し、クリーニングする機能です。

参考

- 本機能は、ノズルの目詰まり検出を 100%保証するものではありません。
- ノズルの目詰まり検出時に微量のインクが消費されます。
- 自動クリーニング時には、インクが消費されます。

プリンター設定メニューにある以下の 2 項目で設定できます。

🔗 [「プリンター設定」115 ページ](#)

自動ノズルチェック

設定を ON にすると、以下のタイミングにノズルの状態を確認します。ノズルの目詰まりを検出したときは、操作パネルで設定された回数まで自動クリーニングを行います。

- 印刷開始時（定期、ジョブごとのいずれか）
- ヘッドクリーニング前後

！重要

【自動ノズルチェック】の【印刷時設定】を【OFF】に設定しても、以下のタイミングには必ず自動ノズルチェックを行います。

- 初期インク充填後
インク充填後のノズルの状態を確認するために自動ノズルチェックを行います。ノズルが目詰まりしていたときは、自動クリーニングを 1 回だけ行います。
- ブラックインク種類の切り替え前
ノズルが目詰まりしていると、正常に切り替えが実行できないため、自動ノズルチェックを行います。ノズルが目詰まりしていたときは、【自動クリーニング回数】の設定に関わらず、ノズルの目詰まりが解消されるまで（最大 3 回）自動クリーニングを行います。

タイマークリーニング

前回の印刷終了から設定時間を経過後に以下の動作を行うと、自動的にクリーニングします。ノズルが目詰まりしていないときは、クリーニングしません。

- 本機の電源を入れる。
- スリープモードから復帰する。

ノズルの目詰まりをチェックパターンで確認

以下の 2 通りの方法があります。

任意にチェックパターンを印刷する

本機をしばらく使わなかったときや大切な印刷物を印刷する前には、ノズルの目詰まりチェックパターンを印刷して目視で確認することをお勧めします。印刷されたパターンを目視で確認してかすれたり、欠けたりしているときはヘッドクリーニングを実行します。

🔗 [「ノズルの目詰まりチェック」121 ページ](#)

ページ間ノズルチェック印刷機能（ロール紙のみ）

設定したページ（1 ページまたは 10 ページごと）の先頭にノズルチェックパターンを印刷します。一度にまとめて印刷するときや、大切な印刷物を印刷するときに設定しておく、印刷終了後にパターンを確認して、以降の印刷結果にノズルの目詰まりがないか判断できます。

🔗 [「プリンター設定」115 ページ](#)

プリントヘッドのクリーニング

プリントヘッドの表面を清掃してノズルの目詰まりを解消する機能です。チェックパターンでかすれや欠けが確認されたときに行います。

🔗 [「プリントヘッドのクリーニング」 122 ページ](#)

印刷位置ズレの調整（ギャップ調整）

印刷位置のズレを調整する機能です。罫線がずれる、または印刷結果に粒状感が目立つときに行います。

🔗 [「印刷位置ズレの調整（ギャップ調整）」 121 ページ](#)

ノズルの目詰まりチェック

ノズルチェックはコンピューターと本機のどちらからも行えます。

コンピューターから行う

ここでは Windows を例に説明します。

Mac OS X では、Epson Printer Utility 4 を使用します。

🔗 [「Epson Printer Utility 4 の機能」 64 ページ](#)

- 1 **A4 サイズ以上の単票紙またはロール紙をセットします。**

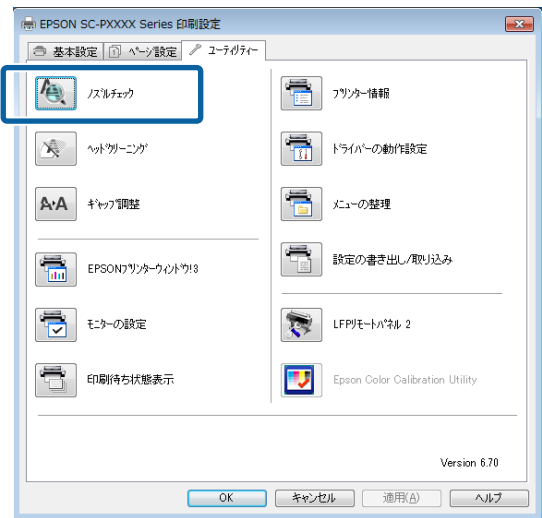
🔗 [「ロール紙のセットと取り外し」 24 ページ](#)

🔗 [「単票紙のセットと取り外し」 30 ページ](#)

- 2 **使用する用紙に合わせて、用紙種類を正しく設定します。**

🔗 [「用紙種類の確認と設定」 33 ページ](#)

- 3 **プリンタードライバーの【プロパティ】（または【印刷設定】） - 【ユーティリティ】タブで【ノズルチェック】をクリックします。**



- 4 **【印刷】をクリックします。**
ノズルチェックパターンが印刷されます。

- 5 **印刷されたノズルチェックパターンを確認します。**

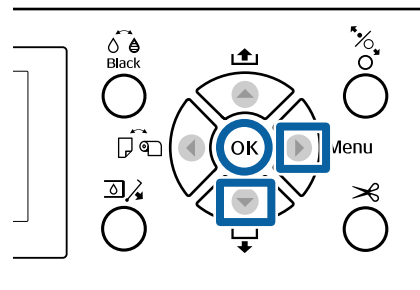
問題がないとき：【終了】をクリック

問題があるとき：【クリーニング】をクリック

ノズルチェックパターン印刷直後に、印刷またはクリーニングするときは、ノズルチェックパターン印刷が完全に終了していることを確認してから実行してください。

本機から行う

以下の操作で使用するボタン



- 1 **A4 サイズ以上の単票紙またはロール紙をセットします。**

☞ 「[ロール紙のセットと取り外し](#)」 24 ページ

☞ 「[単票紙のセットと取り外し](#)」 30 ページ

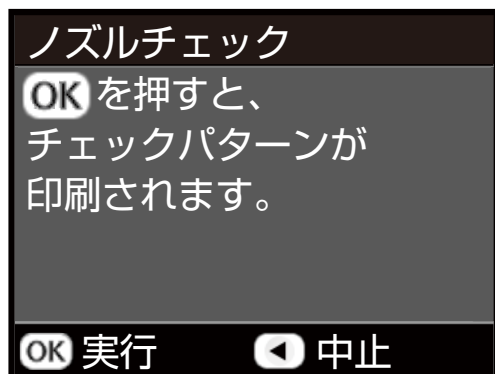
- 2 **使用する用紙に合わせて、用紙種類を正しく設定します。**

☞ 「[用紙種類の確認と設定](#)」 33 ページ

- 3 **【▶】 ボタンを押して、設定メニューを表示します。**

- 4 **【メンテナンス】 が選択されていることを確認し、【▶】 ボタンを 2 回押します。**

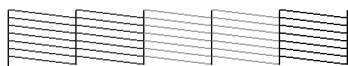
確認のメッセージが表示されます。



- 5 **【OK】 ボタンを押すとチェックパターンの印刷が始まります。**

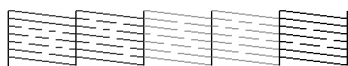
以下を参考に、印刷されたチェックパターンを確認します。

目詰まりしていないときの例



ノズルチェックパターンが欠けていません。

目詰まりしているときの例



ノズルチェックパターンが欠けているときは、ヘッドクリーニングを行ってください。

☞ 「[プリントヘッドのクリーニング](#)」 122 ページ

プリントヘッドのクリーニング

ヘッドクリーニングはコンピューターと本機のどちらからも行えますが、実行できる内容は以下のように異なります。

コンピューターから行う

全てのノズルを一括してヘッドクリーニングします。

☞ 「[コンピューターから行う](#)」 123 ページ

本機から行う

全てのノズルを一括してヘッドクリーニングしたり、印刷したノズルチェックパターンで問題があったノズルを選択してヘッドクリーニングできます。また、クリーニングの強さも 2 段階から選択できます。

☞ 「[本機から行う](#)」 123 ページ

ヘッドクリーニング時のご注意

ヘッドクリーニングでは、インクが消費されます。

文字がかすれる、画像が明らかに変な色で印刷されるなどの症状が出るとき以外は必要ありません。

全列をクリーニングすると、全色のインクが消費されます。

モノクロ印刷などでブラック系のインクだけ使っているときも、カラーインクを消費します。

メンテナンスボックスの空き容量が少ないときは予備を用意しておいてください。

短期間にヘッドクリーニングを繰り返すと、メンテナンスボックス内のインク蒸発が少ないためメンテナンスボックスのインクがすぐにいっぱいになる可能性があります。

【パワークリーニング】は、メンテナンスメニュー内の【ヘッドクリーニング】よりもインクを多く消費します。

事前にインク残量を確認し、インク残量が少ないときは新しいインクカートリッジを用意してから実行してください。

【パワークリーニング】をしても目詰まりが解消しないときは、本機の電源を切って一晩以上放置してください。

時間を置くことによって、目詰まりしているインクが溶解することがあります。

それでも改善されないときは、お買い求めの販売店またはエプソンサービスコールセンターへご連絡ください。

コンピューターから行う

作業を行う前に、必ず以下をお読みください。

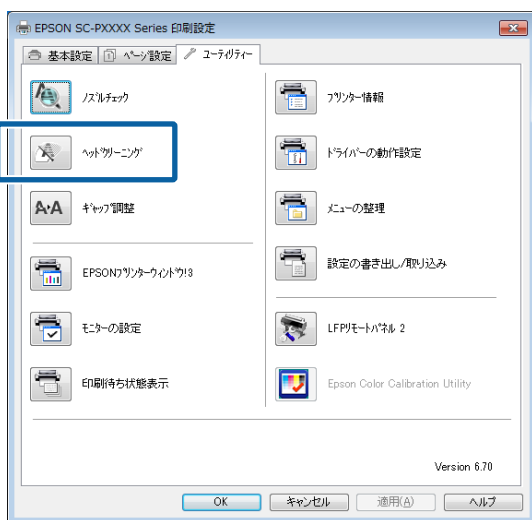
☞ [「ヘッドクリーニング時のご注意」 122 ページ](#)

ここでは Windows を例に説明します。

Mac OS X では、Epson Printer Utility 4 を使用します。

☞ [「Epson Printer Utility 4 の使い方」 64 ページ](#)

- 1 プリンタードライバーの【プロパティ】（または【印刷設定】） - 【ユーティリティ】タブで【ヘッドクリーニング】をクリックします。



- 2 【スタート】をクリックします。

ヘッドクリーニングが始まります。ヘッドクリーニングは約 4 分かかります。

参考

【自動ノズルチェック】の設定を ON にしているときは、ヘッドクリーニング終了後にノズルの状態を確認し、目詰まりがあると自動クリーニングを行います。ノズルの状態や【自動クリーニング回数】の設定によっては、最大約 15 分かかります。

- 3 【ノズルチェックパターン】をクリックします。

印刷されたノズルチェックパターンを確認します。パターンにかすれや欠けが見られるときは、【クリーニング】をクリックします。

クリーニングを連続して数回繰り返しても目詰まりが解消しないときは、本機の操作パネルから【ヘッドクリーニング】の【強力】を行ってください。

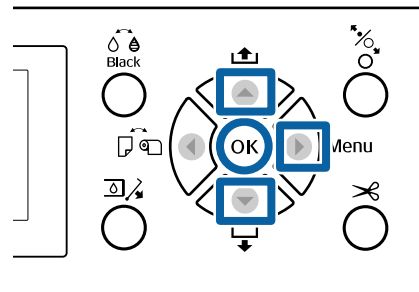
☞ [「本機から行う」 123 ページ](#)

本機から行う

作業を行う前に、必ず以下をお読みください。

☞ [「ヘッドクリーニング時のご注意」 122 ページ](#)

以下の操作で使用するボタン



- 1 【▶】ボタンを押して、設定メニューを表示します。
- 2 【メンテナンス】が選択されていることを確認し、【▶】ボタンを押します。
メンテナンスメニューが表示されます。
- 3 【▼】 / 【▲】ボタンを押して、【ヘッドクリーニング】を選択し、【▶】ボタンを押します。

- 4 ヘッドクリーニングするノズル列を選択します。
【▲】 / 【▼】ボタンを押して、チェックパターンでかすれや欠けがある色の組み合わせを選択します。

全色にかすれや欠けが見られるとき

【全列】を選択し、【▶】ボタンを押します。

一部の色にかすれや欠けが見られるとき

クリーニングが必要な色の組み合わせを選択し、【OK】ボタンを押してチェックを付けます。チェックは複数同時に付けられます。選択が終わったら、【▶】ボタンを押します。

- 5 クリーニングの強さを選択します。初めは、【通常】から行ってください。

【▲】 / 【▼】ボタンを押して、強さを選択して【OK】ボタンを押すと、クリーニングが始まります。

ヘッドクリーニングは、約 3～14 分かかります。

参考

クリーニングは、選択した列数が多いほど時間がかかります。また、ノズルの状態や【自動クリーニング回数】の設定によっては、最大約 24 分かかります。

ヘッドクリーニングが終了すると、確認のメッセージが表示されます。

- 6** チェックパターンを印刷して、目詰まりの状態を確認するときは、【ノズルチェック】を選択し【OK】ボタンを押します。

ノズルチェックをしないときは、【終了】を選択し【OK】ボタンを押します。

目詰まりが解消されなかったときは、手順 1～5 を数回繰り返してください。連続して数回繰り返しても目詰まりが解消されないときは、手順 1 から再度実行して、手順 5 で【強力】を選択してください。

【強力】を行っても目詰まりが解消されないときは、以降をご覧ください。【パワークリーニング】を行ってください。

パワークリーニング

作業を行う前に、必ず以下をお読みください。

☞ [「ヘッドクリーニング時のご注意」122 ページ](#)

- 1** 【▶】ボタンを押して、設定メニューを表示します。
- 2** 【▼】 / 【▲】ボタンを押して、【管理者メニュー】を選択し、【▶】ボタンを押します。
- 3** 管理者パスワードを入力して、【OK】ボタンを押します。
- 4** 【▼】 / 【▲】ボタンを押して【パワークリーニング】を選択し、【▶】ボタンを押します。
- 5** パワークリーニングするノズル列を選択します。
【▲】 / 【▼】ボタンを押して、チェックパターンでかすれや欠けがある色の組み合わせを選択します。

全色にかすれや欠けが見られるとき

【全列】を選択し、【▶】ボタンを押します。

一部の色にかすれや欠けが見られるとき

クリーニングが必要な色の組み合わせを選択し、【OK】ボタンを押してチェックを付けます。チェックは複数同時に付けられます。選択が終わったら、【▶】ボタンを押します。

- 6** 確認のメッセージが表示されます。【はい】を選択して、【OK】ボタンを押すとパワークリーニングが始まります。

パワークリーニングは、約 4～16 分かかります。

参考

クリーニングは、選択した列数が多いほど時間がかかります。またノズルの状態によっては、最大約 27 分かかります。

パワークリーニングが終了すると、クリーニング実行前の画面に戻ります。

- 7** チェックパターンを印刷して、ノズルの目詰まりが解消されたことを確認します。

☞ [「本機から行う」121 ページ](#)

印刷位置ズレの調整（ギャップ調整）

罫線がずれたり、粒状感が目立つ印刷結果になったときは、ギャップ調整を行って印刷位置のズレを調整してください。

印刷中、プリントヘッドは左右に移動しながらインクを放出します。用紙表面とプリントヘッドの間にはわずかな距離（ギャップ）があるため、用紙厚や温度・湿度の変化、プリントヘッド移動時の慣性力などによって、印刷位置にズレが生じます。

ギャップ調整はコンピューターと本機のどちらからでも行えますが、調整の内容は以下のように異なります。

コンピューターから行う

自動調整（Bi-D 2 色）で、セットした用紙に調整パターンを印刷しながらセンサーで読み取り、最適な調整値を本機に登録します。調整が終了するまでに約 6 分かかります。

ほとんどの場合、この調整を行うだけで問題なく調整されます。簡単で手軽に調整ができるので、通常はこの方法をお勧めします。

[🔗 「コンピューターから行う」 125 ページ](#)

本機から行う

自動と手動を選択して行えます。また、それぞれのメニューで [Uni-D]、[Bi-D 2 色]、[Bi-D 全色] の調整を選択して行えます。

• 自動調整

用紙に調整パターンを印刷しながらセンサーで読み取り、最適な調整値を本機が自動で登録します。調整が終了するまでに約 3 分～10 分かかります。所要時間は、選択したメニューによって異なります。

• 手動調整

用紙に印刷された調整パターンを目視で確認し、最適と思う調整値を入力します。自動調整できないときや、自動調整の結果に満足できないときに行ってください。手動調整には以下の 3 つのメニューがあります。

項目名	説明
[Uni-D]	ライトシアンを基準に、各色の単方向印刷時の印刷位置のズレを調整します。
[Bi-D 2 色]	ライトシアンとビビッドライトマゼンタの 2 色で双方向印刷時の印刷位置のズレを調整します。
[Bi-D 全色]	全色で双方向印刷時の印刷位置のズレを調整します。

調整パターンの印刷には、約 17 分かかります。所要時間は、選択したメニューによって異なります。

[🔗 「本機から行う」 126 ページ](#)

ギャップ調整時のご注意

本機にセットした用紙に合わせて調整されます。

実際に調整が必要な用紙を正しくセットして、必ず [用紙種類選択] を行ってください。

[🔗 「ロール紙のセットと取り外し」 24 ページ](#)

[🔗 「単票紙のセットと取り外し」 30 ページ](#)

市販用紙で調整するときは、あらかじめユーザー用紙登録を行ってください。

[🔗 「市販用紙に印刷する前に」 173 ページ](#)

ノズルが目詰まりしてない状態にしてください。

ノズルが目詰まりしていると、調整が正しく行われなことがあります。チェックパターンを印刷して目視で確認し、必要に応じてヘッドクリーニングを行ってください。

[🔗 「ノズルの目詰まりチェック」 121 ページ](#)

以下の用紙では、自動調整はできません。

- 普通紙
- PX/MC プレミアムマットボード紙

- 透明や色の付いた用紙

これらの用紙を使用するときは、手動調整してください。

[🔗 「本機から行う」 126 ページ](#)

自動調整時は、外部からの光（直射日光など）が本機内部に入らないようにしてください。

本機のセンサーで調整パターンを正しく読み取れないことがあります。本機内部に光が入らないようにしても自動調整ができないときは、手動調整してください。

[🔗 「本機から行う」 126 ページ](#)

コンピューターから行う

作業を行う前に、必ず以下をお読みください。

[🔗 「ギャップ調整時のご注意」 125 ページ](#)

ここでは Windows を例に説明します。

Mac OS X では、Epson Printer Utility 4 を使用します。

[🔗 「Epson Printer Utility 4 の使い方」 64 ページ](#)

1 A4 サイズ以上の単票紙またはロール紙をセットします。

[🔗 「ロール紙のセットと取り外し」 24 ページ](#)

[🔗 「単票紙のセットと取り外し」 30 ページ](#)

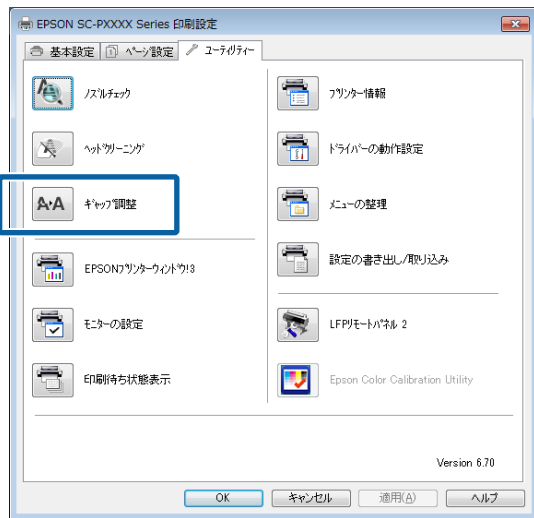
市販用紙で調整するときは、事前にユーザー用紙登録を行ってください。

[🔗 「市販用紙に印刷する前に」 173 ページ](#)

2 使用する用紙に合わせて、用紙種類を正しく設定します。

[🔗 「用紙種類の確認と設定」 33 ページ](#)

- 3** プリンタードライバーの【プロパティ】（または【印刷設定】）- ユーティリティタブで【ギャップ調整】をクリックします。



以降は、画面の指示に従ってください。
調整パターンを印刷しながらセンサーで読み取り、最適な調整値を本機に自動で登録します。
粒状感や野線ズレが気になった画像を印刷し直して、調整結果を確認してください。
調整結果に満足できないときは、本機から手動調整を行ってください。

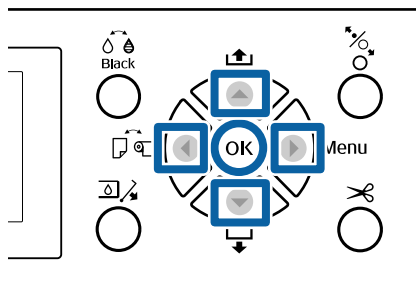
☞ [「本機から行う」126 ページ](#)

本機から行う

作業を行う前に、必ず以下をお読みください。

☞ [「ギャップ調整時のご注意」125 ページ](#)

以下の操作で使用するボタン



- 1** A4 サイズ以上の単票紙またはロール紙をセットします。

☞ [「ロール紙のセットと取り外し」24 ページ](#)

☞ [「単票紙のセットと取り外し」30 ページ](#)

市販用紙で調整するときは、事前にユーザー用紙登録を行ってください。

☞ [「市販用紙に印刷する前に」173 ページ](#)

- 2** 使用する用紙に合わせて、用紙種類を正しく設定します。

☞ [「用紙種類の確認と設定」33 ページ](#)

- 3** 【▶】ボタンを押して、設定メニューを表示します。

- 4** 【メンテナンス】が選択されていることを確認し、【▶】ボタンを押します。

メンテナンスメニューが表示されます。

- 5** 【▼】 / 【▲】ボタンを押して、【ギャップ調整】を選択し、【▶】ボタンを押します。

- 6** 調整の項目を選択します。

自動調整を行うとき

【▼】 / 【▲】ボタンを押して、【自動】を選択し、【▶】ボタンを押します。続いて、手順 7 に進みます。

手動調整を行うとき

【▼】 / 【▲】ボタンを押して、【手動】を選択し、【▶】ボタンを押します。続いて、手順 8 に進みます。

- 7** 【▼】 / 【▲】ボタンを押して、【Bi-D 2 色】を選択し、【OK】ボタンを押します。

調整パターンを印刷しながらセンサーで読み取り、最適な調整値を本機に自動で登録します。
調整が終わると、ギャップ調整実行前の画面に戻ります。粒状感や野線ズレが気になった画像を印刷し直して、調整結果を確認してください。

調整結果に満足できないとき

自動調整を手順 1 から再度実行して、手順 7 で【Bi-D 全色】を選択します。【Bi-D 全色】の結果に満足できないときは、同様の手順で【Uni-D】も行ってください。

更に詳細に調整したいときは、[Bi-D #1]、[Bi-D #2]、[Bi-D #3]、[Bi-D #4] を行います。[#1] ~ [#4] は、インクドットのサイズを示します。これは、印刷時のプリンタドライバの設定により異なりますので、[#1] ~ [#4] を順に全て行ってください。

- 8** 【▼】 / 【▲】 ボタンを押して、[Bi-D 2 色] を選択し、【OK】 ボタンを押します。

セットした用紙に調整パターンが印刷されます。

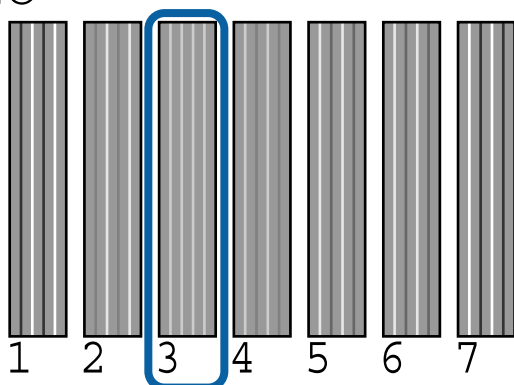
参考

単票紙は、調整パターンが複数枚になることがあります。1 枚目の印刷が終了したら、次の用紙をセットしてください。

- 9** 印刷された調整パターンで、最も白いスジが見えないもの、あるいは白いスジが等間隔で入っているものを探して、パターンの番号を確認します。

図の場合「3」を選びます。

LC



- 10** 数値を入力する画面が表示されます。手順 9 で確認したチェックパターンの番号（#1 など）とインク色に応じて数値を選択し、【OK】 ボタンを押して決定します。

全てのインク色と番号について、順に数値を入力してください。入力が終わると、ギャップ調整実行前の画面に戻ります。粒状感や野線ズレが気になった画像を印刷し直して、調整結果を確認してください。

調整結果に満足できないとき

手動調整を手順 1 から再度実行して、手順 8 で [Bi-D 全色] を選択します。[Bi-D 全色] の結果に満足できないときは、同様の手順で Uni-D も行ってください。

消耗品の交換

使用済み消耗品の処分

以下のいずれかの方法で処分してください。

回収

使用済みの消耗品（インクカートリッジ、メンテナンスボックス）は、資源の有効活用と地球環境保全のため回収にご協力ください。

インクカートリッジ

エプソンは使用済み純正インクカートリッジの回収活動を通じ、地球環境保全と教育助成活動を推進しています。便利でお得な「引取り回収サービス」で回収リサイクル活動にご協力ください。他にも、店頭回収ポストや郵便局での回収、学校でのベルマーク活動による回収などのサービスがあります。詳しくはエプソンのホームページをご覧ください。

<http://www.epson.jp/recycle/>

メンテナンスボックス

使用済みメンテナンスボックスは、「引取回収サービス」をご利用ください。詳しくはエプソンのホームページをご覧ください。

<http://www.epson.jp/recycle/>

廃棄

事業所など業務でお使いのときは、産業廃棄物処理業者に廃棄物処理を委託するなど、法令に従って廃棄してください。

一般家庭でお使いのときは、ポリ袋などに入れて、必ず法令や地域の条例、自治体の指示に従って廃棄してください。

インクカートリッジの交換

1 色でもインク残量が限界値以下になると、印刷はできません。

印刷途中でインク残量が限界値以下になったときは、そのインクカートリッジを交換すれば印刷は続行されます。

インクの残量が少なくなったインクカートリッジを使い続けると、印刷途中でインクカートリッジの交換が必要になることがあります。印刷途中で交換するとインクの乾き具合により、色味が異なって見えることがあります。許容できないときは、事前に新品のインクカートリッジと交換して印刷することをお勧めします。取り外したインクカートリッジは、再び装着してインク残量が限界値以下になるまで使うことができます。

本機で利用できるインクカートリッジ  「消耗品とオプション」 151 ページ

交換方法

インクカートリッジは全色、同様の手順で交換できます。交換作業時は、必ず以下を守ってください。本機が正常に動作しなくなるおそれがあります。

- 本機の電源が入った状態で交換する。
-  ボタンでインクカバーを開ける。

！重要

プリンター性能をフルに発揮するためにエプソン純正品のインクカートリッジを使用することをお勧めします。純正品以外のものをご使用になりますと、プリンター本体や印刷品質に悪影響が出るなど、プリンター本来の性能を発揮できない場合があります。純正品以外の品質や信頼性について保証できません。非純正品の使用に起因して生じた本体の損傷、故障については、保証期間内であっても有償修理となります。

1 本機の電源が入っていることを確認します。

2 操作パネルの  ボタンを押します。

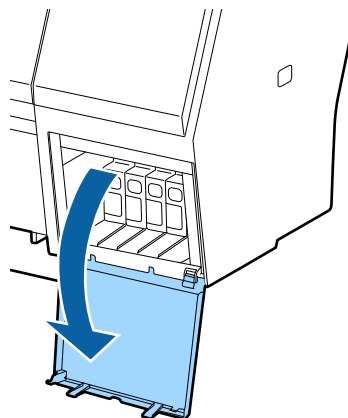
参考

印刷中やクリーニング中は、 ボタンは機能しません。

3 交換するインクカートリッジがセットされたカバーを選択し、【OK】ボタンを押します。

インクカバーのロックが解除され、カバーが 5mm ほど開きます。

4 インクカバーを開きます。

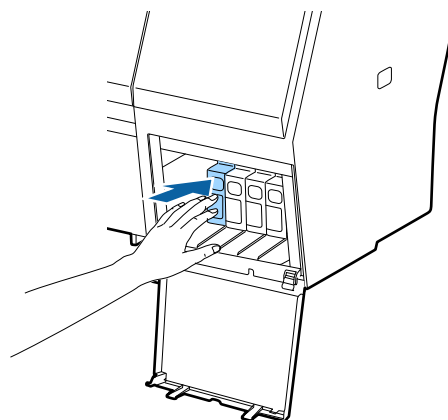


！重要

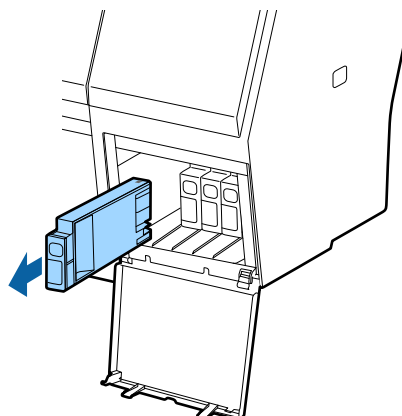
インクカバーはロックが開放されるまで、無理に開かないでください。

5 交換するインクカートリッジを奥の方向に押しします。

カチッと音がしてインクカートリッジが少し飛び出します。



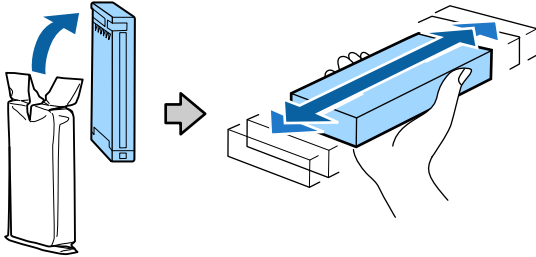
6 インクカートリッジを引き抜きます。



！重要

取り外したインクカートリッジはインク供給孔部にインクが付いていることがありますので、周囲を汚さないようにご注意ください。

- 7** 新しいインクカートリッジを袋から取り出します。図のように水平方向に両側約 5cm の振りで 5 秒間で 15 回程度よく振ります。

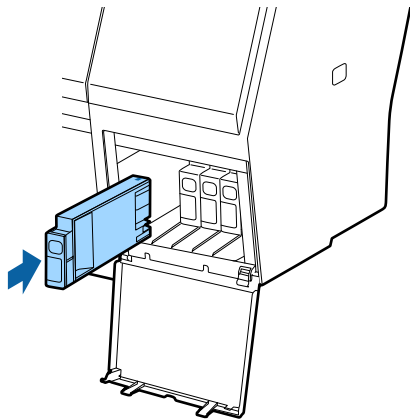


！重要

インクカートリッジ上の IC チップは触らないでください。正常に印刷できなくなるおそれがあります。

- 8** インクカートリッジの ▲ マークを上にして、カチッと音がするまで差し込みます。

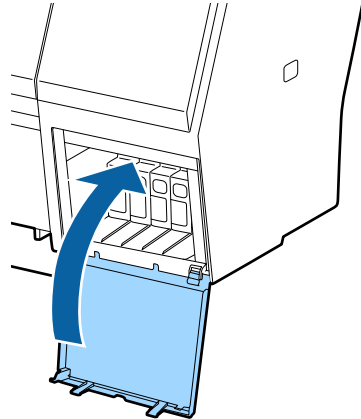
インクカートリッジの色とインクカバー裏面のラベルの色を合わせてください。



！重要

インクカートリッジは、全スロットに装着してください。全スロットに装着していないと印刷できません。

- 9** インクカバーを閉めます。



廃棄方法 [「使用済み消耗品の処分」127 ページ](#)

メンテナンスボックスの交換

〔メンテナンスボックス空き容量不足〕と表示されたら対象のメンテナンスボックスを交換してください。

本機で利用できるメンテナンスボックス

[「消耗品とオプション」151 ページ](#)

！重要

取り外して長期間放置したメンテナンスボックスは、再使用しないでください。乾燥により内部のインクが固化して十分にインクを吸収できなくなります。

メンテナンスボックスの交換方法

メンテナンスボックスの個数と装着位置は、以下の通りです。

SC-P9050/SC-P8050：2 つ（左右両側面）

SC-P7050/SC-P6050：1 つ（右側面のみ）

〔空き容量不足〕と表示された側のメンテナンスボックスを交換してください。交換方法は、どちらも同様です。両側とも交換するときは、以下の手順 2～5 を繰り返してください。

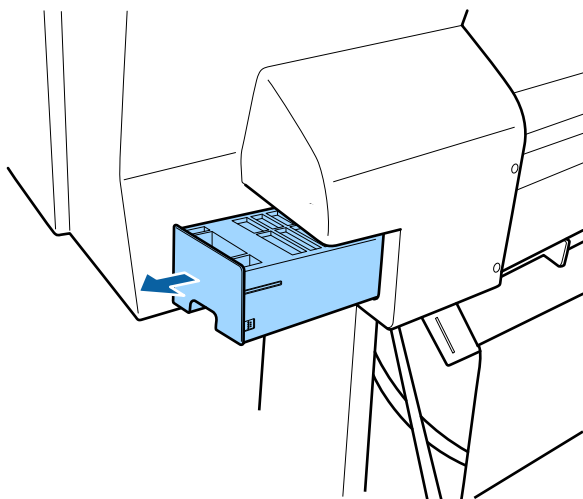
！重要

本機の電源を入れた状態ではメンテナンスボックスの交換をしないでください。廃インクが漏れることがあります。

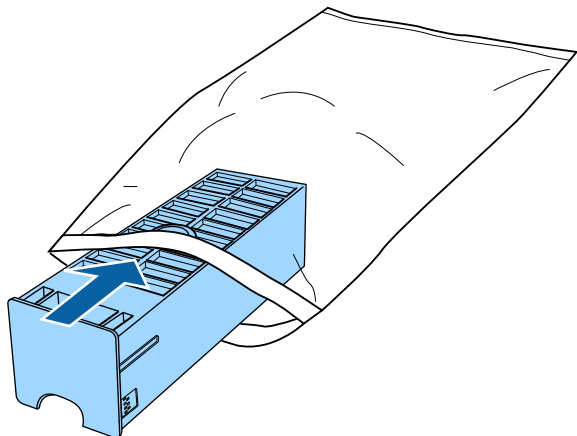
- 1** 本機の電源を切ります。

2 新しいメンテナンスボックスを袋から取り出します。

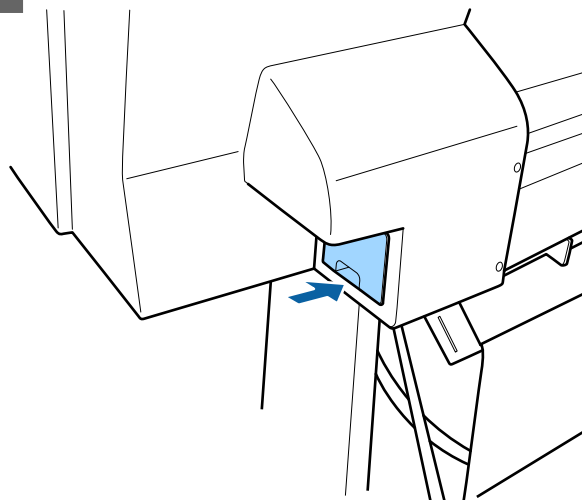
3 メンテナンスボックスを傾けないようにして、引き出します。



4 新しいメンテナンスボックスに付属の透明な袋に、使用済みメンテナンスボックスを入れ、必ずファスナーを閉めます。



5 新しいメンテナンスボックスをセットします。



！重要

メンテナンスボックス上の IC チップは触らないでください。正常な動作・印刷ができなくなるおそれがあります。

廃棄方法 ☞ [「使用済み消耗品の処分」 127 ページ](#)

カッターの交換

用紙がきれいに切り取れなくなったり、カット部に毛羽立ちなどが発生したりしたら、カッターを交換してください。

本機で使えるカッター

☞ [「消耗品とオプション」 151 ページ](#)

カッターの交換にはプラスドライバーを使用します。プラスドライバーを手元に用意してから交換の作業を行ってください。

！重要

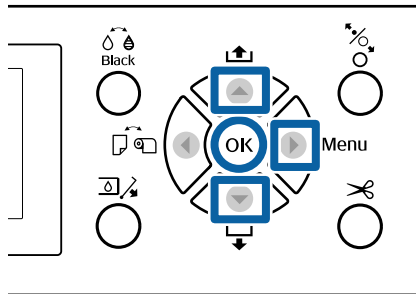
カッター刃を傷付けないようにしてください。落としたり硬い物に当てたりすると刃が欠けることがあります。

自動測色器マウンタ（オプション）装着時

自動測色器マウンタを装着した状態では、カッター交換カバーが開けられません。カッターの交換作業を始める前に取り外して、作業終了後に再び取り付けてください。取り外すときは、マウンタに付属のマニュアルをご覧ください。取り付け手順を逆順で行ってください。

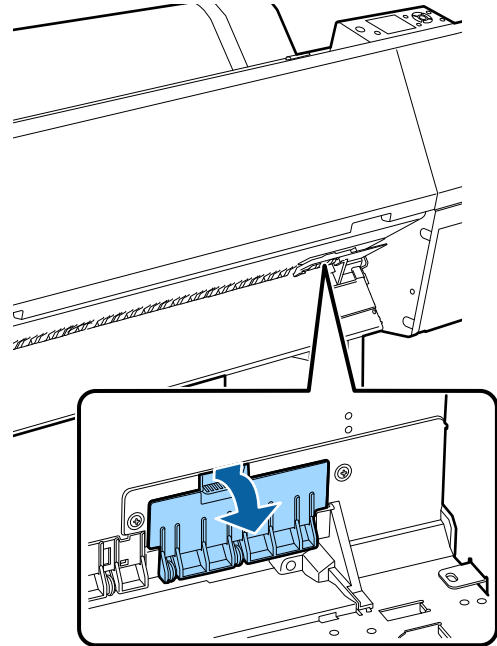
☞『自動測色器マウンタ（24） / （44） セットアップガイド』（冊子）

以下の操作で使用するボタン

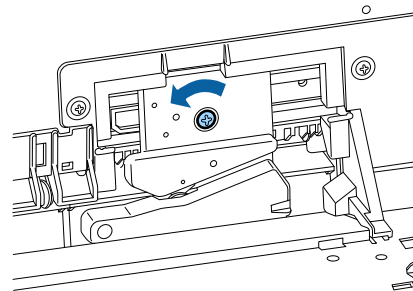


- 1 用紙がセットされているときは、取り外します。
 ☞ 「ロール紙の取り外し方」 28 ページ
 ☞ 「単票紙の取り外し方」 32 ページ
- 2 【▶】 ボタンを押して、設定メニューを表示します。
- 3 【メンテナンス】 が選択されていることを確認し、【▶】 ボタンを押します。
 メンテナンスメニューが表示されます。
- 4 【▲】 / 【▼】 ボタンを押して【カッターメンテナンス】を選択し、【▶】 ボタンを押します。
- 5 【▲】 / 【▼】 ボタンを押して【交換位置に移動】を選択し、【▶】 ボタンを押します。
 確認のメッセージが表示されます。
- 6 【OK】 ボタンを押すと、カッターが交換位置に移動します。

- 7 カッター交換カバーのツマミを押し下げながら下に引いて外します。



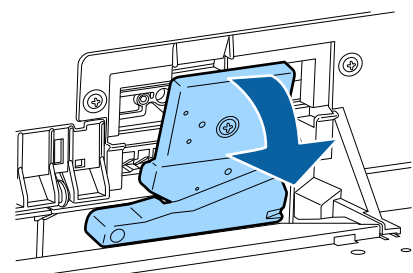
- 8 カッターを固定しているネジをプラスドライバーでゆるめます。



- 9 カッターを取り外します。

⚠ 注意

カッターは子供の手の届く場所に保管しないでください。カッターの刃でけがをするおそれがあります。カッターを交換するときは、取り扱いに注意してください。



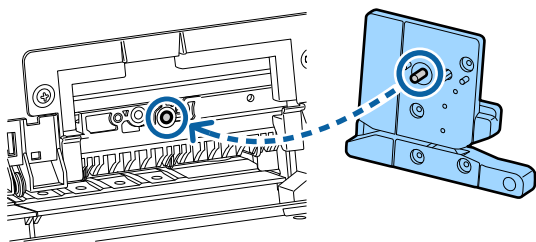
参考

使用済みのカッターは、袋などに入れて、地域の条例や自治体の指示に従って廃棄してください。

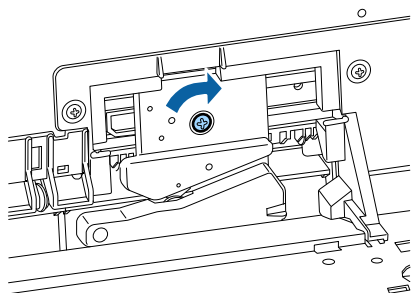
操作パネルの画面が、作業前の状態に戻ったら、カッター交換の作業は終了です。

10 新しいカッターを取り付けます。

カッター側のネジを本機側の穴に差し込んでください。



11 プラスドライバーでネジをしっかりと締め、カッターを固定します。

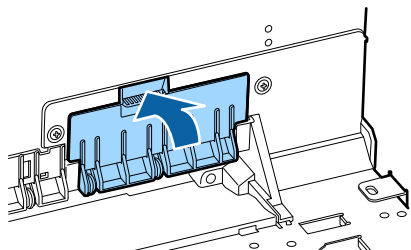


！重要

ネジはしっかりと締めてください。カッターが固定されないと、カット位置がずれたり曲がったりすることがあります。

12 カッター交換カバーの下側を合わせて上側をはめ込みます。

カチッと音がするまでしっかりとめてください。



13 交換が終了したら【OK】ボタンを押します。

カッターが元の位置に戻ります。

本機のお手入れ

本機をいつでも良い状態で使用できるように、定期的（1 ヶ月に 1 回程度）に本機のお手入れをしてください。

警告

異物や水などの液体が内部に入ったときは、そのまま使用しないでください。
感電・火災のおそれがあります。
すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてから、販売店またはエプソンの修理窓口にご相談ください。

外装のお手入れ

- 1 本機から用紙を取り外します。
- 2 本機の電源を切り、画面の表示が消えたのを確認してから電源プラグをコンセントから抜きます。
- 3 柔らかい布を使って、ホコリや汚れを注意深く払います。

汚れがひどいときは中性洗剤を少量入れた水に柔らかい布を浸し、よく絞ってから拭いてください。その後、乾いた柔らかい布で水気を拭いてください。

重要

ベンジン、シンナー、アルコールなどの揮発性の薬品は使用しないでください。変色、変形するおそれがあります。

内部のお手入れ

印刷結果がこすれたり汚れたりするときは、加圧ローラーの清掃を行ってください。

また、プラテンは紙粉やインクが付着し汚れます、インクが付いていると用紙が汚れますので、清掃してください

重要

プラテンに紙粉やホコリが付いたまま使い続けると、プリントヘッドの故障やノズルも目詰まりの原因となることがあります。

ローラーの清掃

以下の手順で普通紙を給排紙してローラーの汚れを拭き取ります。

- 1 本機の電源を入れて、最大印刷幅のロール紙をセットします。
 [「ロール紙のセットと取り外し」 24 ページ](#)
- 2 【▼】ボタンを押します。
【▼】ボタンを押している間、紙送りされます。用紙に汚れが付かなくなったら、ローラーの清掃は終了です。

清掃が終了したら用紙をカットします。

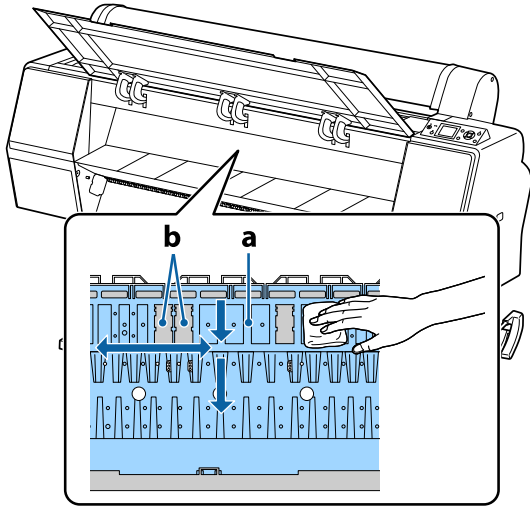
 [「手動カットの方法」 27 ページ](#)

内部の清掃

- 1 本機の電源を切り、画面の表示が消えたのを確認してから電源プラグをコンセントから抜きます。
- 2 電源プラグを抜いたあと 1 分程放置します。

3 前面カバーを開け、柔らかい布を使って、ホコリや汚れを拭き取ります。

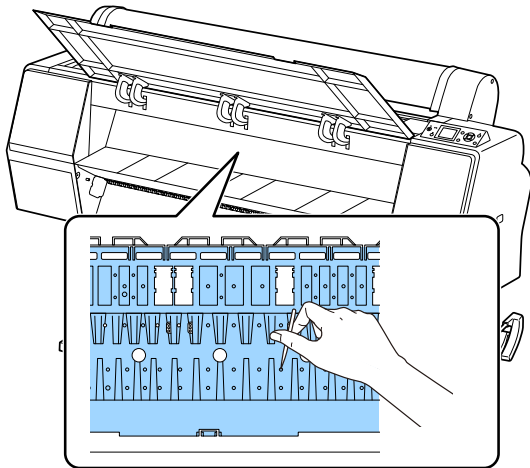
下図の a（水色）の部分を手で丁寧に拭きます。汚れを拡散させないために、図の矢印の方向に拭き取ります。汚れがひどいとき（印刷時に用紙の裏が汚れるとき）は中性洗剤を少量入れた水に柔らかい布を浸し、よく絞ってから拭きます。そして、最後に乾いた柔らかい布で水気を拭き取ります。



！重要

- 清掃時は、上図のローラーとインク吸収部（b（灰色）の部分）には絶対に触らないでください。印刷汚れなどの原因になります。
- 本機内部のインクチューブは、故障の原因となりますので触らないでください。

4 樹脂部分に紙粉（白い粉のようなもの）が詰まっているときは、つまようじなどの先の細い物で中に押し込みます。



5 清掃が終了したら前面カバーを閉めます。

困ったときは

メッセージが表示されたとき

以下のメッセージが表示されたら、対処方法の記載を確認し必要な処置をしてください。

メッセージ	対処方法
インクカートリッジエラー 正しく認識できません。インクカートリッジを装着し直すか、交換してください。	インクカートリッジを装着し直してください。装着し直しても同じエラーが発生するときは、新しいインクカートリッジと交換してください（不良インクカートリッジは装着しないでください）。 🔗 「交換方法」128 ページ
インクカートリッジエラー 正しく検出できません。インクカートリッジを装着し直すか、交換してください。	結露している可能性があります。4 時間以上室温で放置してから装着し直してください。 🔗 「インクカートリッジ取り扱い上のご注意」16 ページ
インクカートリッジエラー 正しいインクカートリッジを装着してください。	本機で利用できる純正型番のインクカートリッジを装着してください。 🔗 「消耗品とオプション」151 ページ 🔗 「インクカートリッジの交換」127 ページ
インクが少なくなりました。	インクが残り少なくなりました。新しいインクカートリッジを用意してください。 🔗 「消耗品とオプション」151 ページ
クリーニングエラー 自動クリーニングに失敗しましたもう一度実行しますか？	自動クリーニングを設定回数まで行ってもノズルの目詰まりが解消されませんでした。再度自動クリーニングを行うときは、[はい] を選択してください。そのまま終了するときは、[いいえ] を選択してください。 🔗 「ノズルの目詰まりの自動検出」120 ページ
給紙失敗 用紙を正しく検出できません。	- ロール紙 ロール紙を取り外して、セットし直します。再セットする前にロール紙の先端をまっすぐ水平になるようにカットしてください。ギザギザになっている部分や折れ曲がっている部分があるときは、その部分を取り除くようにカットしてください。先端に不具合があると、給紙失敗の原因となります。 🔗 「ロール紙のセットと取り外し」24 ページ - ボード紙 ボード紙を取り外して、セットし直します。用紙が斜めに給紙されないよう、まっすぐにセットしてください。 🔗 「A3 以上の単票紙・ボード紙のセット方法」30 ページ
排紙失敗 排紙できませんでした。	【OK】ボタンを押すと、エラーを解除できます。用紙が本機内部に用紙が残っているときは、取り除いてください。 🔗 「ロール紙が詰まった」146 ページ 🔗 「単票紙が詰まった」147 ページ 用紙選択メニューで [単票紙] を選択して、ロール紙をセットしたときは、設定を [ロール紙] に変更し、用紙をセットし直してください。 🔗 「ロール紙のセットと取り外し」24 ページ
用紙カットエラー マニュアルをご覧になり、カットされなかった用紙を切り離してください。	【OK】ボタンを押してから、用紙を引き出してカットできなかった箇所を市販のはさみやカッターで切り取ります。 用紙の先端を本体の外までまっすぐに引き出します。

困ったときは

メッセージ	対処方法
用紙サイズエラー 対応していないサイズの用紙がセットされています。	不適切な幅の用紙をセットしました。【OK】ボタンを押してから取り除いてください。 本機で使用可能な最小用紙幅は 254mm です。254mm 以上の幅の用紙をセットしてください。 適切な幅の用紙をセットしているにもかかわらずエラーメッセージが表示される場合は、プリンター設定メニューの【用紙幅検出】を【OFF】にすると印刷を実行できることがあります。 🔗 「プリンター設定」115 ページ
用紙読み取りエラー 用紙または印刷状態に問題があります。 詳しくはマニュアルをご覧ください。	【⏏️】ボタンを押すと、エラーが解除されます。 自動ギャップ調整時にこのエラーが表示されたときは、以下の点を確認してください。 - 対応していない用紙をセットしていませんか？ 透明や色の付いた用紙、トレーシングペーパー、自動ギャップ調整非対応の用紙、厚さが 1.0mm 以上の用紙では、正しく実行できません。 🔗 「ギャップ調整時のご注意」125 ページ - 外乱光の影響を受けていませんか？ 直射日光が当たるなど外乱光を受けているときは、遮光してください。 【ブラテンギャップ設定】をメーカー設定値から変更していませんか？ 設定をメーカー設定値に戻してください。 - ノズルが目詰まりしていませんか？ ヘッドクリーニングを行ってください。 🔗 「プリントヘッドのクリーニング」121 ページ それ以外でこのエラーが表示されたときは、セットしている用紙が本機に対応しているかを確認してください。 🔗 「使用可能な用紙」153 ページ
ファームウェア アップデート エラー アップデートに失敗しました。 電源を入れ直してください。	電源を切り、しばらくたってから電源を入れてください。 もう一度、ファームウェアをアップデートしてください。 再び同じエラーが発生するときは、お買い求めの販売店またはエプソンサービスコールセンターに連絡してください。 🔗 「お問い合わせ先」182 ページ
コマンドエラー ドライバーの設定を確認してください。	【⏏️】ボタンを押して【ジョブキャンセル】を選択し、印刷を中断してください。本機に対応したプリンタードライバーを使用しているか確認してください。
巻き取りユニットエラー 巻き取りユニットの状態を確認して、プリンターの電源を入れ直してください。	電源を切り、しばらくたってから電源を入れてください。 再び同じエラーが発生するときは、お買い求めの販売店またはエプソンサービスコールセンターに連絡してください。 🔗 「お問い合わせ先」182 ページ
巻き取りユニット接続エラー 巻き取りユニットのケーブルを接続し直して、電源を入れ直してください。	自動巻き取りユニットの接続ケーブルを正しく接続し直してから、本機の電源を入れ直してください。 🔗 オプションの自動巻き取りユニットに付属の『セットアップガイド』
巻き取りユニット未接続 巻き取りユニットが接続されていません。未接続のままプリンターを使いますか？	自動巻き取りユニットが接続されていません。自動巻き取りユニットの接続ケーブルを正しく接続し直してから、【いいえ】を選択すると本機の電源が切断されます。しばらくたってから電源を入れてお使いください。 🔗 オプションの自動巻き取りユニットに付属の『セットアップガイド』 自動巻き取りユニットを使用しないときは、【はい】を選択します。
巻き取りエラー 自動巻き取りユニットのセンサー部に障害物がないか確認してください。	自動巻き取りユニットのセンサー部を確認して、障害物があれば取り除き【OK】ボタンを押します。 自動巻き取りユニットに取り付けた用紙がたるんでいるときは、Auto スイッチを Off にして、Manual スイッチを巻き取る方向に押し続けて用紙を巻き取ります。正しく用紙が取り付けられていることを確認して、Auto スイッチを元の位置に戻し、【OK】ボタンを押します。 🔗 「自動巻き取りユニットの使い方 (SC-P9050/SC-P8050 のみ)」38 ページ

困ったときは

メッセージ	対処方法
HDD 組み合わせエラー 別のプリンターで使用したハードディスクを使用するにはフォーマットが必要です。実行しますか？	別のプリンターに装着していた、オプションのハードディスクユニットを本機に付け替えて使うには、装着後にハードディスクをフォーマットする必要があります。フォーマットしないと使用できません。フォーマットは操作パネルから管理者メニューを起動して行います。 ☞ 「管理者メニュー」 118 ページ
ジョブ保存不可 ハードディスクが正しく装着されているか確認してください。	【HDD】 ボタンを押して [ジョブキャンセル] を選択し、印刷を中断してください。オプションのハードディスクユニットを取り外して装着し直してください。 装着し直しても再び同じエラーが発生するときは、お買い求めの販売店またはエプソンサービスコールセンターに連絡してください。 ☞ 「お問い合わせ先」 182 ページ 本機に付属のプリンタードライバーを介して印刷するときは、[ハードディスク設定] で [印刷のみ] を選択すると、ハードディスクの状態に関わらず印刷できます。 ☞ 「印刷ジョブを保存」 53 ページ
データサイズオーバー 印刷データのサイズが大きすぎます。 印刷データを確認してください。	オプションのハードディスクユニットに保存できる 1 印刷ジョブの大きさは 100GB までです。100GB を越えるデータを印刷するときは、プリンタードライバーの [ハードディスク設定] で [印刷のみ] を選択するか、データが 100GB 未満になるようにしてください。 ☞ 「印刷ジョブを保存」 53 ページ
ハードディスク保存不可 ハードディスクが満杯です。 これ以上、保存できません。マニュアルをご覧ください。不要な印刷ジョブを削除してください。	不要な保存ジョブは Remote Manager または LFP HDD ユーティリティから削除できます。 ☞ 「印刷ジョブの操作手段」 52 ページ
ハードディスク起動失敗 ハードディスクユニットに異常があります。ハードディスクユニットは使用できません。	【OK】 ボタンを押すとエラーを解除できます。本機に付属のプリンタードライバーを介して印刷するときは、[ハードディスク設定] で [印刷のみ] を選択すると、ハードディスクの状態に関わらず印刷できます。 ☞ 「印刷ジョブを保存」 53 ページ 再び同じエラーが発生するときは、お買い求めの販売店またはエプソンサービスコールセンターに連絡してください。 ☞ 「お問い合わせ先」 182 ページ
ジョブ管理数限界 保留ジョブの数が上限に達しました。	保留ジョブが 200 個に達しました。 【OK】 ボタンを押すと、[保留ジョブ一括印刷] を実行します。 ☞ 「機能概要」 52 ページ
ハードディスクチェック中	オプションのハードディスクユニットに保存されたデータのチェックをしています。チェックの結果データ修復が必要なときは、引き続き修復が行われます。最大で約 20 分かかります。 修復が終了すると、起動が完了します。 データが修復できなかったときは、ハードディスクのフォーマットメニューが表示されます。フォーマットを実行すると以降ハードディスクを使えるようになります。フォーマットしないでメニューを終了すると、ハードディスクを使わない印刷のみ実行できます。
自動測色器接続エラー マニュアルをご覧ください。自動測色器マウンタのケーブルを正しく接続し直してください	オプションの自動測色器マウンタ（以降マウンタ）が本機に正しく接続されていません。本機の電源を切り、マウンタの接続ケーブルを本機に正しく接続し直してください。しばらくたってから本機の電源を入れてお使いください。 ケーブルの接続方法は、マウンタに付属のマニュアルをご覧ください。
自動測色器未接続 自動測色器マウンタが認識できません。このままプリンターを使用しますか？	マウンタが本機に正しく接続されていません。マウンタの接続ケーブルを本機に正しく接続し直し、[いいえ] を選択すると本機の電源が切断されます。しばらくたってから本機の電源を入れてお使いください。 ケーブルの接続方法は、マウンタに付属のマニュアルをご覧ください。 マウンタを使用しないときは、[はい] を選択します。
測色器(ILS30EP)エラー マニュアルをご覧ください。自動測色器マウンタに ILS30EP を正しく接続し、電源を入れ直してください。	オプションの測色器 ILS30EP（以降 ILS30EP）が、マウンタに正しく接続されていません。本機の電源を切り、ILS30EP の接続ケーブルをマウンタに正しく接続し直してください。しばらくたってから本機の電源を入れてお使いください。 ケーブルの接続方法は、ILS30EP に付属のマニュアルをご覧ください。

メッセージ	対処方法
測色器(ILS30EP)未接続 ILS30EP が認識できません。このままプリンターを使用しますか？	ILS30EP がマウンタに正しく接続されていません。ILS30EP の接続ケーブルをマウンタに正しく接続し直し、[いいえ] を選択すると本機の電源が切断されます。しばらくたってから本機の電源を入れてお使いください。 ケーブルの接続方法は、ILS30EP に付属のマニュアルをご覧ください。 マウンタを使用しないときは、[はい] を選択します。
自動測色器エラー マニュアルを参照して対処方法を確認してください NN (NN はエラー番号)	エラー番号によって対処方法が異なります。下表をご覧ください。 🔗 「自動測色器エラー」 138 ページ

自動測色器エラー

「自動測色器エラー」が表示されたら、末尾の 2 桁の番号を確認して対処してください。マウンタの取り外し方や取り付け方、クリーニング方法は、マウンタに付属のマニュアルをご覧ください。

対処を行っても再び同じエラーが発生するときは、お問い合わせの販売店またはエプソンサービスコールセンターに連絡してください。

[🔗 「お問い合わせ先」 182 ページ](#)

エラー番号	対処方法
01	マウンタが正しく装着されていません。本機の電源を切り、マウンタを一度取り外して、正しく取り付け直してください。
13、15	以下の点を確認してください。 • バッキングに異常がないか マウンタを取り外して、バッキングの状態を確認してください。正しく取り付けられていないときは、取り付け直してください。紙押さえ板とバッキングの間に梱包材や異物があれば取り除いてください。 • キャリッジ移動範囲に異常がないか マウンタを取り外し、底面や内部を確認してください。梱包材や異物があれば取り除いてください。 • 白基準タイルホルダに異常がないか マウンタを取り外して、白基準タイルホルダの状態を確認してください。正しく取り付けられていないときは、取り付け直してください。 • 仕様外の用紙を使用していないか マウンタで使用不可の用紙は使用しないでください。 🔗 「使用可能な用紙」 153 ページ • 動作保証範囲外の環境で使用していないか 本機、マウンタ、用紙の全ての環境条件を満たす場所で使用してください。マウンタや用紙の推奨環境は、付属のマニュアルをご覧ください。 本機の推奨環境 🔗 「仕様一覧」 178 ページ
80	以下の点を確認してください。 • ILS30EP と白基準タイルのラベルの番号は同じか マウンタを取り外して ILS30EP と白基準タイルのラベルを確認してください。ILS30EP を複数台お持ちのときは、必ず白基準タイルと同じ番号のセットで使用してください。 • ILS30EP のレンズや白基準タイルが汚れていないか マウンタのマニュアルをご覧ください。部品をクリーニングしてください。
上記以外の番号	表示されたエラー番号をお控えの上、お問い合わせの販売店またはエプソンサービスコールセンターに連絡してください。 🔗 「お問い合わせ先」 182 ページ

メンテナンスコール/サービスコールが発生したときは

エラーメッセージ	対処方法
メンテナンスコール 部品寿命間近/部品寿命到達 XXXXXXXX	本機の交換部品の交換時期が近付きました。 すぐにお買い求めの販売店またはエプソンサービスコールセンターに連絡してください。連絡の際には、「XXXXXXXX」（メンテナンスコール番号）を必ず伝えてください。 エプソンサービスコールセンターの連絡先 ☎ 「お問い合わせ先」182 ページ メンテナンスコールは部品を交換しないと解除されません。そのまま使い続けると、サービスコールが発生します。
サービスコール XXXX 系エラー XXXX 電源を入れ直しても復帰しないときは、上記 番号をサービスコールセンターに連絡してください	サービスコールは以下の場合に表示されるエラーメッセージです。 • 電源コードが正しく接続されていないとき • 解除できないエラーが発生したとき サービスコールが発生すると、本機は自動的に印刷を停止します。電源を切り、電源コードをコンセントと本機の電源コネクターから抜いて、接続し直します。本機の電源を数回入れ直します。 再び同じ番号のサービスコールが表示されるときは、お買い求めの販売店またはエプソンサービスコールセンターに連絡してください。連絡の際には、「XXXX」（サービスコール番号）を必ず伝えてください。 エプソンサービスコールセンターの連絡先 ☎ 「お問い合わせ先」182 ページ

トラブルシューティング

印刷できない（プリンターが動かない）

電源が入らない

- **電源プラグがコンセントまたは本機から抜けていませんか？**

差し込みが浅くないか、斜めになっていないかを確認し、しっかりと差し込んでください。

- **コンセントに問題がありませんか？**

ほかの電気製品の電源プラグを差し込んで、動作するかどうか確かめてください。

自動的に電源が切れる

- **【電源オフタイマー】を有効に設定していませんか？**

自動的に電源を切りたくないときは設定を [OFF] にしてください。

🔗 [「一般設定」118 ページ](#)

プリンタードライバーが正しくインストールされていない（Windows）

- **【デバイスとプリンター】 / 【プリンタ】 / 【プリンタと FAX】 フォルダーに本機のアイコンはありますか？**

- アイコンがある

プリンタードライバーはインストールされています。次項の「プリンターとコンピューターの接続に異常がある」を確認します。

- アイコンがない

プリンタードライバーが正常にインストールされていません。プリンタードライバーをインストールしてください。

- **印刷するポートの設定が使用する本機の接続先と合っていますか？**

印刷先のポートを確認します。プリンターのプロパティ画面で [ポート] タブをクリックし、[印刷するポート] を確認します。

- USB: [USB] xxx (x はポート番号を表す数字)
- ネットワーク接続: 適切な IP アドレスなど

表示がない場合はプリンタードライバーが正しくインストールされていません。プリンタードライバーを削除して、インストールし直してください。

🔗 [「ソフトウェアの削除」23 ページ](#)

プリンタードライバーが正しくインストールされていない（Mac OS X）

- **本機がプリンターリストに追加されていますか？**

アップルメニュー - [システム環境設定] - [プリンタとスキャナ]（または [プリントとファクス]）の順にクリックします。

プリンター名が表示されないときは、プリンターを追加してください。

プリンターとコンピューターの接続に異常がある

- **ケーブルが外れていませんか？**

プリンター側のポートとコンピューター側のコネクタにインターフェイスケーブルがしっかり接続されているか確認してください。また、ケーブルが断線していないか、変に曲がっていないか確認してください。予備のケーブルをお持ちの場合は、差し換えてご確認ください。

- **コンピューターの仕様が、それぞれのケーブルの接続条件を満たしていますか？**

インターフェイスケーブルの型番・仕様を確認し、コンピューターの種類や本機の仕様に合ったケーブルかどうかを確認してください。

🔗 [「システム条件」177 ページ](#)

- **USB ハブを使用している場合、使い方は正しいですか？**

USB は仕様上、USB ハブを 5 段まで縦列接続できますが、本機はコンピューターに直接接続された 1 段目の USB ハブに接続することをお勧めします。お使いのハブによっては動作が不安定になることがあります。動作が不安定なときは、コンピューターの USB コネクタに USB ケーブルを直接接続してください。

■ USB ハブが正しく認識されていますか？

コンピュータで USB ハブが正しく認識されているか確認してください。正しく認識されている場合は、コンピュータの USB ポートから、USB ハブを全て外してから、本機の USB ポートとコンピュータの USB ポートを直接接続してみてください。USB ハブの動作に関しては、USB ハブのメーカーにお問い合わせください。

ネットワーク環境下で印刷ができない

■ ネットワークの設定は正しいですか？

ネットワークの設定については、ネットワークの管理者にお問い合わせください。

■ 本機とコンピュータを USB 接続して、印刷してみてください。

USB の接続で印刷ができるのであれば、ネットワークの設定に問題があります。システム管理者に相談するか、お使いのシステムのマニュアルをご覧ください。USB 接続で印刷ができないときは、本書の該当項目をご覧ください。

ネットワーク環境下でソフトウェアからプリンター情報を取得できない

■ SNMPv1/v2c 設定が無効になっていませんか？

Remote Manager で SNMPv1/v2c の設定を無効にすると、SNMPv1/v2c プロトコルを使用するソフトウェアからプリンターの情報を取得できないことがあります。
(例: プリンタードライバーからインク残量を確認できない)
SNMP の設定を変更するときは、システム管理者に相談してください。

🔗 [「Remote Manager」22 ページ](#)

プリンター側でエラーが発生している

■ 操作パネルの画面のメッセージで確認します。

🔗 [「操作パネル」10 ページ](#)

🔗 [「メッセージが表示されたとき」135 ページ](#)

印刷が中断されている

■ 印刷キューのステータスが【一時停止】になっていませんか？ (Windows)

印刷途中で印刷を中断したときや何らかのトラブルで印刷が停止したときは、印刷キューのステータスが【一時停止】になります。このままの状態では印刷を実行しても印刷されません。

【デバイスとプリンター】 / 【プリンタ】 / 【プリンタと FAX】 フォルダーの本機のアイコンをダブルクリックし、プリンターが一時停止状態の場合は【プリンタ】メニューの【一時停止】をクリックしてチェックを外します。

■ 印刷のステータスが【一時停止】になっていませんか？ (Mac OS X)

ご使用のプリンターの印刷状況を確認する画面を表示して、一時停止の状態でないことをご確認ください。

- ① 【アップル】メニュー - 【システム環境設定】 - 【プリンタとスキャナ】 (または【プリントとファクス】) - 【プリントキューを開く】の順にクリックします。
- ② 状況が【一時停止中】と表示されているプリンターがあるときは、そのプリンターをダブルクリックします。
- ③ 【プリンタを再開】をクリックします。

あてはまるトラブル状態がない

■ プリンタードライバーのトラブルか、アプリケーションソフトのトラブルか判断してください。 (Windows)

プリンタードライバーから印字テストすることにより、本機とコンピュータの接続、およびプリンタードライバーの設定が正しいかどうかを確認できます。

- ① 本機が印刷可能状態であること (電源が入っていること)を確認し、本機に A4 サイズ以上の用紙をセットします。
- ② 【デバイスとプリンター】 / 【プリンタ】 / 【プリンタと FAX】 フォルダーを開きます。
- ③ 本機のアイコンを右クリックし、表示されたメニューから【プロパティ】を選択します。
- ④ プロパティ画面で【全般】タブを選択し、【テストページの印刷】をクリックします。

しばらくすると、テストページの印刷が始まります。

- ・テストページが正しく印刷されたときは、本機とコンピュータの設定は正常です。続いて本書の次の確認項目へ進んでください。
- ・テストページが正しく印刷されないときは、本書のこれまでの項目を再度確認してください。

🔗 [「印刷できない \(プリンターが動かない\)」140 ページ](#)

テストページに記載されている「ドライバーバージョン」とは Windows 内部のドライバーのバージョンです。お客様がインストールされた当社のプリンタードライバーのバージョンとは異なります。

プリンターは動くが印刷されない

プリントヘッドは動くが印刷しない

- **本機の動作確認をしてください。**
ノズルチェックパターンを印刷してください。ノズルチェックパターンはコンピューターと接続していない状態で印刷できるため、本機の動作や印刷状態を確認できます。
☞ [「ノズルの目詰まりチェック」 121 ページ](#)
ノズルチェックパターンが正しく印刷されなかったときは、次項をご確認ください。

- **操作パネルの画面に【モーター自動調整中】というメッセージが表示されていませんか？**
内部のモーターを調整していますので、電源を切らずにそのままお待ちください。

ノズルチェックパターンが正常に印刷できない

- **ヘッドクリーニングをしてください。**
ノズルが目詰まりしている可能性があります。ヘッドクリーニングを行ってから再度ノズルチェックパターンを印刷してください。
☞ [「プリントヘッドのクリーニング」 122 ページ](#)
- **本機を長期間使用していなかったのではありませんか？**
本機を長期間使用しないしていると、プリントヘッドのノズルが乾燥して目詰まりを起こすことがあります。

印刷品質/印刷結果のトラブル

印刷品質が悪い/ムラがある/薄い/濃い

- **プリントヘッドのノズルが目詰まりしていませんか？**
プリントヘッドが目詰まりを起こしていると、特定の色が出なくなり印刷品質が悪くなります。ノズルチェックパターンを印刷してみてください。
☞ [「ノズルの目詰まりチェック」 121 ページ](#)

- **ギャップ調整をしましたか？**
双方向印刷では、プリントヘッドが左右どちらに移動するときも印刷します。このとき、プリントヘッドのズレ（ギャップ）により、罫線がずれて印刷されることがあります。双方向印刷をしていて縦の罫線がずれるときは、ギャップ調整をしてください。
☞ [「印刷位置ズレの調整（ギャップ調整）」 121 ページ](#)

- **インクカートリッジは推奨品（当社純正品）を使用していますか？**
本機は、純正インクカートリッジの使用を前提に調整されています。純正品以外をご使用になると、ときに印刷がかすれたり、インク残量が正常に検出できなくなったりして色合いが変わることがあります。必ず正しいインクカートリッジを使用してください。

- **古くなったインクカートリッジを使用していないですか？**
古くなったインクカートリッジを使用すると、印刷品質が悪くなります。新しいインクカートリッジに交換してください。インクカートリッジは、個装箱に記載されている有効期限内（本機に装着後は6カ月以内）に使い切ることをお勧めします。

- **インクカートリッジを振りましたか？**
本機のインクカートリッジは、顔料インクを使用しています。本機に装着する前によく振ってください。
☞ [「インクカートリッジの交換」 127 ページ](#)

- **【用紙種類】の設定は正しいですか？**
プリンタードライバーの基本設定画面（Windows）/プリント画面（Mac OS X）の【用紙種類】の設定と実際の用紙種類が合っていないと印刷品質に影響を及ぼします。設定と実際に印刷する用紙種類は合わせてください。

- **印刷品質の低いモード（[速い] など）で印刷していませんか？**
プリンタードライバーで【印刷品質】の【品質詳細設定】で速度を優先した設定にしていると速度と引き替えに印刷品質が多少低下することがあります。より高品質な印刷を行うときは、[レベル] で品質を優先した設定にしてください。

- **カラーマネジメントしていますか？**
カラーマネジメントをしてみてください。
☞ [「カラーマネジメント印刷」 96 ページ](#)

- **ディスプレイの表示と印刷結果を比較していませんか？**
ディスプレイ表示とプリンターで印刷したときの色とは、発色方法が異なるため、色合いに差異が生じます。

■ **印刷中にプリンターカバーを開けませんでしたか？**

印刷中にプリンターカバーを開けると、プリントヘッドが緊急停止するために色ムラが発生します。印刷中はプリンターカバーを開けないでください。

■ **操作パネルの画面に「インクが少なくなりました」と表示されていませんか？**

インクが少なくなると、印刷品質に影響が出ることがあります。新しいインクカートリッジに交換することをお勧めします。インクカートリッジを交換しても色味が合わないときは、ヘッドクリーニングを数回実施してください。

■ **市販用紙で双方向印刷していますか？**

【用紙種類】でユーザー用紙を選択して印刷時に色ムラが発生したときは、以下の対処をしてください。

- 市販用紙の設定を登録していないとき
以下をご覧ください。設定を登録してください。
[「市販用紙に印刷する前に」 173 ページ](#)
- 市販用紙の設定を登録しているとき
単方向印刷してください。以下の手順でプリンタードライバの【双方向印刷】のチェックを外します。
Windows: 基本設定画面の【印刷品質】で【詳細設定】を選択
Mac OS X: 一覧から【印刷設定】を表示して【カラー詳細設定】タブを選択

他機種と色味が異なる

■ **製品の特性により機種ごとに色味が異なります。**

使用するインクやプリンタードライバ、プリンタープロファイルなどが機種ごとに異なるため、印刷結果の色味も機種ごとに異なります。プリンタードライバで色補正方法や、ガンマの設定値を同じにすることで、色味を近づけることができます。
[「カラーマネージメント印刷」 96 ページ](#)
また、正確に色味を合わせたいときは、測色器を使用するなどしてカラーマネージメントすることをお勧めします。

印刷位置がずれる/はみ出す

■ **印刷範囲を指定していますか？**

アプリケーションソフトやプリンターの設定で印刷範囲の確認をしてください。

■ **【ページサイズ】の設定は正しいですか？**

セットした用紙のサイズと、プリンタードライバの【ページサイズ】または【用紙サイズ】が合っていないと、印刷位置がずれたり、データの一部が印刷されなかったりします。印刷設定を確認してください。

■ **用紙が斜行していませんか？**

プリンター設定メニューの【斜行エラー検出】が【OFF】になっていると用紙が斜行していても印刷してしまい、印刷領域からはみ出します。プリンター設定メニューで【斜行エラー検出】を【ON】に設定してください。
[「プリンター設定」 115 ページ](#)

■ **印刷データは用紙幅に納まっていますか？**

印刷イメージが用紙幅より大きい場合、通常は印刷が停止しますが、プリンター設定メニューの【用紙幅検出】の設定が【OFF】になっていると用紙幅を超えて印刷してしまいます。設定を【ON】に変更してください。
[「プリンター設定メニュー」 106 ページ](#)

■ **ロール紙余白を 15mm または 35mm に設定していませんか？**

用紙メニューの【ロール紙余白】の設定値より小さい値でアプリケーションソフトの余白設定をしているときは、【ロール紙余白】の設定値が優先されます。例えば、本機用の用紙メニューで左右余白を 15mm に設定しているときに、アプリケーションソフトで用紙幅いっぱいを作成したデータを印刷すると左右 15mm 分は印刷されません。
[「印刷可能領域」 48 ページ](#)

罫線が左右にガタガタになる

■ **プリントヘッドにズレ（ギャップ）が生じていませんか？（双方向印刷時）**

双方向印刷では、プリントヘッドが左右どちらに移動するときも印刷します。このとき、プリントヘッドのズレ（ギャップ）により、罫線がずれて印刷されることがあります。双方向印刷をしていて縦の罫線がずれるときは、ギャップ調整をしてください。
[「印刷位置ズレの調整（ギャップ調整）」 121 ページ](#)

印刷面がこすれる/汚れる

■ **用紙が厚すぎたり、薄すぎたりしませんか？**

本機で利用できる仕様の用紙かどうかを確認してください。
[「使用可能な用紙」 153 ページ](#)
エプソン製以外の用紙への印刷やソフトウェア RIP を使用して印刷するときの用紙の種類や適切な設定に関する情報は、用紙のマニュアルや用紙の購入先または RIP の製造元にお問い合わせください。

■ **用紙にしわや折り目がありませんか？**

古い用紙や折り目のある用紙は使用しないでください。新しい用紙を使用してください。

■ **用紙が波打ったり、反ったりしていませんか？**

用紙が温度や湿度などの環境の変化により波打ったり反ったりすると、こすれの原因となります。以下の点を守ってください。

- 用紙は、印刷直前にセットする。
- 波打ったり反ったりした用紙を使用しない。
ロール紙は、波打ったり反ったりしている部分を切り取って、セットし直してください。
単票紙は、新しい用紙をお使いください。

■ **プリントヘッドが印刷面をこすっていますか？**

用紙の印刷面をこすってしまうときには、[ブラテンギャップ設定] を [広くする] から [最も広くする] の間で設定してください。

- ☞ [「ユーザー用紙設定」113 ページ](#)
- ☞ [「プリンター設定」115 ページ](#)

■ **プリントヘッドが用紙の先端をこすっていますか？**

用紙メニューの [ロール紙設定] - [ロール紙余白] を [先端 35mm/後端 15mm] に設定してください。

- ☞ [「用紙」111 ページ](#)

■ **後端の余白を広げてください**

用紙によっては使用環境や保存環境、印刷データの内容によって印刷面の下端がこすれて跡が残ることがあります。このようなときは、後端の余白を多めに取ってデータを作成してください。

■ **プリンターの内部が汚れていませんか？**

ローラーに汚れが付いた可能性があります。給排紙をして、ローラーを清掃してください。

- ☞ [「内部のお手入れ」133 ページ](#)

用紙にしわが発生する

■ **一般の室温環境下で使用していますか？**

エプソン製の専用紙は一般の室温環境下（温度：15～25℃、湿度 40～60%）で使用してください。また、エプソン製以外の薄紙など使用方法に注意が必要な用紙については、用紙のマニュアルをご覧ください。

■ **エプソン製の専用紙以外の場合、用紙調整しましたか？**

エプソン製以外の用紙を使うときは、用紙（ユーザー用紙）の特性に合わせて設定してから印刷してください。

- ☞ [「市販用紙に印刷する前に」173 ページ](#)

印刷した用紙の裏側が汚れる

■ **設定メニューの【用紙幅検出】を【ON】に設定してください**

印刷イメージが用紙幅より大きいと、通常は印刷が停止しますが、プリンター設定メニューの【用紙幅検出】の設定が [OFF] になっていると用紙幅を超えて印刷してしまうため、本機内部が汚れます。本機内部を汚さないために、設定を [ON] に変更してください。

- ☞ [「プリンター設定」115 ページ](#)
- ☞ [「内部のお手入れ」133 ページ](#)

■ **印刷面のインクは乾いていますか？**

印刷の濃さや用紙種類によっては、インクが乾きにくいことがあります。印刷面が乾いてから用紙を重ねてください。

また、プリンタードライバーの【用紙調整】で【ヘッドパス毎の乾燥時間】を設定すると、印字後の処理（排紙・カット）を停止させ、自然に乾燥するのを待つことができます。用紙調整画面の詳細は、プリンタードライバーのヘルプをご覧ください。

インクが出すぎてしまう

■ **【用紙種類】の設定は正しいですか？**

お使いの用紙とプリンタードライバーの【用紙種類】を合わせてください。用紙ごとにインクの吐出量をコントロールしているため、セットした用紙と異なる設定で印刷すると、インクが過剰な状態で印刷されることがあります。

■ **【インク濃度】の設定は適切ですか？**

プリンタードライバーの【用紙調整】でインクの濃度を下げてください。用紙によって、インクが過剰な状態で印刷されることがあります。用紙調整画面の詳細は、プリンタードライバーのヘルプをご覧ください。

■ **トレーシングペーパーに印刷していますか？**

トレーシングペーパーに【モノクロ】で印刷していてインクが出すぎるときは、プリンタードライバーの【用紙調整】でインク濃度を下げると、改善されることがあります。

フチなし印刷ができない、余白が発生する

■ **アプリケーションソフト側で適切な印刷データを作成していますか？**

プリンタードライバー側だけでなく、アプリケーションソフト側でも用紙設定をしてから印刷してください。

- ☞ [「フチなし印刷」73 ページ](#)

■ **用紙の設定は合っていますか？**
お使いの用紙と本機の用紙設定を合わせてください。

■ **はみ出し量を変更していますか？**
フチなし印刷のはみ出し量を調整してください。はみ出し量を「少ない」に設定していると余白が残ることがあります。
🔗 [「フチなし印刷」 73 ページ](#)

■ **用紙の保管は適切でしたか？**
用紙の保管状況によっては、用紙が伸縮してしまい、フチなしの設定をしても余白が発生することがあります。用紙の保管方法は用紙のマニュアルをご覧ください。

■ **フチなし印刷対応用紙を使用していますか？**
フチなし印刷に対応していない用紙を使用すると、用紙が伸縮してしまい、フチなしの設定をしても余白が発生することがあります。フチなし印刷に対応している用紙を使用することをお勧めします。

■ **カッターの調整をお試ください**
ロール紙でフチなし印刷をしているのに上下に余白が出てしまうときは、「カット位置調整」をお試ください。余白が改善されることがあります。
🔗 [「メンテナンス」 109 ページ](#)

給紙ミス/排紙のトラブル

給紙・排紙がうまくできない

■ **用紙のセット位置は正しいですか？**
用紙を正しい位置にセットしてください。
🔗 [「ロール紙のセットと取り外し」 24 ページ](#)
🔗 [「単票紙のセットと取り外し」 30 ページ](#)
用紙が正しくセットされているときは、使用している用紙の状態を確認してください。

■ **用紙のセット方向は正しいですか？**
単票紙は、縦長にセットします。正しい向きにセットしないと、用紙が認識されず、エラーが発生することがあります。
🔗 [「単票紙のセットと取り外し」 30 ページ](#)

■ **用紙にしわや折り目がありませんか？**
古い用紙や折り目のある用紙は使用しないでください。新しい用紙を使用してください。

■ **用紙が湿気を含んでいませんか？**
湿気を含んだ用紙は使用しないでください。また、エプソン製の専用紙は、使う分だけ袋から出してください。長期間放置しておく、用紙が反ったり、湿気を含んだりして正常に給紙できない原因となります。

■ **用紙が波打ったり、反ったりしていませんか？**
用紙が温度や湿度などの環境の変化により波打ったり反ったりすると、用紙サイズを正しく検知できないことがあります。
以下の点を守ってください。
・用紙は、印刷直前にセットする。
・波打ったり反ったりした用紙を使用しない。
ロール紙は、波打ったり反ったりしている部分を切り取って、セットし直してください。
単票紙は、新しい用紙をお使いください。

■ **用紙が厚すぎたり、薄すぎたりしませんか？**
本機で利用できる仕様の用紙が確認してください。エプソン製以外の用紙への印刷やソフトウェア RIP を使用して印刷するときの用紙の種類や適切な設定に関する情報は、用紙のマニュアルや用紙の購入先または RIP の製造元にお問い合わせください。

■ **一般の室温環境下で使用していますか？**
エプソン製の専用紙は一般の室温環境下（温度：15～25℃、湿度 40～60%）で使用してください。

■ **用紙が詰まっていますか？**
本機のプリンターカバーを開け、本機に異物が入っていないか、紙詰まりがないかを調べてください。用紙が詰まっているときは、以降の「用紙が詰まった」をご覧ください。なり取り除いてください。

■ **吸着力が強くないですか？**
排紙不良が続くときは、吸着力（給紙経路に用紙を吸着する力）を下げてみてください。
🔗 [「ユーザー用紙設定」 113 ページ](#)

排紙バスケットに収容するとき、排紙バスケットに入らない・しわが寄る・折れる

■ インク密度の高い印刷データや室温が高めの環境で印刷していませんか？

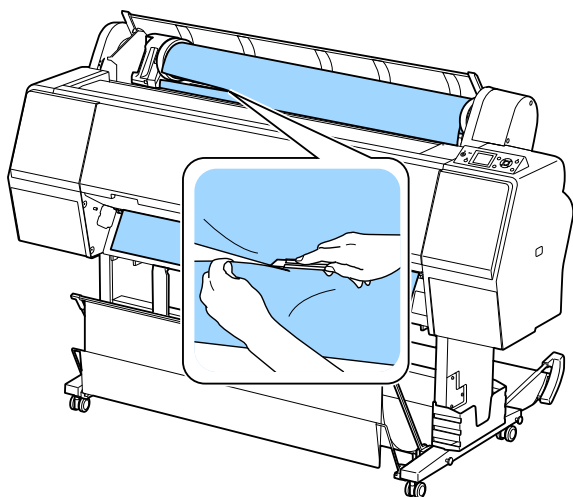
印刷するデータや使用環境によっては、正しく排紙バスケットに収容できないことがあります。状態により、以下の対処をしてください。

- 排紙バスケット内に用紙が入らないとき：排紙された用紙を手で排紙バスケット内に軽く押し込んでください。
- 自動カット後用紙が折れる：手動カットに切り替えて、カット直後に用紙の両端を手で受けとってください。
- 用紙にしわが寄りうまく収容できない：排紙バスケットを収納した状態で印刷します。排紙された用紙が床と接触する前に、排紙ガイド付近で用紙両端を手で持ち、そのまま軽く持ち上げた状態で、印刷が終了するまで保持してください。

ロール紙が詰まった

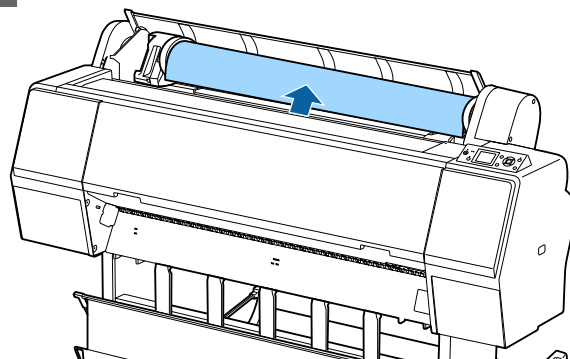
以下の手順で詰まった用紙を取り除いてください。

- 1 ロール紙カバーを開けて、給紙スロットより上の部分を市販のカッターなどで切り取ります。

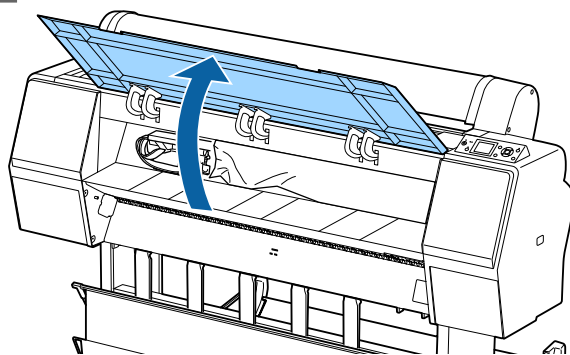


- 2 ポーズランプが点滅していないことを確認して、【%】ボタンを押し、用紙押さえを解除します。

- 3 ロール紙を巻き戻します。



- 4 前面カバーを開けます。



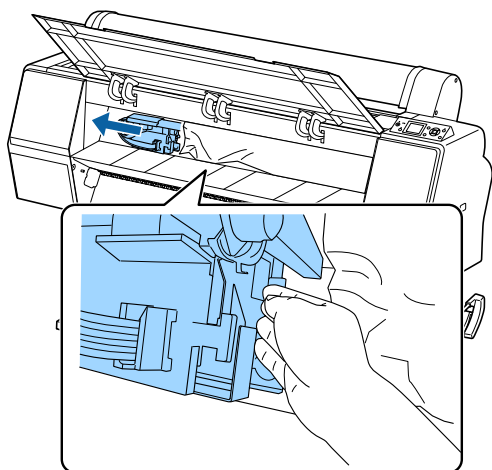
！重要

プリントヘッド周辺のケーブル類に触らないでください。故障の原因となります。

- 5 プリントヘッドの側面に手を添えて、用紙が詰まっていない方にゆっくり移動します。

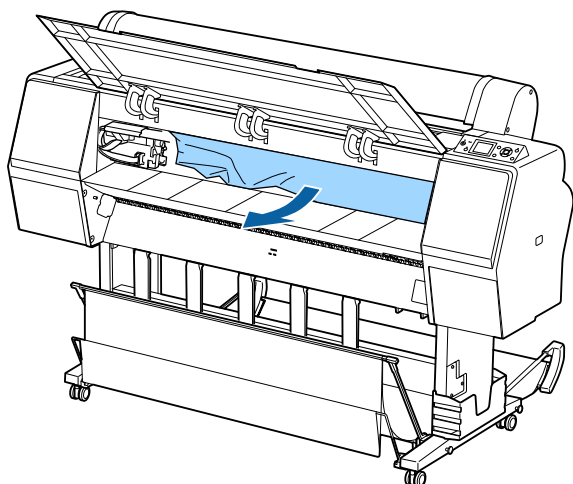
！重要

紙詰まりを解除するとき以外は、プリントヘッドに触れないでください。プリントヘッドに触れると静電気の影響で誤動作することがあります。



6 詰まった用紙を取り除きます。

ローラー、インク吸収部、インクチューブには絶対に触らないでください。



7 前面カバーを閉めます。

8 本機の電源を一度切って、再度入れます。

9 用紙をセットし直して、印刷を再開します。

 「ロール紙のセット方法」24 ページ

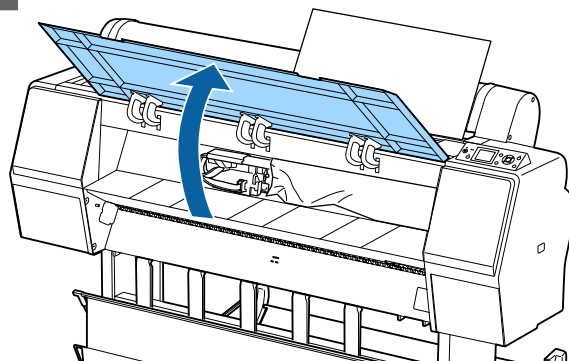
！重要

ロール紙は、再セットする前に先端がまっすぐ水平になるようにカットしてください。波打ったりしわになっている部分はカットしてください。先端に不具合があると印刷品質低下や用紙詰まりの原因となります。

単票紙が詰まった

以下の手順で詰まった用紙を取り除いてください。

1 前面カバーを開けます。



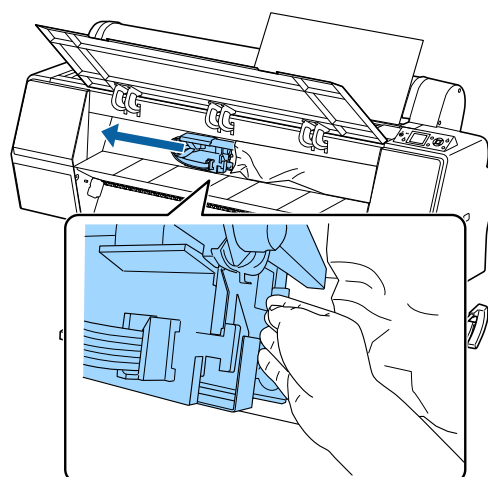
！重要

プリントヘッド周辺のケーブル類に触らないでください。故障の原因となります。

2 プリントヘッドの側面に手を添えて、用紙が詰まっていない方にゆっくり移動します。

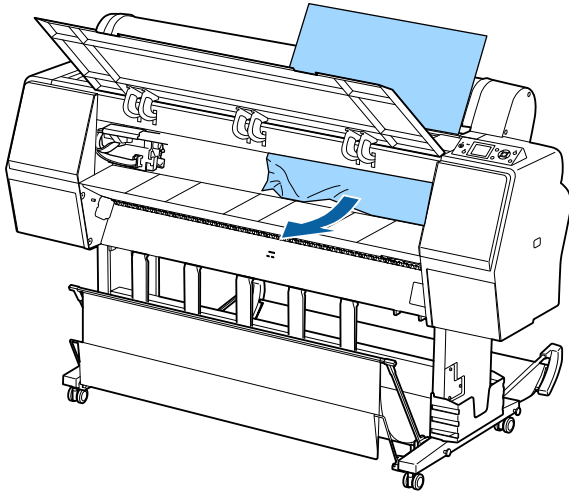
！重要

紙詰まりを解除するとき以外は、プリントヘッドに触れないでください。プリントヘッドに手を触れると静電気の影響で誤動作することがあります。



3 詰まった用紙を取り除きます。

ローラー、インク吸収部、インクチューブには絶対に触らないでください。



4 前面カバーを開めます。

5 本機の電源を一度切って、再度入れます。

6 用紙をセットし直して、印刷を再開します。

☞ 「単票紙のセットと取り外し」 30 ページ

その他

操作パネルの画面表示が消える

- **スリープモードになっていませんか？**
印刷ジョブを受信したり、操作パネルの【⏻】ボタンを押すと解除されます。スリープモードに移行する時間は一般設定メニューで変更できます。
☞ 「一般設定」 118 ページ

モノクロモードで印刷、もしくは黒データで印刷しているがカラーのインクの減りが早い

- **ヘッドクリーニングではカラーインクも消費されています。**

［ヘッドクリーニング］や［パワークリーニング］で全列を選択すると、インクは全色消費されます。（モノクロモードを選択していても、ヘッドクリーニング時には全色のインクが消費されます。）

☞ 「プリントヘッドのクリーニング」 122 ページ

用紙がきれいに切り取れない

- **カッターを交換してください。**

用紙がきれいに切り取れなくなったときやカット部が毛羽立つときには、カッターを交換してください。

☞ 「カッターの交換」 130 ページ

本体内部が光っている

- **この状態は故障ではありません。**

プリンター内部のランプです。

管理者パスワードを忘れた

- 設定した管理者パスワードを忘れたときは、エプソンサービスコールセンターにご相談ください。

☞ 「お問い合わせ先」 182 ページ

自動でヘッドクリーニングが実施される

- 良好な印刷品質を保つために、自動でヘッドクリーニングが実施されることがあります。

測色中にエラーが発生する（自動測色機マウンタ使用時）、カラーキャリブレーションをしても色が合わない

- **温度と湿度は本機（動作時）や用紙の推奨環境に適していますか？**

推奨環境外の条件下で測色チャートを印刷すると、正しい測色結果が得られないことがあります。本機や用紙のマニュアルで推奨環境を確認してください。

本機の推奨環境 ☞ 「仕様一覧」 178 ページ

■ **RIP やアプリケーションの印刷設定と実際の印刷条件が異なっていませんか？**

用紙種類やブラックインク種類が RIP やアプリケーションの設定と異なっていると、正しく印刷できません。本機にセットした用紙種類やブラックインク種類の設定が正しいか確認してください。

■ **印刷された測色チャートにノズル抜けがありませんか？**

測色チャートにバンディング（水平方向のスジが一定間隔で入ること）が見られないか確認してください。ノズル抜けがある状態で印刷された測色チャートでは、正しい測色結果が得られません。ノズル抜けが確認されたときは、ヘッドクリーニングをして測色チャートを印刷し直してください。

🔗 [「プリントヘッドのクリーニング」121 ページ](#)

■ **測色チャートに汚れや傷が付いたり、インクが剥がれたりしていませんか？**

測色チャートに汚れや傷が付いたり、インクが剥がれたりしていると、正しい測色結果が得られないことがあります。測色チャートを印刷し直してください。

■ **測色チャートは十分に乾燥できていますか？**

インクの乾燥が不十分だと、正しい測色結果が得られません。市販用紙をお使いの場合、用紙種類によっては乾燥時間を通常より長くしないとインクが十分に乾かないことがあります。お使いの RIP やアプリケーションで乾燥時間を長めに設定してください。乾燥時間設定の詳細は、お使いの RIP やアプリケーションのマニュアルをご覧ください。用紙の乾燥条件は、用紙のマニュアルをご覧ください。

■ **ユーザー用紙情報を登録しましたか？**

市販用紙でキャリブレーションするときは、以下のどちらかの方法でユーザー用紙情報を登録してください。登録しないと、Epson Color Calibration Utility の用紙種類で選択できません。

- プリンタードライバーに登録する。

Windows🔗 [「用紙種類の追加」58 ページ](#)

Mac OS X🔗 [「プリセットに保存」62 ページ](#)

- 本機に登録する。

〔参照用紙種類〕は、〔非選択〕以外を選択してください。〔非選択〕を選択していると、Epson Color Calibration Utility でエラーが発生してキャリブレーションできません。

🔗 [「ユーザー用紙設定」113 ページ](#)

■ **測色時にプリンター内部に外部からの光（直射日光など）が入っていませんか？**

プリンター内部に外部からの光が入ると、正しい測色結果が得られないことがあります。光が入らないようにしてください。

停電などで本機の電源が切れた

■ **本機の電源を入れ直してください。**

正常に電源を切らないと、プリントヘッドがキャッピングされないことがあります。キャッピングせずに長時間放置すると、印刷不良の原因となります。

本機の電源を入れ直して、しばらくすると自動的にキャッピングが行われます。

また、キャリブレーション中に電源が切れると、データの転送や、補正値の書き込みが正常にできないことがあります。本機の電源を入れ直して、ステータスの確認メニューの〔キャリブレーション実施日時〕を確認してください。日付が初期化されているときは、補正値が初期化されています。

Epson Color Calibration Utility を終了して、再起動してください。補正値の復元が自動で行われます。

🔗 [「ステータスの確認」116 ページ](#)

🔗 [『Epson Color Calibration Utility ユーザーズガイド』（PDF）](#)

お問い合わせいただく前に

トラブルが発生したときは、以下をご確認いただくと解消できることがあります。

エプソンのホームページの Q&A

エプソンのホームページ (<http://www.epson.jp>) では、お問い合わせの多い内容を Q&A 形式でご紹介しています。トラブルや疑問の解消にお役立てください。

プリンタードライバーのバージョンアップ

プリンタードライバーをバージョンアップすると今まで起こっていたトラブルが解消されることがあります。できるだけ最新のプリンタードライバーをお使いいただくことをお勧めします。

最新のプリンタードライバーは、エプソンのホームページ (<http://www.epson.jp>) からダウンロードできます。

ファームウェアのバージョンアップ

エプソンのホームページ (<http://www.epson.jp>) では最新のファームウェアのバージョンアップ情報を提供しています。

トラブルが解消されないときは

「困ったときは」の内容やエプソンのホームページで確認をしても、トラブルが解消されないときは、本機の動作確認をした上でトラブルの原因を判断してそれぞれのお問い合わせ先に連絡ください。

📞 [「サービス・サポートのご案内」180 ページ](#)

付録

消耗品とオプション

本機で利用できる消耗品、オプションは以下の通りです。(2015 年 10 月現在)
最新の情報は、エプソンのホームページ (<http://www.epson.jp>) をご覧ください。

エプソン製専用紙

🔗 [「エプソン製専用紙一覧」153 ページ](#)

インクカートリッジ

プリンター性能をフルに発揮するためにエプソン純正品のインクカートリッジを使用することをお勧めします。純正品以外のものご使用になりますと、プリンター本体や印刷品質に悪影響が出るなど、プリンター本来の性能を発揮できない場合があります。純正品以外の品質や信頼性について保証できません。非純正品の使用に起因して生じた本体の損傷、故障については、保証期間内であっても有償修理となります。

🔗 [「インクカートリッジの交換」127 ページ](#)

色名	型番		
	700ml	350ml	150ml
フォトブラック	SC9BK70	SC9BK35	SC9BK15
シアン	SC9C70	SC9C35	SC9C15
ビビッドマゼンタ	SC9VM70	SC9VM35	SC9VM15
イエロー	SC9Y70	SC9Y35	SC9Y15
ライトシアン	SC9LC70	SC9LC35	SC9LC15
ビビッドライトマゼンタ	SC9VLM70	SC9VLM35	SC9VLM15
グレー	SC9GY70	SC9GY35	SC9GY15
マットブラック	SC9MB70	SC9MB35	SC9MB15
ライトグレー	SC9LGY70	SC9LGY35	SC9LGY15
オレンジ*	SC9OR70	SC9OR35	SC9OR15
グリーン*	SC9GR70	SC9GR35	SC9GR15
バイオレット*	SC9V70	SC9V35	SC9V15

* SC-P9050/SC-P7050 でのみ使用可能。

その他

商品名	型番	備考
メンテナンスボックス	SC9MB	メンテナンスボックスが空き容量不足になったときの交換用メンテナンスボックスです。 🔗 「メンテナンスボックスの交換」 129 ページ
ペーパーカッター替え刃	PXHSPB2	🔗 「カッターの交換」 130 ページ
ロールペーパーアダプタ	PXHRPA	ロール紙セット時に、紙管の両端に取り付けます。 🔗 「ロール紙のセットと取り外し」 24 ページ
自動測色器マウンタ(44)* ¹	PXHACM44	別売の測色器 ILS30EP を取り付けて本機に装着すると、印刷物を自動で測色できます。取り付け方は、マウンタに付属のマニュアルをご覧ください。 マウンタを使用するには、市販のソフトウェア RIP が必要です。
自動測色器マウンタ(24)* ²	PXHACM24	
測色器 ILS30EP	ILS30EP	マウンタに取り付ける測色器です。マウンタへの取り付け方は、測色器に付属のマニュアルをご覧ください。
自動巻き取りユニット* ¹	PXHARFU2	印刷したロール紙を自動で紙管に巻き取ります。取り付け方は、自動巻き取りユニットに付属のマニュアルをご覧ください。 使い方 🔗 「自動巻き取りユニットの使い方（SC-P9050/SC-P8050 のみ）」 38 ページ
ハードディスクユニット	SCHDU2	🔗 「ハードディスクユニットの使い方（オプション）」 52 ページ
ロール紙固定ホルダー	ROLLH	使用途中のロール紙を保管する際に、巻きほぐれないように固定するホルダーです。 🔗 「ロール紙の取り外し方」 28 ページ

*1 SC-P9050/SC-P8050 で使用可能。

*2 SC-P7050/SC-P6050 で使用可能。

使用可能な用紙

高品質な印刷結果を得るために、以下のエプソン製専用紙の使用をお勧めします。

参考

エプソン製専用紙以外の用紙に印刷するときや、ラスターイメージプロセッサ（RIP）を使用して印刷するときの用紙の種類や適切な設定に関する情報は、用紙のマニュアルをご覧ください。用紙の購入先または RIP の製造元にお問い合わせください。

エプソン製専用紙一覧

対応用紙サイズの表のタイトルの意味は、以下の通りです。

タイトル	説明
サイズ:	用意している用紙サイズを記載しています。ロール紙の場合は、用紙幅を記載しています。
フチなし:	フチなし印刷の適性を記載しています。 ○:推奨用紙、-:不可用紙
キャリブレーション:	Epson Color Calibration Utility で使用可能かを記載しています。 ○:可能、-:不可
マウンタ:	オプションの自動測色器マウンタでの使用可否を記載しています。 ○:可能、-:不可
巻き取り:	SC-P9050/SC-P8050 のオプションの自動巻き取りユニット使用可否を記載しています。（使用可能なものは、対応可能な巻き取り方向を記載。） F:Forward（外巻き）、B:Backward（内巻き）、-:いずれも不可

ロール紙

プロフェッショナルフォトペーパー＜厚手光沢＞

• 用紙厚:0.27mm

• 紙管サイズ:3 インチ

プリンタードライバー設定

用紙種類	フォトペーパー - EPSON プロフェッショナルフォト＜厚手 光沢＞
ブラックインク種類	フォトブラック（BK）

ICC プロファイル

SC-P9050/SC-P7050	LGY 使用時:SC-P9000_P7000_Series_LGY Pro Photo250(G).icc V 使用時:SC-P9000_P7000_Series_V Pro Photo250(G).icc
SC-P8050/SC-P6050	SC-P8000_P6000_Series Pro Photo250(G).icc

対応用紙サイズ

サイズ	フチなし	キャリブレーション	マウンタ	巻き取り
406mm/16 インチ	○	○	○	F/B
610mm/24 インチ				
914mm/36 インチ*				
1118mm/44 インチ*				

* SC-P7050/SC-P6050 は非対応。

プロフェッショナルフォトペーパー<厚手半光沢>

- 用紙厚: 0.27mm
- 紙管サイズ: 3 インチ

プリンタードライバー設定

用紙種類	フォトペーパー - EPSON プロフェッショナルフォト<厚手 半光沢>
ブラックインク種類	フォトブラック (BK)

ICC プロファイル

SC-P9050/SC-P7050	LGY 使用時: SC-P9000_P7000_Series_LGY Pro Photo250(SG).icc V 使用時: SC-P9000_P7000_Series_V Pro Photo250(SG).icc
SC-P8050/SC-P6050	SC-P8000_P6000_Series Pro Photo250(SG).icc

対応用紙サイズ

サイズ	フチなし	キャリブレーション	マウンタ	巻き取り
406mm/16 インチ	○	○	○	F/B
610mm/24 インチ				
914mm/36 インチ*				
1118mm/44 インチ*				

* SC-P7050/SC-P6050 は非対応。

プロフェッショナルフォトペーパー<厚手絹目>

- 用紙厚: 0.27mm
- 紙管サイズ: 3 インチ

プリンタードライバー設定

用紙種類	フォトペーパー - EPSON プロフェッショナルフォト<厚手 絹目>
ブラックインク種類	フォトブラック (BK)

ICC プロファイル

SC-P9050/SC-P7050	LGY 使用時: SC-P9000_P7000_Series_LGY Pro Photo260(L).icc V 使用時: SC-P9000_P7000_Series_V Pro Photo260(L).icc
SC-P8050/SC-P6050	SC-P8000_P6000_Series Pro Photo260(L).icc

対応用紙サイズ

サイズ	フチなし	キャリブレーション	マウンタ	巻き取り
254mm/10 インチ	○	-	○	-
406mm/16 インチ		○		F/B
610mm/24 インチ				
914mm/36 インチ*				
1118mm/44 インチ*				

* SC-P7050/SC-P6050 は非対応。

プロフェッショナルフォトペーパー<厚手微光沢>

- 用紙厚: 0.268mm
- 紙管サイズ: 3 インチ

プリンタードライバー設定

用紙種類	フォトペーパー - EPSON プロフェッショナルフォト<厚手 微光沢>
ブラックインク種類	フォトブラック (BK)

ICC プロファイル

SC-P9050/SC-P7050	LGY 使用時: SC-P9000_P7000_Series_LGY Pro Photo260(SM).icc V 使用時: SC-P9000_P7000_Series_V Pro Photo260(SM).icc
SC-P8050/SC-P6050	SC-P8000_P6000_Series Pro Photo260(SM).icc

対応用紙サイズ

サイズ	フチなし	キャリブレーション	マウンタ	巻き取り
406mm/16 インチ	○	○	○	F/B
610mm/24 インチ				
914mm/36 インチ*				
1118mm/44 インチ*				

* SC-P7050/SC-P6050 は非対応。

プロフェッショナルフォトペーパー＜薄手光沢＞

• 用紙厚: 0.18mm

• 紙管サイズ: 2 インチ

プリンタードライバー設定

用紙種類	フォトペーパー - EPSON プロフェッショナルフォト＜薄手 光沢＞
ブラックインク種類	フォトブラック (BK)

ICC プロファイル

SC-P9050/SC-P7050	LGY 使用時: SC-P9000_P7000_Series_LGY Pro Photo170(G).icc V 使用時: SC-P9000_P7000_Series_V Pro Photo170(G).icc
SC-P8050/SC-P6050	SC-P8000_P6000_Series Pro Photo170(G).icc

対応用紙サイズ

サイズ	フチなし	キャリブレーション	マウンタ	巻き取り
420mm/A2	-	○	○	F/B
594mm/A1	○			
610mm/24 インチ				
728mm/B1 *				
914mm/36 インチ *				
1118mm/44 インチ *				

* SC-P7050/SC-P6050 は非対応。

プロフェッショナルフォトペーパー＜薄手半光沢＞

• 用紙厚: 0.18mm

• 紙管サイズ: 2 インチ

プリンタードライバー設定

用紙種類	フォトペーパー - EPSON プロフェッショナルフォト＜薄手 半光沢＞
ブラックインク種類	フォトブラック (BK)

ICC プロファイル

SC-P9050/SC-P7050	LGY 使用時: SC-P9000_P7000_Series_LGY Pro Photo170(SG).icc V 使用時: SC-P9000_P7000_Series_V Pro Photo170(SG).icc
SC-P8050/SC-P6050	SC-P8000_P6000_Series Pro Photo170(SG).icc

対応用紙サイズ

サイズ	フチなし	キャリブレーション	マウンタ	巻き取り
420mm/A2	-	○	○	F/B
594mm/A1	○			
610mm/24 インチ				
728mm/B1 *				
914mm/36 インチ *				
1118mm/44 インチ *				

* SC-P7050/SC-P6050 は非対応。

EPSON ブルーフィングペーパー ホワイトセミマット

• 用紙厚: 0.2mm

• 紙管サイズ: 3 インチ

プリンタードライバー設定

用紙種類	ブルーフィングペーパー - EPSON Proofing Paper White Semimatte
ブラックインク種類	フォトブラック (BK)

ICC プロファイル

SC-P9050/SC-P7050	LGY 使用時: SC-P9000_P7000_Series_LGY Proofing Paper(WSM).icc V 使用時: SC-P9000_P7000_Series_V Proofing Paper(WSM).icc
SC-P8050/SC-P6050	SC-P8000_P6000_Series Proofing Paper(WSM).icc

対応用紙サイズ

サイズ	フチなし	キャリブレーション	マウンタ	巻き取り
432mm/17 インチ	-	○	○	F/B

EPSON プロフェッショナルブルーフィングペーパー

• 用紙厚: 0.196mm

• 紙管サイズ: 3 インチ

プリンタードライバー設定

用紙種類	ブルーフィングペーパー - EPSON プロフェッショナルブルーフィング
ブラックインク種類	フォトブラック (BK)

ICC プロファイル

SC-P9050/SC-P7050	LGY 使用時: SC-P9000_P7000_Series_LGY Proofing Paper(SM).icc V 使用時: SC-P9000_P7000_Series_V Proofing Paper(SM).icc
SC-P8050/SC-P6050	SC-P8000_P6000_Series Pro_Proofing(SM).icc

対応用紙サイズ

サイズ	フチなし	キャリブレーション	マウンタ	巻き取り
329mm/13 インチ	-	○	○	-
432mm/17 インチ				F/B
610mm/24 インチ				
914mm/36 インチ *				
1118mm/44 インチ *				

* SC-P7050/SC-P6050 は非対応。

EPSON 普通紙ロール＜厚手＞

• 用紙厚: 0.112mm

• 紙管サイズ: 2 インチ

プリンタードライバー設定

用紙種類	普通紙 - 普通紙
ブラックインク種類	マットブラック (MB)

ICC プロファイル

SC-P9050/SC-P7050	SC-P9000_P7000_Series Standard.icc
SC-P8050/SC-P6050	SC-P8000_P6000_Series Standard.icc

対応用紙サイズ

サイズ	フチなし	キャリブレーション	マウンタ	巻き取り
420mm/A2	-	-	-	-
515mm/B2				
594mm/A1				
610mm/24 インチ				
728mm/B1 *				
841mm/A0 *				
914mm/36 インチ *				
1030mm/B0 *				
1118mm/44 インチ *				

* SC-P7050/SC-P6050 は非対応。

EPSON 普通紙ロール＜薄手＞

• 用紙厚: 0.079mm

• 紙管サイズ: 2 インチ

プリンタードライバー設定

用紙種類	普通紙 - 普通紙
ブラックインク種類	マットブラック (MB)

ICC プロファイル

SC-P9050/SC-P7050	SC-P9000_P7000_Series Standard.icc
SC-P8050/SC-P6050	SC-P8000_P6000_Series Standard.icc

対応用紙サイズ

サイズ	フチなし	キャリブレーション	マウンタ	巻き取り
420mm/A2	-	-	-	-
594mm/A1				
610mm/24 インチ				
841mm/A0 *				
914mm/36 インチ *				
1030mm/B0 *				
1118mm/44 インチ *				

* SC-P7050/SC-P6050 は非対応。

PX マット紙ロール＜薄手＞

• 用紙厚: 0.14mm

• 紙管サイズ: 2 インチ

プリンタードライバー設定

用紙種類	マットペーパー - PX マット紙＜薄手＞
ブラックインク種類	マットブラック (MB)

ICC プロファイル

SC-P9050/SC-P7050	SC-P9000_P7000_Series Standard.icc
SC-P8050/SC-P6050	SC-P8000_P6000_Series Standard.icc

対応用紙サイズ

サイズ	フチなし	キャリブレーション	マウンタ	巻き取り
420mm/A2	-	○	-	F
515mm/B2	○			F*2
594mm/A1				
610mm/24 インチ				
728mm/B1 *1				
914mm/36 インチ *1				
1118mm/44 インチ *1				

*1 SC-P7050/SC-P6050 は非対応。

*2 オプションの自動巻き取りユニットに付属のテンショナーを使用すること。

MC 厚手マット紙ロール

• 用紙厚: 0.21mm

• 紙管サイズ: 2 インチ

プリンタードライバー設定

用紙種類	マットペーパー - MC 厚手マット紙
ブラックインク種類	マットブラック (MB)

ICC プロファイル

SC-P9050/SC-P7050	SC-P9000_P7000_Series Standard.icc
SC-P8050/SC-P6050	SC-P8000_P6000_Series Standard.icc

対応用紙サイズ

サイズ	フチなし	キャリブレーション	マウンタ	巻き取り
594mm/A1	○	○	○*2	F
610mm/24 インチ				
728mm/B1*1				
914mm/36 インチ*1				
1118mm/44 インチ*1				

*1 SC-P7050/SC-P6050 は非対応。

*2 動作のみ保証。(測色精度は非保証)

PX/MC プレミアムマット紙ロール

• 用紙厚: 0.2mm

• 紙管サイズ: 3 インチ

プリンタードライバー設定

用紙種類	マットペーパー - PX/MC プレミアムマット紙
ブラックインク種類	フォトブラック (BK)、マットブラック (MB)

ICC プロファイル

SC-P9050/SC-P7050	LGY 使用時: • BK 選択時: SC-P9000_P7000_Series_LGY PXMC Matte_BK.icc • MB 選択時: SC-P9000_P7000_Series_LGY PXMC Matte_MB.icc V 使用時: • BK 選択時: SC-P9000_P7000_Series_V PXMC Matte_BK.icc • MB 選択時: SC-P9000_P7000_Series_V PXMC Matte_MB.icc
SC-P8050/SC-P6050	• BK 選択時: SC-P8000_P6000_Series PXMC Matte_BK.icc • MB 選択時: SC-P8000_P6000_Series PXMC Matte_MB.icc

対応用紙サイズ

サイズ	フチなし	キャリブレーション	マウンタ	巻き取り
432mm/17 インチ	-	○	○ *2	F
610mm/24 インチ				
914mm/36 インチ *1				
1118mm/44 インチ *1				

*1 SC-P7050/SC-P6050 は非対応。

*2 動作のみ保証。(測色精度は非保証)

MC 画材用紙ロール

• 用紙厚: 0.29mm

• 紙管サイズ: 3 インチ

プリンタードライバー設定

用紙種類	ファインアートペーパー - EPSON 画材用紙/顔料
ブラックインク種類	フォトブラック (BK)、マットブラック (MB)

ICC プロファイル

SC-P9050/SC-P7050	LGY 使用時: • BK 選択時: SC-P9000_P7000_Series_LGY Watercolor_BK.icc • MB 選択時: SC-P9000_P7000_Series_LGY Watercolor_MB.icc V 使用時: • BK 選択時: SC-P9000_P7000_Series_V Watercolor_BK.icc • MB 選択時: SC-P9000_P7000_Series_V Watercolor_MB.icc
SC-P8050/SC-P6050	• BK 選択時: SC-P8000_P6000_Series Watercolor_BK.icc • MB 選択時: SC-P8000_P6000_Series Watercolor_MB.icc

対応用紙サイズ

サイズ	フチなし	キャリブレーション	マウンタ	巻き取り
610mm/24 インチ	-	○	○*2	F/B
914mm/36 インチ*1				
1118mm/44 インチ*1				

*1 SC-P7050/SC-P6050 は非対応。

*2 動作のみ保証。(測色精度は非保証)

光沢フィルム 2 ロール

• 用紙厚: 0.135mm

• 紙管サイズ: 2 インチ

プリンタードライバー設定

用紙種類	その他 - 光沢フィルム 2
ブラックインク種類	フォトブラック (BK)

ICC プロファイル

SC-P9050/SC-P7050	LGY 使用時: SC-P9000_P7000_Series_LGY Glossy Film2.icc V 使用時: SC-P9000_P7000_Series_V Glossy Film2.icc
SC-P8050/SC-P6050	SC-P8000_P6000_Series Glossy Film2.icc

対応用紙サイズ

サイズ	フチなし	キャリブレーション	マウンタ	巻き取り
610mm/24 インチ	-	○	-	F/B
914mm/36 インチ*				
1118mm/44 インチ*				

* SC-P7050/SC-P6050 は非対応。

MC/PM クロスロール＜防災＞

• 用紙厚: 0.28mm

• 紙管サイズ: 2 インチ

プリンタードライバー設定

用紙種類	その他 - MC/PM クロス＜防災＞
ブラックインク種類	マットブラック (MB)

ICC プロファイル

SC-P9050/SC-P7050	LGY 使用時: SC-P9000_P7000_Series Standard.icc V 使用時: SC-P9000_P7000_Series Standard.icc
SC-P8050/SC-P6050	SC-P8000_P6000_Series Standard.icc

対応用紙サイズ

サイズ	フチなし	キャリブレーション	マウンタ	巻き取り
610mm/24 インチ	-	○	-	F/B
1118mm/44 インチ*				

* SC-P7050/SC-P6050 は非対応。

MC マット合成紙 2 ロール

• 用紙厚: 0.12mm

• 紙管サイズ: 2 インチ

プリンタードライバー設定

用紙種類	その他 - MC マット合成紙 2
ブラックインク種類	マットブラック (MB)

ICC プロファイル

SC-P9050/SC-P7050	SC-P9000_P7000_Series Standard.icc
SC-P8050/SC-P6050	SC-P8000_P6000_Series Standard.icc

対応用紙サイズ

サイズ	フチなし	キャリブレーション	マウンタ	巻き取り
432mm/17 インチ	-	○	-	F/B
610mm/24 インチ				
914mm/36 インチ*				
1118mm/44 インチ*				

* SC-P7050/SC-P6050 は非対応。

MC マット合成紙 2 ロール<のり付>

• 用紙厚: 0.17mm

• 紙管サイズ: 2 インチ

プリンタードライバー設定

用紙種類	その他 - MC マット合成紙 2 <のり付>
ブラックインク種類	マットブラック (MB)

ICC プロファイル

SC-P9050/SC-P7050	SC-P9000_P7000_Series Standard.icc
SC-P8050/SC-P6050	SC-P8000_P6000_Series Standard.icc

対応用紙サイズ

サイズ	フチなし	キャリブレーション	マウンタ	巻き取り
610mm/24 インチ	-	○	-	F/B
914mm/36 インチ*				
1118mm/44 インチ*				

* SC-P7050/SC-P6050 は非対応。

単票紙

写真用紙＜光沢＞

• 用紙厚: 0.27mm

プリンタードライバー設定

用紙種類	フォトペーパー - EPSON 写真用紙
ブラックインク種類	フォトブラック (BK)

ICC プロファイル

SC-P9050/SC-P7050	LGY 使用時: SC-P9000_P7000_Series_LGY Photo Paper(G).icc V 使用時: SC-P9000_P7000_Series_V Photo Paper(G).icc
SC-P8050/SC-P6050	SC-P8000_P6000_Series Photo Paper(G).icc

対応用紙サイズ

サイズ	フチなし	キャリブレーション	マウンタ
A3	-	○	-
A3 ノビ			
半切 (14 インチ×17 インチ)			
A2			○

写真用紙＜絹目調＞

• 用紙厚: 0.27mm

プリンタードライバー設定

用紙種類	フォトペーパー - EPSON 写真用紙＜絹目調＞
ブラックインク種類	フォトブラック (BK)

ICC プロファイル

SC-P9050/SC-P7050	LGY 使用時: SC-P9000_P7000_Series_LGY Photo Paper(SG).icc V 使用時: SC-P9000_P7000_Series_V Photo Paper(SG).icc
SC-P8050/SC-P6050	SC-P8000_P6000_Series Photo Paper(SG).icc

対応用紙サイズ

サイズ	フチなし	キャリブレーション	マウンタ
A3	-	○	-
A3 ノビ			
A2			○

EPSON ブルーフィングペーパー ホワイトセミマット

•用紙厚:0.2mm

プリンタードライバー設定

用紙種類	ブルーフィングペーパー - EPSON Proofing Paper White Semimatte
ブラックインク種類	フォトブラック (BK)

ICC プロファイル

SC-P9050/SC-P7050	LGY 使用時:SC-P9000_P7000_Series_LGY Proofing Paper(WSM).icc V 使用時:SC-P9000_P7000_Series_V Proofing Paper(WSM).icc
SC-P8050/SC-P6050	SC-P8000_P6000_Series Proofing Paper(WSM).icc

対応用紙サイズ

サイズ	フチなし	キャリブレーション	マウンタ
A3 ノビノビ	-	○	-

スーパーファイン紙

•用紙厚:0.12mm

プリンタードライバー設定

用紙種類	マットペーパー - EPSON スーパーファイン紙
ブラックインク種類	マットブラック (MB)

ICC プロファイル

SC-P9050/SC-P7050	SC-P9000_P7000_Series Standard.icc
SC-P8050/SC-P6050	SC-P8000_P6000_Series Standard.icc

対応用紙サイズ

サイズ	フチなし	キャリブレーション	マウンタ
A4	-	-	-
A3			
A3 ノビ			
A2			

両面上質普通紙

- 用紙厚: 0.13mm

プリンタードライバー設定

用紙種類	普通紙 - 普通紙
ブラックインク種類	マットブラック (MB)

ICC プロファイル

SC-P9050/SC-P7050	SC-P9000_P7000_Series Standard.icc
SC-P8050/SC-P6050	SC-P8000_P6000_Series Standard.icc

対応用紙サイズ

サイズ	フチなし	キャリブレーション	マウンタ
A4	-	-	-
A3			

フォトマット紙/顔料専用

- 用紙厚: 0.2mm

プリンタードライバー設定

用紙種類	マットペーパー - EPSON フォトマット紙/顔料
ブラックインク種類	フォトブラック (BK)、マットブラック (MB)

ICC プロファイル

SC-P9050/SC-P7050	LGY 使用時: • BK 選択時: SC-P9000_P7000_Series_LGY Photo Matte_BK.icc • MB 選択時: SC-P9000_P7000_Series_LGY Photo Matte_MB.icc V 使用時: • BK 選択時: SC-P9000_P7000_Series_V PXMC Matte_BK.icc • MB 選択時: SC-P9000_P7000_Series_V PXMC Matte_MB.icc
SC-P8050/SC-P6050	• BK 選択時: SC-P8000_P6000_Series Photo Matte_BK.icc • MB 選択時: SC-P8000_P6000_Series Photo Matte_MB.icc

対応用紙サイズ

サイズ	フチなし	キャリブレーション	マウンタ
A4	-	-	-
A3		○	
A3 ノビ			
A2		○*	

* 動作のみ保証。(測色精度は非保証)

画材用紙/顔料専用

• 用紙厚: 0.29mm

プリンタードライバー設定

用紙種類	ファインアートペーパー - EPSON 画材用紙/顔料
ブラックインク種類	フォトブラック (BK)、マットブラック (MB)

ICC プロファイル

SC-P9050/SC-P7050	LGY 使用時: • BK 選択時: SC-P9000_P7000_Series_LGY Watercolor_BK.icc • MB 選択時: SC-P9000_P7000_Series_LGY Watercolor_MB.icc V 使用時: • BK 選択時: SC-P9000_P7000_Series_V Watercolor_BK.icc • MB 選択時: SC-P9000_P7000_Series_V Watercolor_MB.icc
SC-P8050/SC-P6050	• BK 選択時: SC-P8000_P6000_Series Watercolor_BK.icc • MB 選択時: SC-P8000_P6000_Series Watercolor_MB.icc

対応用紙サイズ

サイズ	フチなし	キャリブレーション	マウンタ
A3 ノビ	-	○	-

UltraSmooth Fine Art Paper

• 用紙厚: 0.46mm

プリンタードライバー設定

用紙種類	ファインアートペーパー - UltraSmooth Fine Art Paper
ブラックインク種類	フォトブラック (BK)、マットブラック (MB)

ICC プロファイル

SC-P9050/SC-P7050	LGY 使用時: • BK 選択時: SC-P9000_P7000_Series_LGY USmoothFineArt_BK.icc • MB 選択時: SC-P9000_P7000_Series_LGY USmoothFineArt_MB.icc V 使用時: • BK 選択時: SC-P9000_P7000_Series_V USmoothFineArt_BK.icc • MB 選択時: SC-P9000_P7000_Series_V USmoothFineArt_MB.icc
SC-P8050/SC-P6050	• BK 選択時: SC-P8000_P6000_Series USmoothFineArt_BK.icc • MB 選択時: SC-P8000_P6000_Series USmoothFineArt_MB.icc

対応用紙サイズ

サイズ	フチなし	キャリブレーション	マウンタ
A3 ノビ	-	○	-
A2			○*

* 動作のみ保証。(測色精度は非保証)

Velvet Fine Art Paper

• 用紙厚: 0.48mm

プリンタードライバー設定

用紙種類	ファインアートペーパー - Velvet Fine Art Paper
ブラックインク種類	フォトブラック (BK)、マットブラック (MB)

ICC プロファイル

SC-P9050/SC-P7050	LGY 使用時: • BK 選択時: SC-P9000_P7000_Series_LGY Velvet Fine Art_BK.icc • MB 選択時: SC-P9000_P7000_Series_LGY Velvet Fine Art_MB.icc V 使用時: • BK 選択時: SC-P9000_P7000_Series_V Velvet Fine Art_BK.icc • MB 選択時: SC-P9000_P7000_Series_V Velvet Fine Art_MB.icc
SC-P8050/SC-P6050	• BK 選択時: SC-P8000_P6000_Series Velvet Fine Art_BK.icc • MB 選択時: SC-P8000_P6000_Series Velvet Fine Art_MB.icc

対応用紙サイズ

サイズ	フチなし	キャリブレーション	マウンタ
A3 ノビ	-	○	-
A2			○*

* 動作のみ保証。(測色精度は非保証)

PX/MC プレミアムマットボード紙

• 用紙厚: 1.3mm

プリンタードライバー設定

用紙種類	ファインアートペーパー - PX/MC プレミアムマットボード紙
ブラックインク種類	フォトブラック (BK)、マットブラック (MB)

ICC プロファイル

SC-P9050/SC-P7050	LGY 使用時: • BK 選択時: SC-P9000_P7000_Series_LGY PXMC Matte B_BK.icc • MB 選択時: SC-P9000_P7000_Series_LGY PXMC Matte B_MB.icc V 使用時: • BK 選択時: SC-P9000_P7000_Series_V PXMC Matte B_BK.icc • MB 選択時: SC-P9000_P7000_Series_V PXMC Matte B_MB.icc
SC-P8050/SC-P6050	• BK 選択時: SC-P8000_P6000_Series PXMC Matte B_BK.icc • MB 選択時: SC-P8000_P6000_Series PXMC Matte B_MB.icc

対応用紙サイズ

サイズ	フチなし	キャリブレーション	マウンタ
B2	-	-	-
B1 *			

* SC-P7050/SC-P6050 は非対応。

使用可能な市販用紙

市販用紙を使用するときは、必ず用紙情報の登録をしてください。

🔗 [「市販用紙に印刷する前に」 173 ページ](#)

本機で使用できるエプソン製以外の用紙の仕様は、以下の通りです。

！重要

- しわ、毛羽立ち、破れ、汚れなどのある用紙は使用しないでください。
- エプソン製以外の普通紙や再生紙は、以降で記載している規格に沿っていれば本機にセットして通紙できますが、印刷品質を保証するものではありません。
- エプソン製以外のその他の用紙種類は、以降で記載している規格に沿っていれば本機にセットできますが、通紙および印刷品質を保証するものではありません。
- 自動測色器マウンタで使用するときは、お使いのソフトウェア RIP のマニュアルをご覧ください。

ロール紙

紙管サイズ（芯径）	2 インチ、3 インチ
ロール紙外径	2 インチ紙管: 103mm 以内 3 インチ紙管: 150mm 以内
用紙幅	SC-P9050/SC-P8050: 254mm（10 インチ）～1118mm（44 インチ） SC-P7050/SC-P6050: 254mm（10 インチ）～610mm（24 インチ）
用紙長	2 インチ紙管: 45m 以内 3 インチ紙管: 202m 以内
用紙厚	0.08mm～0.5mm

単票紙

用紙幅	SC-P9050/SC-P8050: 182mm（B5）～1118mm（44 インチ） SC-P7050/SC-P6050: 182mm（B5）～620mm* ¹
用紙長* ²	SC-P9050/SC-P8050: 297mm（A4）～1580mm（B0 ノビ） SC-P7050/SC-P6050: 297mm（A4）～914mm（A1 ノビ）
用紙厚	0.08mm～1.5mm（厚紙は 0.5mm～1.5mm）

*1 印刷可能領域は 610mm（24 インチ）まで。

🔗 [「単票紙の印刷可能領域」 49 ページ](#)

*2 厚紙は 762mm まで。

フチなし印刷対応用紙幅（ロール紙・単票紙共通）

全機種で対応		SC-P9050/SC-P8050 のみ対応
254mm/10 インチ 300mm/11.8 インチ A3 ノビ/329mm/13 インチ 406mm/16 インチ	432mm/17 インチ B2/515mm A1/594mm A1 ノビ/610mm/24 インチ	B1/728mm A0 ノビ/914mm/36 インチ B0 ノビ/1118mm/44 インチ

Epson Color Calibration Utility で使用するとき

本機で使用可能な条件を満たしていても、以下の用紙は使用できません。

- 薄くてコシがない用紙（普通紙など）
- 印刷面に凹凸がある用紙
- 色つきまたは透明な用紙
- 印刷時ににじみやインクあふれが生じる用紙
- 用紙セット時や印刷時に大きく反る用紙

色管理するプリンターが複数台のときは、A3 以上の単票紙のみ使用可能です。

1 台のときは A3 以上のロール紙、単票紙どちらも使用可能です。

市販用紙に印刷する前に

参考

- 用紙のマニュアルや用紙の購入先で、用紙の特性（光沢の有無、材質、厚みなど）をあらかじめ確認してください。
- 用紙を大量に購入する際は、事前に本機でその用紙に印刷したときの仕上がり具合を確認しておくことをお勧めします。

エプソン製以外の市販用紙を使用するときは、その用紙（ユーザー用紙）の特性に合わせて用紙の設定をしてから印刷します。設定せずに印刷すると、しわ・こすれ・色ムラなどになることがあります。

必ず以下の3項目を設定してください。

参照用紙種類	エプソン製専用紙の種類ごとに本機での使用に最適な設定値が登録されています。以下を参考に、使用する用紙に最も近いエプソン製専用紙を選択してください。 • 光沢がある紙*：[フォトペーパー] または [ブルーフィングペーパー] • 光沢がない厚手の紙：[マットペーパー] • 光沢がなくコシがない薄手の紙：[普通紙] • コットン材で表面が凹凸している：[ファインアートペーパー] • フィルム、布、ボード紙、トレーシングペーパーなど特殊な用紙：[その他]
用紙厚	用紙の厚さを設定します。正確な数値がわからないときは、本機の用紙メニューの [用紙厚検出パターン] で設定してください。 粒状感を軽減したり、印刷位置ズレやこすれ、色味の差を防いだりできます。
用紙送り補正	印刷時の用紙送りを最適化します。バンディング（水平方向の帯状の模様）や色ムラの発生が抑えられます。

* どちらから選択するかは、用紙のマニュアルや用紙の購入先でご確認ください。

設定は、以下3つのいずれかの方法でしてください。

- 本機の用紙メニューの [ユーザー用紙設定] で設定
上記3項目以外の全ての用紙に関する項目が設定できます。
🔗 [「本機から設定」174 ページ](#)
- LFP リモートパネル 2（付属ソフトウェア）で設定
本機の用紙メニューと同じ内容をコンピューターから設定できます。詳細は LFP リモートパネル 2 のヘルプをご覧ください。
- プリンタードライバーで設定
本機のプリンタードライバーから設定して、コンピューターに保存できます。
本機の用紙メニューの [用紙種類選択] で [ユーザー用紙] を選択しているときは、プリンタードライバーの設定にかかわらず、本機の設定が有効になります。
🔗 [「プリンタードライバーから設定」174 ページ](#)

設定が終了したら、保存した用紙設定で印刷して結果を確認してください。印刷結果に満足できないときには、以下をご覧ください。トラブルに応じた項目を設定してください。

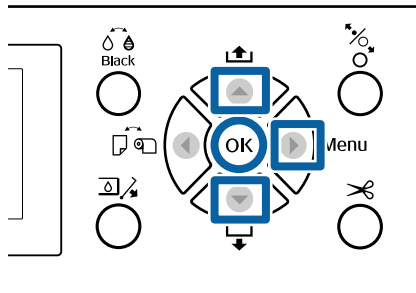
🔗 [「印刷品質/印刷結果のトラブル」142 ページ](#)

！重要

用紙メニューで設定した項目を1つでも変更したときは、必ず [用紙送り補正] をやり直してください。

本機から設定

以下の設定で使用するボタン



1 本機の操作パネルで【▶】ボタンを押して設定メニューを表示します。

2 【▼】 / 【▲】ボタンを押し、[用紙] を選択して【▶】ボタンを押します。

用紙メニューが表示されます。

3 【▼】 / 【▲】ボタンを押し、[ユーザー用紙設定] を選択して【▶】ボタンを押します。

ユーザー用紙設定メニューが表示されます。

4 【▼】 / 【▲】ボタンを押し、設定を保存する用紙番号 (1~10) を選択して、【OK】ボタンを押します。

設定項目が表示されます。すでに設定を保存している用紙番号を選択すると、設定内容が上書きされます。

以下の3項目は、必ず設定してください。

- [参照用紙種類]
- [用紙厚検出パターン]
- [用紙送り補正]

各設定項目の詳細は、以下をご覧ください。

🔗 [「ユーザー用紙設定」 113 ページ](#)

プリンタードライバーから設定

• Windows

[基本設定] 画面で [用紙調整] をしてから、[カスタムメディア設定] で設定を保存します。

🔗 [「用紙種類の追加」 58 ページ](#)

• Mac OS X

一覧から [用紙調整] を選択して設定をしたらプリセットに保存します。

🔗 [「プリセットに保存」 62 ページ](#)

移動・輸送時のご注意

ここでは、本機を移動または輸送するときの注意事項を説明します。

移動時のご注意

ここでは、段差のない同一フロア内を移動する方法を説明します。別の階や建物に移動する方法は、以下をご覧ください。

📖 [「輸送時のご注意」175 ページ](#)

⚠ 注意

本製品を移動する際は、前後左右に 10 度以上傾けないでください。転倒などによる事故のおそれがあります。

! 重要

インクカートリッジを取り外さないでください。プリントヘッドノズルが乾燥することがあります。

移動の準備

1 本機の電源が切れていることを確認します。

2 電源コードなど、全ての配線を取り外します。

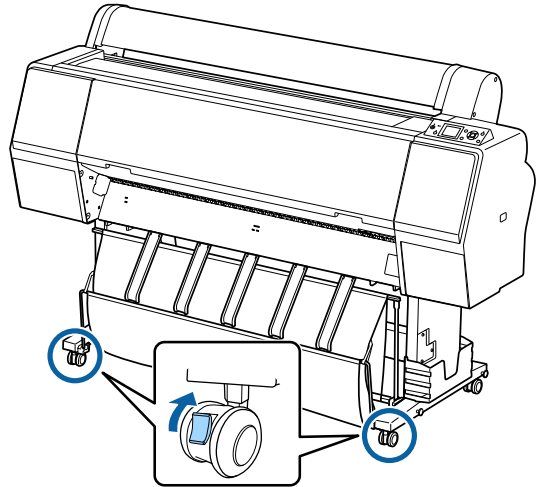
3 排紙バスケットを収納状態にします。

📖 [「収納方法」38 ページ](#)

4 オプションの自動巻き取りユニットや自動測色器マウンタ装着時は、取り外します。

📖 オプションに付属の『セットアップガイド』（冊子）

5 キャスターのロックを解除します。



6 本機を移動します。

! 重要

キャスターは、室内の平らな床を短い距離だけ移動するために使用します。輸送のためには、使用できません。

輸送時のご注意

輸送の際は、事前に以下の準備をしてください。

- 本機の電源を切り、全ての配線を外してください。
- 用紙を取り外してください。
- オプションを装着しているときは、全て取り外してください。
オプションの取り外しは、各オプションに付属の『セットアップガイド』をご覧ください。装着と逆の手順で行ってください。

また、震動や衝撃から本機を守るために、保護材や梱包材を使用して購入時と同じ状態に梱包してください。

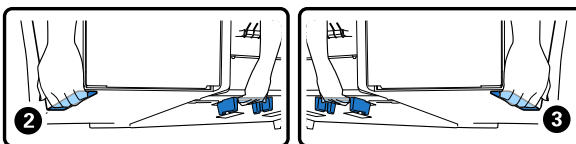
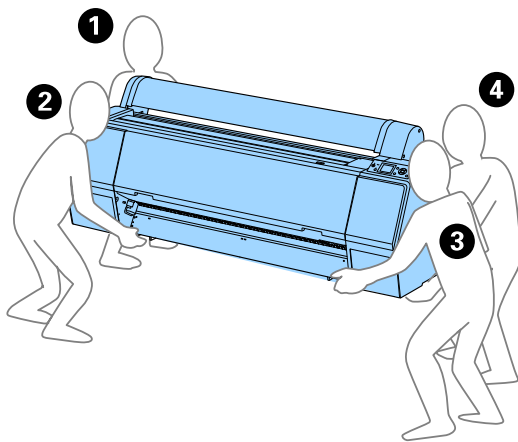
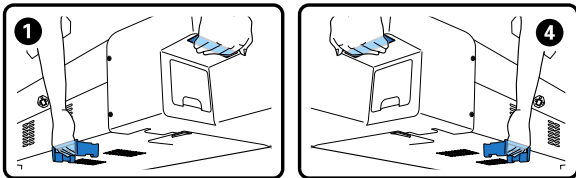
梱包時は、必ずプリントヘッド固定用の保護具を取り付けてください。

取り付け方は、本機の『セットアップガイド』（冊子）をご覧ください。取り外しと逆の手順で元の位置に取り付けてください。

⚠ 注意

- 本製品は重いので、1人で運ばないでください。梱包や移動の際は4人以上で運んでください。
- 本製品を持ち上げる際は、無理のない姿勢で作業してください。
- 本製品を持ち上げる際は、以降で指示された箇所に手を掛けて持ち上げてください。
他の部分を持って持ち上げると、本製品が落下したり、下ろす際に指を挟んだりして、けがをするおそれがあります。
- 本製品を輸送するときは、傾けたり、立てたり、逆さまにしないでください。
インクが漏れるおそれがあります。

梱包作業で本機を移動するときは、図の位置に手を掛けて持ち上げてください。



! 重要

- 必要な部分以外は触らないでください。故障の原因となります。
- インクカートリッジを装着した状態で移動・輸送してください。インクカートリッジを取り外すと、ノズルが目詰まりして印刷できなくなったり、インクが漏れたりするおそれがあります。

使用再開前のご注意

移動、輸送後は、以下の手順で本機を使用可能な状態にしてください。

事前に『セットアップガイド』（冊子）の「設置場所の確認」をご覧ください。設置に適した場所か確認してください。

1 『セットアップガイド』をご覧ください、本機を設置します。

📖 『セットアップガイド』（冊子）

! 重要

設置後は、必ずキャスターをロックしてください。

2 チェックパターンを印刷して、ノズルの状態を確認します。

📖 「本機から行う」121 ページ

3 ギャップ調整（自動調整）を行います。

📖 「本機から行う」121 ページ

システム条件

プリンタードライバーのシステム条件

本機に付属のプリンタードライバーをインストールし、使用するためのシステム条件は以下の通りです。最新の OS 対応状況の詳細は、エプソンのホームページをご覧ください。

アドレス：<http://www.epson.jp/support/taiou/os/>

Windows

オペレーティングシステム	Windows XP/Windows XP x64 Windows Vista/Windows Vista x64 Windows 7/Windows 7 x64 Windows 8/Windows 8 x64 Windows 8.1/Windows 8.1 x64 Windows Server 2003/Windows Server 2003 x64/Windows Server 2008/Windows Server 2008 x64/Windows Server 2008 R2/Windows Server 2012
CPU	Core 2 Duo 3.05GHz 以上
主記憶メモリー	1GB 以上の空きメモリー
ハードディスク空き容量	32GB 以上
インターフェイス	High Speed USB*1 Ethernet 10Base-T/100Base-TX/ 1000BASE-T*2
ディスプレイ解像度	SVGA (800×600) 以上の解像度

*1 USB 接続時に USB ハブ（複数の USB 機器を接続するための中継機）を使用するときは、コンピューターと直接接続している 1 段目の USB ハブに接続することをお勧めします。お使いの USB ハブによっては動作が不安定になることがあります。動作が不安定なときは、コンピューターの USB コネクターに USB ケーブルを直接接続してください。

*2 シールドツイストペアケーブル（カテゴリー 5 以上）を使用してください。

参考

インストールの際は、「コンピューターの管理者」アカウント（管理者権限のあるユーザー）でログオンしてください。

Mac OS X

オペレーティングシステム	Mac OS X v10.6.8 以降
--------------	---------------------

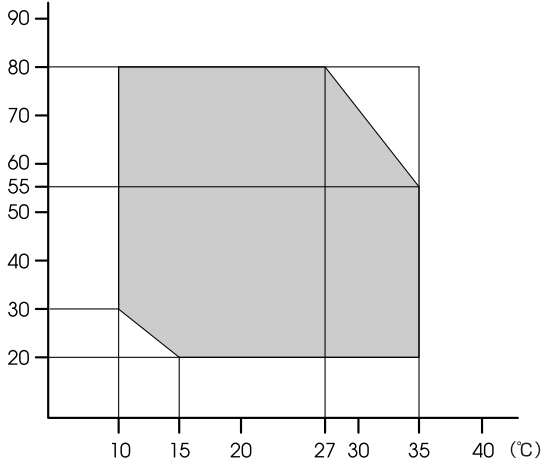
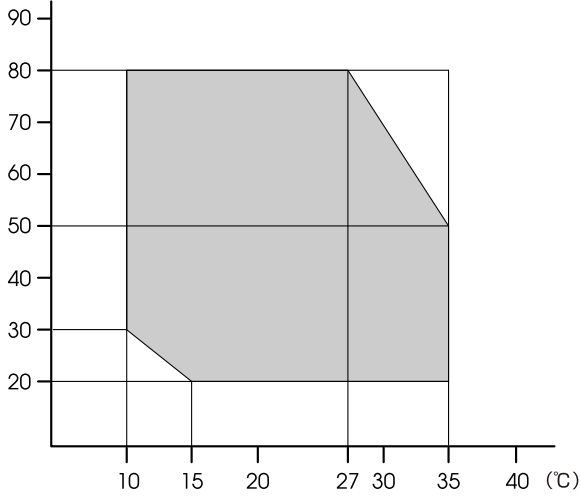
CPU	Core 2 Duo 3.05GHz 以上
主記憶メモリー	1GB 以上の空きメモリー
ハードディスク空き容量	32GB 以上
ディスプレイ解像度	WXGA (1280×800) 以上の解像度
インターフェイス	High Speed USB*1 Ethernet 10Base-T/100Base-TX/ 1000BASE-T*2

*1 USB 接続時に USB ハブ（複数の USB 機器を接続するための中継機）を使用するときは、コンピューターと直接接続している 1 段目の USB ハブに接続することをお勧めします。お使いの USB ハブによっては動作が不安定になることがあります。動作が不安定なときは、コンピューターの USB コネクターに USB ケーブルを直接接続してください。

*2 シールドツイストペアケーブル（カテゴリー 5 以上）を使用してください。

仕様一覧

本体仕様	
印字方式	オンデマンドインクジェット方式
ノズル配列	SC-P9050/SC-P7050 360 ノズル×10 色（シアン、ライトシアン、ビビッドマゼンタ、ビビッドライトマゼンタ、イエロー、オレンジ、グリーン、バイオレット*/ライトグレー*、グレー、フォトブラック/マットブラック） *どちらか 1 色を選択。
	SC-P8050/SC-P6050 360 ノズル×8 色（シアン、ライトシアン、ビビッドマゼンタ、ビビッドライトマゼンタ、イエロー、ライトグレー、グレー、フォトブラック/マットブラック）
解像度（最大）	2880×1440dpi
コントロールコード	ESC/P ラスター（コマンドは非公開）
紙送り方式	フリクションフィード
内蔵メモリー	メイン用 1GB ネットワーク用 64MB
ネットワーク機能	IPv4/v6、WSD、SSL 通信、IEEE802.1X、SNMPv1/v2c/v3* ¹
定格電圧	AC 100V
定格周波数	50/60Hz
定格電流	2A
消費電力	
動作時	SC-P9050/SC-P8050 約 75W SC-P7050/SC-P6050 約 65W
レディー時	約 19W
スリープモード時	約 2.0W
電源オフ時	0.5W 以下
温度	動作時：10～35℃ 保管時（開梱前）： -20～60℃（60℃の場合 120 時間以内、40℃の場合 1 ヶ月以内） 保管時（開梱後）： -20～40℃（40℃の場合 1 ヶ月以内）

本体仕様	
湿度	動作時：20～80%（結露しないこと） 保管時（開梱前）：5～85%（結露しないこと） 保管時（開梱後）：5～85%（結露しないこと）
動作温度・湿度範囲（ハードディスクユニット非搭載時）（%） 	
動作温度・湿度範囲（ハードディスクユニット搭載時）（%） 	
外形サイズ	SC-P9050/SC-P8050 排紙バスケット収納時： 幅 1864×奥行 667×高さ 1218mm 排紙バスケット使用時（最大時）： 幅 1864×奥行 1318×高さ 1218mm SC-P7050/SC-P6050 排紙バスケット収納時： 幅 1356×奥行 667×高さ 1218mm 排紙バスケット使用時（最大時）： 幅 1356×奥行 903×高さ 1218mm

本体仕様	
質量*2	SC-P9050/SC-P8050:約 135kg SC-P7050/SC-P6050:約 101kg

*1 SNMP の設定は Remote Manager から行います。

 [「Remote Manager」 22 ページ](#)

*2 インクカートリッジは含みません。

インク仕様	
形態	専用インクカートリッジ
顔料インク	SC-P9050/SC-P7050 ブラック系:ライトグレー、グレー、 フォトブラック、マットブラック カラー:シアン、ライトシアン、ビ ビッドマゼンタ、ビビッドライトマゼ ンタ、イエロー、オレンジ、グリーン、 バイオレット
	SC-P8050/SC-P6050 ブラック系:ライトグレー、グレー、 フォトブラック、マットブラック カラー:シアン、ライトシアン、ビ ビッドマゼンタ、ビビッドライトマゼ ンタ、イエロー
有効期限	個装箱、カートリッジに記載された期限（常温で保管）
印刷品質保証期限	6 ヶ月（プリンター装着後）
保管温度	梱包保管時: -20～40℃（40℃の場合 1 ヶ月以内） 本機装着時: -20～40℃（40℃の場合 1 ヶ月以内） 梱包輸送時: -20～60℃（40℃の場合 1 ヶ月以内、 60℃の場合 72 時間以内）
カートリッジ外形寸法	700ml: 幅 40×長さ 320×高さ 107mm 350ml/150ml: 幅 40×長さ 240×高さ 107mm

！重要

- インクは-15℃以下の環境で長時間放置すると凍結します。凍結したときは、室温（25℃）で 4 時間以上掛けて解凍してから使用してください（結露しないこと）。
- インクカートリッジを分解したり、インクを詰め替えたりしないでください。

サービス・サポートのご案内

各種サービス・サポートについて

弊社が行っている各種サービス・サポートについては、以下のページでご案内しています。

[🔗 「お問い合わせ先」 182 ページ](#)

保守サービスのご案内

「故障かな？」と思ったときは、まず「困ったときは」をよくお読みください。そして、接続や設定に間違いがないことをご確認の上、保守サービスの受付窓口にお問い合わせください。

[🔗 「困ったときは」 135 ページ](#)

保証書について

保証期間中に故障した場合には、保証書の記載内容に基づき修理いたします。保証期間や保証事項については、保証書をご覧ください。

保証書は、製品の「保証期間」を証明するものです。「お買い上げ年月日」「販売店名」に記入漏れがないかご確認ください。これらの記載がない場合は、保証期間内であっても、保証期間内と認められないことがあります。記載漏れがあった場合は、お買い求めいただいた販売店までお申し出ください。

保証書は大切に保管してください。

補修用性能部品および消耗品の保有期間

本製品の補修用性能部品および消耗品の保有期間は、製品の製造終了後 6 年間です。

改良などにより、予告なく外観や仕様などを変更することがあります。

保守サービスの受付窓口

エプソン製品を快適にご使用いただくために、年間保守契約をお勧めします。保守サービスに関してのご相談、お申し込みは、次のいずれかで承ります。

- お買い求めいただいた販売店
- エプソンサービスコールセンター

[🔗 「お問い合わせ先」 182 ページ](#)

保守サービスの種類

エプソン製品を万全の状態でお使いいただくために、下記の保守サービスをご用意しております。詳細は、お買い求めの販売店またはエプソンサービスコールセンターまでお問い合わせください。

- 定期交換部品の寿命による交換は、保証内外を問わず、出張基本料・技術料・部品代が有償となります。
- 年間保守契約をされている場合は、定期交換部品代のみ有償（お客様交換可能な定期交換部品の場合は、出張基本料・技術料も有償）です。
- 本機は、専門業者による輸送対象製品のため、持込保守および持込修理はご遠慮ください。

種類		概要	修理代金と支払方法	
			保証期間内	保証期間外
年間保守契約	出張修理	• 優先的にサービスエンジニアを派遣し、その場で修理いたします。 • 修理の都度発生する修理代・部品代*が無償のため、予算化ができて便利です。 • 定期点検（別途料金）で、故障を未然に防ぐことができます。	無償	年間一定の保守料金
スポット出張修理		• お客様からご連絡いただいて数日以内にサービスエンジニアを派遣し、その場で修理いたします。	無償	有償 （出張料+技術料+部品代） 修理完了後、その都度お支払いください。

* 消耗品（インクカートリッジ、トナー、用紙など）は、保守対象外となります。

！重要

- エプソン純正品以外あるいはエプソン品質認定品以外の、オプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合には、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。ただし、この場合の修理などは有償で行います。
- 本製品の故障や修理の内容によっては、製品本体に保存されているデータや設定情報が消失または破損することがあります。また、お使いの環境によっては、ネットワーク接続などの設定をお客様に設定し直していただくことになります。これに関して弊社は保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。データや設定情報は、必要に応じてバックアップするかメモを取るなどして保存することをお勧めします。

エプソンサービスパック

エプソンサービスパックは、ハードウェア保守パックです。

エプソンサービスパック対象製品と同時にご購入の上、登録していただきますと、対象製品購入時から所定の期間（3年、4年、5年）、出張修理いたします。また、修理のご依頼や故障がどうかわからない場合のご相談等の受付窓口として、専用のヘルプデスクをご用意いたします。

- スピーディーな対応 - スポット出張修理依頼に比べて優先的にサービスエンジニアを派遣いたします。
- もしものときの安心 - トラブルが発生した場合は何回でもサービスエンジニアを派遣して修理いたします。
- 手続きが簡単 - エプソンサービスパック登録書をFAXするだけで、契約手続きなどの面倒な事務処理は一切不要です。
- 維持費の予算化 - エプソンサービスパック規約内・期間内であれば都度修理費用がかからず、維持費の予算化が可能です。

エプソンサービスパックは、エプソン製品ご購入販売店にてお買い求めください。

お問い合わせ先

●エプソンのホームページ <http://www.epson.jp>

各種製品情報・ドライバー類の提供、サポート案内等のさまざまな情報を掲載したエプソンのホームページです。

インターネット エプソンなら購入後も安心。皆様からのお問い合わせの多い内容をFAQとしてホームページに掲載しております。ぜひ活用ください。
FAQ <http://www.epson.jp/faq/>

●製品に関するご質問・ご相談先(エプソンインフォメーションセンター)

製品に関するご質問・ご相談に電話でお答えします。

050-3155-8066

◎上記電話番号をご利用できない場合は、042-585-8582へお問い合わせください。

●修理品送付・持ち込み依頼先 *一部対象機種がございます。詳しくは下記のエプソンのホームページでご確認ください。 お買い上げの販売店様へお持ち込みいただくか、下記修理センターまで送付願います。

拠 点 名	所 在 地	電 話 番 号
札幌修理センター	〒003-0021 札幌市白石区栄通4-2-7 エプソンサービス(株)	011-805-2886
松本修理センター	〒390-0863 松本市白坂2-4-14 エプソンサービス(株)	050-3155-7110
鳥取修理センター	〒689-1121 鳥取市南栄町26-1 エプソンリペア(株)	050-3155-7140
沖縄修理センター	〒900-0027 那覇市山下町5-21 ウイングビル2F エプソンサービス(株)	098-852-1420

*修理について詳しくは、エプソンのホームページ <http://www.epson.jp/support/> でご確認ください。

◎上記電話番号をご利用できない場合は、下記の電話番号へお問い合わせください。

・松本修理センター:0263-86-7660 ・鳥取修理センター:0857-77-2202

●引取修理サービス(ドアtoドアサービス)に関するお問い合わせ先

*一部対象機種がございます。詳しくは下記のエプソンのホームページでご確認ください。

引取修理サービス(ドアtoドアサービス)とはお客様のご希望日に、ご指定の場所へ、指定業者が修理品をお引取りにお伺いし、修理完了後弊社からご自宅へお届けする有償サービスです。*梱包は業者が行います。

050-3155-7150

◎上記電話番号をご利用できない場合は、0263-86-9995へお問い合わせください。

*引取修理サービス(ドアtoドアサービス)について詳しくは、エプソンのホームページ <http://www.epson.jp/support/> でご確認ください。

●修理に関するお問い合わせ・出張修理・保守契約のお申し込み先(エプソンサービスコールセンター)

050-3155-8600

◎上記電話番号をご利用できない場合は、042-511-2949へお問い合わせください。

●製品の新規ご購入に関するご質問・ご相談先(購入ガイドインフォメーション)

製品の購入をお考えになっている方の専用窓口です。製品の機能や仕様など、お気軽にお電話ください。

050-3155-8100

◎上記電話番号をご利用できない場合は、042-585-8444へお問い合わせください。

●ショールーム *詳細はホームページでもご確認ください。 <http://www.epson.jp/showroom/>

エプソンスクエア新宿 〒160-8801 東京都新宿区新宿四丁目1番6号 JR新宿ミライナタワー 29階
 【開館時間】月曜日～金曜日 10:00～17:00(祝日、弊社指定休日を除く)

●MyEPSON

エプソン製品をご愛用の方も、お持ちでない方も、エプソンに興味をお持ちの方への会員制情報提供サービスです。お客様にピッタリのおすすめ最新情報をお届けしたり、プリンターをもっと楽しくお使いいただくお手伝いをします。製品購入後のユーザー登録もカンタンです。さあ、今すぐアクセスして会員登録しよう。

インターネットでアクセス!

<http://myepson.jp/>

▶ カンタンな質問に答えて
会員登録。

●消耗品のご購入

お近くのエプソン商品取扱店及びエプソンダイレクト(ホームページアドレス <http://www.epson.jp/shop/> または通話料無料 0120-545-101)でお買い求めください。

上記050で始まる電話番号はKDDI株式会社の電話サービスKDDI光ダイレクトを利用しています。

上記電話番号をご利用いただけない場合は、携帯電話またはNTTの固定電話(一般回線)からおかけいただくか、各◎印の電話番号におかけくださいますようお願いいたします。

本ページに記載の情報は予告無く変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。
 最新の情報はエプソンのホームページ(<http://www.epson.jp/support/>)にてご確認ください。

エプソン販売 株式会社

〒160-8801 東京都新宿区新宿四丁目1番6号 JR新宿ミライナタワー 29階

セイコーエプソン 株式会社

〒392-8502 長野県諏訪市大和三丁目3番5号

ビジネス(インク)2016.03

製品に関する諸注意と適合規格

本製品を日本国外へ持ち出す場合の注意

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様のため、本製品の修理・保守サービスおよび技術サポートなどの対応は、日本国外ではお受けできませんのでご了承ください。また、日本国外ではその国の法律または規制により、本製品を使用できないことがあります。このような国では、本製品を運用した結果罰せられることがあります。弊社といたしましては一切責任を負いかねますのでご了承ください。

本製品の不具合に起因する付随的損害

万一、本製品（添付のソフトウェア等も含みます）の不具合によって所期の結果が得られなかったとしても、そのことから生じた付随的な損害（本製品を使用するために要した諸費用、および本製品を使用することにより得られたであろう利益の損失等）は、補償致しかねます。

本製品の使用限定

本製品を航空機・列車・船舶・自動車などの運行に直接関わる装置・防災防犯装置・各種安全装置など機能・精度などにおいて高い信頼性・安全性が必要とされる用途に使用される場合は、これらのシステム全体の信頼性および安全維持のためにフェールセーフ設計や冗長設計の措置を講じるなど、システム全体の安全設計にご配慮いただいた上で当社製品をご使用いただくようお願いいたします。本製品は、航空宇宙機器、幹線通信機器、原子力制御機器、医療機器など、極めて高い信頼性・安全性が必要とされる用途への使用を意図しておりませんので、これらの用途には本製品の適合性をお客様において十分ご確認の上、ご判断ください。

液晶ディスプレイについて

画面の一部に点灯しない画素や常時点灯する画素が存在する場合があります。また液晶の特性上、明るさにムラが生じることがありますが、故障ではありません。

プリンター本体・ハードディスクユニット（オプション）の廃棄

事業所など業務でお使いのときは、産業廃棄物処理業者に廃棄物処理を委託するなど、法令に従って廃棄してください。

一般家庭でお使いのときは、必ず法令や地域の条例、自治体の指示に従って廃棄してください。

ハードディスクユニットは、非セキュア高速フォーマットしただけではデータを復元できる可能性があります。

廃棄時には、セキュア（高速）/セキュア（サニタイジング）でのフォーマットをお勧めします。より確実にデータの復元を防止するためには、ハードディスクユニットを物理的に破壊することをお勧めします。その場合は、ハードディスクユニットは再利用できません。

複製が禁止されている印刷物

紙幣、有価証券などをプリンターで印刷すると、その印刷物の使用如何に係わらず、法律に違反し、罰せられます。

（関連法律）刑法第 148 条、第 149 条、第 162 条

通貨及証券模造取締法第 1 条、第 2 条など

以下の行為は、法律により禁止されています。

- ・紙幣、貨幣、政府発行の有価証券、国債証券、地方証券を複製すること（見本印があっても不可）
- ・日本国外で流通する紙幣、貨幣、証券類を複製すること
- ・政府の模造許可を得ずに未使用郵便切手、郵便はがきなどを複製すること
- ・政府発行の印紙、法令などで規定されている証紙類を複製すること

次のものは、複製するにあたり注意が必要です。

- ・民間発行の有価証券（株券、手形、小切手など）、定期券、回数券など
- ・パスポート、免許証、車検証、身分証明書、通行券、食券、切符など

著作権

写真・書籍・地図・図面・絵画・版画・音楽・映画・プログラムなどの著作権物は、個人（家庭内その他これに準ずる限られた範囲内）で使用するために複製する以外は著作権者の承認が必要です。

電波障害自主規制

この装置は、クラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

マニュアルに従って正しい取り扱いをしてください。

VCCI-B

瞬時電圧低下

本装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをお勧めします。（社団法人 電子情報技術産業協会（社団法人 日本電子工業振興協会）のパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策ガイドラインに基づく表示）

電源高調波

この装置は、高調波電流規格 JIS C 61000-3-2 に適合しています。

オープンソースソフトウェアのライセンス契約について

本製品は当社が権利を有するソフトウェアのほかにオープンソースソフトウェアを利用しています。
本製品に利用にされているオープンソースソフトウェアに関する情報は下記の通りです。

1) 当社は、4)で示すオープンソースソフトウェアを著作権者から提示されたライセンス契約の条件に従い、本製品に利用しています。

なお、本製品に含まれるオープンソースソフトウェアはその性格上、当該オープンソースソフトウェア自体の保証はありませんが、本製品の不具合（当該オープンソースソフトウェアに起因する不具合も含みます）に関する当社の保証の条件（保証書に記載）に影響はありません。

2) 当社は、本製品に含まれる GNU GPL、GNU LGPL、Apache License、および ncftp ライセンスの適用対象となるオープンソースソフトウェアについて、それぞれのライセンス契約に基づきソースコードを開示しています。当該オープンソースソフトウェアの複製、改変、頒布を希望される方は、エプソンインフォメーションセンターにお問い合わせください。ソースコードの開示期間は、本製品の販売終了後 5 年間とさせていただきます。なお、当該オープンソースソフトウェアを複製、改変、頒布する場合はそれぞれのライセンス契約の条件に従ってください。

3) 当該オープンソースソフトウェアは現状有姿のまま提供されるものとし、如何なる種類の保証も提供されません。ここでいう保証とは、商品化、商業可能性および使用目的についての適切性ならびに第三者の権利（特許権、著作権、営業秘密を含むがこれに限定されない）を侵害していないことに関する保証をいいますが、これに限定されるものではありません。

4) 本製品に含まれるオープンソースソフトウェアは下記のとおりであり、各ライセンスの契約書全文はソフトウェアディスクの¥Manual¥Data¥JA¥oss.pdf に記載されています。

GNU GPL

GNU General Public License Version 2, June 1991 またはそれ以降のバージョン適用ソフトウェアパッケージリスト:

linux-2.6.35-arm1-epson12
busybox-1.17.4
ethtool-2.6.35
e2fsprogs-1.41.14
scrub-2.4
smartmontools-5.40
WPA Supplicant 0.7.3
Shred(Coreutils v8.23)

GNU LGPL

GNU Lesser General Public License Version 2, June 1991 またはそれ以降のバージョン適用ソフトウェアパッケージリスト:

uclibc-0.9.32
libusb-1.0.8
libiConv-1.14

Apache ライセンス

Apache ライセンス 2.0 適用ソフトウェア
Bonjour

Bonjour ライセンス

Bonjour ライセンス適用ソフトウェア
Bonjour

Net-SNMP ライセンス

Net-SNMP ライセンス適用ソフトウェア:
Net-SNMP

BSD ライセンス

BSD ライセンス適用ソフトウェアパッケージリスト:
busybox-1.17.4
WPA Supplicant 0.7.3

Sun RPC ライセンス

Sun RPC ライセンス適用ソフトウェアパッケージリスト:
busybox-1.17.4

ncftp ライセンス

ncftp ライセンス適用ソフトウェアパッケージ
ncftp-3.2.4

e2fsprogs ライセンス

e2fsprogs ライセンス適用ソフトウェアパッケージ
e2fsprogs-1.41.14

MIT ライセンス

MIT ライセンス適用ソフトウェアパッケージ
jQuery v1.8.2

以上

Info-ZIP copyright and license

This is version 2007-Mar-4 of the Info-ZIP license.

The definitive version of this document should be available at <ftp://ftp.info-zip.org/pub/infozip/license.html> indefinitely and a copy at <http://www.info-zip.org/pub/infozip/license.html>.

Copyright (c) 1990-2007 Info-ZIP. All rights reserved.

For the purposes of this copyright and license, "Info-ZIP" is defined as the following set of individuals:

Mark Adler, John Bush, Karl Davis, Harald Denker, Jean-Michel Dubois, Jean-loup Gailly, Hunter Goatley, Ed Gordon, Ian Gorman, Chris Herborth, Dirk Haase, Greg Hartwig, Robert Heath, Jonathan Hudson, Paul Kienitz, David Kirschbaum, Johnny Lee, Onno van der Linden, Igor Mandrichenko, Steve P. Miller, Sergio Monesi, Keith Owens, George Petrov, Greg Roelofs, Kai Uwe Rommel, Steve Salisbury, Dave Smith, Steven M. Schweda, Christian Spieler, Cosmin Truta, Antoine Verheijen, Paul von Behren, Rich Wales, Mike White.

This software is provided "as is," without warranty of any kind, express or implied. In no event shall Info-ZIP or its contributors be held liable for any direct, indirect, incidental, special or consequential damages arising out of the use of or inability to use this software.

Permission is granted to anyone to use this software for any purpose, including commercial applications, and to alter it and redistribute it freely, subject to the above disclaimer and the following restrictions:

1. Redistributions of source code (in whole or in part) must retain the above copyright notice, definition, disclaimer, and this list of conditions.
2. Redistributions in binary form (compiled executables and libraries) must reproduce the above copyright notice, definition, disclaimer, and this list of conditions in documentation and/or other materials provided with the distribution. The sole exception to this condition is redistribution of a standard UnZipSFX binary (including SFXWiz) as part of a self-extracting archive; that is permitted without inclusion of this license, as long as the normal SFX banner has not been removed from the binary or disabled.

3. Altered versions--including, but not limited to, ports to new operating systems, existing ports with new graphical interfaces, versions with modified or added functionality, and dynamic, shared, or static library versions not from Info-ZIP--must be plainly marked as such and must not be misrepresented as being the original source or, if binaries, compiled from the original source. Such altered versions also must not be misrepresented as being Info-ZIP releases--including, but not limited to, labeling of the altered versions with the names "Info-ZIP" (or any variation thereof, including, but not limited to, different capitalizations), "Pocket UnZip," "WiZ" or "MacZip" without the explicit permission of Info-ZIP. Such altered versions are further prohibited from misrepresentative use of the Zip-Bugs or Info-ZIP e-mail addresses or the Info-ZIP URL(s), such as to imply Info-ZIP will provide support for the altered versions.
4. Info-ZIP retains the right to use the names "Info-ZIP," "Zip," "UnZip," "UnZipSFX," "WiZ," "Pocket UnZip," "Pocket Zip," and "MacZip" for its own source and binary releases.

Bonjour

This printer product includes the open source software programs which apply the Apple Public Source License Version1.2 or its latest version ("Bonjour Programs").

We provide the source code of the Bonjour Programs pursuant to the Apple Public Source License Version1.2 or its latest version until five (5) years after the discontinuation of same model of this printer product. If you desire to receive the source code of the Bonjour Programs, please see the "Contacting Customer Support" in Appendix or Printing Guide of this User's Guide, and contact the customer support of your region.

You can redistribute Bonjour Programs and/or modify it under the terms of the Apple Public Source License Version1.2 or its latest version

These Bonjour Programs are WITHOUT ANY WARRANTY; without even the implied warranty of MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE.

The Apple Public Source License Version1.2 is as follows. You also can see the Apple Public Source License Version1.2 at

<http://www.opensource.apple.com/apsl/>.

APPLE PUBLIC SOURCE LICENSE

Version 2.0 - August 6, 2003

1. General; Definitions. This License applies to any program or other work which Apple Computer, Inc. ("Apple") makes publicly available and which contains a notice placed by Apple identifying such program or work as "Original Code" and stating that it is subject to the terms of this Apple Public Source License version 2.0 ("License"). As used in this License:

1.1 "Applicable Patent Rights" mean: (a) in the case where Apple is the grantor of rights, (i) claims of patents that are now or hereafter acquired, owned by or assigned to Apple and (ii) that cover subject matter contained in the Original Code, but only to the extent necessary to use, reproduce and/or distribute the Original Code without infringement; and (b) in the case where You are the grantor of rights, (i) claims of patents that are now or hereafter acquired, owned by or assigned to You and (ii) that cover subject matter in Your Modifications, taken alone or in combination with Original Code.

1.2 "Contributor" means any person or entity that creates or contributes to the creation of Modifications.

1.3 "Covered Code" means the Original Code, Modifications, the combination of Original Code and any Modifications, and/or any respective portions thereof.

1.4 "Externally Deploy" means: (a) to sublicense, distribute or otherwise make Covered Code available, directly or indirectly, to anyone other than You; and/or (b) to use Covered Code, alone or as part of a Larger Work, in any way to provide a service, including but not limited to delivery of content, through electronic communication with a client other than You.

1.5 "Larger Work" means a work which combines Covered Code or portions thereof with code not governed by the terms of this License.

1.6 "Modifications" mean any addition to, deletion from, and/or change to, the substance and/or structure of the Original Code, any previous Modifications, the combination of Original Code and any previous Modifications, and/or any respective portions thereof. When code is released as a series of files, a Modification is: (a) any addition to or deletion from the contents of a file containing Covered Code; and/or (b) any new file or other representation of computer program statements that contains any part of Covered Code.

1.7 "Original Code" means (a) the Source Code of a program or other work as originally made available by Apple under this License, including the Source Code of any updates or upgrades to such programs or works made available by Apple under this License, and that has been expressly identified by Apple as such in the header file(s) of such work; and (b) the object code compiled from such Source Code and originally made available by Apple under this License

1.8 "Source Code" means the human readable form of a program or other work that is suitable for making modifications to it, including all modules it contains, plus any associated interface definition files, scripts used to control compilation and installation of an executable (object code).

1.9 "You" or "Your" means an individual or a legal entity exercising rights under this License. For legal entities, "You" or "Your" includes any entity which controls, is controlled by, or is under common control with, You, where "control" means (a) the power, direct or indirect, to cause the direction or management of such entity, whether by contract or otherwise, or (b) ownership of fifty percent (50%) or more of the outstanding shares or beneficial ownership of such entity.

2. Permitted Uses; Conditions & Restrictions. Subject to the terms and conditions of this License, Apple hereby grants You, effective on the date You accept this License and download the Original Code, a world-wide, royalty-free, non-exclusive license, to the extent of Apple's Applicable Patent Rights and copyrights covering the Original Code, to do the following:

2.1 Unmodified Code. You may use, reproduce, display, perform, internally distribute within Your organization, and Externally Deploy verbatim, unmodified copies of the Original Code, for commercial or non-commercial purposes, provided that in each instance:

(a) You must retain and reproduce in all copies of Original Code the copyright and other proprietary notices and disclaimers of Apple as they appear in the Original Code, and keep intact all notices in the Original Code that refer to this License; and

(b) You must include a copy of this License with every copy of Source Code of Covered Code and documentation You distribute or Externally Deploy, and You may not offer or impose any terms on such Source Code that alter or restrict this License or the recipients' rights hereunder, except as permitted under Section 6.

2.2 Modified Code. You may modify Covered Code and use, reproduce, display, perform, internally distribute within Your organization, and Externally Deploy Your Modifications and Covered Code, for commercial or non-commercial purposes, provided that in each instance You also meet all of these conditions:

- (a) You must satisfy all the conditions of Section 2.1 with respect to the Source Code of the Covered Code;
- (b) You must duplicate, to the extent it does not already exist, the notice in Exhibit A in each file of the Source Code of all Your Modifications, and cause the modified files to carry prominent notices stating that You changed the files and the date of any change; and
- (c) If You Externally Deploy Your Modifications, You must make Source Code of all Your Externally Deployed Modifications either available to those to whom You have Externally Deployed Your Modifications, or publicly available. Source Code of Your Externally Deployed Modifications must be released under the terms set forth in this License, including the license grants set forth in Section 3 below, for as long as you Externally Deploy the Covered Code or twelve (12) months from the date of initial External Deployment, whichever is longer. You should preferably distribute the Source Code of Your Externally Deployed Modifications electronically (e.g. download from a web site).

2.3 Distribution of Executable Versions. In addition, if You Externally Deploy Covered Code (Original Code and/or Modifications) in object code, executable form only, You must include a prominent notice, in the code itself as well as in related documentation, stating that Source Code of the Covered Code is available under the terms of this License with information on how and where to obtain such Source Code.

2.4 Third Party Rights. You expressly acknowledge and agree that although Apple and each Contributor grants the licenses to their respective portions of the Covered Code set forth herein, no assurances are provided by Apple or any Contributor that the Covered Code does not infringe the patent or other intellectual property rights of any other entity. Apple and each Contributor disclaim any liability to You for claims brought by any other entity based on infringement of intellectual property rights or otherwise. As a condition to exercising the rights and licenses granted hereunder, You hereby assume sole responsibility to secure any other intellectual property rights needed, if any. For example, if a third party patent license is required to allow You to distribute the Covered Code, it is Your responsibility to acquire that license before distributing the Covered Code.

3. Your Grants. In consideration of, and as a condition to, the licenses granted to You under this License, You hereby grant to any person or entity receiving or distributing Covered Code under this License a non-exclusive, royalty-free, perpetual, irrevocable license, under Your Applicable Patent Rights and other intellectual property rights (other than patent) owned or controlled by You, to use, reproduce, display, perform, modify, sublicense, distribute and Externally Deploy Your Modifications of the same scope and extent as Apple's licenses under Sections 2.1 and 2.2 above.

4. Larger Works. You may create a Larger Work by combining Covered Code with other code not governed by the terms of this License and distribute the Larger Work as a single product. In each such instance, You must make sure the requirements of this License are fulfilled for the Covered Code or any portion thereof.

5. Limitations on Patent License. Except as expressly stated in Section 2, no other patent rights, express or implied, are granted by Apple herein. Modifications and/or Larger Works may require additional patent licenses from Apple which Apple may grant in its sole discretion.

6. Additional Terms. You may choose to offer, and to charge a fee for, warranty, support, indemnity or liability obligations and/or other rights consistent with the scope of the license granted herein ("Additional Terms") to one or more recipients of Covered Code. However, You may do so only on Your own behalf and as Your sole responsibility, and not on behalf of Apple or any Contributor. You must obtain the recipient's agreement that any such Additional Terms are offered by You alone, and You hereby agree to indemnify, defend and hold Apple and every Contributor harmless for any liability incurred by or claims asserted against Apple or such Contributor by reason of any such Additional Terms.

7. Versions of the License. Apple may publish revised and/or new versions of this License from time to time. Each version will be given a distinguishing version number. Once Original Code has been published under a particular version of this License, You may continue to use it under the terms of that version. You may also choose to use such Original Code under the terms of any subsequent version of this License published by Apple. No one other than Apple has the right to modify the terms applicable to Covered Code created under this License.

8. NO WARRANTY OR SUPPORT. The Covered Code may contain in whole or in part pre-release, untested, or not fully tested works. The Covered Code may contain errors that could cause failures or loss of data, and may be incomplete or contain inaccuracies. You expressly acknowledge and agree that use of the Covered Code, or any portion thereof, is at Your sole and entire risk. THE COVERED CODE IS PROVIDED "AS IS" AND WITHOUT WARRANTY, UPGRADES OR SUPPORT OF ANY KIND AND APPLE AND APPLE'S LICENSOR(S) (COLLECTIVELY REFERRED TO AS "APPLE" FOR THE PURPOSES OF SECTIONS 8 AND 9) AND ALL CONTRIBUTORS EXPRESSLY DISCLAIM ALL WARRANTIES AND/OR CONDITIONS, EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES AND/OR CONDITIONS OF MERCHANTABILITY, OF SATISFACTORY QUALITY, OF FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE, OF ACCURACY, OF QUIET ENJOYMENT, AND NONINFRINGEMENT OF THIRD PARTY RIGHTS. APPLE AND EACH CONTRIBUTOR DOES NOT WARRANT AGAINST INTERFERENCE WITH YOUR ENJOYMENT OF THE COVERED CODE, THAT THE FUNCTIONS CONTAINED IN THE COVERED CODE WILL MEET YOUR REQUIREMENTS, THAT THE OPERATION OF THE COVERED CODE WILL BE UNINTERRUPTED OR ERROR-FREE, OR THAT DEFECTS IN THE COVERED CODE WILL BE CORRECTED. NO ORAL OR WRITTEN INFORMATION OR ADVICE GIVEN BY APPLE, AN APPLE AUTHORIZED REPRESENTATIVE OR ANY CONTRIBUTOR SHALL CREATE A WARRANTY. You acknowledge that the Covered Code is not intended for use in the operation of nuclear facilities, aircraft navigation, communication systems, or air traffic control machines in which case the failure of the Covered Code could lead to death, personal injury, or severe physical or environmental damage.

9. LIMITATION OF LIABILITY. TO THE EXTENT NOT PROHIBITED BY LAW, IN NO EVENT SHALL APPLE OR ANY CONTRIBUTOR BE LIABLE FOR ANY INCIDENTAL, SPECIAL, INDIRECT OR CONSEQUENTIAL DAMAGES ARISING OUT OF OR RELATING TO THIS LICENSE OR YOUR USE OR INABILITY TO USE THE COVERED CODE, OR ANY PORTION THEREOF, WHETHER UNDER A THEORY OF CONTRACT, WARRANTY, TORT (INCLUDING NEGLIGENCE), PRODUCTS LIABILITY OR OTHERWISE, EVEN IF APPLE OR SUCH CONTRIBUTOR HAS BEEN ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGES AND NOTWITHSTANDING THE FAILURE OF ESSENTIAL PURPOSE OF ANY REMEDY. SOME JURISDICTIONS DO NOT ALLOW THE LIMITATION OF LIABILITY OF INCIDENTAL OR CONSEQUENTIAL DAMAGES, SO THIS LIMITATION MAY NOT APPLY TO YOU. In no event shall Apple's total liability to You for all damages (other than as may be required by applicable law) under this License exceed the amount of fifty dollars (\$50.00).

10. Trademarks. This License does not grant any rights to use the trademarks or trade names "Apple", "Apple Computer", "Mac", "Mac OS", "QuickTime", "QuickTime Streaming Server" or any other trademarks, service marks, logos or trade names belonging to Apple (collectively "Apple Marks") or to any trademark, service mark, logo or trade name belonging to any Contributor. You agree not to use any Apple Marks in or as part of the name of products derived from the Original Code or to endorse or promote products derived from the Original Code other than as expressly permitted by and in strict compliance at all times with Apple's third party trademark usage guidelines which are posted at <http://www.apple.com/legal/guidelinesfor3rdparties.html>.

11. Ownership. Subject to the licenses granted under this License, each Contributor retains all rights, title and interest in and to any Modifications made by such Contributor. Apple retains all rights, title and interest in and to the Original Code and any Modifications made by or on behalf of Apple ("Apple Modifications"), and such Apple Modifications will not be automatically subject to this License. Apple may, at its sole discretion, choose to license such Apple Modifications under this License, or on different terms from those contained in this License or may choose not to license them at all.

12. Termination.

12.1 Termination. This License and the rights granted hereunder will terminate:

(a) automatically without notice from Apple if You fail to comply with any term(s) of this License and fail to cure such breach within 30 days of becoming aware of such breach;

(b) immediately in the event of the circumstances described in Section 13.5(b); or

(c) automatically without notice from Apple if You, at any time during the term of this License, commence an action for patent infringement against Apple; provided that Apple did not first commence an action for patent infringement against You in that instance.

12.2 Effect of Termination. Upon termination, You agree to immediately stop any further use, reproduction, modification, sublicensing and distribution of the Covered Code. All sublicenses to the Covered Code which have been properly granted prior to termination shall survive any termination of this License. Provisions which, by their nature, should remain in effect beyond the termination of this License shall survive, including but not limited to Sections 3, 5, 8, 9, 10, 11, 12.2 and 13. No party will be liable to any other for compensation, indemnity or damages of any sort solely as a result of terminating this License in accordance with its terms, and termination of this License will be without prejudice to any other right or remedy of any party.

13. Miscellaneous.

13.1 Government End Users. The Covered Code is a "commercial item" as defined in FAR 2.101. Government software and technical data rights in the Covered Code include only those rights customarily provided to the public as defined in this License. This customary commercial license in technical data and software is provided in accordance with FAR 12.211 (Technical Data) and 12.212 (Computer Software) and, for Department of Defense purchases, DFAR 252.227-7015 (Technical Data -- Commercial Items) and 227.7202-3 (Rights in Commercial Computer Software or Computer Software Documentation). Accordingly, all U.S. Government End Users acquire Covered Code with only those rights set forth herein.

13.2 Relationship of Parties. This License will not be construed as creating an agency, partnership, joint venture or any other form of legal association between or among You, Apple or any Contributor, and You will not represent to the contrary, whether expressly, by implication, appearance or otherwise.

13.3 Independent Development. Nothing in this License will impair Apple's right to acquire, license, develop, have others develop for it, market and/or distribute technology or products that perform the same or similar functions as, or otherwise compete with, Modifications, Larger Works, technology or products that You may develop, produce, market or distribute.

13.4 Waiver; Construction. Failure by Apple or any Contributor to enforce any provision of this License will not be deemed a waiver of future enforcement of that or any other provision. Any law or regulation which provides that the language of a contract shall be construed against the drafter will not apply to this License.

13.5 Severability. (a) If for any reason a court of competent jurisdiction finds any provision of this License, or portion thereof, to be unenforceable, that provision of the License will be enforced to the maximum extent permissible so as to effect the economic benefits and intent of the parties, and the remainder of this License will continue in full force and effect. (b) Notwithstanding the foregoing, if applicable law prohibits or restricts You from fully and/or specifically complying with Sections 2 and/or 3 or prevents the enforceability of either of those Sections, this License will immediately terminate and You must immediately discontinue any use of the Covered Code and destroy all copies of it that are in your possession or control.

13.6 Dispute Resolution. Any litigation or other dispute resolution between You and Apple relating to this License shall take place in the Northern District of California, and You and Apple hereby consent to the personal jurisdiction of, and venue in, the state and federal courts within that District with respect to this License. The application of the United Nations Convention on Contracts for the International Sale of Goods is expressly excluded.

13.7 Entire Agreement; Governing Law. This License constitutes the entire agreement between the parties with respect to the subject matter hereof. This License shall be governed by the laws of the United States and the State of California, except that body of California law concerning conflicts of law.

Where You are located in the province of Quebec, Canada, the following clause applies: The parties hereby confirm that they have requested that this License and all related documents be drafted in English.

Les parties ont exigé que le présent contrat et tous les documents connexes soient rédigés en anglais.

EXHIBIT A.

"Portions Copyright (c) 1999-2003 Apple Computer, Inc.
All Rights Reserved.

This file contains Original Code and/or Modifications of
Original Code as defined in and that are subject to the
Apple Public Source License Version 2.0 (the 'License').
You may not use this file except in compliance with the
License. Please obtain a copy of the License at [http://
www.opensource.apple.com/apsl/](http://www.opensource.apple.com/apsl/) and read it before
using this file.

The Original Code and all software distributed under the
License are distributed on an 'AS IS' basis, WITHOUT
WARRANTY OF ANY KIND, EITHER EXPRESS OR
IMPLIED, AND APPLE HEREBY DISCLAIMS ALL SUCH
WARRANTIES, INCLUDING WITHOUT LIMITATION, ANY
WARRANTIES OF MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A
PARTICULAR PURPOSE, QUIET ENJOYMENT OR
NON-INFRINGEMENT. Please see the License for the
specific language governing rights and limitations under
the License."